

令和6年度

佐賀大学 授業アンケート・授業改善に関する報告書

令和8年1月

佐賀大学教育委員会

教育質保証専門委員会

はじめに

「佐賀大学学生による授業評価実施要領」に基づいて行われる授業アンケートは、平成 18（西暦 2006）年から今年で 19 年目となりました。この期間中、平成 23 年度には教員個人の教育改善を支援するシステムの整備の一環として簡易版ティーチング・ポートフォリオ（TP）作成機能を含むポートフォリオ学習支援統合システムを導入し、平成 27 年度には本要領に基づく授業アンケートの名称を「授業評価アンケート」から「授業アンケート」へと変化させ、アンケートの目的も「授業の評価」から「教育の質の改善・向上」へと転換させるなど、授業アンケートを元にした授業・教育改善のためのシステムの整備を整えて参りました。また、本学で実施している授業アンケートはオンラインツールを利用した回答であるのにも関わらず、少人数科目も含む全科目の 85.8 %の科目に回答があり（回答科目率）、履修者総数に対する総回答数の割合で算出する学生の回答率も 44.1 %（履修者総数 114,475 名、総回答数は 50,435 件）と高い割合を維持しております。このように全学的な教育改善のための条件は整って参りました。今後は、各部局および教員が、これらの仕組みや結果を十分に利活用し、さらなる教育改善に結びつけることを希望いたします。

本学の教職員の方々には今まで以上にご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

佐賀大学教育委員会委員長

目次

はじめに	1
目次	2
I. 経過	3
II. 実施方法及び回答状況	4
III. 大学全体の傾向	6
IV. 部局毎の授業アンケートの経年変化	10
V. 部局別の授業アンケートの結果と分析	23
(1) 学部別の結果と分析	23
(2) 教育学部・学校教育学研究科の結果と分析	39
(3) 芸術地域デザイン学部の結果と分析	59
(4) 経済学部の結果と分析	66
(5) 理工学部・理工学研究科の結果と分析	81
(6) 農学部・農学研究科の結果と分析	109
(7) 地域デザイン研究科の結果と分析	124
(8) 先進健康科学研究科の結果と分析	132
(9) 全学教育機構の結果と分析	142
VI. おわりに	170
資料1 佐賀大学学生による授業評価実施要領	171
資料2 授業評価結果を用いた授業改善実施要領	173
資料3 学生による授業アンケート様式	174
資料4 項目の基礎集計表	176

I. 経過

佐賀大学では、平成 12 年度前学期の「学生による授業評価」の試行的実施を経て、同年度の大学教育委員会で承認された「授業評価実施要領」に基づき平成 13 年度より授業アンケートが本格導入された。さらに佐賀医科大学との統合後には、佐賀大学大学教育委員会（平成 15 年 11 月 26 日開催）において「学生に対する授業評価システムに対応する専門委員会」の設置が承認され、継続的に授業アンケートを実施する体制が整えられた。法人化後の平成 17 年度には「授業評価実施要領」を一部改訂し、従来の教員による選択的实施を改め、講義科目を対象に授業アンケートの 100%実施を目標に定めた。翌平成 18 年度後学期より全ての授業科目（大学院も含む）を対象に授業評価を実施することを定めた「佐賀大学学生による授業評価実施要領」（以下、授業評価実施要領とする）（平成 18 年 10 月 1 日施行）（資料 1）が新たに制定され、佐賀大学の全ての授業科目において、授業アンケートもしくは独自アンケートにより学生の意見を収集する機会が設けられた。

また、収集されたアンケート結果を教員自らが授業改善に利用できる仕組みも構築した。アンケート結果は自動的に集計され全学平均や学部平均との比較をレーダーチャートに示し教員へフィードバックすることで、自らの授業改善に活かせる工夫が施された。その後、「授業評価結果を用いた授業改善実施要領」（平成 18 年 12 月 22 日施行）（資料 2）が制定され、各教員は自らの授業の改善点について、この授業アンケート結果を元に授業点検・改善報告書を提出することが義務づけられた。平成 27 年度からは、授業アンケートを「評価」のためでなく、「教育の質の改善・向上」のために実施することを「佐賀大学学生による授業評価実施要領」に明示するとともに、アンケート項目も大幅に見直し、名称も「授業アンケート」に変更した。

さらに、アンケートの収集方法の改善やアンケートの多角化も試み、佐賀大学における教育活動を多面的に分析する準備を進めた。平成 22 年度後学期以降には、アンケート用紙への直接記入方式から、LiveCampus を利用したアンケートのオンライン回答方式を導入した。一方、この授業アンケートと並行して佐賀大学の教育目的、施設、教育システム全般にわたり広く学生の声を取り入れるための学生対象アンケートも試行した。さらに、教員対象アンケートや卒業生対象アンケートも実施した。これらのアンケート等の実施により佐賀大学の教育活動を多方面から分析し、教育活動を改善する準備を整備しつつある。

本報告では令和 6 年度に実施した授業アンケートの結果および結果を用いた授業改善実施要領に基づいた佐賀大学の授業改善への取り組みについて述べる。なお、医学部および e ラーニングで受講するネット授業については、大学全体の傾向には含むものの、授業形態の差異に配慮し、本書では扱っていない。

II. 実施方法および回答状況

実施方法

「佐賀大学学生による授業評価実施要領」に基づいて実施される本学の授業アンケートは、本学が採用する統合型オンラインコミュニケーションシステム（LiveCampus）の共通アンケートシステムを用いて実施することを原則としている。ただし、科目によっては共通アンケートシステムを用いない方法での授業アンケートの実施も認めている。そのため、本年度に実施した授業アンケートは以下の2つに大別される。

- 1) 授業アンケートシステム
- 2) 独自形式アンケート

このうち本報告書では、「1) 授業アンケートシステム」の結果について取り扱う。医学部は統合前の佐賀医科大学時代から先進的なFD活動を展開しており、授業アンケートも科目種毎に分けて通年で実施・分析が行われているため、本書の大学全体の傾向の中では取り扱うものの、医学部の個別の報告は本書では扱わない。

令和6年度に佐賀大学で開講された授業科目の中から独自形式アンケートを実施する科目以外の授業を履修している学生全員に対して、授業アンケートの実施についてLiveCampusを通して通知した。通知を受けた学生は、各自の自由意志に基づいてLiveCampus上に設定された共通アンケートシステムにアクセスし授業アンケートを授業毎に回答した。

また、授業アンケートの経年変化の分析にあたり2019-2024年度に実施された授業アンケートの中から現在でも採用されている質問項目に限定して比較を行った。

回答状況

令和6年度の共通アンケートシステムで授業アンケートを実施した全授業の履修者総数は114,475名であったのに対し、アンケートの総回答数は50,435件であり、回答率は44.1%であった（表1）。また、全授業科目（独自アンケートを実施している授業科目（表3）を除く）に対して授業アンケートの回答のあった科目の割合を「回答科目率」として算出し、その割合も85.8%であった（表2）。

表1 - 授業アンケートシステムによる授業アンケートの回答率 -

	令和3年度 (2021)			令和4年度 (2022)			令和5年度 (2023)			令和6年度 (2024)			
	回答数	総履修者数	回答率	回答数	総履修者数	回答率	回答数	総履修者数	回答率	回答数	総履修者数	回答率	
学部	教育学部	7030	10944	64.2%	6451	10439	61.8%	5548	10516	52.8%	5247	11511	45.6%
	芸術地域デザイン学部	2765	5490	50.4%	2765	5267	52.5%	2863	5823	49.2%	2463	6185	39.8%
	経済学部	7786	13867	56.1%	7619	13565	56.2%	6894	13275	51.9%	6178	14282	43.3%
	理工学部	18165	28685	63.3%	16030	27055	59.2%	14340	27018	53.1%	14429	34462	41.9%
	農学部	5150	8089	63.7%	4702	7931	59.3%	4119	7900	52.1%	3867	10333	37.4%
	学校教育学研究科	405	459	88.2%	276	428	64.5%	289	359	80.5%	286	545	52.5%
	地域デザイン研究科	146	286	51.0%	109	326	33.4%	156	347	45.0%	174	303	57.4%
	先進健康科学研究科	1078	2445	44.1%	562	1671	33.6%	435	864	50.3%	481	1127	42.7%
	理工学研究科	1337	3229	41.4%	1234	3453	35.7%	1549	3753	41.3%	1323	3879	34.1%
	農学研究科	657	1762	37.3%	386	1079	35.8%	396	1008	39.3%	808	2324	34.8%
	全学教育機構	18755	26876	69.8%	17353	25872	67.1%	15840	26790	59.1%	15179	29524	51.4%
	全体	63274	102132	62.0%	57487	97086	59.2%	52429	97653	53.7%	50435	114475	44.1%

表 2 - 部局別の授業アンケート回答科目率(独自形式アンケートは除く) -

	令和 6 年度前学期 (2024 前学期)			令和 6 年度後学期 (2024 後学期)			合計
	回答している 科目数	対象科目数	回答科目率	回答している 科目数	対象科目数	回答科目率	回答科目率
教育学部	190	205	92.7%	197	227	86.8%	89.6%
芸術地域デザイン学部	67	78	85.9%	87	95	91.6%	89.0%
経済学部	124	130	95.4%	140	145	96.6%	96.0%
理工学部	248	289	85.8%	294	333	88.3%	87.1%
農学部	97	125	77.6%	135	148	91.2%	85.0%
全学教育機構	275	289	95.2%	264	280	94.3%	94.7%
学士課程全体	1001	1116	89.7%	1117	1228	91.0%	90.4%
学校教育学研究科	46	63	73.0%	36	41	87.8%	78.8%
地域デザイン研究科	48	62	77.4%	48	63	76.2%	76.8%
先進健康科学研究科	80	120	66.7%	87	119	73.1%	69.9%
理工学研究科	135	167	80.8%	172	223	77.1%	78.7%
農学研究科	87	119	73.1%	94	117	80.3%	76.7%
自然科学系研究科共通科目	10	13	76.9%	20	23	87.0%	83.3%
大学院教養教育プログラム	6	6	100.0%	5	6	83.3%	91.7%
大学院課程全体	412	550	74.9%	462	592	78.0%	76.5%
全体	1413	1666	84.8%	1579	1820	86.8%	85.8%

※開講学期での集計

※受講者が一人でも回答していれば回答している科目数とする。

表 3 部局別の独自形式アンケート実施科目数

	令和 5 年度 (2023)	令和 6 年度 (2024)
経済学部	4	4
理工学部	4	0
全体	8	4

Ⅲ. 大学全体の傾向

令和元年（西暦 2019 年）度、コロナウイルスの世界的な感染拡大の防疫目的として、次（2020）年度に開講する授業の全面的な遠隔授業の実施が宣言された。特別な事由のある場合を除き、2020 年度には多様な形での遠隔授業が実施された（図 1-6）。本項では、遠隔授業が数多く開講された 2020 年度を挟む 2019 年度から 2024 年度までの大学全体の授業アンケートの結果を以下のように分析した。

「授業の質」に該当すると考えられる質問項目と考えられる以下の質問項目への回答の内、「全くその通りだと思う」という最も肯定的な回答割合が、質問項目毎に割合の程度は異なるものの 2019 年度もしくは 2020 年度から上昇する傾向にある。

1. 成績評価の説明「教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価の説明等の説明は有益でしたか」に対する回答（図 1-4）
2. 相談への対応「担当教員はあなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか」に対する回答（図 1-5）
3. 学習目標の達成度「この授業の学習目標を達成できましたか」に対する回答（図 1-7）、教材の工夫「理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていきましたか」に対する回答（図 1-9）
4. グループワークの機会「この授業では学生が主体的に学べるように他者と一緒に「書く」「話す」「発表する」といった活動が行われていましたか」に対する回答（図 1-10）
5. 課題等の提出物に対して適切なフィードバックはありましたか」に対する回答（図 1-11）
6. 満足度「この授業は全体として満足できるものでしたか」に対する回答（図 1-12）

これらの回答傾向を総合的に判断すると、佐賀大学における授業は全体として健全に実施されている、さらに授業は確実に改善されているものと判断できる。

一方で、「学修の量」に該当すると考えられる質問項目である時間外学習「時間外学習の時間は 1 回の授業ごとにどの程度しましたか」に対する回答は、多くの授業科目が 2 単位科目である本学において、時間外学習は 2 時間程度が中心になるべきである。しかし、「全くしていない」、「1 時間未満」、「1 時間程度」を合算した割合は 70%程度と高い割合を維持されている（図 1-2）。この回答から、学生が標準とされる学修時間を下回る学修時間で単位を取得できていることが推測される。本学で行われる授業全体の学習内容をより高度化する時期に来ていると判断している。

今後注視すべき内容として 3 項目挙げる。

(1) 「担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか」に対する「質問・相談をしなかった」の回答が 2019 年度から漸増し低下傾向も見られない（図 1-5）。この質問項目に対する「質問・相談をしなかった」の回答の変化が現時点で問題と判断する状況ではないが、学生の授業に対する姿勢が変化したことが窺える結果と判断している。

(2) 「この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表す

る」といった活動が行われていましたか」に対する「全くそう思わない」の回答が依然として 2019 年度の値にまで回復していない（図 1-10）授業におけるアクティブラーニング導入 100%を目指す佐賀大学において、この質問への「全くそう思わない」の回答を低下させるための授業改善は継続すべき考えている。

(3)満足度「この授業は全体として満足できるものでしたか」に対する「全くそう思わない」の回答は理想としては 0%を目指して授業改善を継続するべきである（図 1-12）。

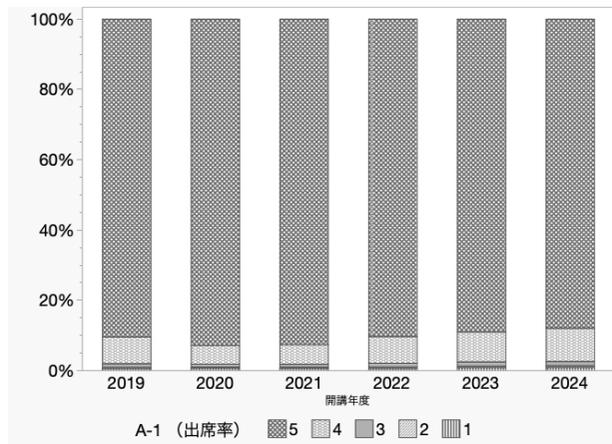


図 1-1 出席率「出席率はどのくらいですか」に対する回答
1:20%未満、2:20-40%未満、3:40-60%未満、4:60-80%未満、5:80%以上

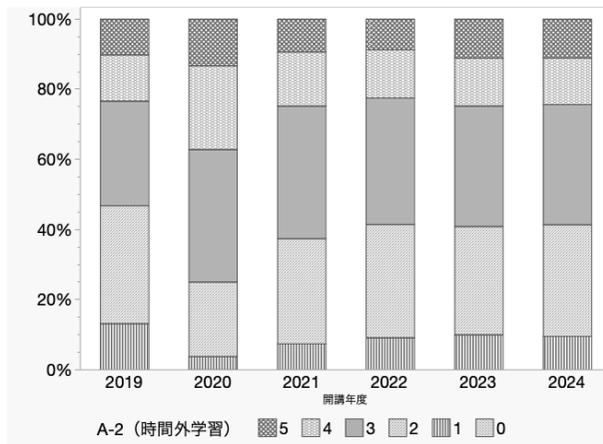


図 1-2 時間外学習「時間外学習の時間は1回の授業ごとによどの程度しましたか」に対する回答
1:全くしていない、2:1時間未満、3:1時間程度 4:2時間程度、5:3時間以上

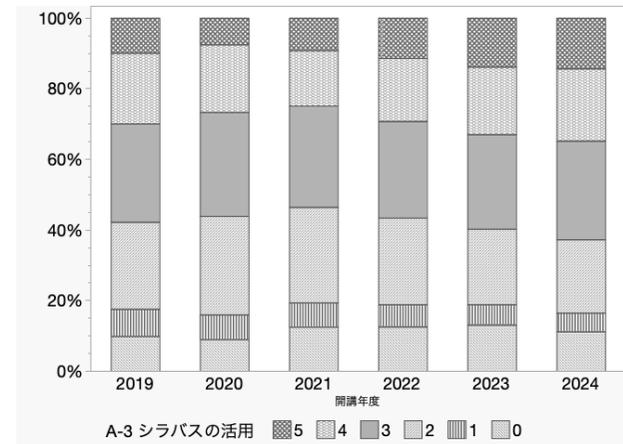


図 1-3 シラバスの活用「この授業の選択・予習・復習のためにシラバスを活用しましたか」に対する回答
0:シラバスを見ていない、1:全く活用しなかった 2:あまり活用しなかった、3:時々活用した、4:活用した、5:大いに活用した

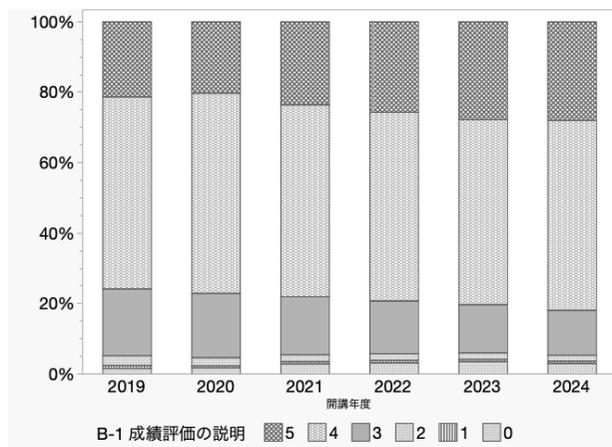


図 1-4 成績評価の説明「教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価の説明等の説明は有益でしたか」に対する回答
0:説明がなかった・該当しない、1:全くそう思わない、2:そう思わない、3:どちらとも言えない、4:そう思う、5:全くその通りだと思う

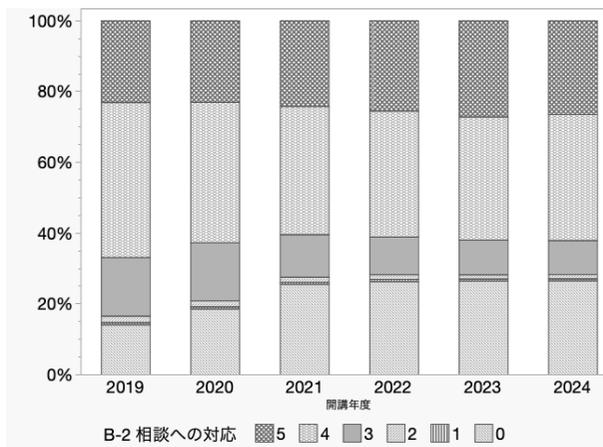


図 1-5 相談への対応「担当教員はあなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか」に対する回答
0:相談・質問をしなかった、1:全くそう思わない、2:そう思わない、3:どちらとも言えない、4:そう思う、5:全くその通りだと思う

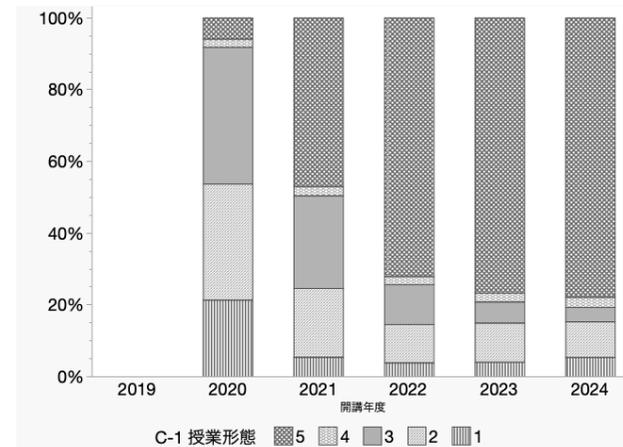


図 1-6 授業形態「この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか」に対する回答
1:資料配布型、2:授業録画面型、3:同時中継型、4:その他の遠隔授業方式、5:遠隔授業ではなかった

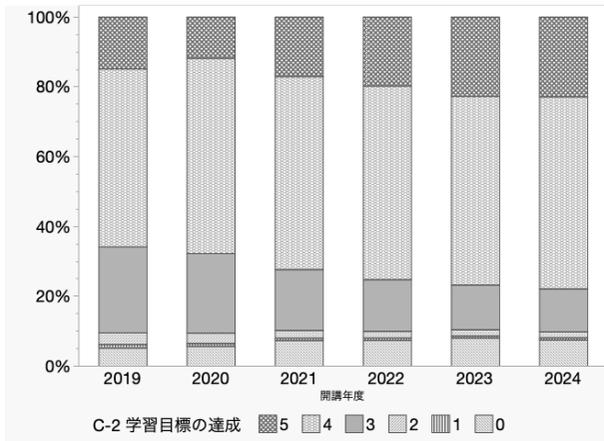


図 1-7 学習目標の達成 「この授業の学習目標を達成できましたか」に対する回答 0:学習目標を把握していない、1:全くそう思わない、2:そう思わない、3:どちらとも言えない、4:そう思う、5:全くその通りだと思う

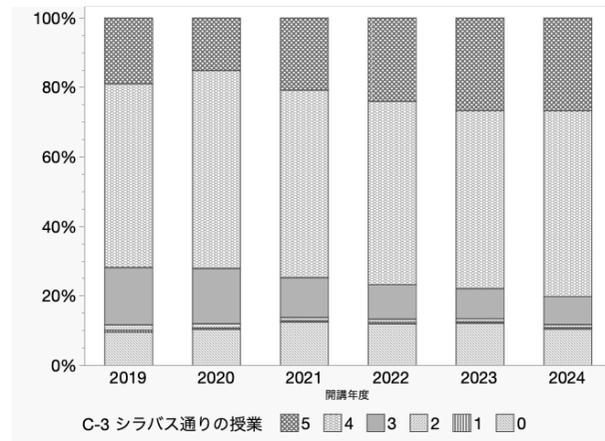


図 1-8 シラバス通りの授業 授業の内容はシラバスに基づいていましたか」に対する回答 0:シラバスの内容を把握していないため分からない、1:全くそう思わない、2:そう思わない、3:どちらとも言えない、4:そう思う、5:全くその通りだと思う

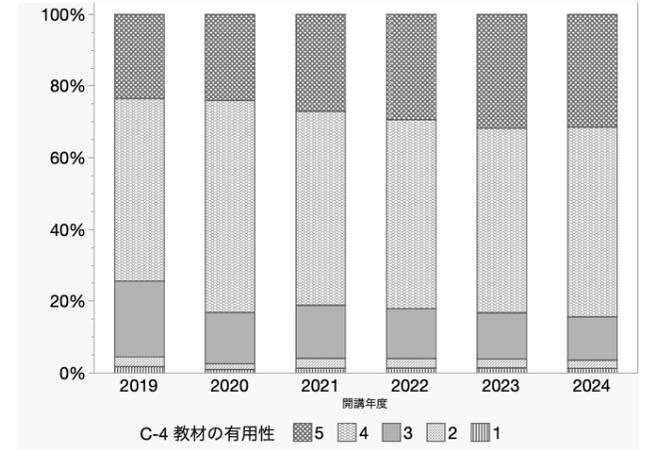


図 1-9 教材の工夫 「理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか」に対する回答 1:全くそう思わない、2:そう思わない、3:どちらとも言えない、4:そう思う、5:全くその通りだと思う

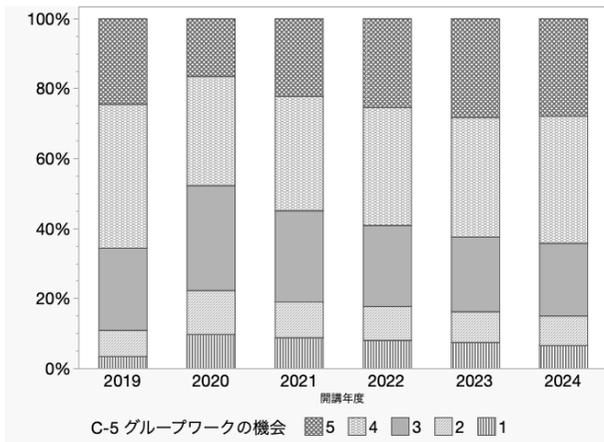


図 1-10 グループワークの機会 「この授業では学生が主体的に学べるように他者と一緒に「書く」「話す」「発表する」といった活動が行われていましたか」に対する回答 1:全くそう思わない、2:そう思わない、3:どちらとも言えない、4:そう思う、5:全くその通りだと思う

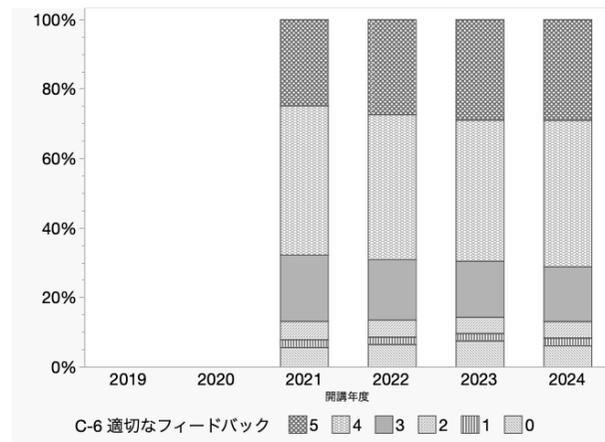


図 1-11 課題等の提出物に対して適切なフィードバックはありましたか」に対する回答 0:課題等はなかった、1:全くそう思わない、2:そう思わない、3:どちらとも言えない、4:そう思う、5:全くその通りだと思う

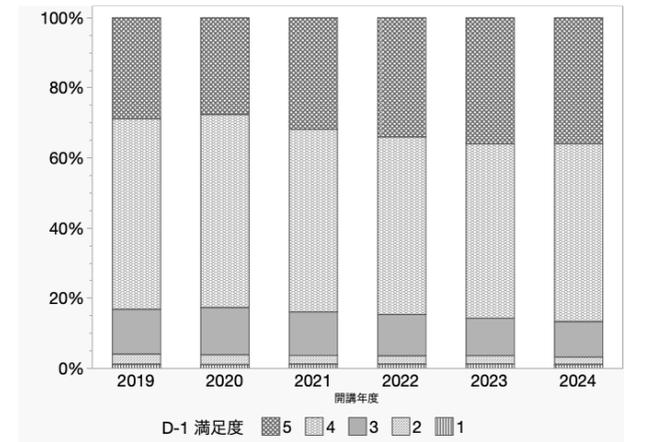


図 1-12 満足度 「この授業は全体として満足できるものでしたか」に対する回答 1:全くそう思わない、2:そう思わない、3:どちらとも言えない、4:そう思う、5:全くその通りだと思う

IV. 部局毎の授業アンケートの経年変化

各部局が作成する部局毎の授業アンケートの分析結果については「V. 部局別の授業アンケートの結果と分析」の項にて順次掲載する。本項では、今後の分析の参考となるよう部局毎の授業アンケートの結果について、2019-2024 年度までの経年変化についてまとめて掲載する。

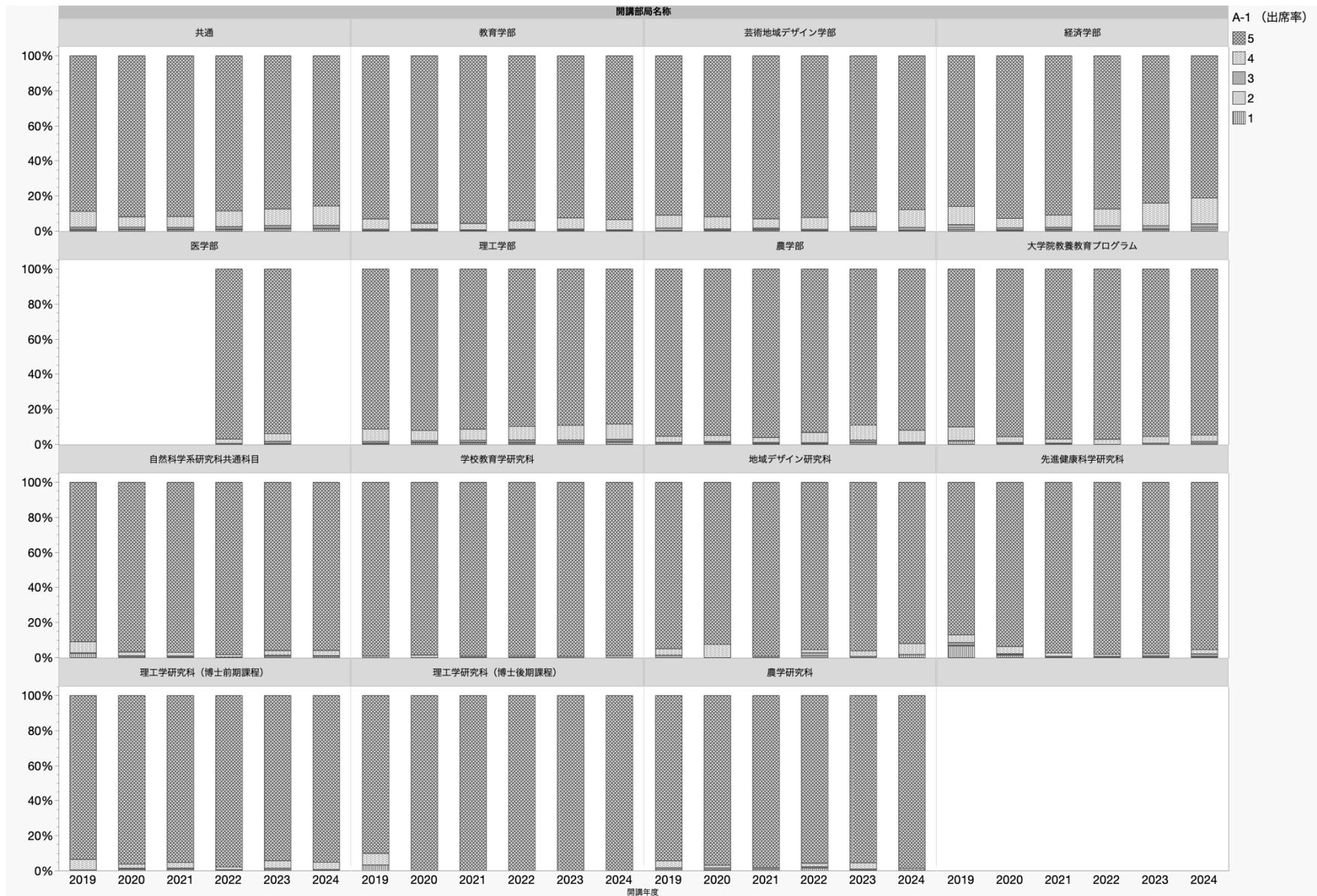


図 2-1 部局毎の「出席率はどのくらいですか」に対する回答の経年変化

1:20%未満、2:20-40%未満、3:40-60%未満、4:60-80%未満、5:80%以上

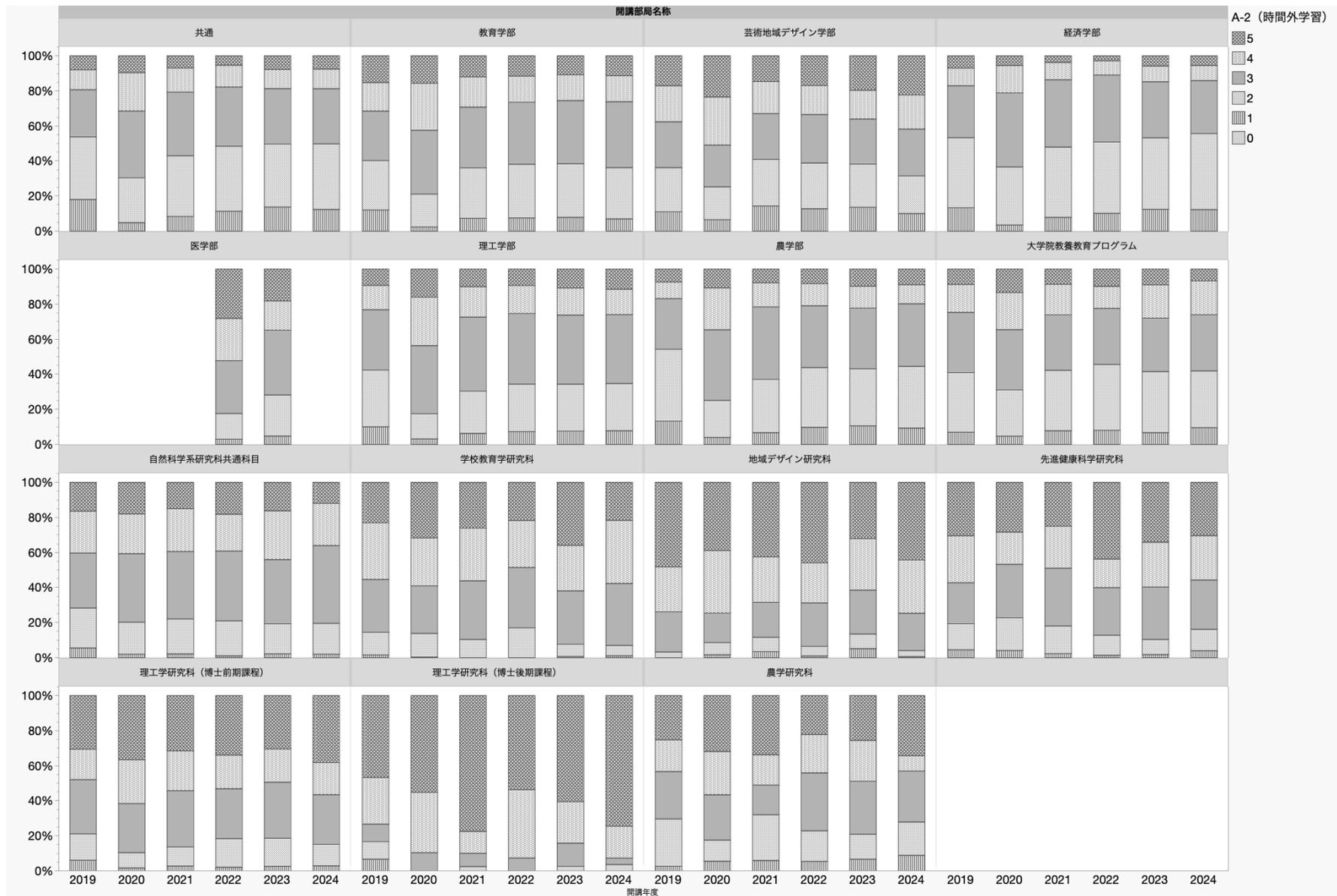


図 2-2 部局毎の「時間外学習の時間は1回の授業ごとにどの程度しましたか」に対する回答の経年変化

1: 全くしていない、2: 1時間未満、3: 1時間程度、4: 2時間程度、5: 3時間以上

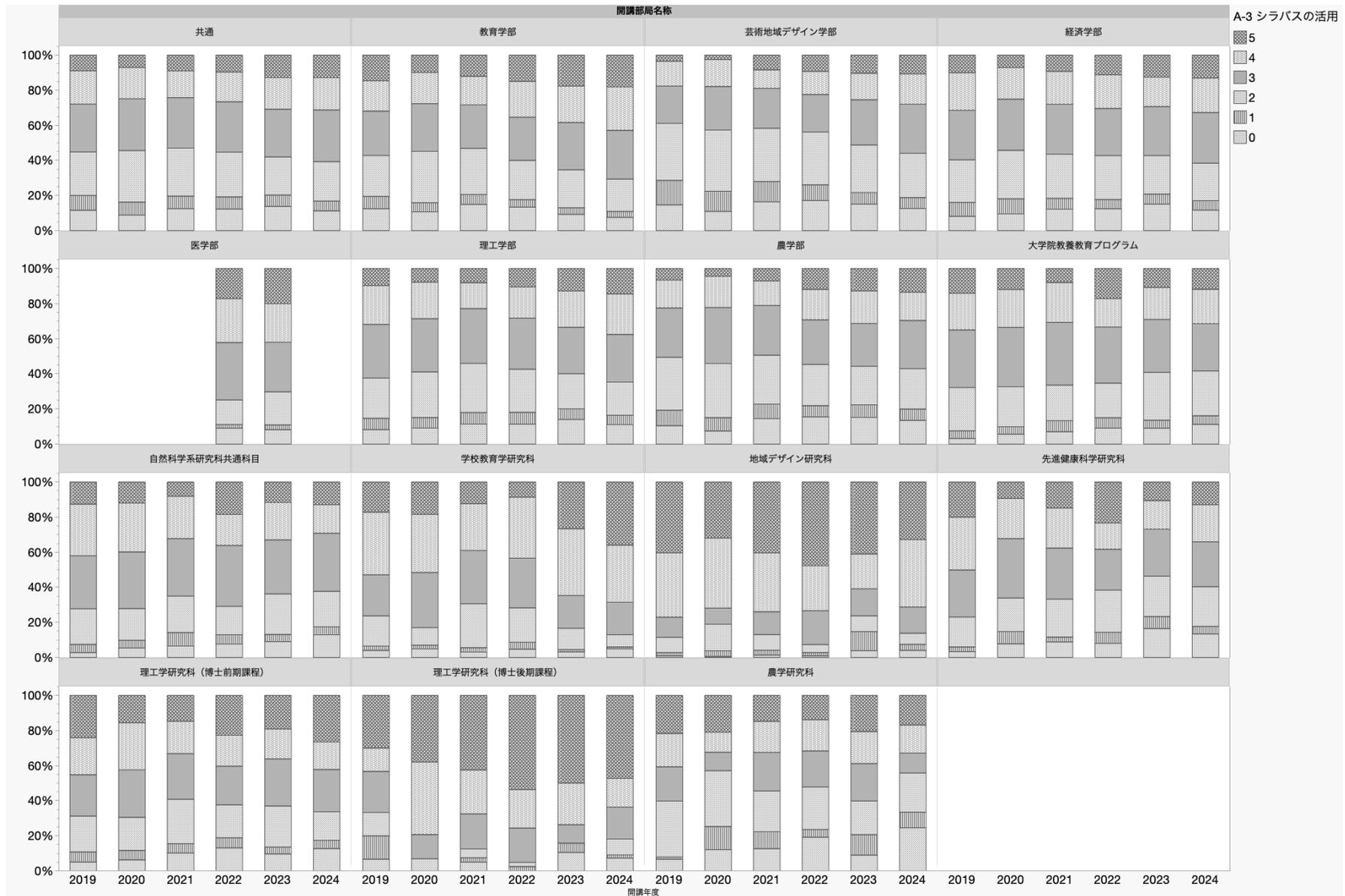


図 2-3 部局毎の「この授業の選択・予習・復習のためにシラバスを活用しましたか」に対する回答
 0:シラバスを見ていない、1:全く活用しなかった 2:あまり活用しなかった、3:時々活用した、4:活用した、5:大いに活用した

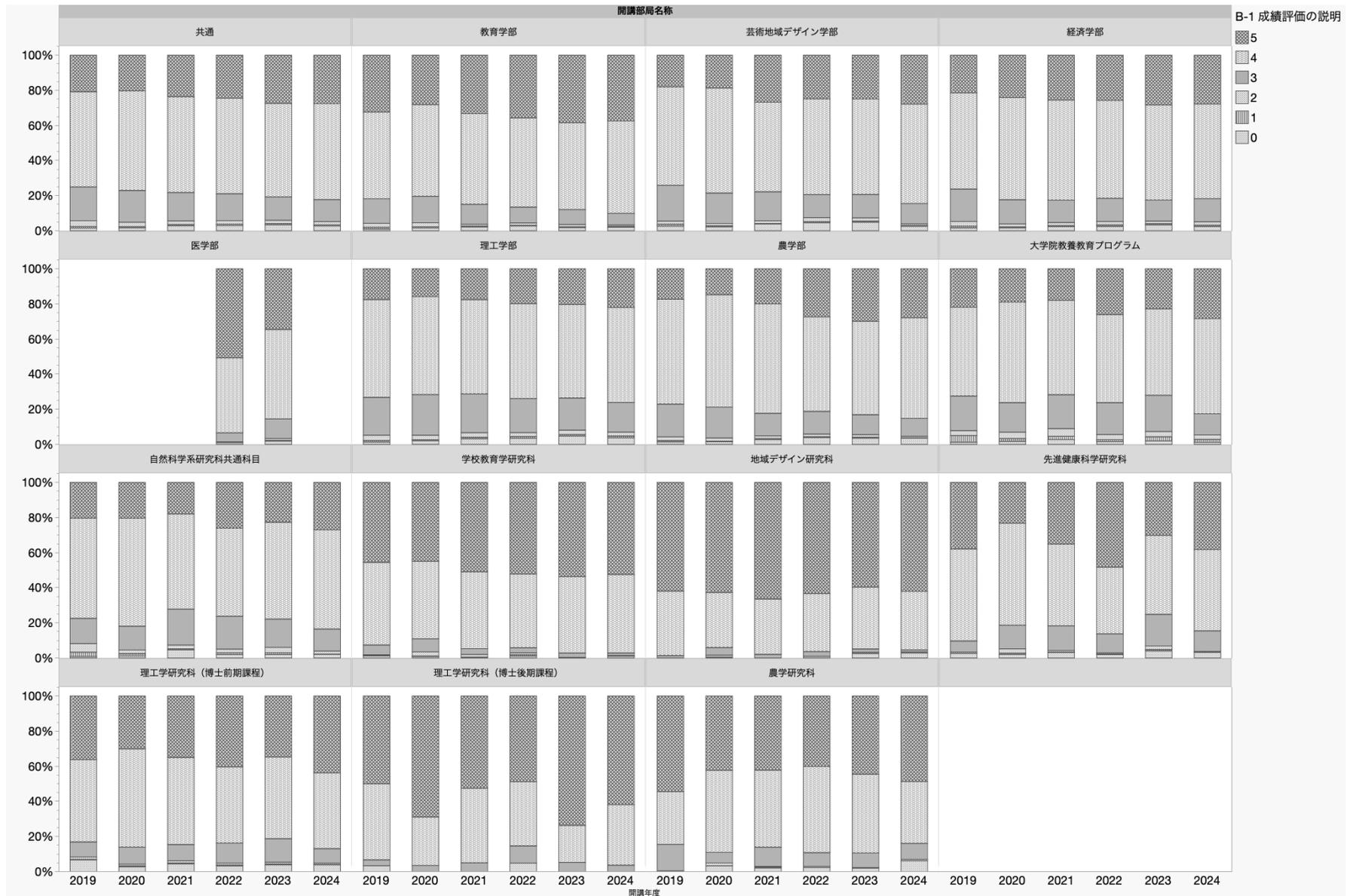


図 2-4 部局毎の「教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価の説明等の説明は有益でしたか」に対する回答の経年変化

0:説明がなかった・該当しない、1:全くそう思わない、2:そう思わない、3:どちらとも言えない、4:そう思う、5:全くその通りだと思う

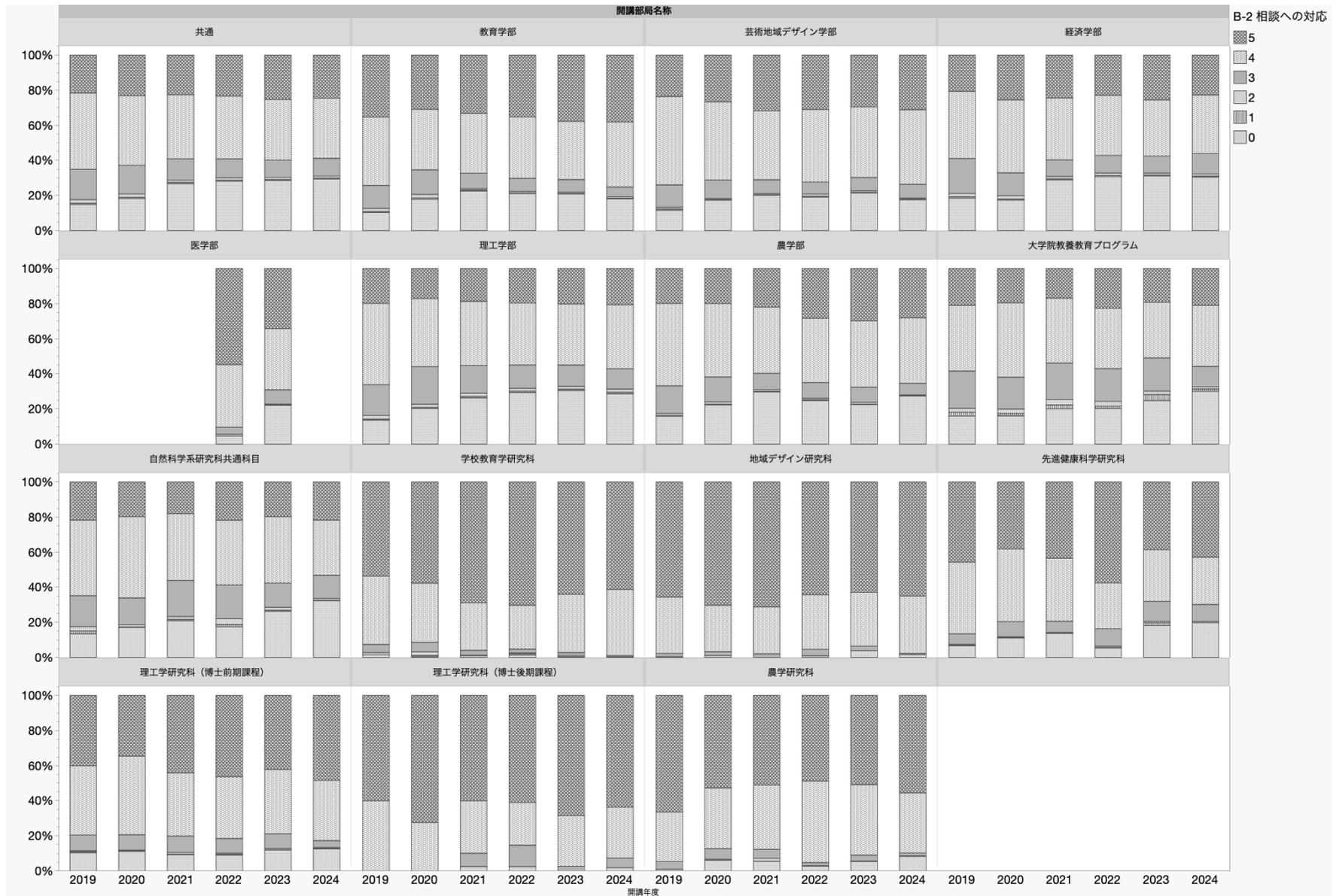


図 2-5 部局毎の「担当教員はあなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか」に対する回答の経年変化
 0:相談・質問をしなかった、1:全くそう思わない、2:そう思わない、3:どちらとも言えない、4:そう思う、5:全くその通りだと思う

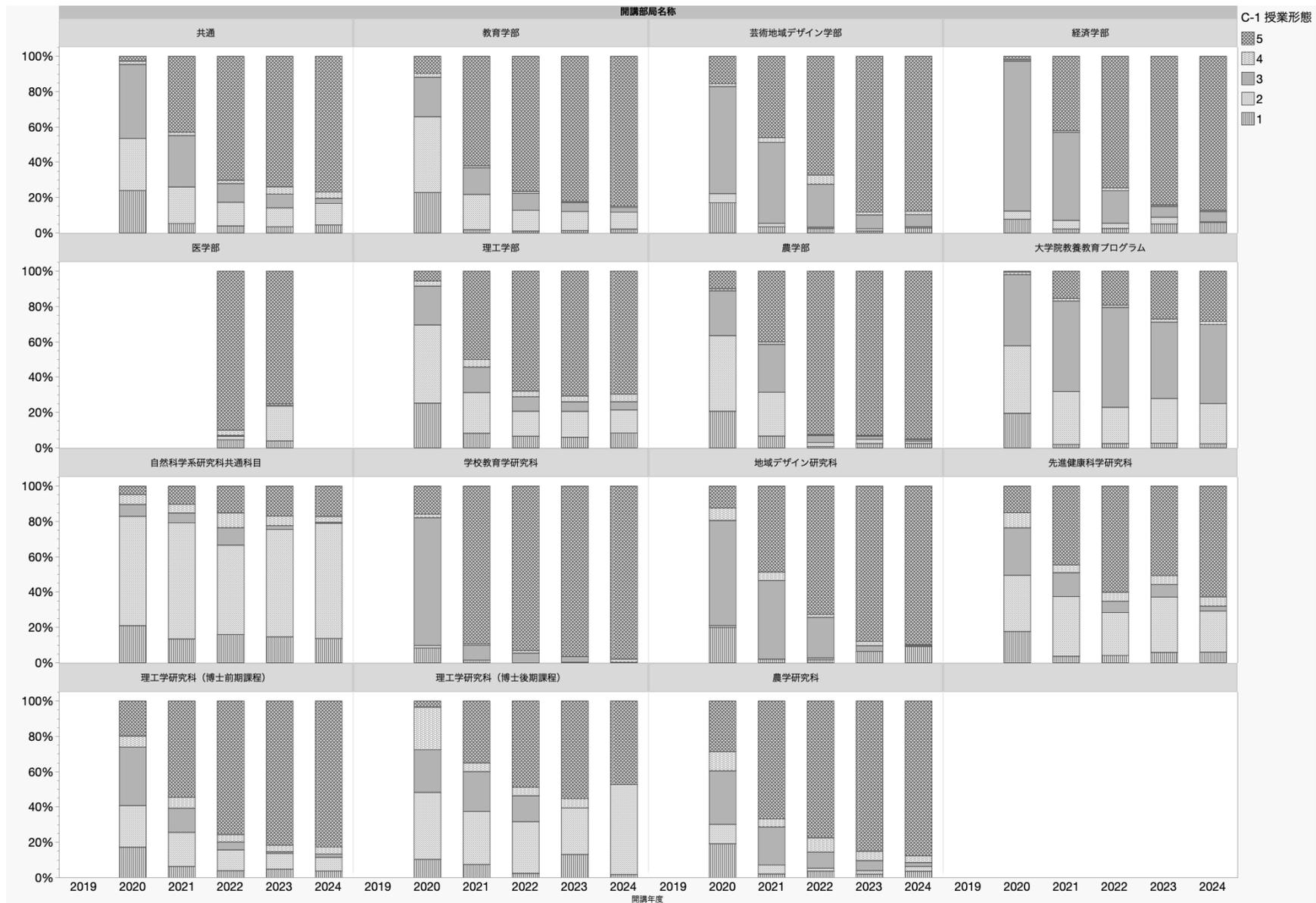


図 2-6 部局毎の「この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか」に対する回答の経年変化
 1:資料配布型、2:授業録画型、3:同時中継型、4:その他の遠隔授業方式、5:遠隔授業ではなかった

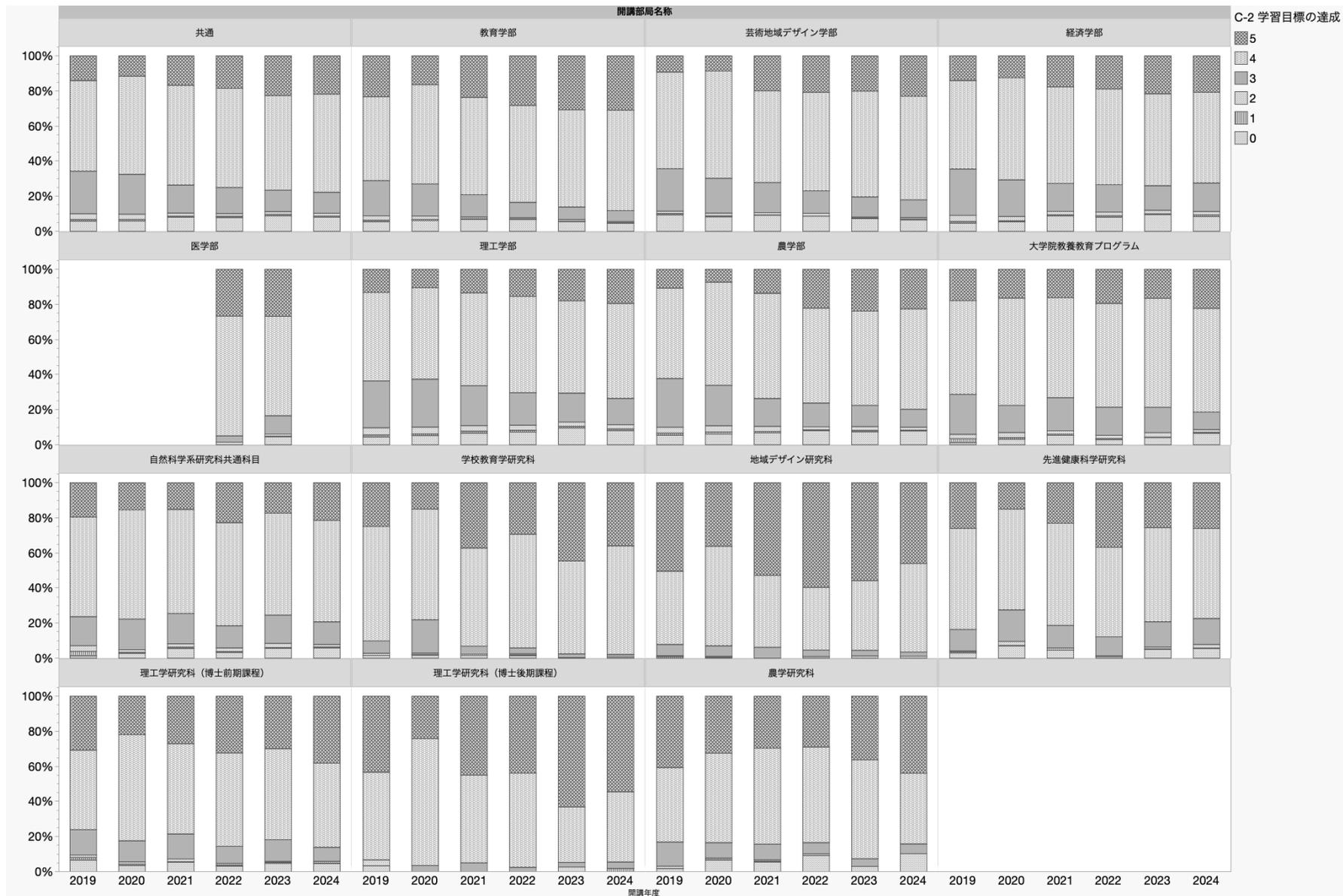


図 2-7 部局毎の「この授業の学習目標を達成できましたか」に対する回答の経年変化

0:学習目標を把握していない、1:全くそう思わない、2:そう思わない、3:どちらとも言えない、4:そう思う、5:全くその通りだと思う

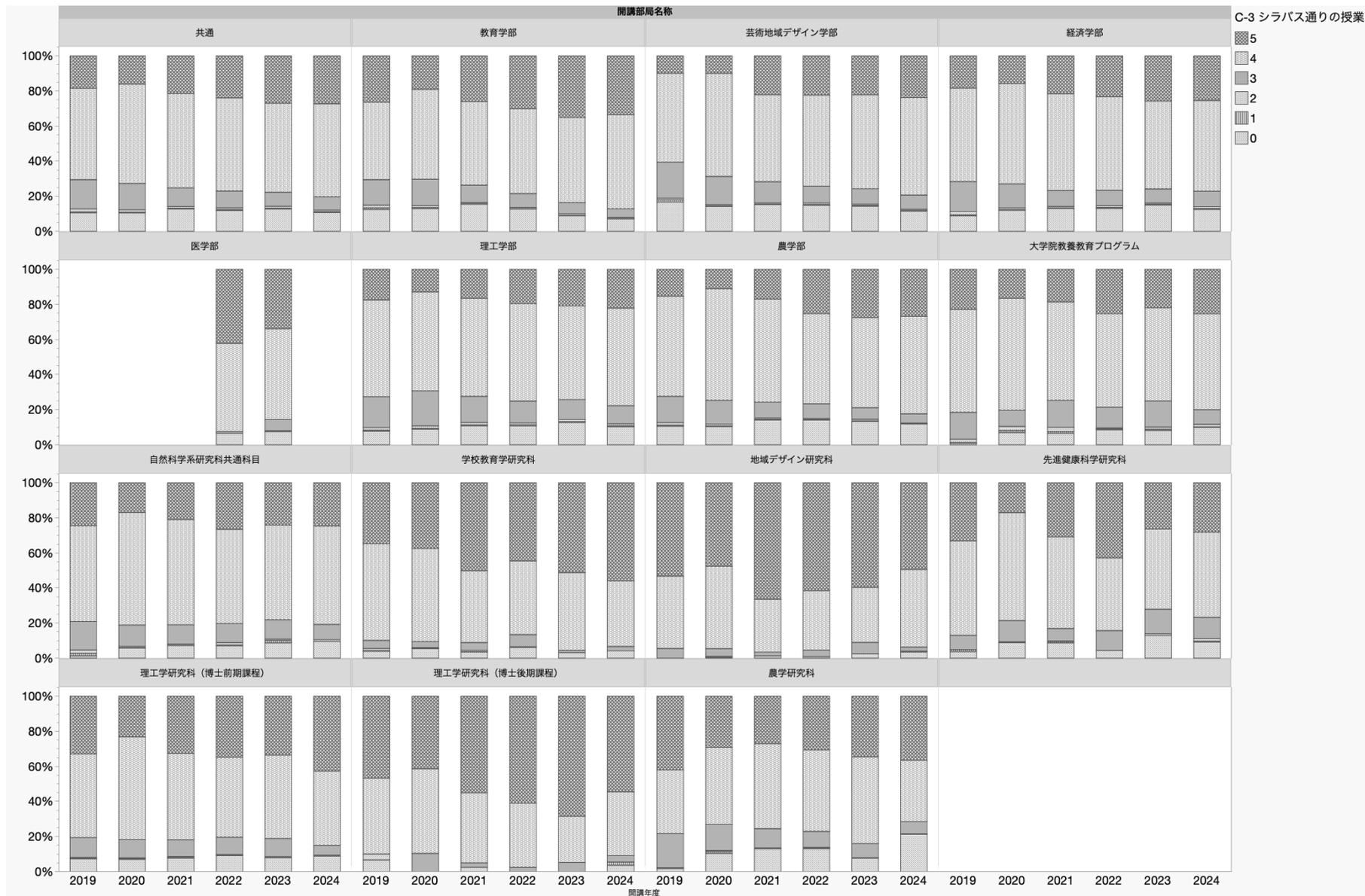


図 2-8 部局毎の「授業の内容はシラバスに基づいていましたか」に対する回答の経年変化

0: シラバスの内容を把握していないため分からない、1: 全くそう思わない、2: そう思わない、3: どちらとも言えない、4: そう思う、5: 全くその通りだと思う

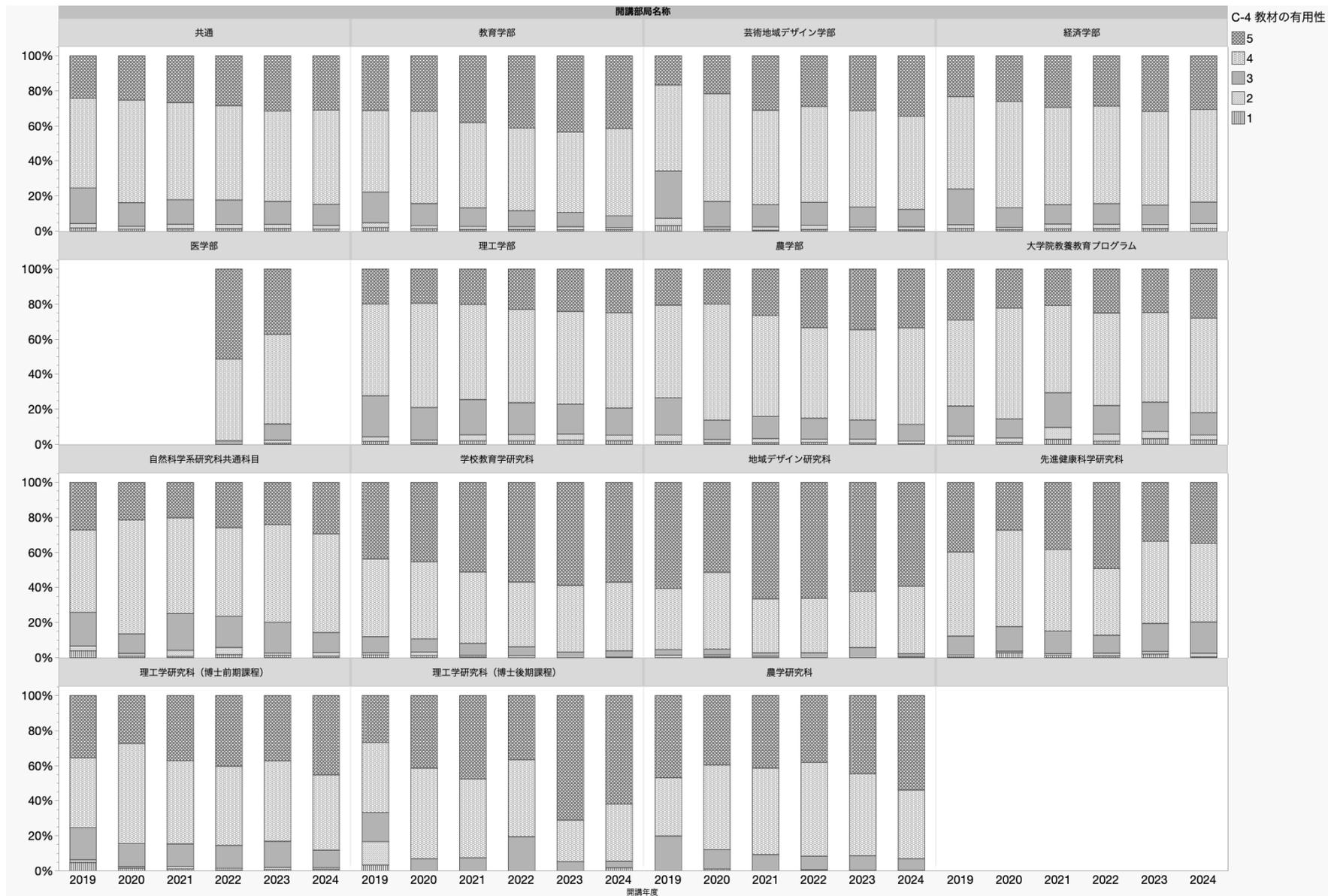


図 2-9 部局毎の「理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか」に対する回答の経年変化

1: 全くそう思わない、2: そう思わない、3: どちらとも言えない、4: そう思う、5: 全くその通りだと思う

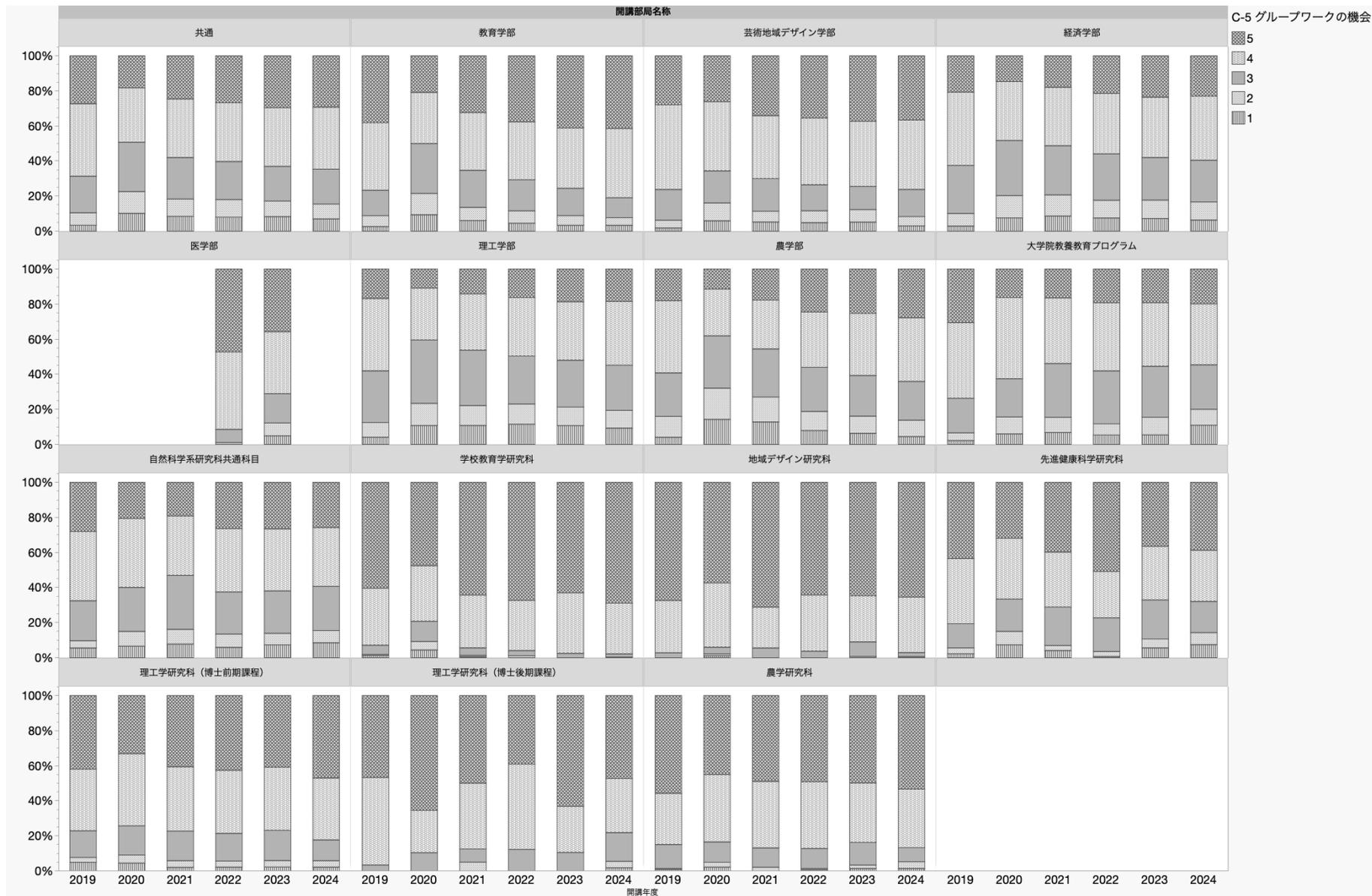


図 2-10 部局毎の「この授業では学生が主体的に学べるように他者と一緒に「書く」「話す」「発表する」といった活動が行われていましたか」に対する回答の経年変化
 1:全くそう思わない、2:そう思わない、3:どちらとも言えない、4:そう思う、5:全くその通りだと思う

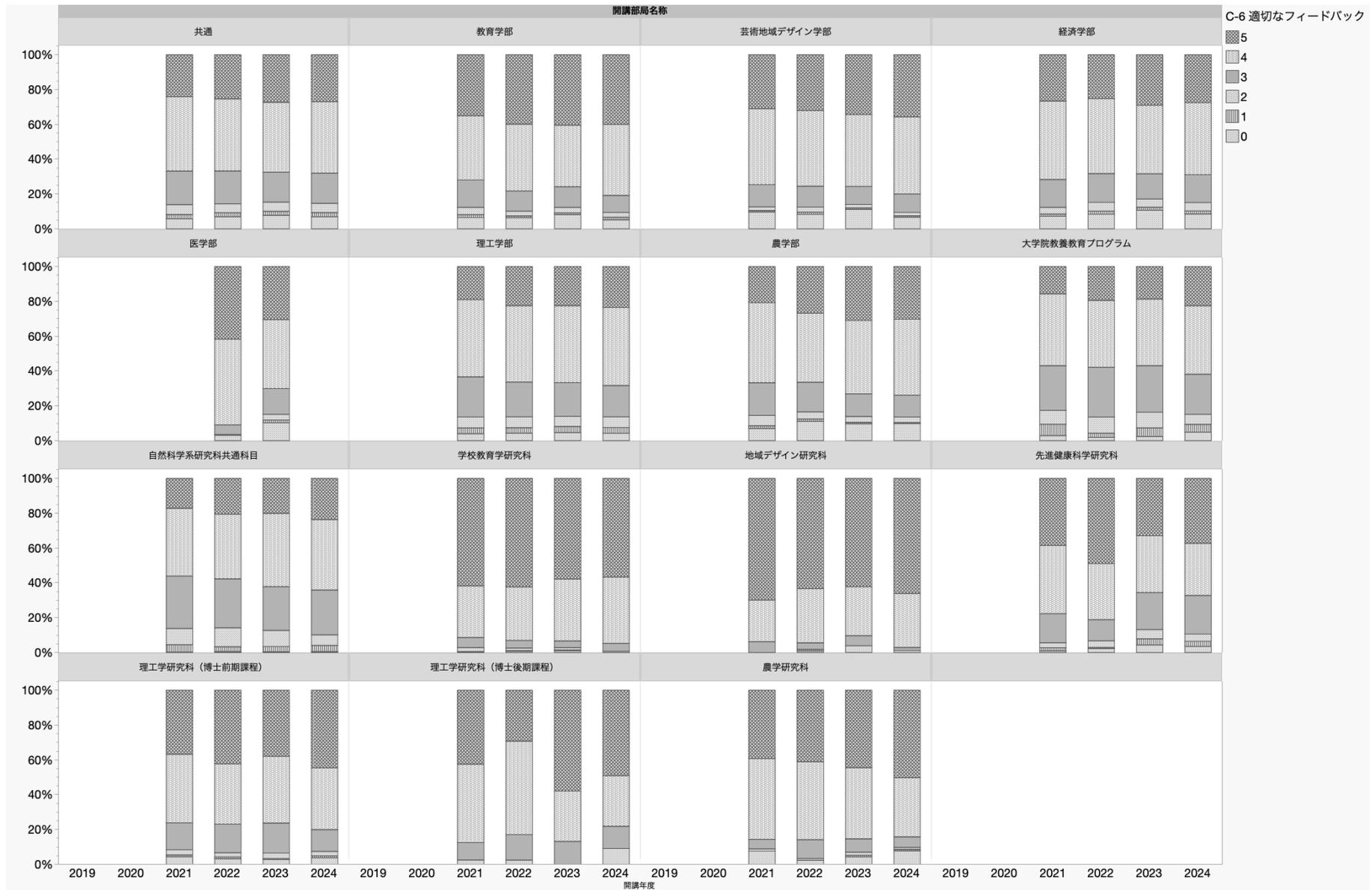


図 2-11 部局毎の「課題等の提出物に対して適切なフィードバックはありましたか」に対する回答の経年変化
 0:課題等はなかった、1:全くそう思わない、2:そう思わない、3:どちらとも言えない、4:そう思う、5:全くその通りだと思う

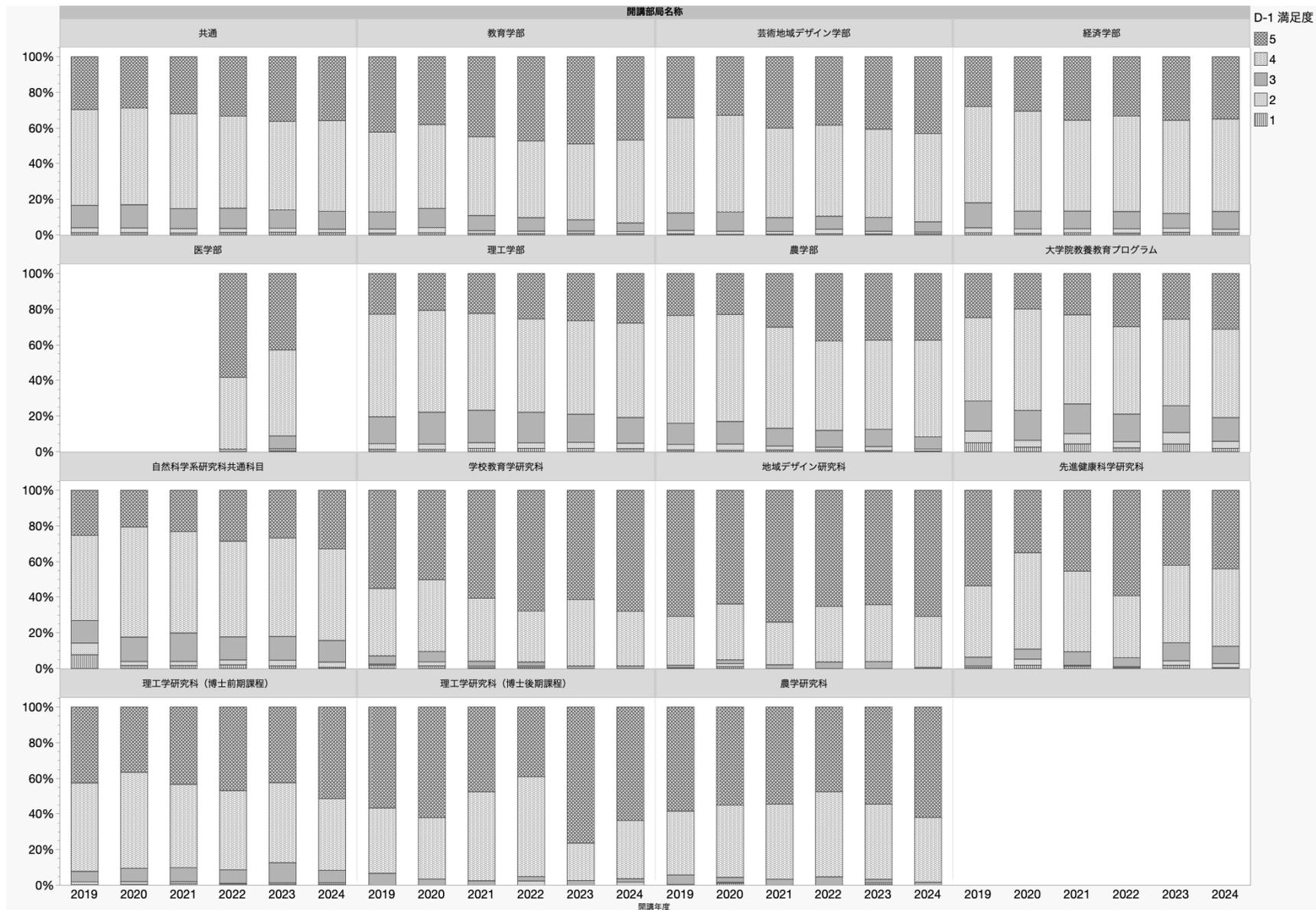


図 2-12 部局毎の「この授業は全体として満足できるものでしたか」に対する回答の経年変化
 1:全くそう思わない、2:そう思わない、3:どちらとも言えない、4:そう思う、5:全くその通りだと思う

V. 授業アンケートの結果と分析

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
教育学部		教育学部では多くの授業科目が教科によって分かれているため、履修者が数名であるような授業科目が大半を占めている。そのため、統計量として取り扱うことができない。したがって高い評価を得ている授業科目を統一的な基準の元で選定することは困難である。以上のことから選定基準を設けていない。
芸術地域デザイン学部		授業科目について評価するような取り組みは特に実施していない。
経済学部		本年は、授業満足度が4.5以上で、かつ、回答率50%以上で回答者数10名以上の科目は、1科目だけであった。その科目は、すでに昨年度、学生から高い評価を得るために工夫していることを聞き取り、学部FDで紹介した。
理工学部	理工学科共通教育・数理科学科	初年次共通教育においては、学生から高い評価を得ることよりも、基礎学力を涵養するための工夫に重点をおいているため、特に実施していない。
	理工学科数理サイエンスコース・知能情報システム学科	特に実施していない。
	理工学科知能情報システム工学コース	特に実施していない。
	理工学科情報ネットワーク工学コース	特に実施していない。
	理工学科生命化学コース・機能物質化学科	満足度を中心にアンケートしている。卒業予定者を対象とした学科独自のアンケートを行い、特に卒業後に役に立つと思う授業を調査している。部門会議でアンケート結果を共有し、次年度の活動の参考にしている。
	理工学科応用化学コース	理工学科生命化学コースに準じる。
	理工学科物理学コース	履修者が多く統計的に意味があると思われる必修科目の中から、満足度を中心に、アンケート結果から総合的に判断する。
	理工学科機械エネルギー工学コース・機械システム工学科	授業評価アンケートの対象57科目に対して、その回収率に幅があり、こうした状況を鑑み、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。
	理工学科メカニカルデザインコース	授業評価アンケートの対象57科目に対して、その回収率は、52%から20%の幅があり、平均で概ね37%と5割を切っている。こうした状況を鑑み、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。

III. 授業アンケートの結果と分析

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学部	理工学科電気エネルギー工学コース・電気電子工学科	アンケート回答数が20以上の専門科目を対象として、A-2(予習復習時間)、B-2(質問等に対する教員の対応)、C-2(目標の達成度)、C-5(学生自身が考えることを促す配慮)、C-6(適切なフィードバック)D-1(満足度)の項目の上位を選出基準としている。
	理工学科電子デバイス工学コース	アンケート回答数が20以上の専門科目を対象として、A-2(予習復習時間)、B-2(質問等に対する教員の対応)、C-2(目標の達成度)、C-5(学生自身が考えることを促す配慮)、C-6(適切なフィードバック)D-1(満足度)の項目の上位を選出基準としている。
	理工学科都市基盤工学コース・都市工学科	特に実施していない。
	理工学科建築環境デザインコース	特に実施していない。
農学部		選考基準の1つとして、教員の対応に関する質問事項(B-1,B-2)、授業内容および授業法方法に関する質問事項(C-4、C-5、C-6)、授業の満足度に関する質問事項(D-1)において高い評価を得ている科目が挙げられる。一方、各授業の性質(必須科目、選択科目、座学中心または実習・実験中心の違いなど)や受講生数の違いがあるため、授業評価アンケートの回答結果を用いて性質の異なる授業間での比較を行う際は、これらの点について考慮しつつ、総合的に判断する必要があると考えられる。
全学教育機構		全学教育機構では、この項目に対する科目の選考は行っていない。
学校教育学研究科		学校教育学研究科は、対象科目が少ないこと、共通必修科目であっても受講人数が20名と非常に少数であること、また、専門職大学院という特性もあり対象となっている科目がいずれも高い評価を得ておりその中から特に高い評価を得ている科目を選定することが極めて難しいことから、高い評価を得ている科目の選定は行わなかった。以上のことから選定基準も設けていない。
地域デザイン研究科		地域デザイン研究科では「学生から高い評価を得ている授業科目」を選定しておらず、その選考基準も作成していない。
先進健康科学研究科		先進健康科学研究科では、コースにより授業内容、授業方法が大幅に異なるため、統一的な比較は適切ではなく、「学生から高い評価を得ている授業科目」を授業評価アンケートの回答から選考することは困難と考える。
理工学研究科	理工学専攻数学コース・数理科学専攻	Webで収集する授業評価アンケートは、回収率が悪く参考にしにくいいため、現在、学生から高い評価を得ている授業科目の選考を中止している。
	理工学専攻物理学コース・物理科学専攻	履修者が多く統計的に意味があると思われる必修科目の中から、満足度を中心に、アンケート結果から総合的に判断する。
	理工学専攻データサイエンスコース	特に実施していない。
	理工学専攻知能情報工学コース	特に実施していない。

III. 授業アンケートの結果と分析

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学研究科	理工学専攻機能材料化学コース・循環物質科学専攻	特に実施していない。
	理工学専攻機械エネルギー工学コース・機械システム工学専攻	授業評価アンケートの対象30科目について、アンケートの回収率に幅があった。履修者が1桁の科目ほど、回収率が高い傾向にあるものの、こうした状況を踏まえ、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。
	理工学専攻機械システム工学コース	授業評価アンケートの対象30科目について、アンケートの回収率に幅があった。履修者が1桁の科目ほど、回収率が高い傾向にあるものの、こうした状況を踏まえ、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。
	理工学専攻電気電子工学コース・電気電子工学専攻	特に実施していない。
	理工学専攻都市基盤工学コース・都市工学専攻	特に実施していない。
	理工学専攻建築環境デザインコース	特に実施していない。
理工学研究科博士後期課程		博士後期課程については、講座単位では学生の人数が少なく、講義の履修者数も少ないため、講座毎の組織別授業評価は行っていない。
農学研究科		選考基準の1つとして、教員の対応に関する質問事項（B-1,B-2）、授業内容および授業法方法に関する質問事項（C-4、C-5、C-6）、授業の満足度に関する質問事項（D-1）において高い評価を得ている科目が挙げられる。一方、各授業の性質（必須科目、選択科目、座学中心または実習・実験中心の違いなど）や受講生数の違いがあるため、授業評価アンケートの回答結果を用いて性質の異なる授業間での比較を行う際は、これらの点について考慮しつつ、総合的に判断する必要があると考えられる。

III. 授業アンケートの結果と分析

(2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

学部・研究科	内容
教育学部	なし
芸術地域デザイン学部	なし
経済学部	佐賀大学規定「佐賀大学学生による授業評価実施要項」第7条2に基づき、下記科目については授業アンケートを実施していない。 「演習2年」、「演習3年」、「演習4年」、「社会課題演習」
理工学部	なし
農学部	なし
全学教育機構	なし
学校教育学研究科	なし
地域デザイン研究科	なし
先進健康科学研究科	なし
理工学研究科	なし
理工学研究科博士後期課程	なし
農学研究科	なし

III. 授業アンケートの結果と分析

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
教育学部		<p>【優れた点】</p> <p>①共同教員養成課程に向けたカリキュラムの検証 教育学部では、令和8年度より熊本大学教育学部と「共同教員養成課程」を開始する。この教育体制の改編を契機として、学部の3つの方針（ディプロマ／カリキュラム／アドミッション・ポリシー）を新たに策定しなおすとともに、授業科目の配置（学年進行）等をふくめたカリキュラムの検証・再編を進めている。そのなかでは、さらに具体的に、教員をめざす学生たちが学校現場を体験する機会となる「教育実践フィールド演習」の実施態勢の見なおし作業を、その教育効果等に目配りしつつ、累次にわたり授業担当教員間の熟議を重ねながら行なってきた。</p> <p>②学部FD講演会の活用 教授会（教員会議）に合わせて年に数回の「FD講演会（研修会）」を実施することによって、授業改善につながる情報等について、広く学部・大学院教員間における共有を図っている。本年度のFD講演会では、学部生を対象として実施した『複数免許取得に関するアンケート調査』の結果と分析についてもテーマとした。同アンケートでは、本学部が幼小連携教育／小中連携教育の2コースより構成されるところ、幼児教育－初等教育－中等教育のあいだの接続・連携について（も）特に学修してもらうことを企図したコース編成・カリキュラム編成であること、さらに、それに応じて各コースごとに、幼稚園・特別支援・小学校・中学校といった複数校種の教員免許取得を卒業要件としていることについて、入学前／入学後において、その意義・目的を含めて、どのくらい学生たちにおいて理解されているか、などについてアンケートの回答結果をもとに説明され、今後の改善策などをめぐって相互討議をおこなった。</p> <p>③授業評価アンケートにおける「満足度」の高さなど 授業評価アンケートによれば、前後学期を通じて、学生たちの授業出席率も高く（9割近くが出席率80%以上と回答）、授業に対する満足度も高い（授業は満足できるものだったか？という設問に対して、9割近くが「全くそう思う」「そう思う」と回答）。この背景には「教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益だったか」ならびに「理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていたか？」という設問に対して、いずれも「全くそう思う」「そう思う」との回答が8～9割に達していることから、個々の教員における教育方法の改善努力を通じて、各授業科目の教育理念・教育方針が、相応の程度において受講学生にも伝達されていることがうかがわれるところであり、こうした傾向は今後も持続・発展を期したい。また、本学部は教員養成を旨とする特性から、教育実習等を念頭に、みずからが教壇に立つことを想定した上で、他の学生たちとアイデアを交換しながら、授業案（指導案）を作成し、実際にそれを模擬授業において実演するなど、学生自身が主体的・実践的に活動する授業が少なくない。それが「学生が主体的に学べるよう他者と一緒に『書く』、『話す』、『発表する』といった活動が行なわれていたか」という設問に対して、肯定的な回答が、学部全体の平均でも高率（8割あまり）に上った一要因であろうと考えられる。</p>

III. 授業アンケートの結果と分析

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
教育学部		<p>【改善を要する点】</p> <p>①授業評価アンケートへの学生回答率の低さ これは昨年度（2023年度）の本学部報告書でも指摘されているが、授業評価アンケートへの学生回答率が低率にとどまる上に、漸減傾向にあることは問題である。上述（項目1）のように、本学部の授業科目には、受講者が少人数のものが多く、回答者が特定される心配なども回答率の低さの要因かと憶測するところである。講義に対する率直な印象を回答してもらうことこそが授業のいっそうの内容改善・水準向上につながるものであり、回答内容が、当該科目の成績評価や爾後の人間関係等に（悪）影響をもたらすようなことはいっさい無いこと——これは教員にとっては極めて自明のことだが、学生によってはこの点を懸念する者が居ないともかぎらない。教員は、自分の講義内において、この授業評価アンケートの意義をそのつど説明し、受講学生に対して積極的な回答をうながしていくことが必要と思われる。</p> <p>②授業時間外学習 これも昨年度と同様となるが、予習復習やレポート作成をふくめた「授業時間外学習」の時間が、昨年度よりは若干の改善を見せているものの、依然として「1時間未満」が3割近くとなっている。授業時間内における講義内容をしっかり定着・深耕させるためにも、発展的内容の調査をふくめた自学自習が有効と考えられる。講義内容を授業時間内のみで完結させず、自主学習へ導くような課題設定など、授業担当者の工夫が求められる。</p>
芸術地域デザイン学部		<p>授業改善について、教務委員会を中心に取り組んでいる。改善を有する点として、視覚伝達デザイン分野の科目が他の分野の同等の科目とコマ数と単位数が不釣り合いになっていたため、この分野に所属する学生の単位習得に公平さを欠いていた。その為、コマ数を増やし2コマ4単位に変更し、他の分野とのバランスと単位習得の公平を担保した。また、昨年度から予算削減方針を受け、非常勤講師担当の科目について必修科目を除く殆どの非常勤講師担当科目を非開講とした。同時に、非開講科目に優先順位をつけ、履修の機会を作るようにした。また、引き続き隔年開講の開講計画を運用している。非常勤講師担当科目の「材料学」は学内理事に引き受けてもらい開講した。</p> <p>今後、非開講とした非常勤講師担当科目を整理するのか、また優先順位をどのように決定するのか判断しなければならない。</p>
経済学部		<p>シラバスの内容を把握していない学生は、2023年度アンケート調査では10数%程度いたが、2024年度アンケート調査では、項目により0%～約13%で、前学期と後学期の合計16項目のうち、7項目が10%未満であった。よって、未だ改善は必要ではあるが、学部FDの効果は現れており、着実に改善していると言える。</p>

III. 授業アンケートの結果と分析

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学部	理工学科共通教育	<p>初年次共通教育においては、共通教育委員会の各科目部会において改善点の抽出を行い、共通教育委員会で共有している。必要であれば、教務委員会、質保証委員会、組織運営委員会と連携して改善案の策定および実施のプロセスを踏むことにしている。数理AIデータサイエンス教育に関連した科目やシラバス設計の見直しを行った。これまで初年度として前期のみ出席課題提出状況を行っていたが、後期にもチェックし組織運営委員会と情報共有してチューター指導に結びつけるようにした。</p> <p>なお、JABEE を実施しているコースもあるため、共通教育でもJABEE の基準に従った教育改善を進めている。</p>
	理工学科数理サイエンスコース	<p>学科として組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから授業改善にもれなく取り組んでいる。</p>

III. 授業アンケートの結果と分析

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学部	理工学科知能情報システム工学コース	<p>(取り組み状況)</p> <p>各教員が、以下に示すような様々な授業改善に取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> •毎回の授業後に Moodle 小テストを用いた「確認テスト」を実施した。これにより学生の理解度を把握するとともに、学生が確実に復習を行うように工夫した。小テストの答えは自動採点され、学生にフィードバックされるとともに、成績にも反映されている。 •対面授業、ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業の特長を組み合わせることで、学生が対面・遠隔の受講方式を自由に選択でき、かつ、教員の手間が抑えられる改良型ハイフレックス方式を導入した。学生からも高い評価を得た。 •Moodle 小テストを活用して、学生の質問やコメントを毎回の授業後に収集し、次回の授業までに教員が回答する仕組みを運用している。教官室を訪問するのと比較すると、学生が質問する際のハードルは低い。また、教員の側も、質問を収集することで学生の理解状況が分かる。 •学生の細かいケアを行うため、自作の教務判定システムを活用している。 •オンライン授業用や予習・復習用の教材、オンデマンド視聴できる授業ビデオを作成し、学生に公開した。プログラミング演習支援システムによるプログラミングの自学自習環境を整備した。 •学習アドバイザーやTAを活用し、成績不振の学生を優先した学習支援を行った。 <p>(優れた点)</p> <ul style="list-style-type: none"> •同期型のライブ・オンライン授業により、以下に挙げる効果が得られた。 <ul style="list-style-type: none"> ▶学生のPC画面を共有した指導は、他の学生も見ることができ、学びが得られた。 ▶ブレイクアウトセッションを活用することで小グループに分けて演習等ができた。 •ライブ・オンライン授業の実施により授業への学生の出席率が向上した。遅刻も減少した。また、チャットを活用することで、学生からの質問も増加した。 •非同期型のオンデマンド授業により、以下に挙げる効果が得られた。 <ul style="list-style-type: none"> ▶オンデマンドビデオの繰り返し視聴や、一時停止、倍速再生等により効率化できた。 ▶インターネットが低速な環境でも、各自のPCにダウンロード視聴できる。 ▶ティーチングアシスタントにプログラミングの授業の一部を分担させることにより、①ゲーム作成体験 (DXLibとC++)、②Webアプリ開発体験 (PythonとDjango)、③DockerとGithub体験、④Unreal Engine体験、という4つの開発体験会を並行して実施した。 <p>(改善を要する点)</p> <ul style="list-style-type: none"> •グループ学習・アクティブ・ラーニングを導入する。教員側から質問するなどし、より講義に参加する形を作る。 •学習到達目標の達成や、学生自身が考えることを促す配慮の項目の評価がやや低くなっている科目があった。学生が考えるよう配慮していくよう授業の改善を行っていきたい。
	理工学科情報ネットワーク工学コース	知能情報システム工学コースに準じる。

III. 授業アンケートの結果と分析

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学部	理工学科生命化学コース	学生による授業アンケートの結果を基に、各教員が授業点検・改善を実施し、ポートフォリオ学習支援統合システムで報告を行っている。また、実験科目や卒業研究等の実験や実習に対する授業評価において、独自形式アンケートを作成・実施している。学科内における教育点検システムとして設置している・教育プログラム委員会、分野別教員会議および教育FD委員会にて授業科目を複数の教員でチェックし、点検・改善を行っている。教育改善委員会で要改善とみなされた科目の授業担当教員は次年度の授業改善策作成することになっている。その改善策は教育改善委員会で妥当をチェックしている。
	理工学科応用化学コース	理工学科生命化学コースに準じる。
	理工学科物理学コース	学科として、個別の授業の改善は行っていないが、教員各自が共通アンケート等の情報から、授業改善に取り組んでいる。
	理工学科機械エネルギー工学コース	授業評価アンケート対象について、平均回収率が38%に留まることに留意する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」が9割を超えており、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が80%以上であった。一方、(B-2)質問・相談への適切な対応、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説は、6割前後であった。また、授業時間外学習は、「全くしていない」から「3時間以上」に広く分散していたが、最多は「1時間程度」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」より、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて入力している。また、担当する講義の成績分布や総括、改善点等を記したFDレポートを、学期ごとに作成・提出している。提出されたFDレポートは、FD委員が取りまとめるとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を含め、理工学科機械エネルギー工学コースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。
	理工学科メカニカルデザインコース	授業評価アンケート対象に対して、平均回収率が38%に留まることを考慮する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」が9割を超えており、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が80%以上であった。一方、(B-2)質問・相談への適切な対応、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説は、6割前後であった。また、授業時間外学習は、「全くしていない」から「3時間以上」に広く分散していたが、最多は「1時間程度」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」より、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて入力している。また、担当する講義の成績分布や総括、改善点等を記したFDレポートを、学期ごとに作成・提出している。提出されたFDレポートは、FD委員が取りまとめるとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を含め、理工学科メカニカルデザインコースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。
	理工学科電気エネルギー工学コース	JABEEコースと同様に、教育改善委員会・カリキュラム検討委員会・科目別グループ会議・学生実験委員会を開催し、教育改善に努めている。
理工学科電子デバイス工学コース	理工学科電気エネルギー工学コースと同一	

III. 授業アンケートの結果と分析

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学部	理工学科都市基盤工学コース	教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告する。教育システム委員会を開催し、学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。
	理工学科建築環境デザインコース	理工学科都市基盤工学コースと同一
農学部		アンケートのほぼ全ての項目で前年度と同程度もしくはそれ以上の高いの評価を得ており、とりわけ、授業の内容はシラバスに基づくものか、教員の授業内容の工夫、及び学生の授業全体の満足度を回答するC-3、C-4及びD-1においても前後期を通じて8割程度の学生が「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答しており、学生にとってシラバスに基づいた質の高い授業を提供できており、その点は優れていると言える。一方、授業の選択・予習・復習などのシラバスの活用は4～5割程度にとどまっており、また、シラバスを見ていない学生は1～2割程度見られ、改善を要する点と言える。
全学教育機構		<p>・優れた点</p> <p>「C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか」「D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか」の質問に対する「全くその通りだと思う」の回答数が増加傾向にある。また、「A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか」の質問に対して「全くしていない」の増加傾向が改善された。このことから全学教育機構が開講する授業科目における授業点検・改善が順調に行われている結果が反映されたものと判断している。</p> <p>・改善を要する点</p> <p>昨年度（令和5年度）の組織別授業評価報告書において次年度（令和6年度）の授業改善目標を「A-2「授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか」の回答の値を改善することを目標とする。」と設定した。「全くしなかった」と回答する学生は増加したものの、「1時間程度」もしくは「1時間未満」と答える学生が多くを占める状況に変わりはない。外国語科目については1単位科目が多くを占めるため、「1時間程度」もしくは「1時間未満」が多くを占める現状に問題はないが、その他の科目群においては改善をする必要がある。</p>

III. 授業アンケートの結果と分析

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
学校教育学研究科		<p>1) 優れた点</p> <p>①学期毎の意見交換会の実施 学校教育学研究科では授業評価アンケート以外に、前期・後期の終了時に、各コースで学生と教員の意見交換会を実施している。聴取結果についてはFDとして共有し、研究科で統一した対応方針をとることができるようにした。意見交換会では、講義・演習における改善点や、大学院生活（施設・環境面も含む）における課題の聞き取りを行なっている。</p> <p>②修了生調査の実施・修了生懇談会 学校教育学研究科では令和2年度より、修了生や勤務校の管理職に対して、学修の成果と課題に関する調査を行っている。令和6年度は現職教員修了生の管理職に対するインタビューを行い、調査結果を振り返るFDを実施した。 また、毎年8月にその年の3月の修了生を対象とした懇談会を行い、大学院で学んだことがどのように活かされているか、あるいは大学院のカリキュラムに関する意見等を聴取している。</p> <p>2) 改善を要する点 実習に関する事前指導等において、実習校（勤務校）の認識に差があることが伺われたため、実習説明会等で改めて丁寧に説明を行い、また、リフレクション等の中間指導の機会にも学校等へ実習の目的や進め方等を適宜説明する。</p>
地域デザイン研究科		<p>授業改善の取り組み状況に関する優れた点は、第1に修士論文最終試験である。新型コロナウイルス感染症防止対策の終了にともない、公開・対面での最終試験を行った。審査対象学生による論文趣旨説明に続き、主査・副査の口頭試問と、参加した多くの教員による幅広い観点からの質疑応答とを行い、学位授与の公正さを実現している。</p> <p>第2に、修士1年第2学期（4月入学生は後期、10月入学生は前期）に行っている研究進捗状況報告会である。入学から短期間であるので研究成果は期待されていないが、早期から研究プレゼンテーションを行うことによる、締め切りに合わせた研究の取りまとめとプレゼンテーションへの習熟が指導される。また、授業評価アンケートでわかるように少数であるが受け身の学習態度の学生が存在する。こういった学生の学習態度の改善に研究進捗状況報告会が役立っている。</p> <p>改善すべき点としては、講義の不満足への対応である。授業評価アンケートのB-1「教育方法や成績評価の説明」後期、B-2「質問や相談への対応」後期、C-3「授業はシラバスに基づいていたか」後期、C-4「教え方や教材の工夫」前期、にそれぞれ「全くそう思わない」との回答が1件ずつあった。これらの項目について学生の関心が高いことを改めて周知し、学生の期待に応える教育になるよう改善しなくてはならない。</p> <p>第2に研究設備への不満足への対応である。令和3年度の修了予定者アンケートで図書等資料の不満足の回答があった。他大学や研究機関等の各種資料を学生自ら発見し、取り寄せたり閲覧したりする研究手法の指導不足を引き続き改善することが必要である。</p>

III. 授業アンケートの結果と分析

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
先進健康科学研究科		学生の出席率ならびに満足度は高く、概ね良好に授業が実施されていると考えられる。一方、シラバスを把握・活用していない学生が一定数いるため、学生への周知を徹底するなどの改善を要すると思われる。また、僅かではあるが授業外学習を全くしていない学生もいるため、学習課題を提示して予習や復習を促すなどの改善を要すると思われる。さらに授業録画型の授業が多い専攻共通科目では、担当教員に質問・相談をしなかった学生が多数いるため、学生から担当教員へ質問・相談しやすいような体制づくりが望まれる。
理工学研究科	理工学専攻数学コース	コースとして組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから授業改善にもれなく取り組んでいる。
	理工学専攻物理学コース	専攻として、個別の授業の改善は行っていないが、教員各自が共通および独自アンケート等の情報から、授業改善に取り組んでいる。
	理工学専攻データサイエンスコース	学士課程（知能情報システム工学コース）での工夫は博士前期課程でも用いられている。
	理工学専攻知能情報工学コース	学士課程（知能情報システム工学コース）での工夫は博士前期課程でも用いられている。
	理工学専攻機能材料化学コース	学生による授業アンケートの結果を基に、各教員が授業点検・改善を実施し、ポートフォリオ学習支援統合システムで報告を行っている他、分野別教員会議や教育FD委員会において、専門の近い教員グループにより授業の改善を続けている。
	理工学専攻機械エネルギー工学コース	授業評価アンケート対象に対して、平均回収率が53%であることに留意する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」は、95%以上と高く、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(B-2)質問・相談への適切な対応、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が80%を超えていた。また、授業時間外学習は、「1時間未満」から「3時間以上」に広く分散していたが、最多は「3時間以上」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」から、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて報告するとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を行い、機械エネルギー工学コースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。
理工学専攻機械システム工学コース	授業評価アンケート対象に対して、平均回収率が50%であることに留意する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」は、95%以上と高く、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が80%を超えていた。また、(B-2)質問・相談への適切な対応と(C-2)学習到達目標の達成度評価は、凡そ85%と88%であった。一方、授業時間外学習は、1%程度の「全くしていない」を除き、「1時間未満」から「3時間以上」に幅広く分布していたが、最多は「1時間程度」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ライブキャンパスで提示される授業評価アンケートの結果も踏まえ、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」から、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて報告するとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を行い、機械システム工学コースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。	

III. 授業アンケートの結果と分析

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学研究科	理工学専攻電気電子工学コース	教員各自により、ライブキャンパスを利用した授業点検・改善報告による授業改善が行われている。
	理工学専攻都市基盤工学コース	教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告する。教育システム委員会を開催し、都市基盤工学コース及び建築環境デザインコースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。
	理工学専攻建築環境デザインコース	教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告する。教育システム委員会を開催し、建築環境デザインコース及び都市基盤工学コースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。
理工学研究科博士後期課程		優れた点として、授業アンケートに対する回答があった科目に関しては良好な評価を得ていることが挙げられる。一方、改善すべき点としては、回答率が低いことが挙げられる。
農学研究科		アンケートのほぼ全ての項目で前年度と同程度もしくはそれ以上の高い評価を得ており、とりわけ、授業の内容はシラバスに基づくものか、教員の授業内容の工夫、及び学生の授業全体の満足度を回答するC-3、C-4及びD-1においても前後期を通じて8割程度の学生が「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答しており、学生にとってシラバスに基づいた質の高い授業を提供できており、優れていると言える。一方、授業の選択・予習・復習などのシラバスの活用は4～5割程度にとどまっており、また、シラバスを見ていない学生は1から2割程度見られ、シラバスを見ることで、意義づける仕組みが必要と言える。

III. 授業アンケートの結果と分析

(4) 次年度の授業改善目標

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
教育学部		先述の授業評価アンケートにおける高い学生満足度を維持・向上させるためにも、教員の教育力の錬磨のために、学部内外におけるFD研修会等の開催や受講、TP（ティーチング・ポートフォリオ）セミナーへの参加勧奨などに、引きつづき取り組んでゆく。前記の「改善を要する点」については、確固たる問題意識をもって、それぞれ改良策を考案・実行していくよう教員に呼びかけをおこなう。
芸術地域デザイン学部		昨年から将来構想ワーキングにおいて、10年後を見越した学部の形を議論するとしていたが、現状のカリキュラムの調整に重点が置かれ、広い視野での検討が持ち越されている。現状のカリキュラムの微調整或いは、大幅改定の検討を行う。 非常勤講師担当科目の非開講について、学生の履修機会担保の面から、卒業までの4年間に1回は履修の機会を作れるように検討していく。
経済学部		シラバスの内容を把握していない学生を減らすため、授業第1週目のガイダンス時に、シラバスの内容をしっかりと解説する。第2週目に履修登録する学生もいるため、第2週目にも、復習も兼ねてシラバスの内容を説明することが望ましい。 上記を、学部FD等を通じて、全教員に周知する。
理工学部	理工学科共通教育	初年次共通教育においては、共通教育委員会の各科目部会において不断に改善点の抽出と点検を行っており、部会にて適切に授業改善の対応を行う。大学入門科目においてルーブリック評価を導入したので、その継続をおこなう。理工リテラシーS1についてポストコロナとし対面を含めたハイブリッド運営を行う。2年次以上の専門教育において、基礎学力としての初年次共通教育の教育効果について、各部門・コースのフィードバックを教務委員会および教育質保証委員会にて検証し、必要であれば、共通教育委員会において改善策を実施する。
	理工学科数理サイエンスコース	学科として組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから次年度の授業改善目標をもれなく設定している。
	理工学科知能情報システム工学コース	学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。コロナ禍に伴って導入されたオンライン授業（ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業、ハイブリッド授業）の高度化を図りたい。
	理工学科情報ネットワーク工学コース	知能情報システム工学コースに準じる。
	理工学科生命化学コース	教育プログラム委員会、分野別教員会議、教育FD委員会および教育改善委員会による授業点検結果と改善指針に基づき、コース全体で継続的に行う。
	理工学科応用化学コース	理工学科生命化学コースに準じる。
	理工学科物理学コース	定期的に教育点検委員会を開催し、物理科学科および物理科学専攻での科目の教育点検を行い、授業改善を検討する。
	理工学科機械エネルギー工学コース	各教員は、担当科目のFDレポート、ならびに、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」に授業改善目標を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である、教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会を通じて、コース内および関連のメカニカルデザインコースと連携を取りながら、教育改善課題に関して議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。

Ⅲ. 授業アンケートの結果と分析

(4) 次年度の授業改善目標

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学部	理工学科メカニカルデザインコース	各教員は、担当科目のFDレポート、ならびに、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」に授業改善目標を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である、教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会を通じて、コース内および関連の機械エネルギーコースと連携を取りながら、教育改善課題に関して議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。
	理工学科電気エネルギー工学コース	教育改善委員会、カリキュラム検討委員会、科目別グループ会議、学生実験委員会において、定期的に教育改善等について検討を行う。
	理工学科電子デバイス工学コース	教育改善委員会、カリキュラム検討委員会、科目別グループ会議、学生実験委員会において、定期的に教育改善等について検討を行う。
	理工学科都市基盤工学コース	教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。
	理工学科建築環境デザインコース	教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。
農学部		シラバスを見ていない学生が1～2割程度見られる。授業初回などでシラバスを提示するとともに、履修中も適宜活用する資料であることを学生に周知、説明し、シラバスの活用度を促進する取り組みを行う。
全学教育機構		全学教育機構の授業評価の結果、外国語科目以外の時間外学習の時間の少なさを改善する必要があることが明らかとなった。令和6年度の授業でも引き続き、外国語科目以外の科目群におけるA-2「授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか」の回答の値を改善することを目標とする。
学校教育学研究科		上記取組は教員養成評価機構の教職大学院の認証評価（令和6年度受審）でも高く評価されていることから、これまでの取り組みを継続し、意見交換会で聴取できた意見、修了生調査の結果、授業評価アンケートの結果について分析を行い、学校教育学研究科内へのフィードバックを随時行い、授業改善に努める。
地域デザイン研究科		上記の「授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点」に示された改善点の改善を目標とする。 第1の講義の不満足への対応として、教え方の工夫や質問・相談への対応についての学生の関心の高さを周知し、期待に応える講義を行って改善する。 第2の研究設備への不満足への対応としては、研究科教員全員に対して基本的な研究手法指導の再確認によって改善する。
先進健康科学研究科		上記に示した改善を要する点の改善を次年度の目標とする。まずは、シラバスの周知徹底を図る。また、授業外学習の必要性を学生が理解できるよう、オリエンテーションの充実を図る。さらに、授業録画型の授業科目においては、質問や感想を提出する機会を設けて、担当教員がフィードバックするなど、学生が担当教員へ気軽にアクセスできるような体制を整える。

III. 授業アンケートの結果と分析

(4) 次年度の授業改善目標

学部・研究科	学科（課程）・専攻	内容
理工学研究科	理工学専攻数学コース	コースとして組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから授業改善にもれなく取り組んでいる。
	理工学専攻物理学コース	定期的に教育点検委員会を開催し、物理科学科および物理科学専攻での科目の教育点検を行い、授業改善を検討する。
	理工学専攻データサイエンスコース	学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。また、コロナ禍に伴って導入されたオンライン授業（ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業、ハイブリッド授業）の高度化を図りたい。
	理工学専攻知能情報工学コース	学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。また、コロナ禍に伴って導入されたオンライン授業（ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業、ハイブリッド授業）の高度化を図りたい。
	理工学専攻機能材料化学コース	教育プログラム委員会、分野別教員会議、教育FD委員会および教育改善委員会による授業点検結果と改善指針に基づき、専攻全体で継続的に行う。
	理工学専攻機械エネルギー工学コース	各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムを通じて報告するとともに、次年度の「授業改善目標」を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会において、コース内および関連の機械システム工学コースと連携を取りつつ、教育改善課題について議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。
	理工学専攻機械システム工学コース	各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムを通じて報告するとともに、次年度の「授業改善目標」を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会において、コース内および関連の機械エネルギー工学コースと連携を取りつつ、教育改善課題について議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。
	理工学専攻電気電子工学コース	授業点検・改善報告に入力することにより、各教員が授業の改善に取り組む。
	理工学専攻都市基盤工学コース	教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、都市基盤工学コース及び建築環境デザインコースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。
理工学専攻建築環境デザインコース	教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、建築環境デザインコース及び都市基盤工学コースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。	
理工学研究科博士後期課程	授業アンケートに基づいて授業改善を進める。	
農学研究科	シラバスを見ていない学生が1～2割程度見られる。授業初回などでシラバスを提示するとともに、履修中も適宜活用する資料であることを学生に周知、説明し、シラバスの活用度を促進する取り組みを行う。	

**令和 6 年度
組織別授業点検・評価報告書**

教育学部

学校教育学研究科

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

教育学部では多くの授業科目が教科によって分かれているため、履修者が数名であるような授業科目が大半を占めている。そのため、統計量として取り扱うことができない。したがって高い評価を得ている授業科目を統一的な基準の元で選定することは困難である。以上のことから選定基準を設けていない。

(2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

なし

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

【優れた点】

①共同教員養成課程に向けたカリキュラムの検証

教育学部では、令和8年度より熊本大学教育学部と「共同教員養成課程」を開始する。この教育体制の改編を契機として、学部の3つの方針（ディプロマ／カリキュラム／アドミッション・ポリシー）を新たに策定しなおすとともに、授業科目の配置（学年進行）等をふくめたカリキュラムの検証・再編を進めている。そのなかでは、さらに具体的に、教員をめざす学生たちが学校現場を体験する機会となる「教育実践フィールド演習」の実施態勢の見なおし作業を、その教育効果等に目配りしつつ、累次にわたり授業担当教員間の熟議を重ねながら行なってきた。

②学部FD講演会の活用

教授会（教員会議）に合わせて年に数回の「FD講演会（研修会）」を実施することによって、授業改善につながる情報等について、広く学部・大学院教員間における共有を図っている。本年度のFD講演会では、学部生を対象として実施した『複数免許取得に関するアンケート調査』の結果と分析についてもテーマとした。同アンケートでは、本学部が幼小連携教育／小中連携教育の2コースより構成されること、幼児教育-初等教育-中等教育のあいだの接続・連携について（も）特に学修してもらうことを企図したコース編成・カリキュラム編成であること、さらに、それに応じて各コースごとに、幼稚園・特別支援・小学校・中学校といった複数校種の教員免許取得を卒業要件としていることについて、入学前／入学後において、その意義・目的を含めて、どのくらい学生たちにおいて理解されているか、などについてアンケートの回答結果をもとに説明され、今後の改善策などをめぐって相互討議をおこなった。

③授業評価アンケートにおける「満足度」の高さなど

授業評価アンケートによれば、前後学期を通じて、学生たちの授業出席率も高く（9割近くが出席率 80%以上と回答）、授業に対する満足度も高い（授業は満足できるものだったか？という設問に対して、9割近くが「全くそう思う」「そう思う」と回答）。この背景には「教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益だったか」ならびに「理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていたか？」という設問に対して、いずれも「全くそう思う」「そう思う」との回答が8～9割に達していることから、個々の教員における教育方法の改善努力を通じて、各授業科目の教育理念・教育方針が、相応の程度において受講学生にも伝達されていることがうかがわれるところであり、こうした傾向は今後も持続・発展を期したい。また、本学部は教員養成を旨とする特性から、教育実習等を念頭に、みずからが教壇に立つことを想定した上で、他の学生たちとアイデアを交換しながら、授業案（指導案）を作成し、実際にそれを模擬授業において実演するなど、学生自身が主体的・実践的に活動する授業が少なくない。それが「学生が主体的に学べるよう他者と一緒に『書く』、『話す』、『発表する』といった活動が行なわれていたか」という設問に対して、肯定的な回答が、学部全体の平均でも高率（8割あまり）に上った一要因であろうと考えられる。

【改善を要する点】

①授業評価アンケートへの学生回答率の低さ

これは昨年度（2023 年度）の本学部報告書でも指摘されているが、授業評価アンケートへの学生回答率が低率にとどまる上に、漸減傾向にあることは問題である。上述（項目1）のように、本学部の授業科目には、受講者が少人数のものが多く、回答者が特定される心配なども回答率の低さの要因かと憶測するところである。講義に対する率直な印象を回答してもらうことこそが授業のいっそうの内容改善・水準向上につながるものであり、回答内容が、当該科目の成績評価や爾後の人間関係等に（悪）影響をもたらすようなことはいっさい無いこと——これは教員にとっては極めて自明のことだが、学生によってはこの点を懸念する者が居ないともかぎらない。教員は、自分の講義内において、この授業評価アンケートの意義をそのつど説明し、受講学生に対して積極的な回答をうながしていくことが必要と思われる。

②授業時間外学習

これも昨年度と同様となるが、予習復習やレポート作成をふくめた「授業時間外学習」の時間が、昨年度よりは若干の改善を見せているものの、依然として「1時間未満」が3割近くとなっている。授業時間内における講義内容をしっかり定着・深耕させるためにも、発展的内容の調査をふくめた自学自習が有効と考えられる。講義内容を授業時間内のみで

完結させず、自主学習へ導くような課題設定など、授業担当者の工夫が求められる。

(4) 次年度の授業改善目標

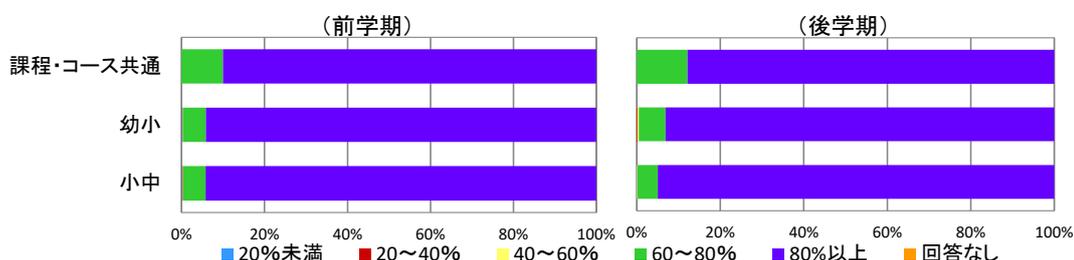
先述の授業評価アンケートにおける高い学生満足度を維持・向上させるためにも、教員の教育力の錬磨のために、学部内外におけるFD研修会等の開催や受講、TP（ティーチング・ポートフォリオ）セミナーへの参加勧奨などに、引きつづき取り組んでゆく。前記の「改善を要する点」については、確固たる問題意識をもって、それぞれ改良策を考案・実行していくよう教員に呼びかけをおこなう。

以下のデータは、令和6年度に在籍した教育学部全学年のすべての科目を対象に4学年の学生からのアンケートを集計したものである。データ区分として、“全体（課程・コース共通）”、“幼小連携教育コース”、“小中連携教育コース”の3つがある。はじめの“全体”の区分に含まれる科目は、小中連携教育学や小中連携教育内容研究といったものであり、これらは科目名は学部内で統一であるものの、実施時期が教科・教員により異なるために一般科目と分離するものであり、前期と後期で分けることに意味はないので分析の対象とはしない。したがって今回は“幼小連携教育コース”と“小中連携教育コース”のみ言及したい。

回答数は延べ数にして、前期においては幼小連携教育コースが1847人、小中連携教育コースでは2312人である。後期においては幼小連携教育コース1234人×科目分、小中連携教育コースでは1428人×科目分の回答数である。なお、回答者数は、前期と後期で延べ数に大きな開きがあり、前期は後期の1.5倍程にもなっている。順調に単位取得が進むと3年次生の後期から時間割が空いてくる傾向はあるものの、それ以上の開きがあることから考えても、学生から見た授業科目の性質が前期と後期で違っている可能性がある。

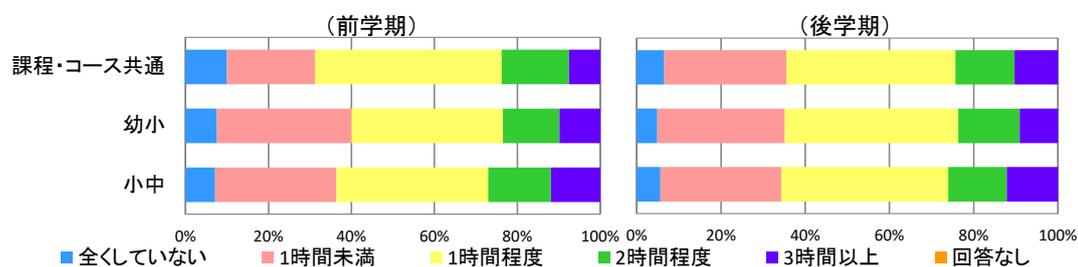
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



80%以上出席の回答が90%以上に達しており、残りのほとんどが60~80%以上の出席率となっている。コースによる違いは大きくない。一方で前学期と後学期では、幾らか後学期の方が前学期に比べて出席率が低下している。新入生が大学の授業に“慣れて、くること（数回の欠席なら大丈夫と考えるようになること）や、冬の朝に起床することの難しさが影響している可能性がある。いずれにしても欠席が多くなると成績不振や、さらには長期欠席等から休学・留年などになる可能性があり注意を要する。

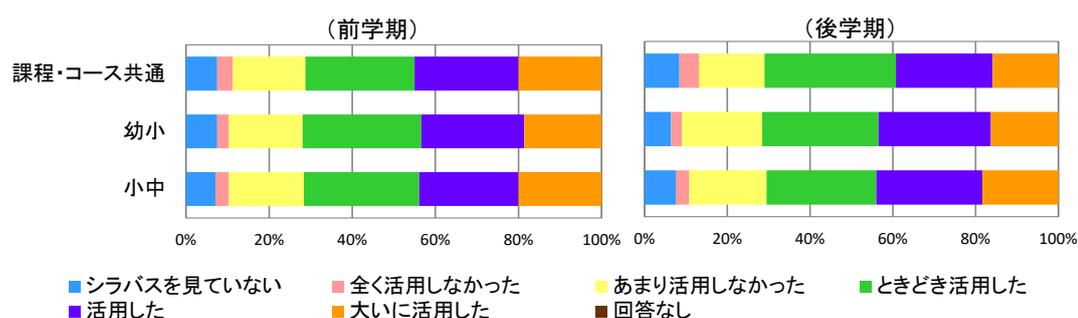
A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



“全くしていない”という回答が前後期ともに10%弱あり、“1時間未満”を含めると3～4割となり、コースによる違いは小さい。全くしていない／1時間未満の科目は課題が無い或少なく、比較的授業時間だけで理解できる内容であると推察されるが、学力の定着・向上のために授業外の課題を与えると同時に、講義内容自体の高度化を進める余地があるかも知れない。

一方、授業時間外学習の時間が最も長い“3時間以上”に着目してみると、前期の方が時間外の学習時間はやや長くなっている。指導案作成を求める授業が2年前学期に集中していることや、3年次の夏期に行なわれる教育実習（1か月）に備えて授業準備をおこなう講義が3年前期にあることなどが、全学年合計の比率にも影響を残している可能性がある。

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

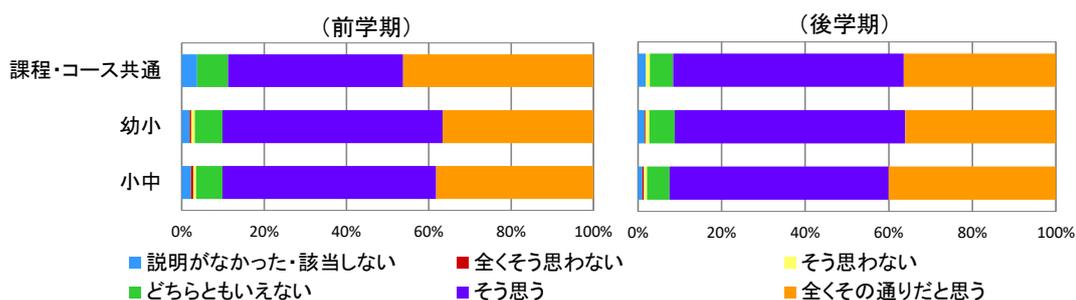


前期・後期ともに“シラバスを見ていない”と“全く活用しなかった”の合計が15%弱ある。自発的に閲覧してもらうのはなかなか難しい。教員側では、シラバスチェックを含めて、シラバスの入力にかなり労力を割いているところだが、“活用した（大いにを含む）”が半数未満（4割前後）であることに鑑みると、かならずしも学生のニーズには合っていないようである。次の質問項目の“教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか”に対しては有益との回答が多く、学期の初回の授業で行なわれる説明によって学生は授業に関する情報を得ている様子が見受けられる。教育学部の場合に

は、時間割上の各授業科目のシラバスを見比べて当該学期の履修科目を選択していくというよりは、卒業のために／教員免許取得のために、選択の余地なく履修しなければならない「必修科目」が非常に多いという事情も、シラバスを確認する動機づけが働かない要因のように思われる。

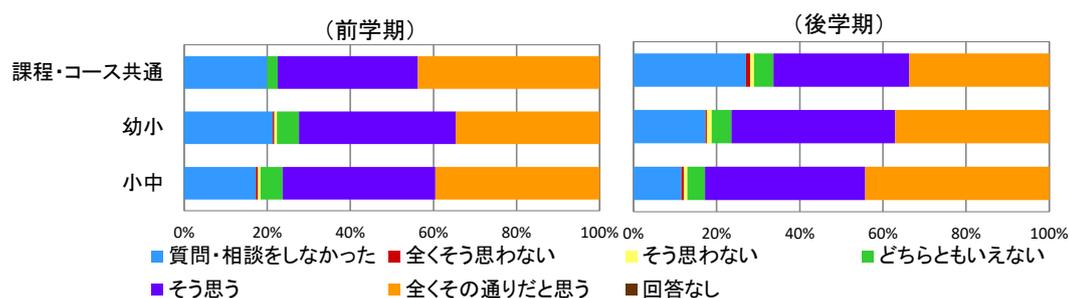
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



前期・後期とも“説明がなかった・該当しない”、“全くそう思わない”、“そう思わない”を合わせた否定的な意見は、5%程である。それに対して、“全くそう思う”と、“そう思う”を合わせた肯定的意見は85%以上である。コースによる差は認められず、共に高い満足度が窺える。授業内（特に学期当初の初回授業）において教育理念や教育方法、成績評価に関する説明は、おおむね十全に行なわれているものと評価される。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



幼小連携教育コースの方が“質問・相談しなかった”の回答がいくらか多い傾向にある。この傾向は前年度と変わらず続いている。学生の違いなのか授業の違いなのか、原因はこのデータからは読み取れない。

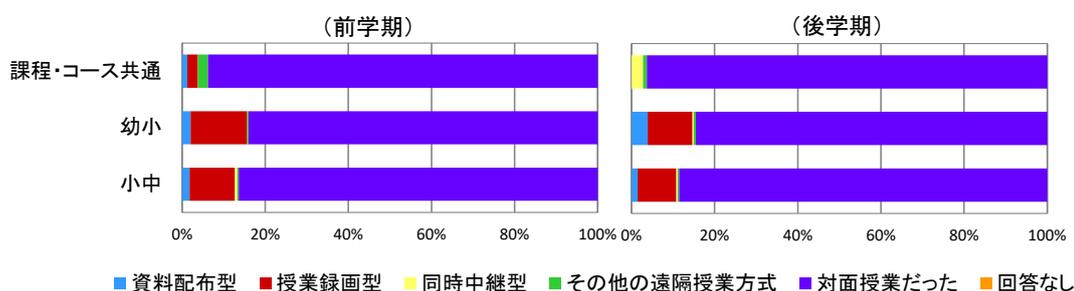
“質問・相談しなかった”の回答を除いた部分でみると、両コースとも9割程度が肯定的回答（質問・相談に教員が適切に対応してくれた）をしており、教員の対応に失望した

ケースは極めて少ないことが分かる。

学生の立場とすれば、授業内容や授業方法に疑問等を抱いても、それを直接・個別・口頭で教員に投げかけるのは一定のハードルがあるかもしれない。授業の終わりに感想カード（ミニッツ・ペーパー）等を配付し、積極的に質問や相談を受けつける機会を設けることで、上記の“質問・相談しなかった”学生層からも質問等を掘り起こす契機になりうるかもしれない。

G. 授業内容および授業方法について

G-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

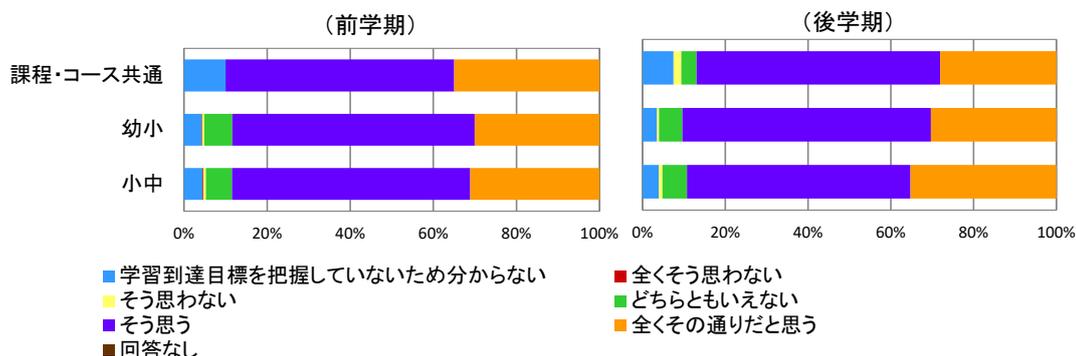


昨年度と比べて今年度は大きく変化していない。コロナ禍のひとまずの終息後、“対面授業”が主流となり、それに一定の割合で“授業録画型”が組み合わされる状況が恒常化しつつあると見ることができる。

録画型の授業にはその場で質問ができない欠点があるが、通常であれば授業を欠席せざるを得ないような場合でも都合に合わせて受講が可能であったり、一度聞いて分からなかった箇所を繰り返し再生して確認できたりなど、学生から見たメリットも大きいことを指摘する学生もいることを考えると、対面授業と異なる長所を持つ授業方法として、対面授業主体の今後も録画型が残り続ける可能性がある。

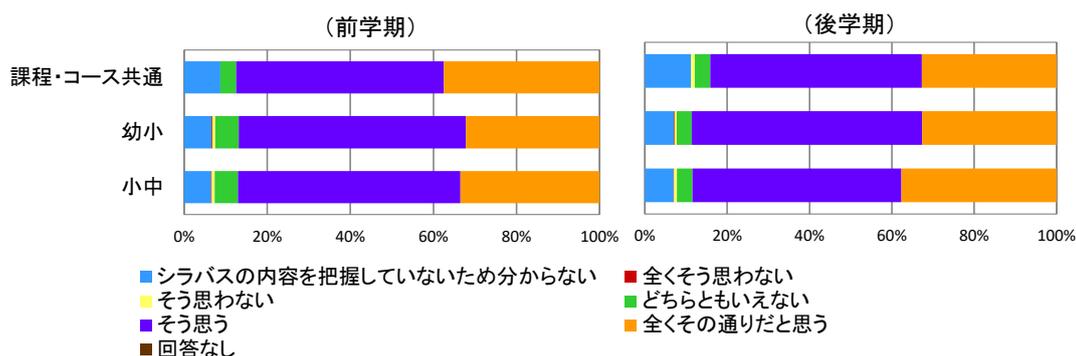
なお、幼小連携教育コースより小中連携教育コースのほうが前後期にかかわらず、対面授業の比率がいくらか高い。実験・実習・実技などの、教科によっては教科専門の科目に多く含まれる授業形態が元々持っている性質によって生じた違いが、全体の統計量にも影響したものと考えて説明できるだろう。

G-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



前・後学期において肯定的回答“そう思う”と“全くその通りだと思う”の総和はどちらのコースでも80%以上であり、多くの学生が“学習到達目標を達成できた”と感じている。一方“全くそう思わない”と“そう思わない”の純粋な否定的回答はごく少ない。しかしながら“学習到達目標を把握していないため分からない”が10%近くあり、学習目標を把握しないまま授業を受けてしまう「受動的態度」が垣間見える。その中には教員による授業の説明そのものがなかった（この場合には教員側にも責任がある）、あるいは、学生もシラバスを見なかったり授業内での説明を聞き逃したりした場合は考えられる。ひるがえって、上記の肯定的回答についても、“そう思う”と“全くその通りだと思う”の総和が8割であることに安住せず、より十分な達成感を得られたという“全くその通りだと思う”の回答比率を引き上げていくことを目標とすべきだろう。

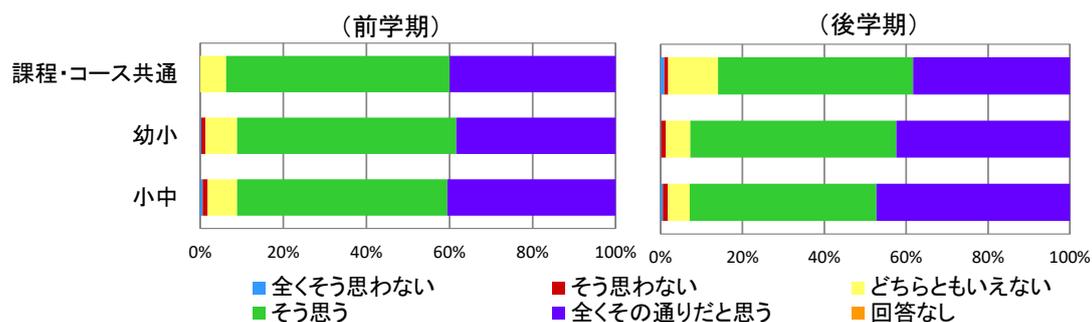
G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



前学期において肯定的回答“そう思う”と“全くその通りだと思う”の総和は85%程度である。否定的回答の“全くそう思わない”と“そう思わない”はごく少数で、“シラバスの内容を把握していないため分からない”が10%弱、“どちらとも言えない”が5%程度ある。これらはもともとA-3項でシラバスを“見ていない”と“全く活用しなかった”という回答が10-15%程度あったので、それに対応する結果がでていると見なして良いだろう。

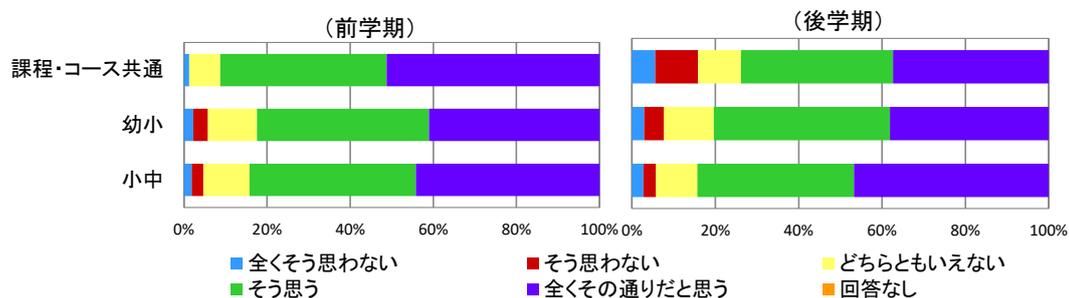
なお、シラバスの授業計画どおりに実際の授業を進行させられない構造的な問題点としては、教育学部に相当数ある「実験・実習・実技」の授業の場合、15回の授業の内容が天候や受講者の班分けなどの様々な要因によって変化するため、シラバスとの不一致が発生してしまうことがある。

G-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



前後期とも肯定的回答の“そう思う”と“全くその通りだと思う”の総和は90%近くにとのぼり、教員による授業の工夫が学生に伝わっている。後学期の授業方が若干その率が高まっている。一方コースによる違いはほとんど認められない。肯定的回答の高率を維持・向上させるべく、受講生の理解増進と興味喚起のために、教員側において講義の内容や手法を不断に改良していく努力を今後もつづけたいものである。

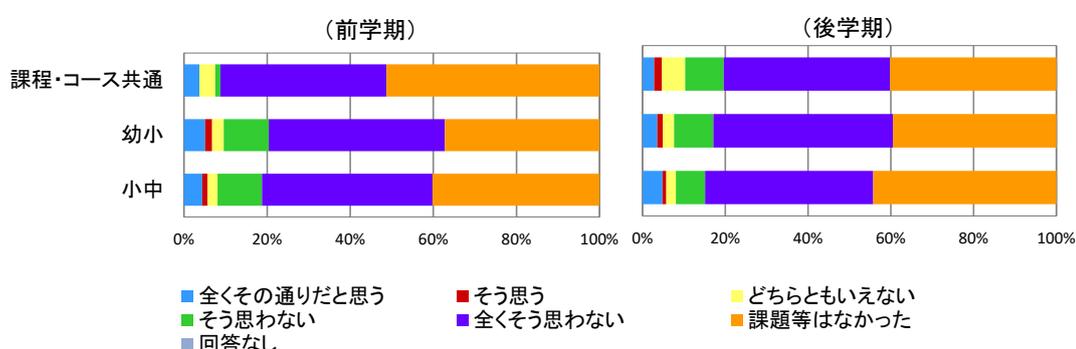
G-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



肯定的回答“そう思う”と“全くその通りだと思う”の総和は、前後期を通じて両コースともに80%あまりである。一方、小中連携教育コースの肯定的回答の比率は更に高く、前期で80%、後期では80%超になっている。こちらの数値も昨年度に比べて上昇している。本学部は教員養成を旨とする特性から、教育実習等を念頭に、みずからが教壇に立つこと

を想定した上で、他の学生たちとアイデアを交換しながら、授業案（指導案）を作成し、実際にそれを模擬授業において実演するなど、学生自身が主体的・実践的に活動する授業が少なくない。それが本問（学生が主体的に学べるよう他者と一緒に『書く』、『話す』、『発表する』といった活動が行なわれていたか？）に対して、肯定的な回答が、学部全体の平均でも高率（8割程度）に上った一要因であろうと考えられる。なお、実験・実習・実技のような科目が、小中連携教育コースのほうに多いため、僅差であるが、幼小連携教育コースに比べて肯定的意見が上回った原因と推察される。

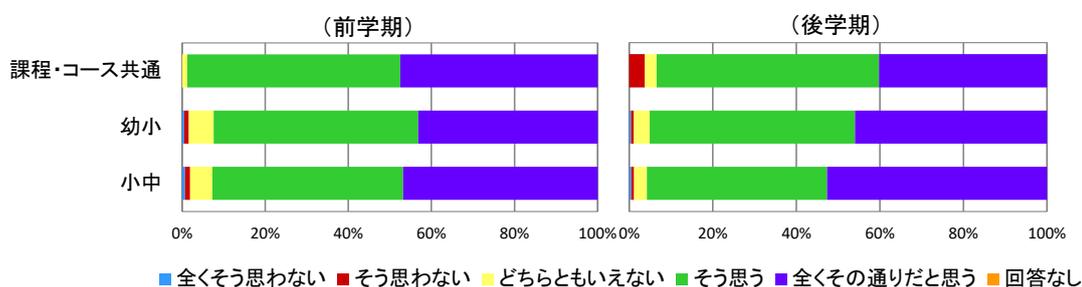
G-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



肯定的回答は“そう思う”と“全くその通りだと思う”の総和は10%未満にとどまり、学生側からは、みずからが提出した課題レポート等に対して“教員側から充分かつ的確なレスポンスを得られなかった”という印象（不満）を抱いていると見られる結果である。ひとつの要因としては、レポート課題等が学期末に出され、授業最終回より以後に提出期限が設けられるケースが一定数あり、そうするとレポート等が提出された時点では、すでに講義は終了済みのため、レスポンスの機会が無いままになるのかもしれない。学期中にレポート等を課す場合、受講者ひとりずつに個別のコメントを返すのが理想ではあるが、少人数の授業ならばともかく、多人数が受講する講義では、なかなか困難である。ただ、その場合にも、学生たちから出されたレポートに全体的な講評（総評）を文書または口頭にて応答することが望ましいだろう。学生としても一定の時間をかけて書いた自分のレポートがどのように読まれたのか、あるいは、他の受講者はどのような見解をレポートで示していたのか、その上で、いかなる論点に留意しどのような理路で執筆することが求められていたのか……等について解説を聴くことが、次回のレポート執筆の意欲につながったり、その後のレポート提出に向けて書き方を工夫したりというように、学修力を高めていくことに寄与するであろう。学期末に提出されたレポート等についても、なんらかの方法でフィードバックの機会を確保したいものである。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



肯定的回答である“そう思う”と“全くその通りだと思う”の総和についてみると、前後期を通じて両コースともに、90%を超える辺りにあり、学生において満足度が高いことが見て取られることから、全体に好ましい状態が保たれている。先記の「理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか」の設問に対する肯定的回答の高率との相関もうかがわれるところであり、今後も個々の教員における教育方法の改善努力を重ねることによって、こうした傾向を今後も持続・発展させていきたい。また加えて、満足度の数値の高低（量的）のみに留まらず、それぞれの講義のいかなる要素（講義内容や授業方法など）が受講生の満足感につながっているのか、換言すれば、学生の知的好奇心に応え、新たに知識や技能が身についたという実感をもたらす講義内の要素は何であるのかについて、質的な（内実にかかわる）分析をおこなう方途も探りたい。

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

学校教育学研究科は、対象科目が少ないこと、共通必修科目であっても受講人数が20名と非常に少数であること、また、専門職大学院という特性もあり対象となっている科目がいずれも高い評価を得ておりその中から特に高い評価を得ている科目を選定することが極めて難しいことから、高い評価を得ている科目の選定は行わなかった。以上のことから選定基準も設けていない。

(2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

なし

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

【優れた点】

①学期毎の意見交換会の実施

学校教育学研究科では授業評価アンケート以外に、前期・後期の終了時に、各コースで学生と教員の意見交換会を実施している。聴取結果についてはFDとして共有し、研究科で統一した対応方針をとることができるようにした。意見交換会では、講義・演習における改善点や、大学院生活（施設・環境面も含む）における課題の聞き取りを行なっている。

②修了生調査の実施・修了生懇談会

学校教育学研究科では令和2年度より、修了生や勤務校の管理職に対して、学修の成果と課題に関する調査を行っている。令和6年度は現職教員修了生の管理職に対するインタビューを行い、調査結果を振り返るFDを実施した。

また、毎年8月にその年の3月の修了生を対象とした懇談会を行い、大学院で学んだことがどのように活かされているか、あるいは大学院のカリキュラムに関する意見等を聴取している。

【改善を要する点】

実習に関する事前指導等において、実習校（勤務校）の認識に差があることが伺われたため、実習説明会等で改めて丁寧に説明を行い、また、リフレクション等の中間指導の機会にも学校等へ実習の目的や進め方等を適宜説明する。

(4) 次年度の授業改善目標

上記取組は教員養成評価機構の教職大学院の認証評価（令和6年度受審）でも高く評価されていることから、これまでの取り組みを継続し、意見交換会で聴取できた意見、修了生調

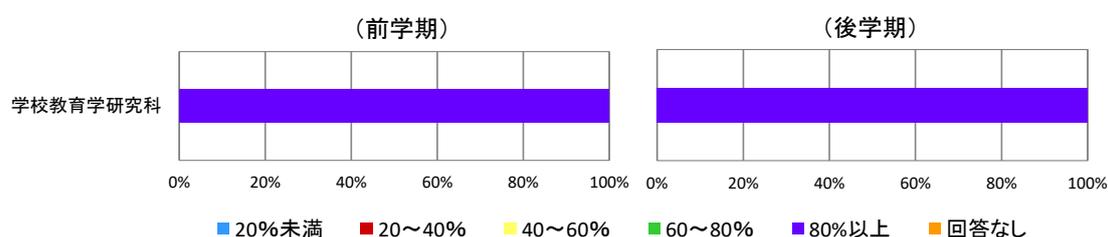
査の結果、授業評価アンケートの結果について分析を行い、学校教育学研究科内へのフィードバックを随時行い、授業改善に努める。

このデータは R6 年度在籍した修士 1 年目の学生が受講した学校教育学研究科の共通必修科目を対象に、学生からのアンケートを集計したものである。前学期 6 科目と後学期 2 科目の結果であり、後期の科目数が少ないこと、特に昨年度は後期の科目数が 1 つのみであり、比較参照に適さないことから、以下の分析は前学期を中心に行う。

履修者数は全て 20 名であり、回答者数は 14-15 人であった（回答率は平均 60.3%）。

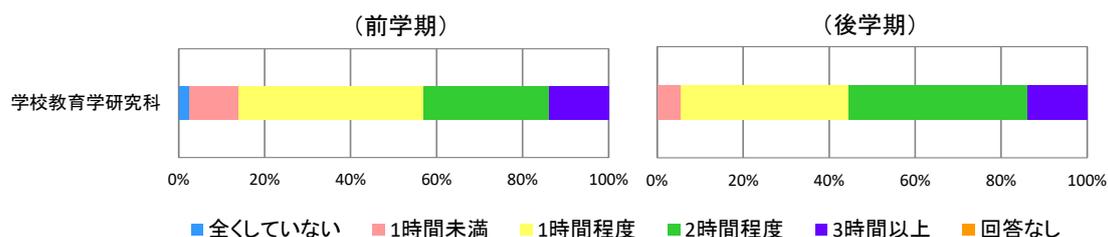
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



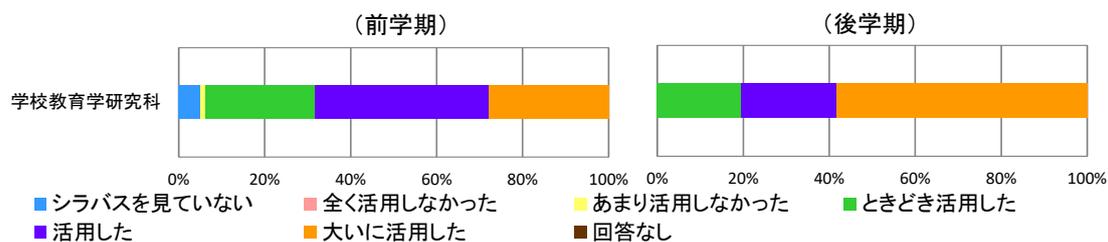
回答者全員が選択肢で最も高い 80%以上を選択しており、非常に良好な出席率である。本研究科は教育委員会から派遣された現職教員等学生と、学校現場での実践力向上を期待して入学してきた学部卒業生等学生から構成されている。両者ともに勉学目的が明確であるため、意欲が高いと想定され、そのことを示す結果であるといえる。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1 回の授業ごとにどの程度しましたか



残念ながら「全くしていない」の回答があり、1 時間未満も 10%以上だった（昨年度 6%程度）。「1 時間程度」が 43%（昨年度 38.2%）、「2 時間程度」が 29.1%（昨年度 27.6%）、「3 時間以上」は 13.9%（昨年度 27.6%）となっている。学年の人数の違いがあるので 1 人の回答の与える影響が大きく単純に比較はできないが、昨年度と比べて 3 時間以上の割合が 13%ほど低下している。実践研究、実習、コース科目等の学習時間が相対的に増えている可能性も考えられるが、授業外であっても探究としての学習時間が増加するような授業内容・形態・課題等を省察し、改善していきたい。

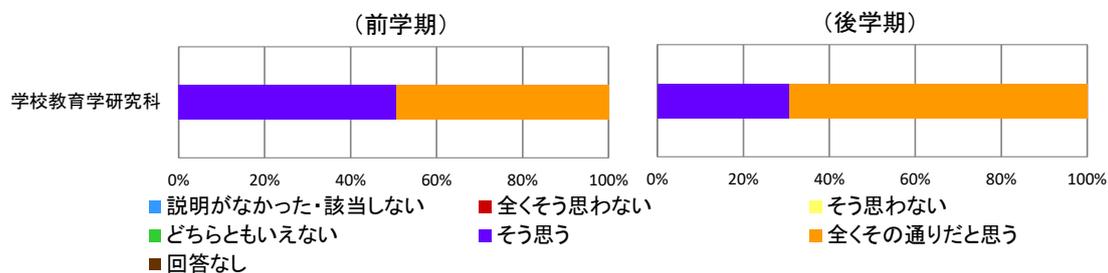
A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



「シラバスをときどき活用した・活用した・大いに活用した」との回答は 94.9%を占めるが、一方で「シラバスを見ていない」との回答 5.1%があった。昨年度よりシラバス活用率は 8.1%上昇していることは、昨年度に増して、全体的にシラバスが積極的に参照されているといえる。共通必修科目は学生の所属コースの教員ではない科目も履修することから、シラバスの活用に繋がっている可能性がある。ただし、シラバスを見ていない学生もいるため、シラバスの意義として、学修の見通しを持つことや勉学のプロセスの確認に役立つこと等の基礎を伝える機会が必要と思われる。

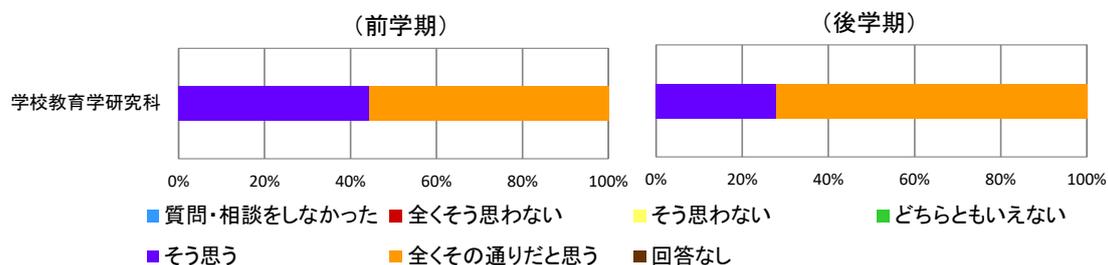
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答している者の合計は 100% (昨年度 98.7%) だった。昨年度を超えて、非常に高い水準を維持しているといえる。各科目において教育方法や成績評価方法について十分な説明がなされるとともに、学生自身の勉学の目的も明確であるため、学習が充実したと感じていることが推察される。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

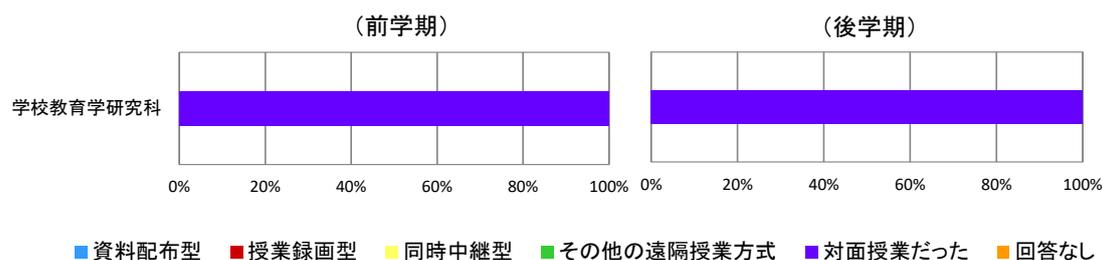


「全くその通りだと思う」と「そう思う」と回答している者の合計は100%(昨年度98.7%)であり、この項目に関しても昨年度を超えて、非常に高い水準を維持している。

この回答状況の背景としては3つある。第1には、本研究科は教職大学院と呼ばれ、学校教育に関する専門職大学院であり、学校教育に関わる教員として身に着ける専門性の高度化を図ることを目的にしている。このため、教員と学生のコミュニケーションが密に図られていることが背景として挙げられる。第2には、学期ごとに授業や大学生活に関する学生の意見を聴取する機会の設定が挙げられる。第3には、コースごとにオリエンテーションを開催し、大学生活について説明したり、質問や相談を行う機会を設けたり、授業を通じて関係性が築かれ、学生が直接研究室を訪れやすいことがあげられる。これら3つの背景が、高い満足度を後押ししていると考えられる。

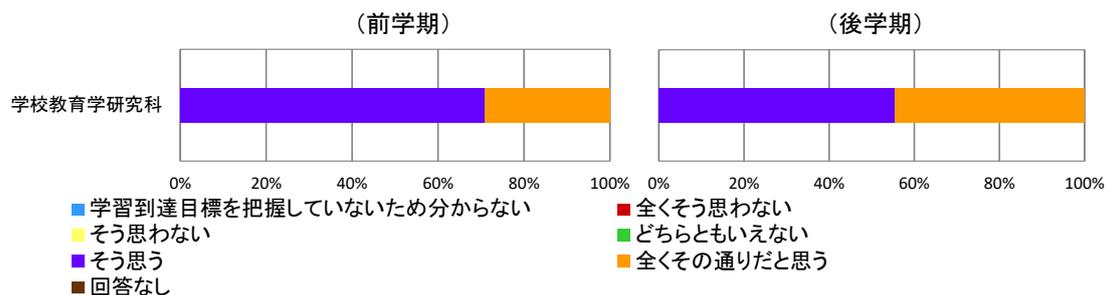
C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



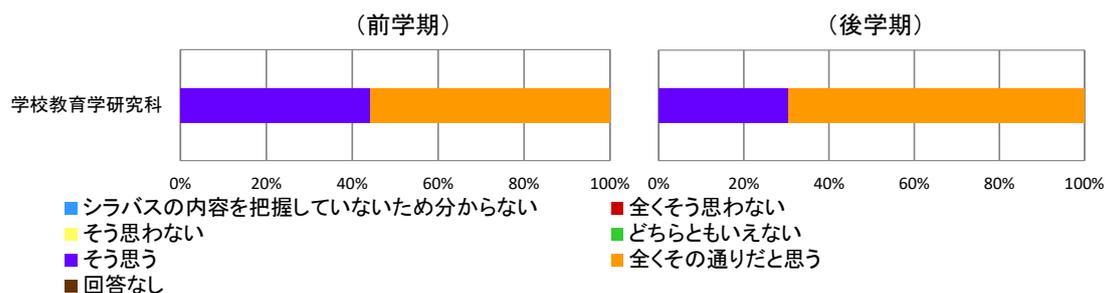
感染症対策に伴う対面授業の制限がなかったため、全ての授業が対面で行われていたことから、回答した全ての学生が「対面授業だった」と回答した。

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



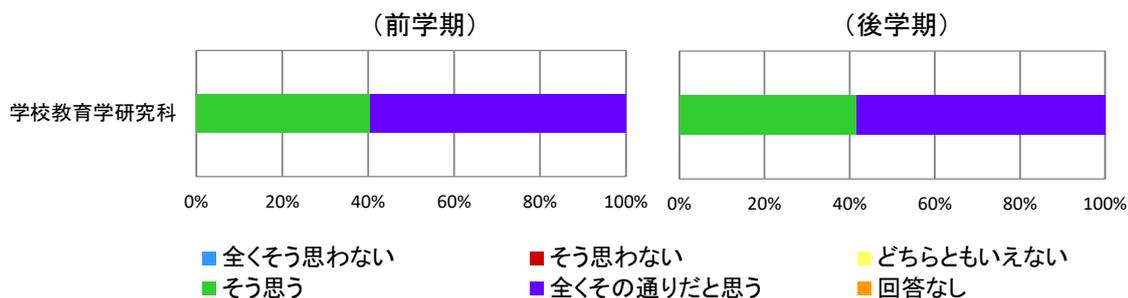
「全くその通りだと思う」と「そう思う」の合計は昨年度に続いて100%だった。非常に高い水準を維持している。学習目標が明確であること、本研究科が教職大学院であるという特質に加え、学生の勉学の目的が明確であること、現在の教育課題に即した授業内容となっていることが、学習到達目標の達成に寄与していると考えられる。

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



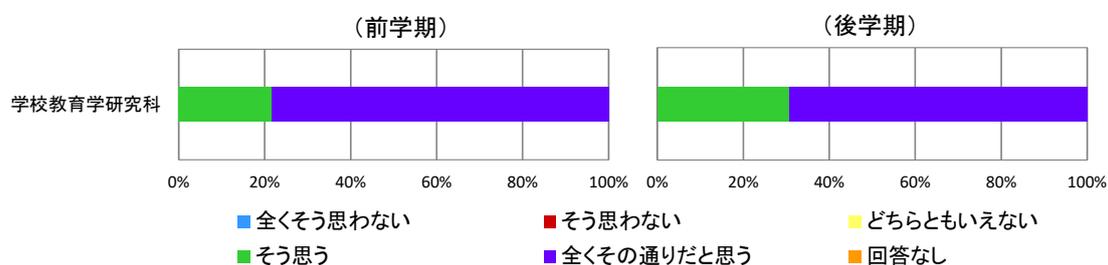
C-2 の設問に続き、「全くその通りだと思う」と「そう思う」の合計は昨年度に続いて100%だった。一昨年度は80%という回答状況だったが、シラバスの見直しや学生自身のシラバスの把握も進み、非常に高い水準を維持している。また、授業時に各担当教員がシラバスを適切に利用していることが学生にも理解されていることも推察できる。

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



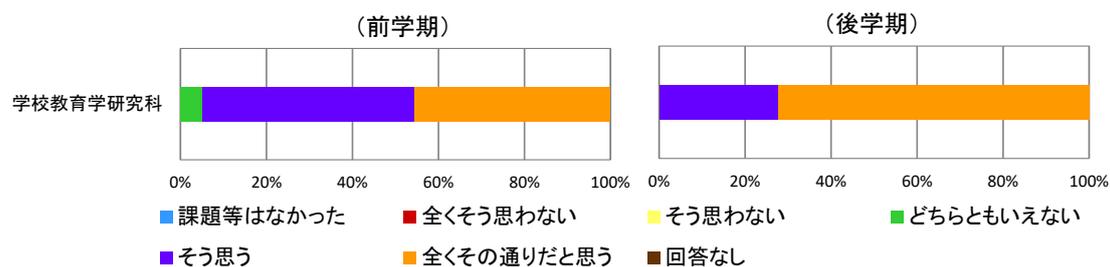
C-2、C-3 の設問に続き、「全くその通りだと思う」と「そう思う」の合計は昨年度に続いて100%である。一昨年度は90%強であり、非常に高い水準を維持しているといえる。本研究科は教職大学院であるため、学校での実務経験のある実務家教員と研究者教員がペアとなって授業を担当し「理論と実践」を意識した授業の実施が、このような肯定的な回答に結びついていると考えられる。

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



「全くその通りだと思う」と「そう思う」の合計は今年度も100%だった。一昨年度の90%強に比べると、非常に高い水準を維持しているといえる。小・中・高等学校でもアクティブ・ラーニングは協働的な学びを実現する学習活動として実施されており、本研究科の共通必修科目も全て演習科目として、アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れた内容構成である。このことが、前年度に続く高い水準での回答につながっているものと思われる。

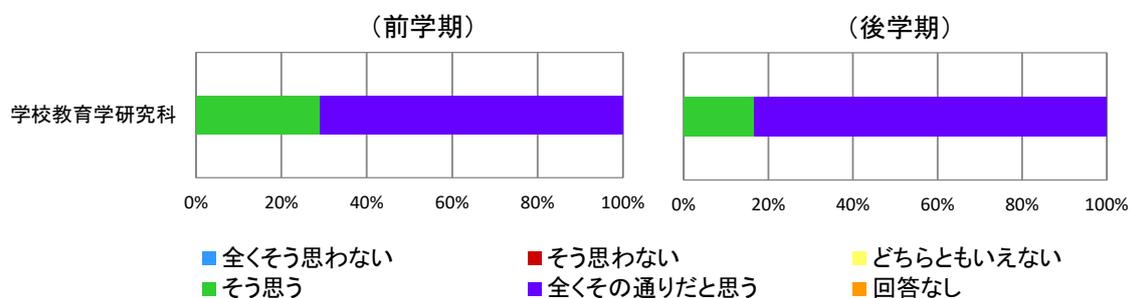
C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



「全くその通りだと思う」と「そう思う」の合計、つまり、適切なフィードバック・解説をしていたと回答をしている者が、95.0%（昨年度 92.1%）であり、この項目に関しては、昨年度を超えて、非常に高い水準を維持している。本研究科の授業科目がすべて演習科目であり、提出物へのフィードバック等も授業の一環として積極的に行われていることが、この回答傾向となっていると思われる。「どちらともいえない」については 5%見られたため、フィードバック漏れ等がなかったか、今後確認する対応が必要である。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



「全くその通りだと思う」と「そう思う」の合計は 100%（昨年度 98.7%）であり、この項目に関しても、昨年度を超えて非常に高い水準を維持している。授業内容の適切さ、目的の明確さとともに、学生の勉学目的の明確さに各教員が授業を通して応えていること、また丁寧なフォローアップ、適切な課題と評価の妥当性等が、このような学生からの高い評価につながっていると思われる。

**令和 6 年度
組織別授業点検・評価報告書**

芸術地域デザイン学部

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

授業科目について評価するような取り組みは特に実施していない。

(2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

なし

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

授業改善について、教務委員会を中心に取り組んでいる。改善を有する点として、視覚伝達デザイン分野の科目が他の分野の同等の科目とコマ数と単位数が不釣り合いになっていたため、この分野に所属する学生の単位習得に公平さを欠いていた。その為、コマ数を増やし2コマ4単位に変更し、他の分野とのバランスと単位習得の公平を担保した。また、昨年度から予算削減方針を受け、非常勤講師担当の科目について必修科目を除く殆どの非常勤講師担当科目を非開講とした。同時に、非開講科目に優先順位をつけ、履修の機会を作るようにした。また、引き続き隔年開講の開講計画を運用している。非常勤講師担当科目の「材料学」は学内理事に引き受けてもらい開講した。

今後、非開講とした非常勤講師担当科目を整理するのか、また優先順位をどのように決定するのか判断しなければならない。

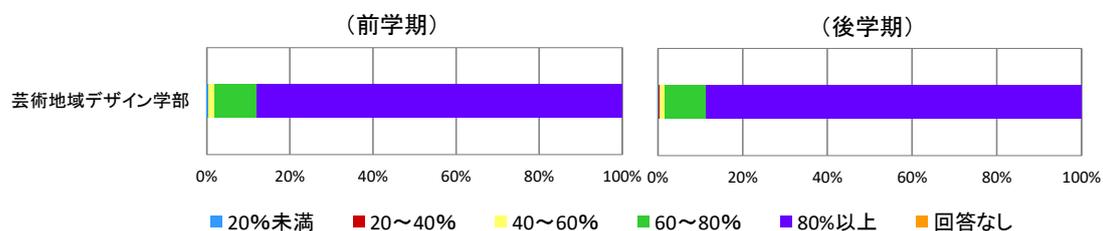
(4) 次年度の授業改善目標

昨年から将来構想ワーキングにおいて、10年後を見越した学部の形を議論するとしていたが、現状のカリキュラムの調整に重点が置かれ、広い視野での検討が持ち越されている。現状のカリキュラムの微調整或いは、大幅改定の検討を行う。

非常勤講師担当科目の非開講について、学生の履修機会担保の面から、卒業までの4年間に1回は履修の機会を作れるように検討していく。

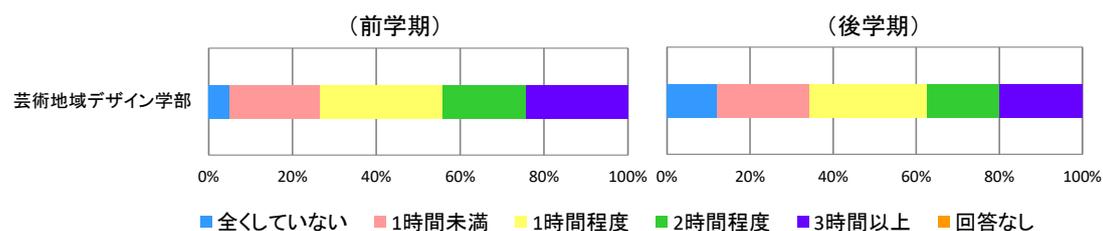
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



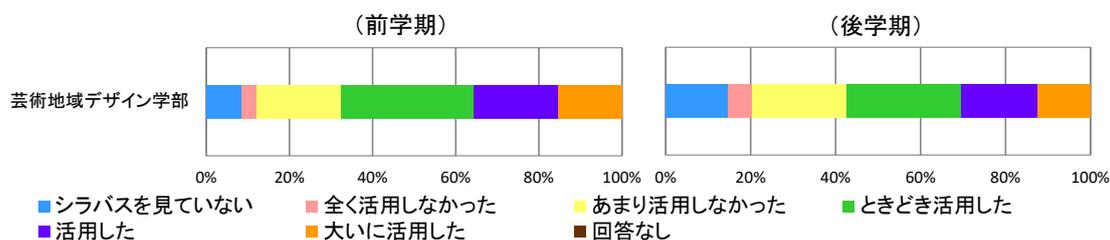
出席率は、80%以上の出席者が前学期 87.9%、後学期 88.6%で概ね良好といえるが前後学期共に 90%を下回った。しかし 60~80%出席者前学期 10.2%、後学期 9.9%を加えると 98%強の学生が授業によく出席しているとみてよい。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1 回の授業ごとにどの程度しましたか



授業時間外学習は、前学期 2 時間から 3 時間以上行った学生 44.1%、後学期 37.3%、1 時間程度以上行った学生は前学期 73.4%、後学期 65.7%となっており、7 割前後の学生が 1 つの授業に対し 1 時間以上の予習や復習に時間をかけていることは評価できる。しかし、3 割前後の学生は全くしていないか 1 時間未満の時間外学習にとどまることは改善を促すの余地がある。

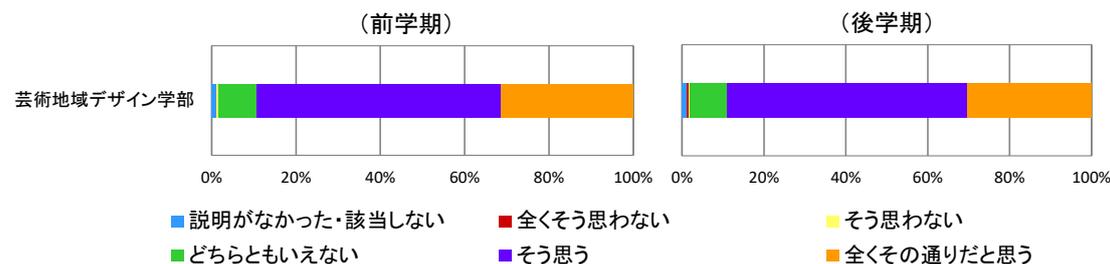
A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



あまり活用しなかったと時々活用したの間に境界を引いたとき、活用が乏しい学生は前学期 32.7%、後学期 42.7%。時々活用した以上の活用学生は前期 67.4%、後学期 57.4%となっており、前学期に多く活用している。芸術地域デザイン学部の実技を多く取り入れた授業傾向からすると、対面での授業運営の中でシラバスの内容が直接学生に確認されていることは想定できる。

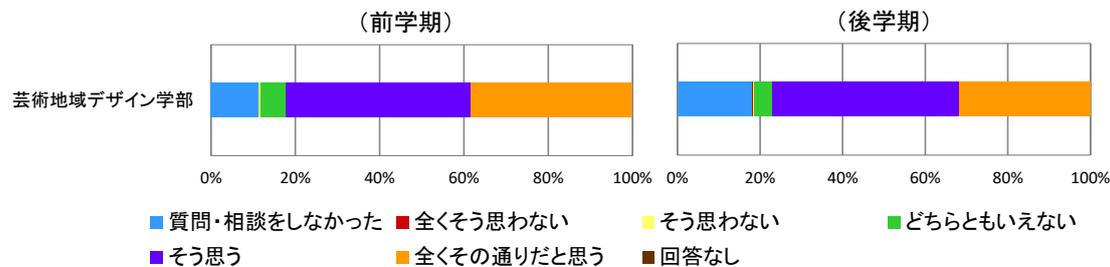
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



「全くその通りだと思う」「そう思う」の合計が九割近くあり、教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は学生に評価されている。評価は良好の水準である。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

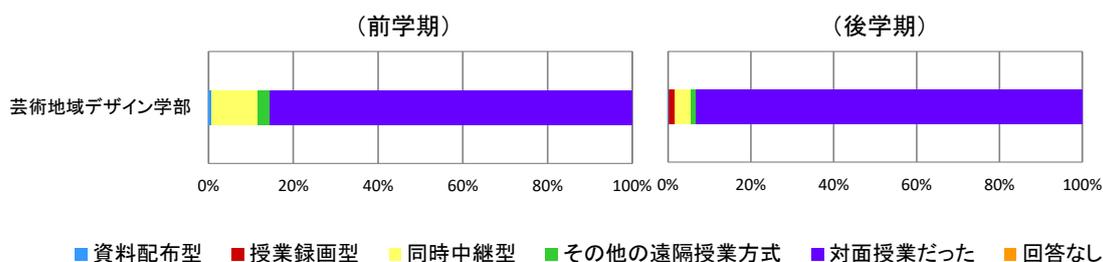


「全くその通りだと思う」「そう思う」の合計が8割前後と昨年の概ね7割から評価が上

がっている。担当教員は学生に対して概ね適切に相談に応じている。評価は良好の水準である。

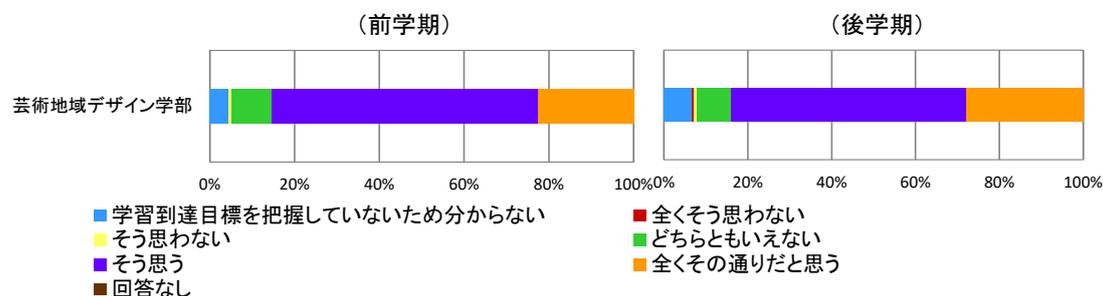
C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



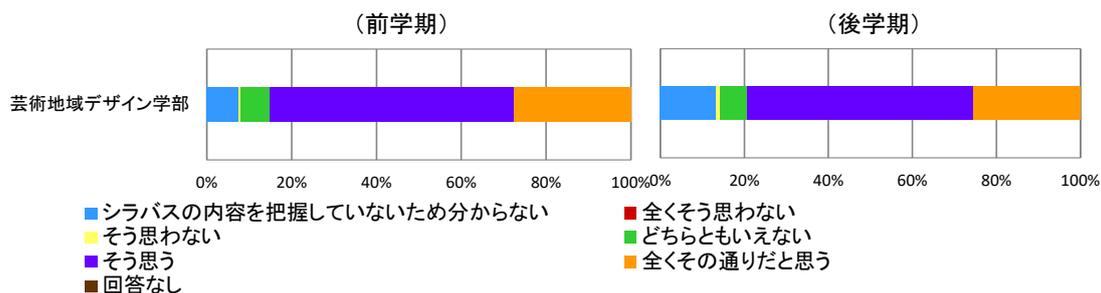
9割前後の授業を対面で開講している。その他オンラインの同時中継型が前学期1割、後学期0.4割となっており、資料配布型、録画型もわずかにある。

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



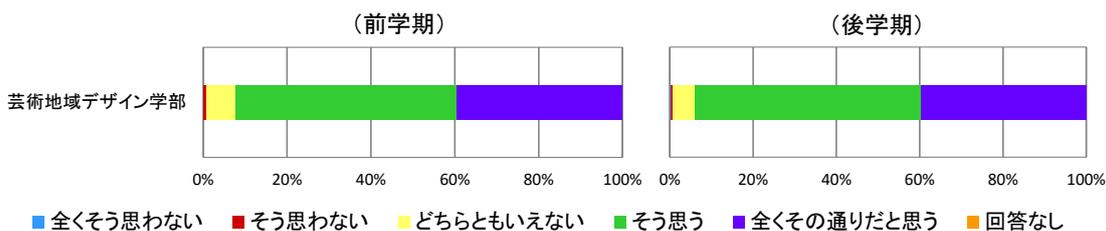
前後学期共におよそ85%の学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と答えており、良好といえる。また、この肯定割合は、昨年より5%ほど上昇している。一方、前学期4.3%後学期6.7%の学生が「学習到達目標を把握していないため分からない」と答えており、ライブキャンパスのティーチングポートフォリオの活用ができていない学生と考えられる。

G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



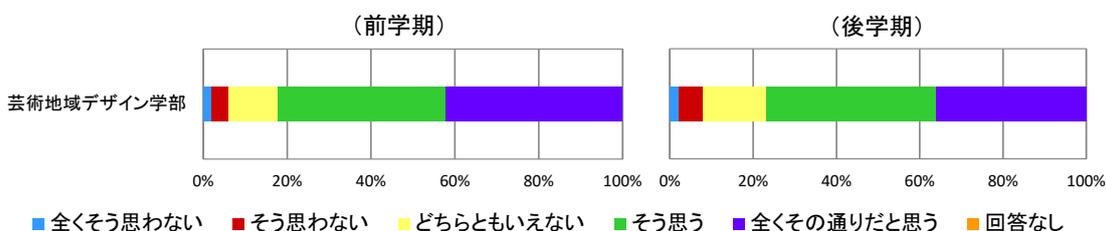
前後学期共に、80%前後の学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と答えており、良好といえる。一方「シラバスの内容を把握していない」と答えた学生が前学期7.6%、後学期13.2%いる。昨年より減ったものの、実践的授業改善の結果など理由は多様に考えられる。

G-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



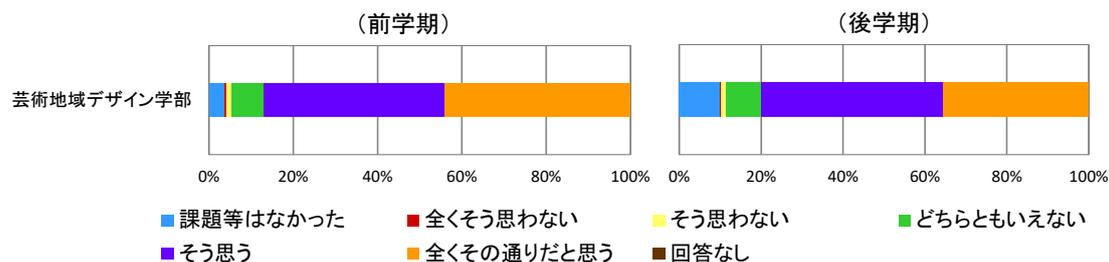
前後学期共に93%前後の学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と答えており、良好といえる。「全くそう思わない」「そう思わない」は前後学期共に1%未満となっている。

G-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



前後学期共に80%前後の学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と答えている。また、授業の内容によりインタラクティブな授業になりえないものなど様々な性質の授業がある。

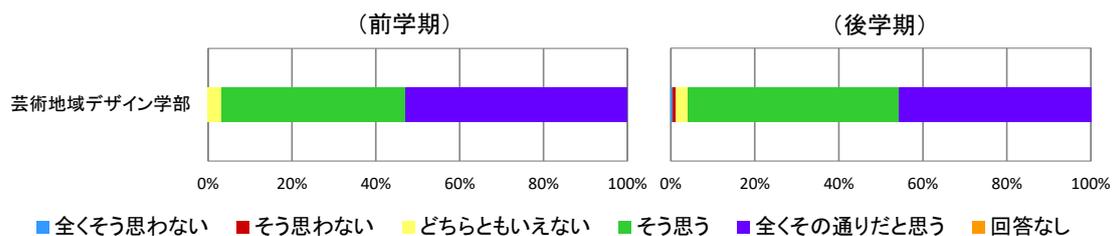
C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



前後学期共に 80%を超える学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と答えている。昨年の 80%弱に比べて肯定回答は増えている。教員は適切に対応しており評価は良好といえる。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



前学期 97.9%後学期 95.9%の学生が「全くその通りだと思う」「そう思う」と答えている。昨年の 9 割強の同回答より増えている。評価は良好といえる。

**令和 6 年度
組織別授業点検・評価報告書**

経済学部

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

本年は、授業満足度が 4.5 以上で、かつ、回答率 50%以上で回答者数 10 名以上の科目は、1 科目だけであった。その科目は、すでに昨年度、学生から高い評価を得るために工夫していることを聞き取り、学部 FD で紹介した。

(2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

佐賀大学規定「佐賀大学学生による授業評価実施要項」第 7 条 2 に基づき、下記科目については授業評価アンケートを実施していない。

「演習 2 年」、「演習 3 年」、「演習 4 年」、「社会課題演習」

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

シラバスの内容を把握していない学生は、2023 年度アンケート調査では 10 数%程度いたが、2024 年度アンケート調査では、項目により 0%～約 13%で、前学期と後学期の合計 16 項目のうち、7 項目が 10%未満であった。よって、未だ改善は必要ではあるが、学部 FD の効果は現れており、着実に改善していると言える。

(4) 次年度の授業改善目標

シラバスの内容を把握していない学生を減らすため、授業第 1 週目のガイダンス時に、シラバスの内容をしっかりと解説する。第 2 週目に履修登録する学生もいるため、第 2 週目にも、復習も兼ねてシラバスの内容を説明することが望ましい。

上記を、学部 FD 等を通じて、全教員に周知する。

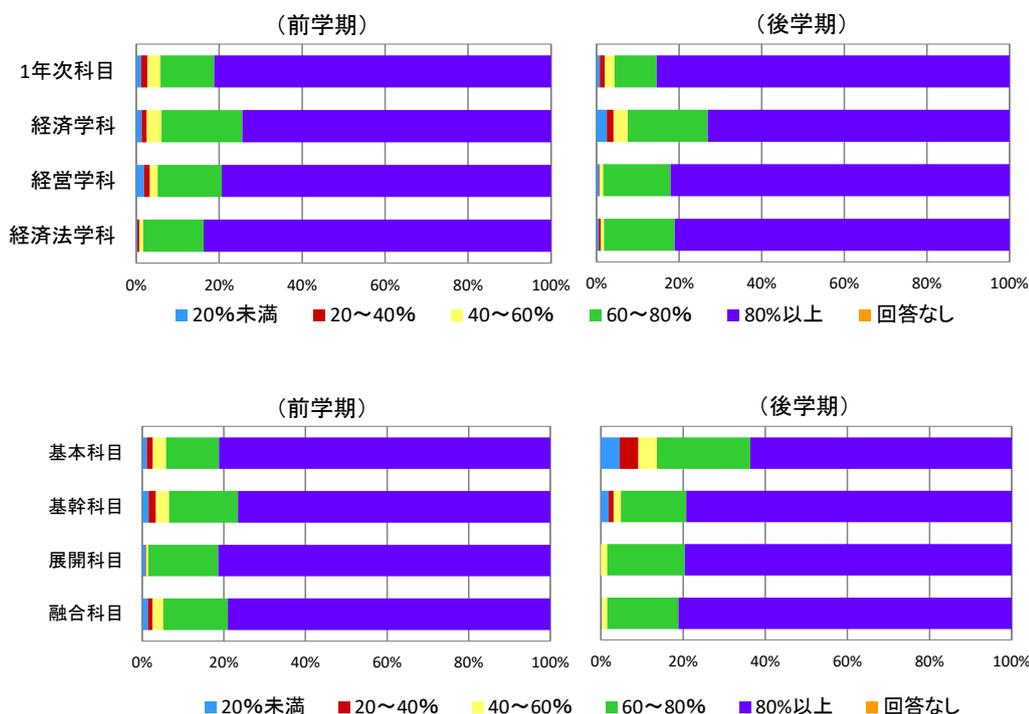
令和6年度前学期及び同後学期のアンケート結果を、以下の手順で検討する。

まず「1」で個々のアンケートについてコメントを行う。次に「2」においてコメントで指摘した事項について若干の考察を行い、「3」において次年度以降の課題を提示し、教育の改善につなげたい。

1. アンケート結果とコメント

A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



出席率 80%以上との回答が 8 割前後を占めるため、良好と言える。

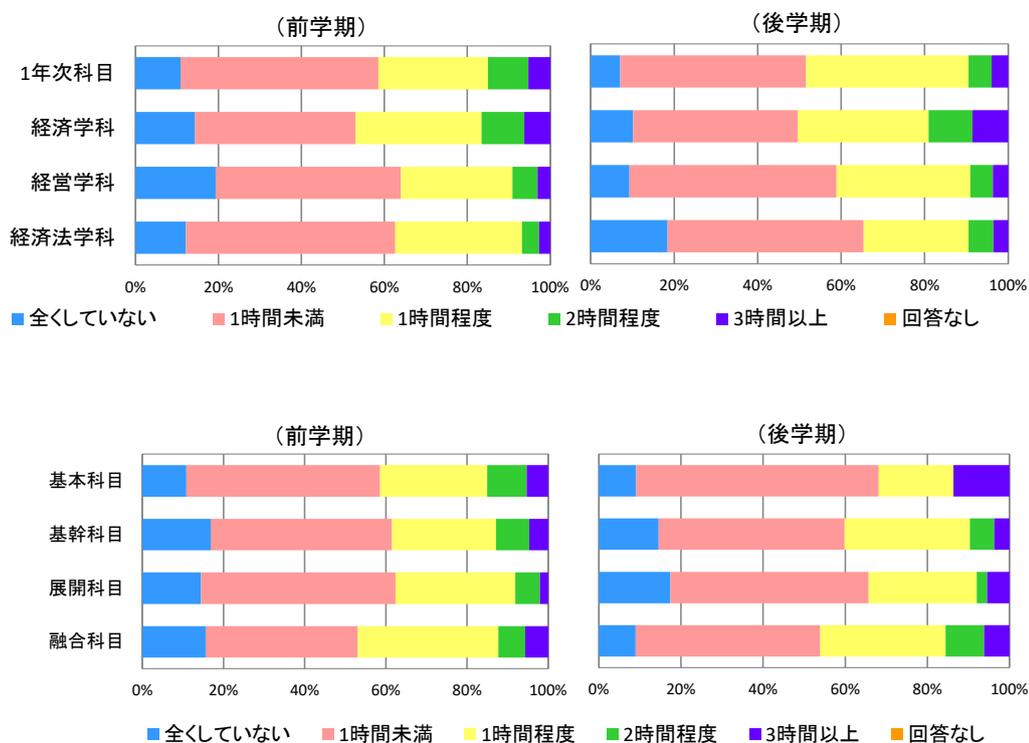
ただし、後学期の基本科目は、出席率 80%以上との回答者は 6 割強であり、やや少ない。

その理由は、前学期に基本統計学で不可となった学生が、後学期の基本統計学を再履修しているからだと推測される。

加えて、後学期の基本科目の回答数は、全体で 22 件と数が少なすぎるため、正確な実態を現しているとは言えない。

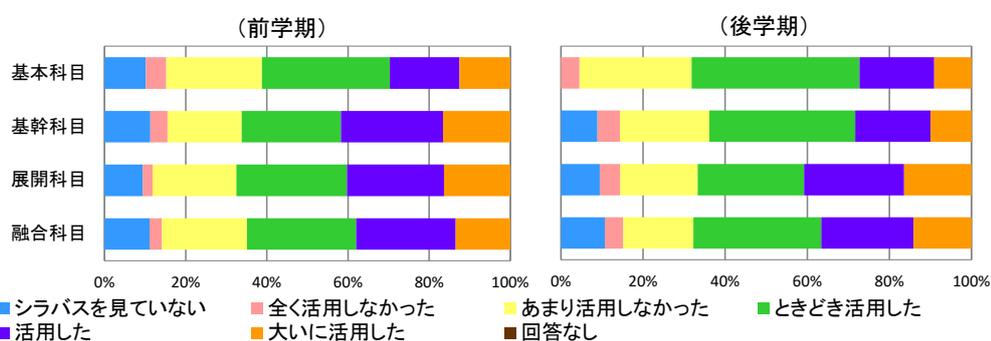
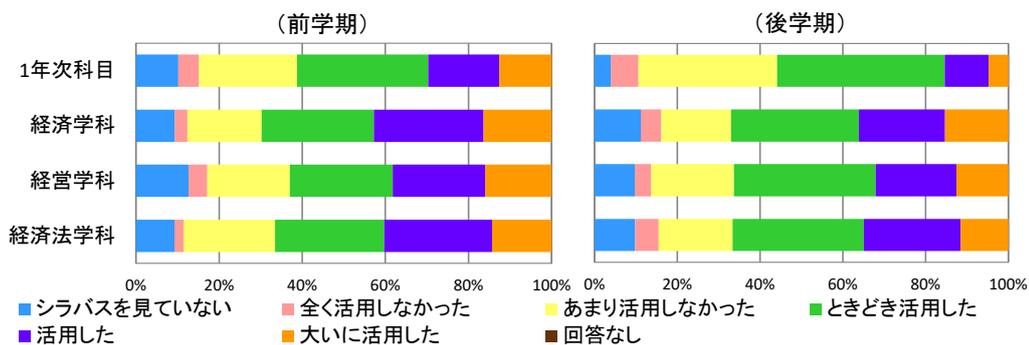
学科別では、経済学科は前学期も後学期も、他学科よりも、出席率 80%以上との回答が、数ポイント少ない。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



「全くしていない」との回答が、前学期の経営学科、後学期の経済法学科、後学期の展開科目で、それぞれ2割弱である。この点は、改善の余地がある。

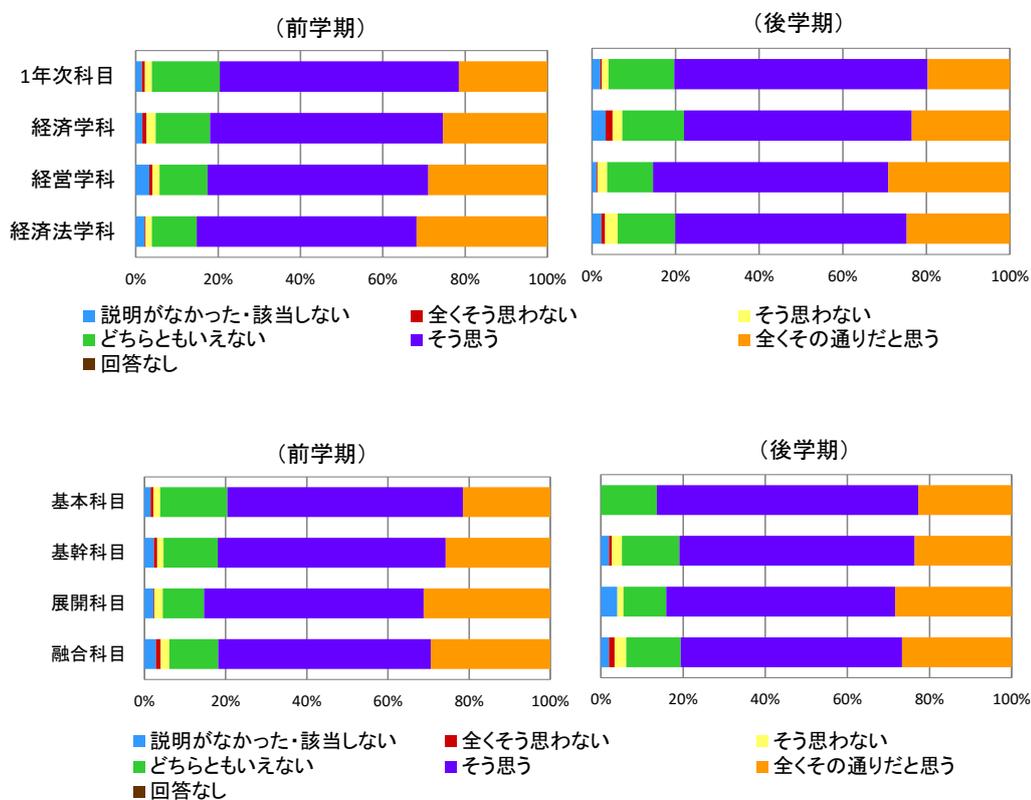
A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



「シラバスを見ていない」との回答者は、後学期の1年次科目と基本科目を除き、1割前後である。この点は、改善の必要がある。

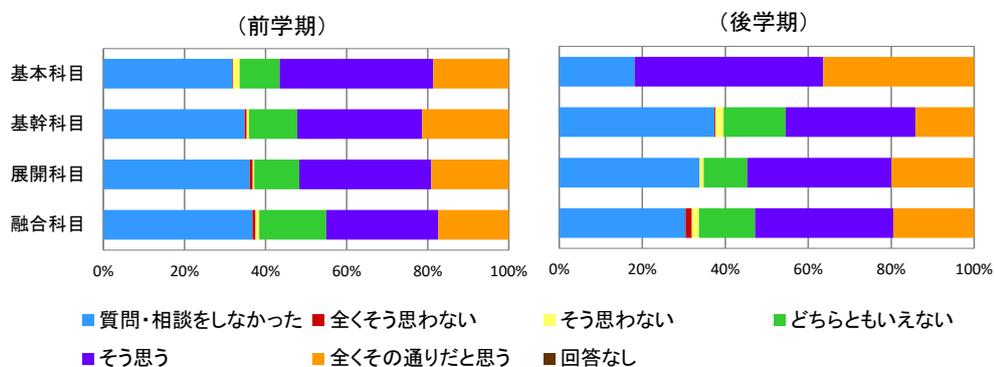
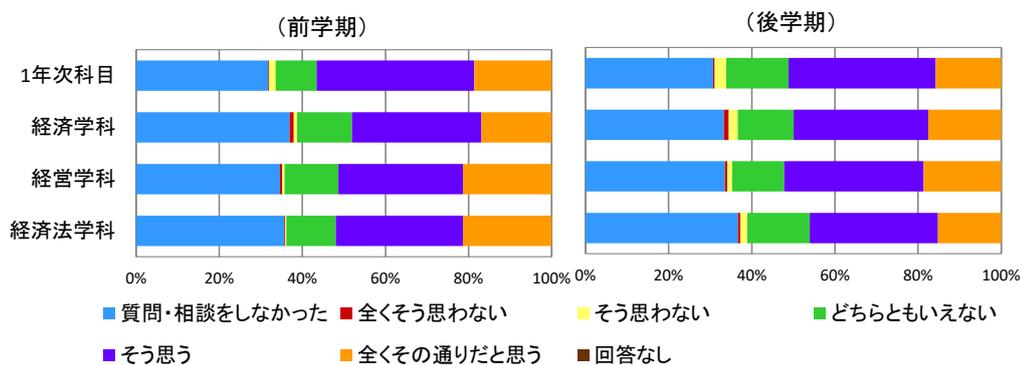
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



「全くその通りだと思う」と「そう思う」を合わせると、いずれも約8割のため、良好だと言える。

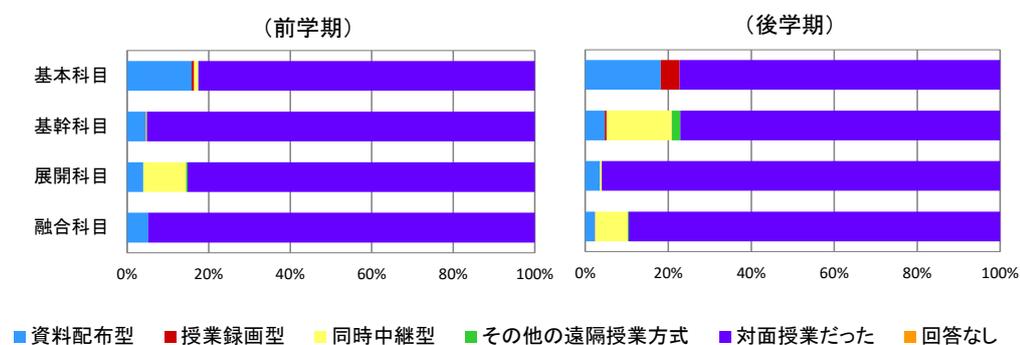
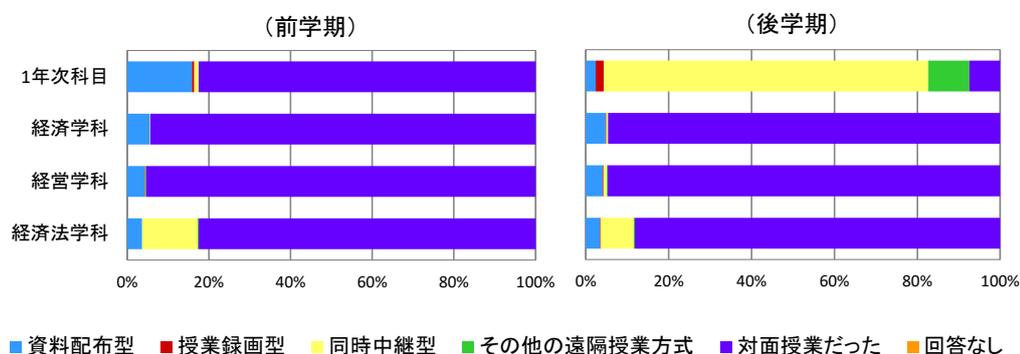
B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



「全くそう思わない」と回答した者の比率は、いずれも1%前後である。「そう思わない」を加えても2~3%程度である。よって、全体的には、適切に対応していたと言える。

C. 授業内容および授業方法について

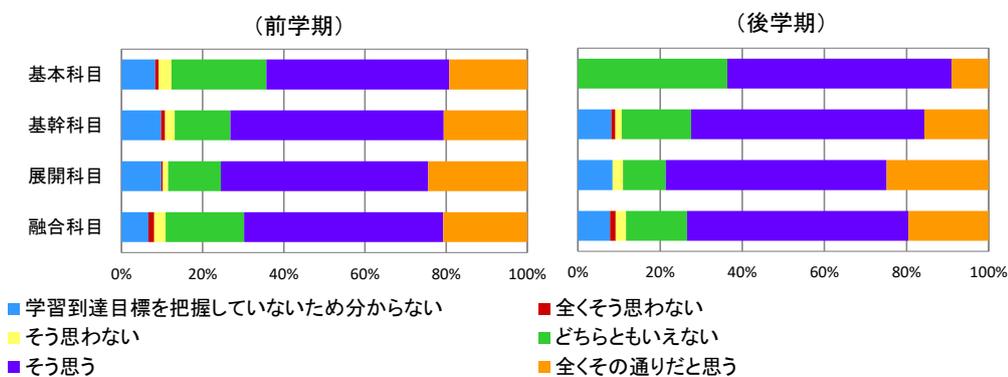
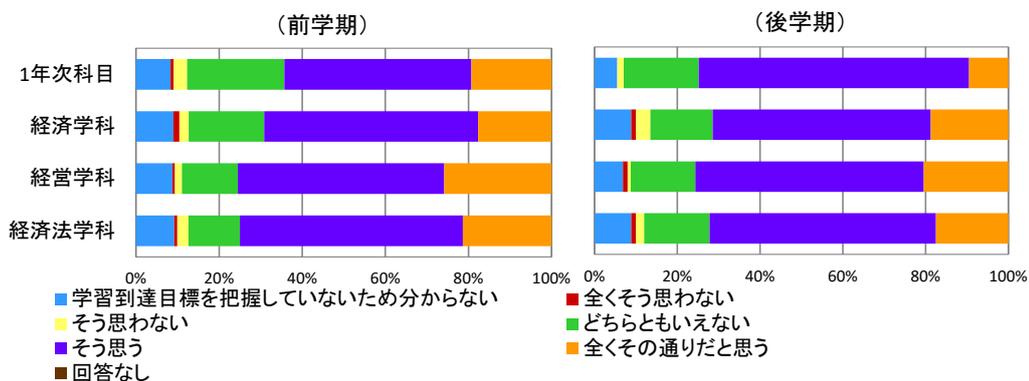
C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



後学期の1年次科目は、対面授業が少なかったかのように見えるかも知れない。だが、後学期の1年次科目は2科目のみであり、そのうちの1科目が、履修者数が300名近くいたため、教室の収容人数の関係で同時中継型になった。そのため、問題があるとは言えない。

また、「資料配付型」との回答は、学生が設問を誤解していると思われる。対面授業で、資料が配付されたケースで、「資料配付型」と回答している学生が一定数いるようである。

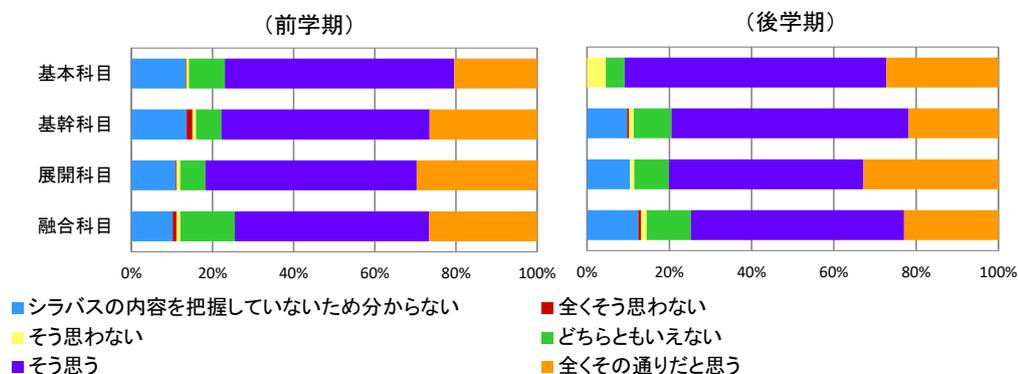
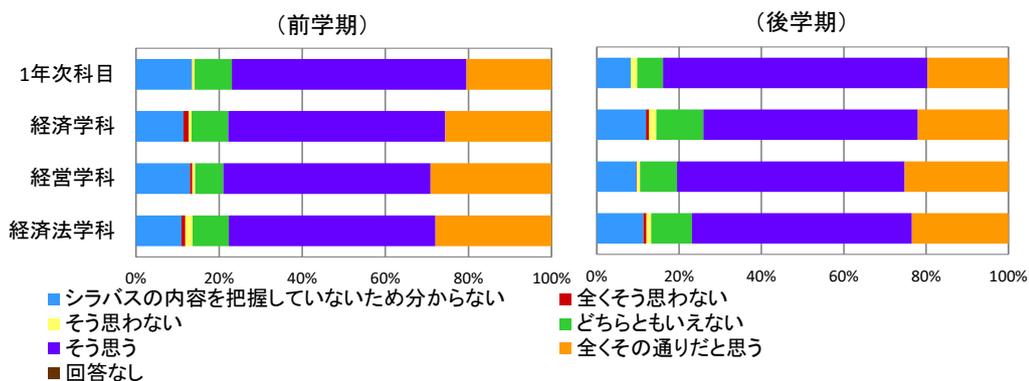
C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



「全くその通りだと思う」と「そう思う」を合わせると、おおむね7割前後であるため、良好であると言える。

「学習到達目標を把握していなかったため分からない」との回答は、後学期の1年次科目は5.5%で、前学期の融合科目は6.6%だが、それら以外は1割前後が多い。今後の改善が必要である。

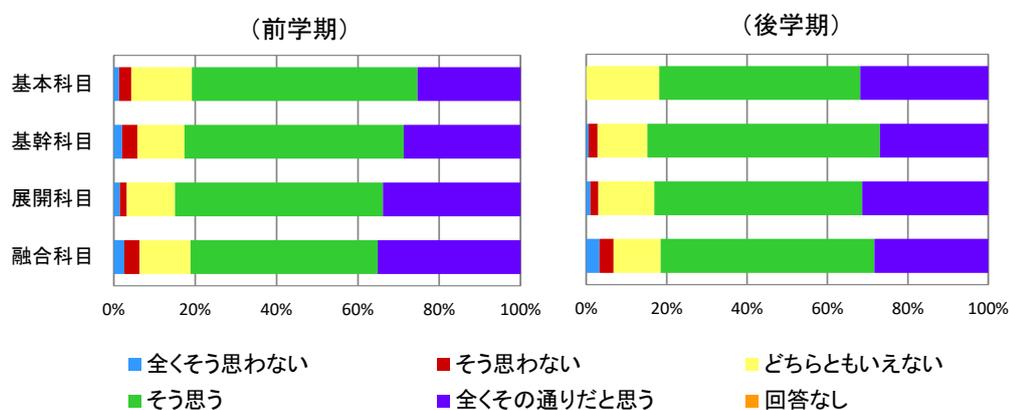
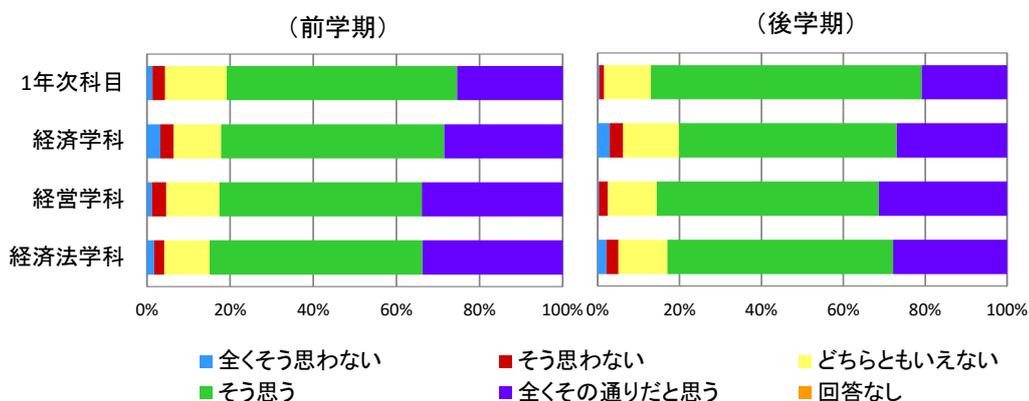
C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



「全くその通りだと思う」と「そう思う」を合わせると、7割強から9割程度で、8割前後が多い。そのため、良好であると言える。

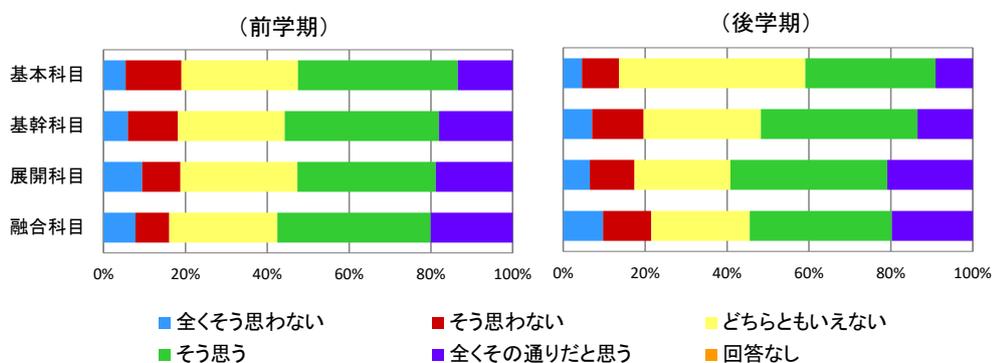
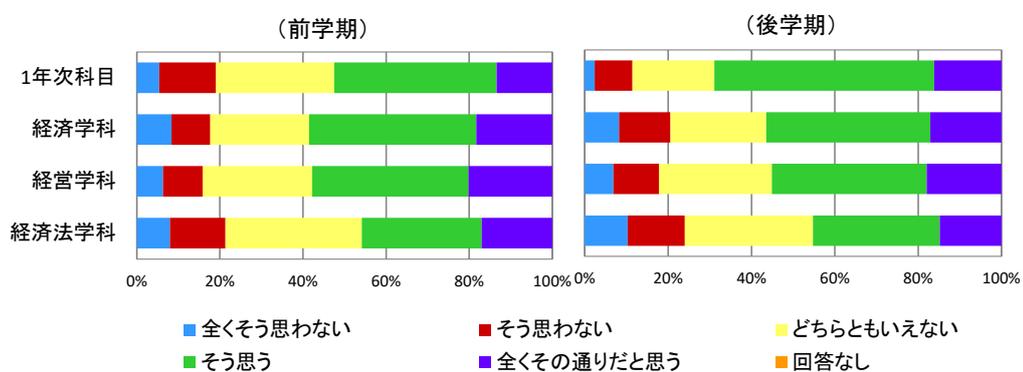
「シラバスの内容を把握していないため分からない」が、後学期の基本科目を除き、1割前後ある。この点は、改善が必要である。

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



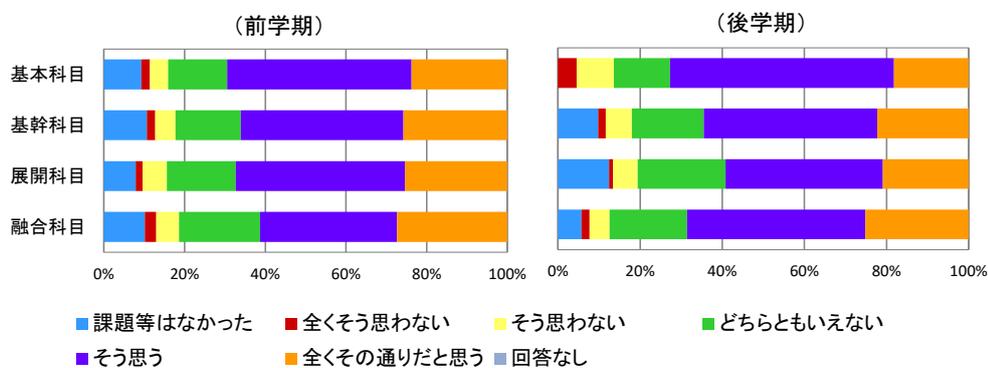
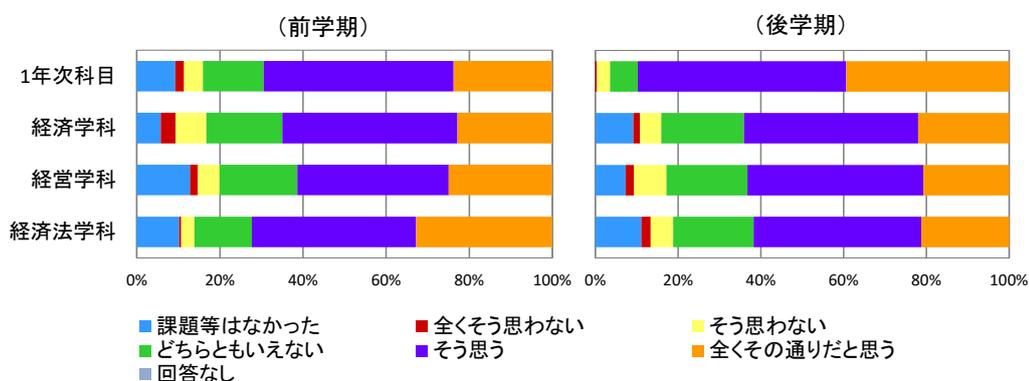
「全くその通りだと思う」と「そう思う」を合わせると、いずれも8割前後のため、良好であると言える。

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



「全くそう思わない」と「そう思わない」を合わせた比率は、2割前後が多い。だが、「他者と一緒に」ではなく、学生個人で取り組む授業もあるため、否定的な評価はできない。

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

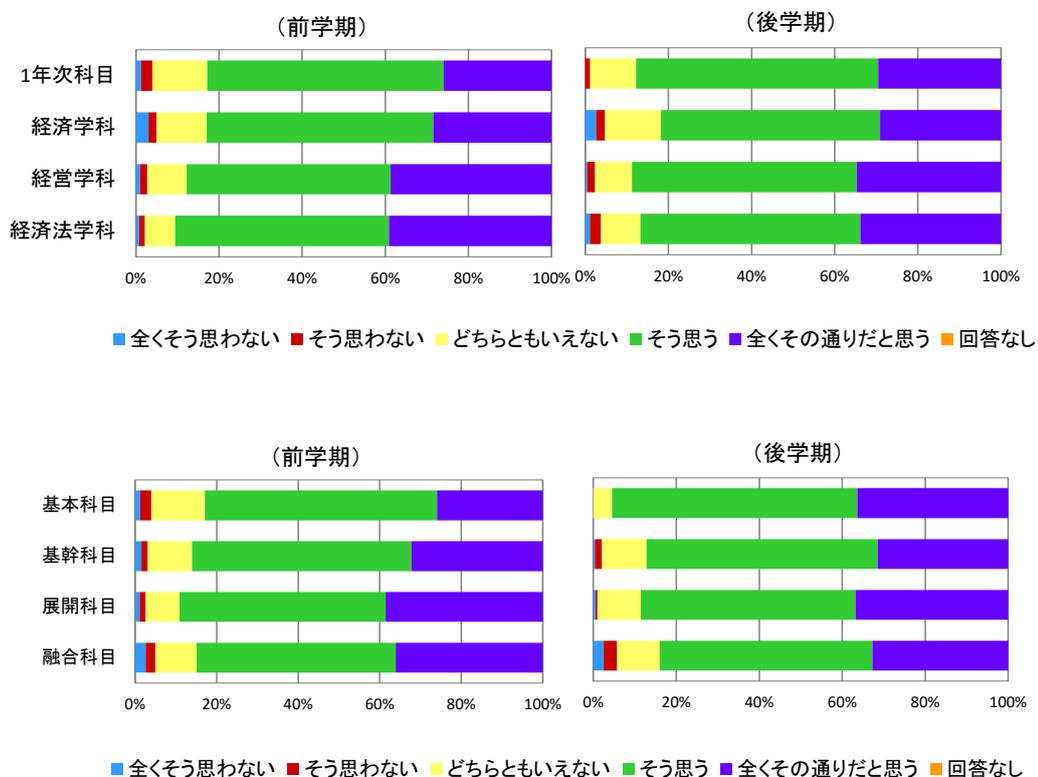


「全くその通りだと思う」と「そう思う」を合わせると、6割から9割であるため、おおむね良好であると言える。

「課題等はなかった」との回答は、1割前後が多い。この点は、改善する必要がある。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



「全くその通りだと思う」と「そう思う」を合わせると、8割前後から9割前後のため、とても良好だと言える。

「全くそう思わない」と「そう思わない」を合わせた比率は、いずれも5%前後以下である。問題があるとは言えないが、さらなる改善の余地はあろう。

2. 令和6年度授業評価アンケートの結果から見た問題点の検討

授業時間外学習について、「全くしていない」との回答が、1割前後から2割弱あった(アンケート A-2)。本来、授業時間外学習はあるはずなので、履修者に周知徹底する必要がある。

「シラバスの内容を把握していないため分からない」が、後学期の基本科目を除き、1割前後ある(アンケート C-3)。授業担当者に、授業第1週目等において、シラバスの内容について説明するように、学部FD等を通じて依頼する必要がある。

「課題等はなかった」との回答は、1割前後が多かった(アンケート C-6)。これは、シラバスの内容を把握していないため、履修者が、なかったと誤解しているケースもあるかも知れない。もし、課題等を出題していない授業があれば、学部FD等を通じて、授業担当者に改善を要請する必要がある。

上記の問題点3点を踏まえると、シラバスの内容を把握していないため、課題等はなかったと誤解し、授業時間外学習について全くしていない学生が、1割前後ほどいるのではないか。

よって、まずはシラバスの内容を把握させることが重要であろう。

3. 経済学部の今後の課題

昨年と同様に、授業担当者に、授業第1週目等において、シラバスの内容について説明するように、学部FD等を通じて依頼する必要がある。

なお、令和5年度は、「シラバスの内容を把握していないため分からない」との回答は、いずれも1割以上あった。

だが令和6年度は、後学期の基幹科目の8.9%など、1割を切っている項目も複数ある。

よって、昨年度よりは改善していると言える。

今後も引き続き、シラバスの内容を周知徹底することで、授業時間外学習をしない学生を減らしていく必要がある。

**令和 6 年度
組織別授業点検・評価報告書**

理工学部

理工学研究科

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

① 学士課程

理工学科共通教育、数理科学科

初年次共通教育においては、学生から高い評価を得ることよりも、基礎学力を涵養するための工夫に重点をおいているため、特に実施していない。

理工学科数理サイエンスコース、知能情報システム学科

特に実施していない。

理工学科知能情報システム工学コース

特に実施していない。

理工学科情報ネットワーク工学コース

特に実施していない。

理工学科生命化学コース、機能物質化学科

満足度を中心にアンケートしている。卒業予定者を対象とした学科独自のアンケートを行い、特に卒業後に役に立つと思う授業を調査している。部門会議でアンケート結果を共有し、次年度の活動の参考にしている。

理工学科応用化学コース

理工学科生命化学コースに準じる。

理工学科物理学コース

履修者が多く統計的に意味があると思われる必修科目の中から、満足度を中心に、アンケート結果から総合的に判断する。

理工学科機械エネルギー工学コース、機械システム工学科

授業評価アンケートの対象57科目に対して、その回収率に幅があり、こうした状況を鑑み、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。

理工学科メカニカルデザインコース

授業評価アンケートの対象57科目に対して、その回収率は、52%から20%の幅があり、平均で概ね37%と5割を切っている。こうした状況を鑑み、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。

理工学科電気エネルギー工学コース、電気電子工学科

アンケート回答数が20以上の専門科目を対象として、A-2(予習復習時間)、B-2(質問等に対する教員の対応)、C-2(目標の達成度)、C-5(学生自身が考えることを促す配慮)、C-6(適切なフィードバック)D-1(満足度)の項目の上位を選出基準としている。

理工学科電子デバイス工学コース

アンケート回答数が20以上の専門科目を対象として、A-2(予習復習時間)、B-2(質問等に対する教員の対応)、C-2(目標の達成度)、C-5(学生自身が考えることを促す配慮)、C-6(適切なフィードバック)D-1(満足度)の項目の上位を選出基準としている。

理工学科都市基盤工学コース、都市工学科

特に実施していない。

理工学科建築環境デザインコース

特に実施していない。

② 博士前期課程

数学コース、数理科学専攻

Webで収集する授業評価アンケートは、回収率が悪く参考にしにくいいため、現在、学生から高い評価を得ている授業科目の選考を中止している。

物理学コース、物理科学専攻

履修者が多く統計的に意味があると思われる必修科目の中から、満足度を中心に、アンケート結果から総合的に判断する。

データサイエンスコース

特に実施していない。

知能情報工学コース

特に実施していない。

機能材料化学コース、循環物質化学専攻

特に実施していない。

機械エネルギー工学コース、機械システム工学専攻

授業評価アンケートの対象30科目について、アンケートの回収率に幅があった。履修者が1桁の科目ほど、回収率が高い傾向にあるものの、こうした状況を踏まえ、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。

機械システム工学コース

授業評価アンケートの対象30科目について、アンケートの回収率に幅があった。履修者が1桁の科目ほど、回収率が高い傾向にあるものの、こうした状況を踏まえ、「学生から高評価を得ている授業科目の選考基準」としての利用を控えた。

電気電子工学コース、電気電子工学専攻

特に実施していない。

都市基盤工学コース、都市工学専攻

特に実施していない。

建築環境デザインコース

特に実施していない。

③ 博士後期課程

博士後期課程については、講座単位では学生の人数が少なく、講義の履修者数も少ないため、講座毎の組織別授業評価は行っていない。

(2) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

① 学士課程

理工学科共通教育

初年次共通教育においては、共通教育委員会の各科目部会において改善点の抽出を行い、共通教育委員会で共有している。必要であれば、教務委員会、質保証委員会、組織運営委員会と連携して改善案の策定および実施のプロセスを踏むことにしている。数理AIデータサイエンス教育に関連した科目やシラバス設計の見直しを行った。これまで初年度として前期のみ出席課題提出状況を行なっていたが、後期にもチェックし組織運営委員会と情報共有してチューター指導に結びつけるようにした。

なお、JABEE を実施しているコースもあるため、共通教育でもJABEE の基準に従った教育改善を進めている。

理工学科数理サイエンスコース

学科として組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから授業改善にもれなく取り組んでいる。

理工学科知能情報システム工学コース

(取り組み状況)

各教員が、以下に示すような様々な授業改善に取り組んでいる。

- 毎回の授業後に Moodle 小テストを用いた「確認テスト」を実施した。これにより学生の理解度を把握するとともに、学生が確実に復習を行うように工夫した。小テストの答えは自動採点され、学生にフィードバックされるとともに、成績にも反映されている。
- 対面授業、ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業の特長を組み合わせることで、学生が対面・遠隔の受講方式を自由に選択でき、かつ、教員の手間が抑えられる改良型ハイフレックス方式を導入した。学生からも高い評価を得た。
- Moodle 小テストを活用して、学生の質問やコメントを毎回の授業後に収集し、次回の授業までに教員が回答する仕組みを運用している。教官室を訪問するのと比較すると、学生が質問する際のハードルは低い。また、教員の側も、質問を収集することで学生の理解状況が分かる。
- 学生の細かいケアを行うため、自作の教務判定システムを活用している。
- オンライン授業用や予習・復習用の教材、オンデマンド視聴できる授業ビデオを作成し、学生に公開した。プログラミング演習支援システムによるプログラミングの自学自習環境を整備した。
- 学習アドバイザーやTAを活用し、成績不振の学生を優先した学習支援を行った。

(優れた点)

- 同期型のライブ・オンライン授業により、以下に挙げる効果が得られた。
 - 学生のPC画面を共有した指導は、他の学生も見ることができ、学びが得られた。
 - ブレイクアウトセッションを活用することで小グループに分けて演習等ができた。
- ライブ・オンライン授業の実施により授業への学生の出席率が向上した。遅刻も減少した。また、チャットを活用することで、学生からの質問も増加した。
- 非同期型のオンデマンド授業により、以下に挙げる効果が得られた。
 - オンデマンドビデオの繰り返し視聴や、一時停止、倍速再生等により効率化できた。
 - インターネットが低速な環境でも、各自のPCにダウンロード視聴できる。
 - ティーチングアシスタントにプログラミングの授業の一部を分担させることにより、①ゲーム作成体験 (DXLibとC++)、②Webアプリ開発体験 (PythonとDjango)、③DockerとGithub体験、④Unreal Engine体験、という4つの開発体験会を並行して実施した。

(改善を要する点)

- グループ学習・アクティブ・ラーニングを導入する。教員側から質問するなどし、より講義に参加する形を作る。
- 学習到達目標の達成や、学生自身が考えることを促す配慮の項目の評価がやや低くなっ

ている科目があった。学生が考えるよう配慮していくよう授業の改善を行っていきたい。

理工学科情報ネットワーク工学コース

知能情報システム工学コースに準じる。

理工学科生命化学コース

学生による授業アンケートの結果を基に、各教員が授業点検・改善を実施し、ポートフォリオ学習支援統合システムで報告を行っている。また、実験科目や卒業研究等の実験や実習に対する授業評価において、独自形式アンケートを作成・実施している。学科内における教育点検システムとして設置している・教育プログラム委員会、分野別教員会議および教育FD委員会にて授業科目を複数の教員でチェックし、点検・改善を行っている。教育改善委員会で要改善とみなされた科目の授業担当教員は次年度の授業改善策作成することになっている。その改善策は教育改善委員会で妥当をチェックしている。

理工学科応用化学コース

理工学科生命化学コースに準じる。

理工学科物理学コース

学科として、個別の授業の改善は行っていないが、教員各自が共通アンケート等の情報から、授業改善に取り組んでいる。

理工学科機械エネルギー工学コース

授業評価アンケート対象について、平均回収率が38%に留まることに留意する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」が9割を超えており、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」を合わせた回答が80%以上であった。一方、(B-2)質問・相談への適切な対応、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説は、6割前後であった。また、授業時間外学習は、「全くしていない」から「3時間以上」に広く分散していたが、最多は「1時間程度」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」より、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて入力している。また、担当する講義の成績分布や総括、改善点等を記したFDレポートを、学期ごとに作成・提出している。提出されたFDレポートは、FD委員が取りまとめるとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を含め、理工学科機械エネルギー工学コースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。

理工学科メカニカルデザインコース

授業評価アンケート対象に対して、平均回収率が38%に留まることを考慮する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」が9割を超えており、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」を合わせた回答が80%以上であった。一方、(B-2)質問・相談への適切な対応、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説は、6割前後であった。また、授業時間外学習は、「全くしていない」から「3時間以上」に広く分散していたが、最多は「1時間程度」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」より、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて入力している。また、担当する講義の成績分布や総括、改善点等を記したFDレポートを、学期ごとに作成・提出している。提出されたFDレポートは、FD委員が取りまとめるとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を含め、理工学科メカニカルデザインコースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。

理工学科電気エネルギー工学コース

JABEEコースと同様に、教育改善委員会・カリキュラム検討委員会・科目別グループ会議・学生実験委員会を開催し、教育改善に努めている。

理工学科電子デバイス工学コース

理工学科電気エネルギー工学コースと同一

理工学科都市基盤工学コース

教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告する。教育システム委員会を開催し、学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。

理工学科建築環境デザインコース

理工学科都市基盤工学コースと同一

② 博士前期課程

数学コース

コースとして組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから授業改善にもれなく取り組んでいる。

物理学コース

専攻として、個別の授業の改善は行っていないが、教員各自が共通および独自アンケート等の情報から、授業改善に取り組んでいる。

データサイエンスコース

学士課程（知能情報システム工学コース）での工夫は博士前期課程でも用いられている。

知能情報工学コース

学士課程（知能情報システム工学コース）での工夫は博士前期課程でも用いられている。

機能材料化学コース

学生による授業アンケートの結果を基に、各教員が授業点検・改善を実施し、ポートフォリオ学習支援統合システムで報告を行っている他、分野別教員会議や教育FD委員会において、専門の近い教員グループにより授業の改善を続けている。

機械エネルギー工学コース

授業評価アンケート対象に対して、平均回収率が53%であることに留意する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」は、95%以上と高く、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(B-2)質問・相談への適切な対応、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」を合わせた回答が80%を超えていた。また、授業時間外学習は、「1時間未満」から「3時間以上」に広く分散していたが、最多は「3時間以上」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」から、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて報告するとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を行い、機械エネルギー工学コースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。

機械システム工学コース

授業評価アンケート対象に対して、平均回収率が50%であることに留意する必要があるが、(A-1)出席率「80%以上」は、95%以上と高く、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」を合わせた回答が80%を超えていた。また、(B-2)質問・相談への適切な対応と(C-2)学習到達目標の達成度評価は、凡そ85%と88%であった。一方、授業時間外学習は、1%程度の「全くしていない」を除き、「1時間未満」から「3時間以上」に幅広く分布していたが、最多は「1時間程度」であった。このような授業評価アンケートの結果も踏まえ、各教員は、担当科目の点検結果を、ライブキャンパスで提示される授業評価アンケート

トの結果も踏まえ、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」から、「授業の優れていた点」と「授業の改善を要する点」にわけて報告するとともに、理工学部・質保証委員会依頼の「組織的な成績評価の分布の点検」を行い、機械システム工学コースの教育を担当する機械工学部門で組織的な点検と改善の取り組みを進めている。

電気電子工学コース

教員各自により、ライブキャンパスを利用した授業点検・改善報告による授業改善が行われている。

都市基盤工学コース

教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告する。教育システム委員会を開催し、都市基盤工学コース及び建築環境デザインコースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。

建築環境デザインコース

教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告する。教育システム委員会を開催し、建築環境デザインコース及び都市基盤工学コースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。

③ 博士後期課程

優れた点として、授業アンケートに対する回答があった科目に関しては良好な評価を得ていることが挙げられる。一方、改善すべき点としては、回答率が低いことが挙げられる。

(3) 次年度の授業改善目標 (学部・研究科等別)

① 学士課程

理工学科共通教育

初年次共通教育においては、共通教育委員会の各科目部会において不断に改善点の抽出と点検を行っており、部会にて適切に授業改善の対応を行う。大学入門科目においてルーブリック評価を導入したので、その継続をおこなう。理工リテラシーS1についてポストコロナとし対面を含めたハイブリッド運営を行う。2年次以上の専門教育において、基礎学力としての初年次共通教育の教育効果について、各部門・コースのフィードバックを教務委員会および教育質保証委員会にて検証し、必要であれば、共通教育委員会において改善策を実施する。

理工学科数理サイエンスコース

学科として組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから次年度の授業改善目標をもれなく設定している。

理工学科知能情報システム工学コース

学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。コロナ禍に伴って導入されたオンライン授業（ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業、ハイブリッド授業）の高度化を図りたい。

理工学科情報ネットワーク工学コース

知能情報システム工学コースに準じる。

理工学科生命化学コース

教育プログラム委員会、分野別教員会議、教育FD委員会および教育改善委員会による授業点検結果と改善指針に基づき、コース全体で継続的に行う。

理工学科応用化学コース

理工学科生命化学コースに準じる。

理工学科物理学コース

定期的に教育点検委員会を開催し、物理科学科および物理科学専攻での科目の教育点検を行い、授業改善を検討する。

理工学科機械エネルギー工学コース

各教員は、担当科目のFDレポート、ならびに、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」に授業改善目標を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である、教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会を通じて、コース内および関連のメカニカルデザインコースと連携を取りながら、教育改善課題に関して議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。

理工学科メカニカルデザインコース

各教員は、担当科目のFDレポート、ならびに、ポートフォリオ学習支援統合システムの「授業点検・改善報告」に授業改善目標を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である、教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会を通じて、コース内および関連の機械エネルギーコースと連携を取りながら、教育改善課題に関して議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。

理工学科電気エネルギー工学コース

教育改善委員会、カリキュラム検討委員会、科目別グループ会議、学生実験委員会において、定期的に教育改善等について検討を行う。

理工学科電子デバイス工学コース

教育改善委員会、カリキュラム検討委員会、科目別グループ会議、学生実験委員会において、定期的に教育改善等について検討を行う。

理工学科都市基盤工学コース

教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。

理工学科建築環境デザインコース

教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。

② 博士前期課程

数学コース

コースとして組織的には行っていないが、各自ライブキャンパスから授業改善にもれなく取り組んでいる。

物理学コース

定期的に教育点検委員会を開催し、物理科学科および物理科学専攻での科目の教育点検を行い、授業改善を検討する。

データサイエンスコース

学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。

また、コロナ禍に伴って導入されたオンライン授業（ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業、ハイブリッド授業）の高度化を図りたい。

知能情報工学コース

学生による授業評価アンケートの回答率が低い。一部学生の意見のみで授業を変更するのは、必ずしも望ましくないため、回答率の向上を図りたい。

また、コロナ禍に伴って導入されたオンライン授業（ライブ・オンライン授業、オンデマンド授業、ハイブリッド授業）の高度化を図りたい。

機能材料化学コース

教育プログラム委員会、分野別教員会議、教育FD委員会および教育改善委員会による授業点検結果と改善指針に基づき、専攻全体で継続的に行う。

機械エネルギー工学コース

各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムを通じて報告するとともに、次年度の「授業改善目標」を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会において、コース内および関連の機械システム工学コースと連携を取りつつ、教育改善課題について議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。

機械システム工学コース

各教員は、担当科目の点検結果を、ポートフォリオ学習支援統合システムを通じて報告するとともに、次年度の「授業改善目標」を掲げている。また、教育に関わる内部質保証関連組織である教務グループ会議、教育会議、教育FD委員会、教育改善委員会において、コース内および関連の機械エネルギー工学コースと連携を取りつつ、教育改善課題について議論を重ね、組織的な授業改善に取り組んでいる。

電気電子工学コース

授業点検・改善報告に入力することにより、各教員が授業の改善に取り組む。

都市基盤工学コース

教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点

について報告している。教育システム委員会を開催し、都市基盤工学コース及び建築環境デザインコースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。

建築環境デザインコース

教員各自で学生による授業アンケートの結果に基づいて授業の点検及び改善に取り組んでおり、学期毎にポートフォリオ学習支援統合システムで授業の優れた点及び改善を要する点について報告している。教育システム委員会を開催し、建築環境デザインコース及び都市基盤工学コースの学生の学習状況の把握や教育方法の検討などを行っている。

③ 博士後期課程

授業アンケートに基づいて授業改善を進める。

(4) 独自アンケートを実施した科目数

① 学士課程

理工学部

理工学科共通教育：なし

理工学科数理サイエンスコース：なし

理工学科知能情報システム工学コース：なし

理工学科情報ネットワーク工学コース：なし

理工学科生命化学コース：なし

理工学科応用化学コース：なし

理工学科物理学コース：なし

理工学科機械エネルギー工学コース：なし

理工学科メカニカルデザインコース：なし

理工学科電気エネルギー工学コース：なし

理工学科電子デバイス工学コース：なし

理工学科都市基盤工学コース：なし

理工学科建築環境デザインコース：なし

② 博士前期課程

数学コース：なし

物理学コース：なし

データサイエンスコース：なし

知能情報工学コース：なし

機能材料化学コース：3科目

機械エネルギー工学コース：なし

機械システム工学コース：なし

電気電子工学コース：なし

都市基盤工学コース：なし

建築環境デザインコース：なし

③ 博士後期課程

なし

(5) 授業アンケート結果と分析

① 学士課程

学生による授業評価は、「佐賀大学学生による授業評価実施要領」に従い、共通のアンケート様式を用いて実施された。また、いくつかの科目では、共通のアンケート様式の使用が適さないとの判断から、独自様式でのアンケートが実施された。平成23年度後学期からは、Live Campusを活用したWeb形式を採用しているため、すべての科目で実施していることになる。

各コースの状況は以下のとおりである。

理工学科共通教育

大学入学初年度として、前期はB-2の教員へ相談をしなかったが高いといった傾向があるが、後期これらの項目が改善されており、大学生としての順応が見て取れる。共通教育の性質上で授業録画型がコース配属後より多いが、達成度評価や満足度が平均的であることから教育手法上の問題とはなっていない。C-5のアクティブラーニングについて前期は40%近く否定的である。後期には改善されていることから、特に前期は基礎学力を涵養するためやむを得ない部分と考える。

理工学科数理サイエンスコース

学生による授業評価アンケート結果は、概ね学部平均相当の良好な結果が得られている。

理工学科知能情報システム工学コース

授業評価の結果は、学生の満足度を含む多くの項目において概ね良好な回答が得られているように見える。コース内の教育改善委員会により教育の改善を図っている。

理工学科情報ネットワーク工学コース

知能情報システム工学コースに準じる。

理工学科生命化学コース

学生による授業評価アンケート結果からは、ほぼ全ての項目で概ね良好な結果が得られている。自分の希望が叶わず、このコースに配属されている学生も若干名いることを配慮すれば、否定的な意見が生じるのはやむを得ない感がある。しかし、学生の感じている現状を教員に伝え、学生との双方向でのやり取りする機会を増やすように喚起を促すことを継続したい。さらに、学科内の教育FD委員会による点検と教育改善委員会による改善提案により、学習成果の向上に向けた継続的改善を図っている。

理工学科応用化学コース

理工学科生命化学コースに準じる。

理工学科物理学コース

学生による授業評価の結果は、満足度をはじめ全項目において、概ね良好な結果を得ている。科目によるばらつきもとくに見られない。

理工学科機械エネルギー工学コース

授業評価アンケート対象の64科目について、平均回収率が低く留まることを考慮する必要があるが、前期において(A-1)出席率は「80%以上」と高かった。(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(D-1)授業の満足度の各項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が、いずれも7割を超えている。一方、(B-2)質問・相談への適切な対応と、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説は6割前後であった。また、授業時間外学習は、「全くしていない」から「3時間以上」の間で分散していたが、最多は「1時間程度」3割程度であった。

理工学科メカニカルデザインコース

理工学科機械エネルギー工学コースと同一

理工学科電気エネルギー工学コース

- (A-2) 授業時間外学習：「1 時間未満」または「全くしていない」と答えた学生は、前期昨年度と比較すると後期は大幅に低下した。
- (B-2) 質問への対応：「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、6割程度であった。
- (C-2) 目標の達成：「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、昨年と比べて前期ほぼコース平均相当であった。
- (C-5) 発言の促進，グループワーク：「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前年度に比べ改善された。しかし、後期については、改善の余地があると考えられる。
- (C-6) 適切なフィードバック：「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期は、学科平均を15%ほど上まわっているが、後期は若干した回っており、改善の余地があると考えられる。
- (D-1) 満足度：「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、7、8割であった。前年度に比べ微増と改善されているが、後期については学科平均を下回っており、改善の余地があると考えられる。

理工学科電子デバイス工学コース

理工学科電気エネルギー工学コースと同一

理工学科都市基盤工学コース

- (A-1) 出席率については、「80%以上」と回答した学生は良好である。
- (C-2) 学習到達目標の達成については、そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期53.7%であった。
- (C-5) 学生の主体的な学びについて、そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、昨年度よりも改善されており、各教員による授業点検や教育システム委員会等による教育の点検・改善等の成果も現れている。
- (D-1) 講義に関する満足度は、そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期62.2%であり、高い満足度が得られている。

理工学科建築環境デザインコース

理工学科都市基盤工学コースと同一

② 博士前期課程

2024年度の理工学研究科博士前期課程の科目については、受講生が少ないため、授業アンケート結果の分析対象から除外されている。

各専攻・コースの状況は以下のとおりである。

理工学研究科理工学専攻

数学コース

学生による授業評価アンケート結果は、非常に高い評価を得ている。

物理学コース

学生による授業評価の結果は、満足度をはじめ全項目において、概ね良好な結果を得ている。受講者数の少ない科目もあり科目ごとのデータの有効性は高くないが、科目による大きなばらつきは見られない。

データサイエンスコース

授業評価の結果は、学生の満足度を含む多くの項目において概ね良好な回答が得られているように見える。回答率の低い科目や受講者数の少ない科目が少なくないため、科目ごとのデータの有効性は高くないように思われる。

知能情報工学コース

授業評価の結果は、学生の満足度を含む多くの項目において概ね良好な回答が得られているように見える。回答率の低い科目や受講者数の少ない科目が少なくないため、科目ごとのデータの有効性は高くないように思われる。

機能材料化学コース

専攻開講科目の満足度は良好であり、問題はない。学生と教員の議論を中心とした指導形態の循環物質化学特別実習・演習等の科目を通じて、学生の要望等を組み入れた教育環境の改善に専攻独自で取り組んでいる。しかしながら、「C-5この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか。」では10%弱の否定的な回答もあったため、改善に努め、より高いレベルでの講義を展開していきたい。

機械エネルギー工学コース

授業評価アンケート対象に対して、平均回収率が5割程度であることを考慮する必要があるが、(A-1)出席率は「80%以上」が高く、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(B-2)質問・相談への適切な対応、(C-2)学習到達目標の達成度評価、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説、(D-1)授業の満足度の7項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が、いずれも70%を超えていた。また、(A-2)授業時間外学習は、「1時間未満」(18%)から「3時間以上」(16%)の間に広く分散していたが、最多は「1時間以上」であった。

機械システム工学コース

授業評価アンケート対象の45科目に対して、平均回収率が50%であることに留意する必要があるが、(A-1)出席率は「80%以上」が高く、(B-1)教育方法・成績評価方法等説明の有益性、(C-3)シラバスに基づく授業実施状況、(C-4)教え方・教材の工夫、(C-6)提出課題へのフィードバック・解説、(D-1)授業の満足度の5項目について「そう思う」と「全くその通りだと思う」をあわせた回答が、いずれも80%以上であった。また、(B-2)質問・相談への適切な対応と(C-2)学習到達目標の達成度評価は、高かった。一方、(A-2)授業時間外学習は、「全くしていない」を除き、「1時間未満」から「3時間以上」の間で幅広く分散していたが、最多は「1時間程度」であった。

電気電子工学コース

学生による授業評価では、いずれの科目においても高い評価が得られている。満足度では、「全くそう思う」または「そう思う」と答えた学生は良好な結果が得られている。

都市基盤工学コース

(A-1)出席率については、「80%以上」と回答した学生が、良好である。

(A-2)授業時間外の学習については、「1時間以上」と回答した学生が、高かった。

(B-2)担当教員の質問や相談対応について、「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、高かった。

建築環境デザインコース

(A-1)出席率については、「80%以上」と回答した学生が、良好である。

(A-2)授業時間外の学習については、「1時間以上」と回答した学生が、高かった。

(B-2)担当教員の質問や相談対応について、「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、高い値であった。

(C-2)学習到達目標の達成については、「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、前期8割以上でありほぼ達成できている。

(C-5)学生の主体的な学びについて、「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、8割程度である。各教員による授業点検や教育システム委員会等による教育の点検・改善等の成果も現れている。

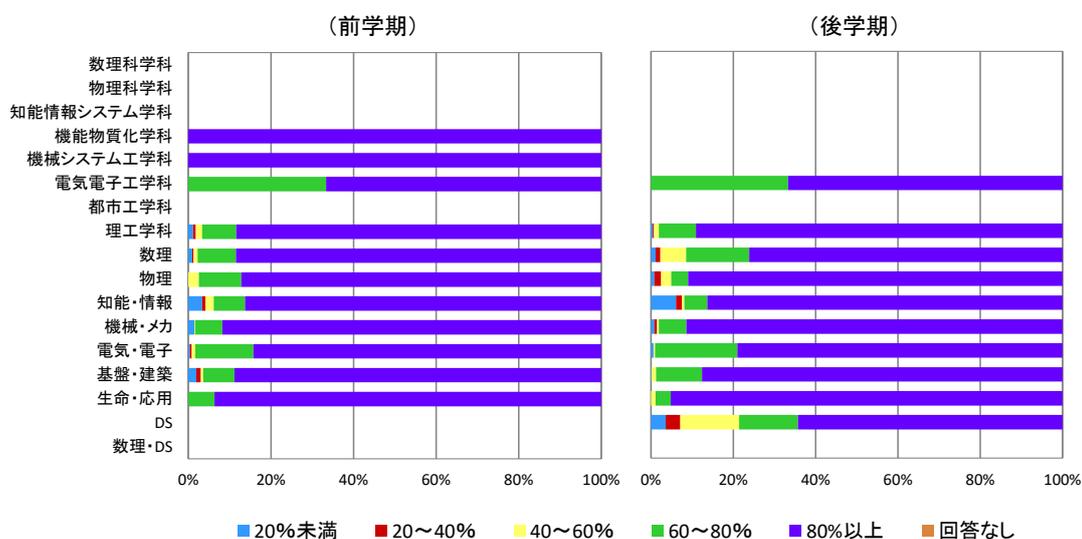
(D-1)講義に関する満足度は、「そう思う」または「全くそう思う」と答えた学生は、8割以上であり高い満足度が得られている。

③ 博士後期課程

2024年度の博士後期課程の科目については、受講生が少ないため、授業アンケート結果の詳細な分析対象からは除外している。

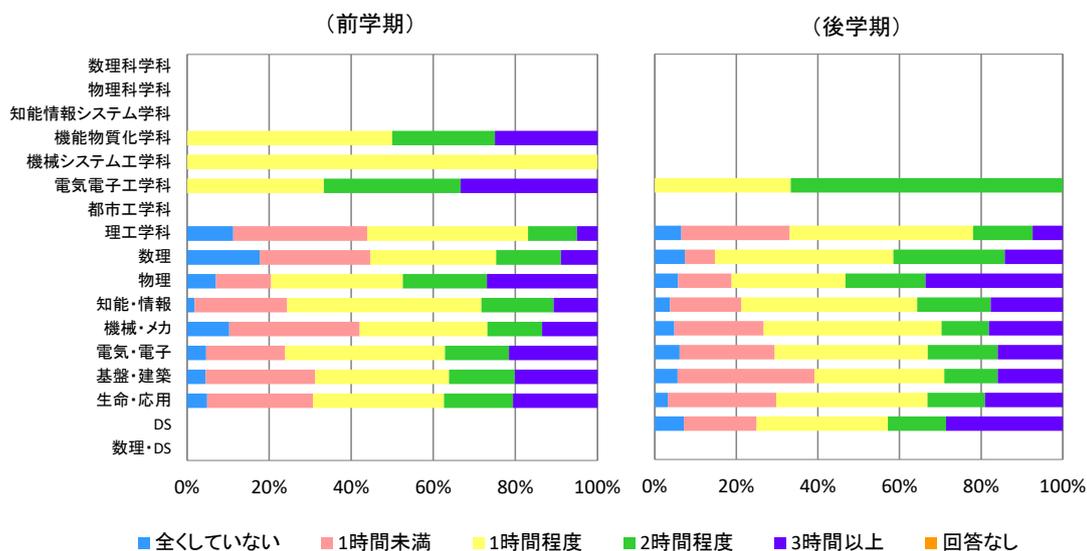
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



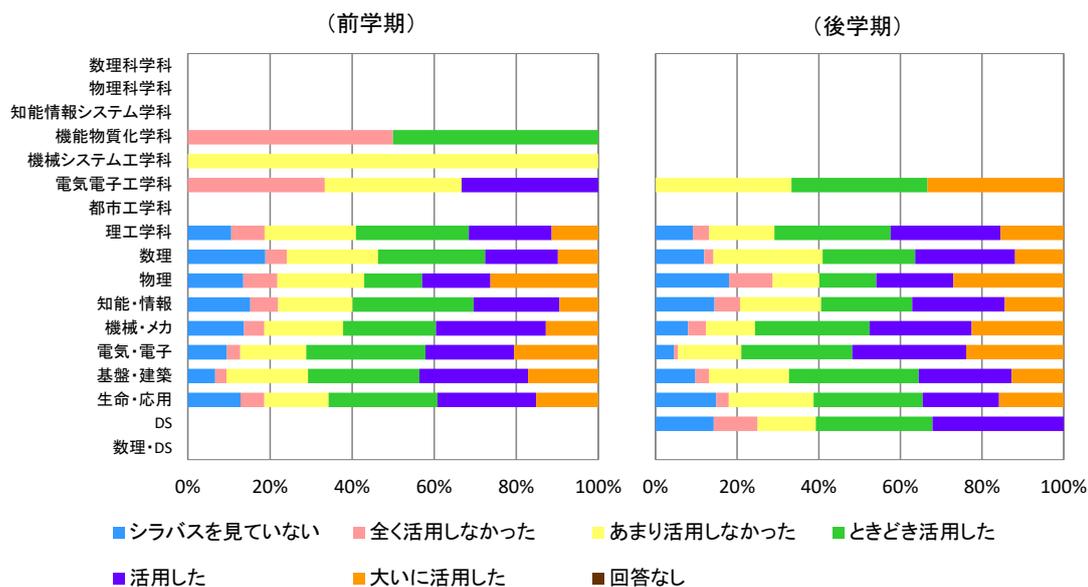
前期よりも後期で出席率は低下していた。しかしながら、ほとんどのコースにおいて、75%以上の出席率であった。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



後期において、全く予習復習を行っていないが低下した。これは、自身の成績を鑑みて単位を取る必要があることに気がついたためだと考える。また、全く時間外学習をしない学生は後期においては10%以下であった。

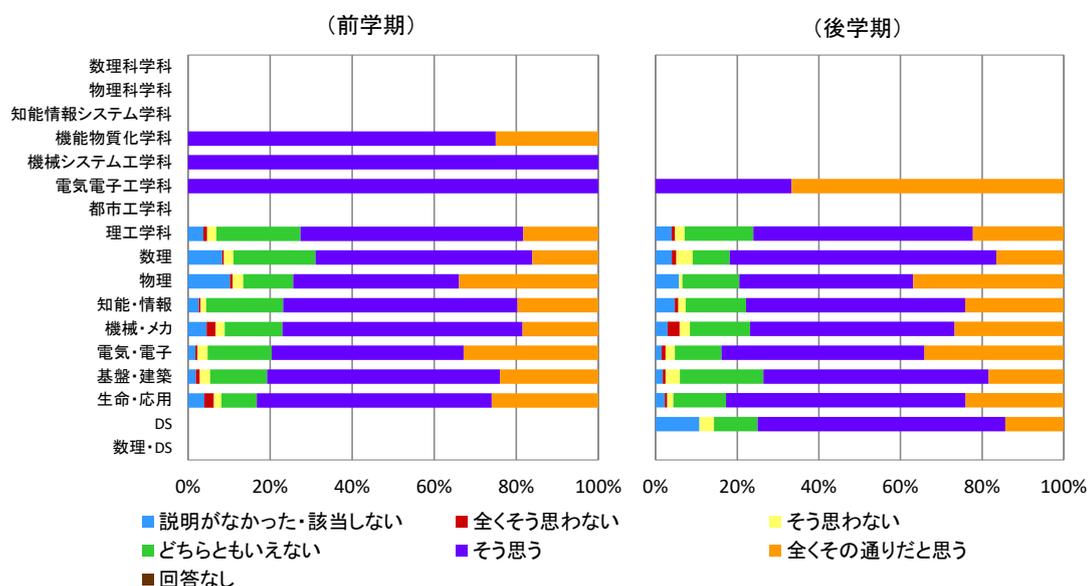
A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



成績評価が関係しているにも関わらず、シラバスを参照していない学生が複数いた。講義の進捗状況を把握するためにも、適宜シラバスを見て講義の状況を把握することの重要性を学生に伝える必要がある。

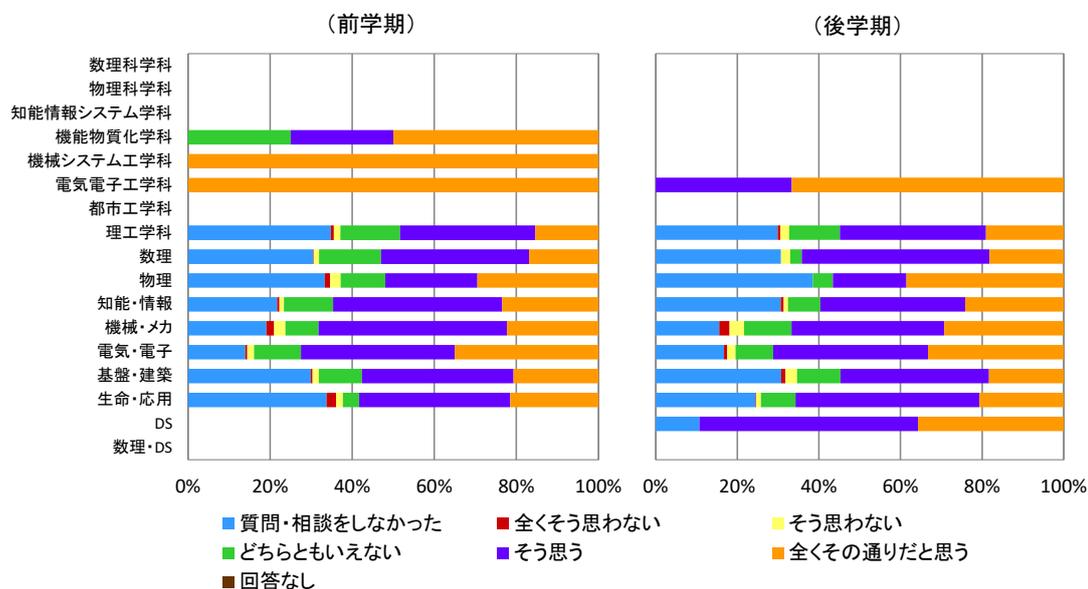
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



ほとんどの学生が、教員による教育方法や成績評価が妥当であると感じていることが明らかになった。

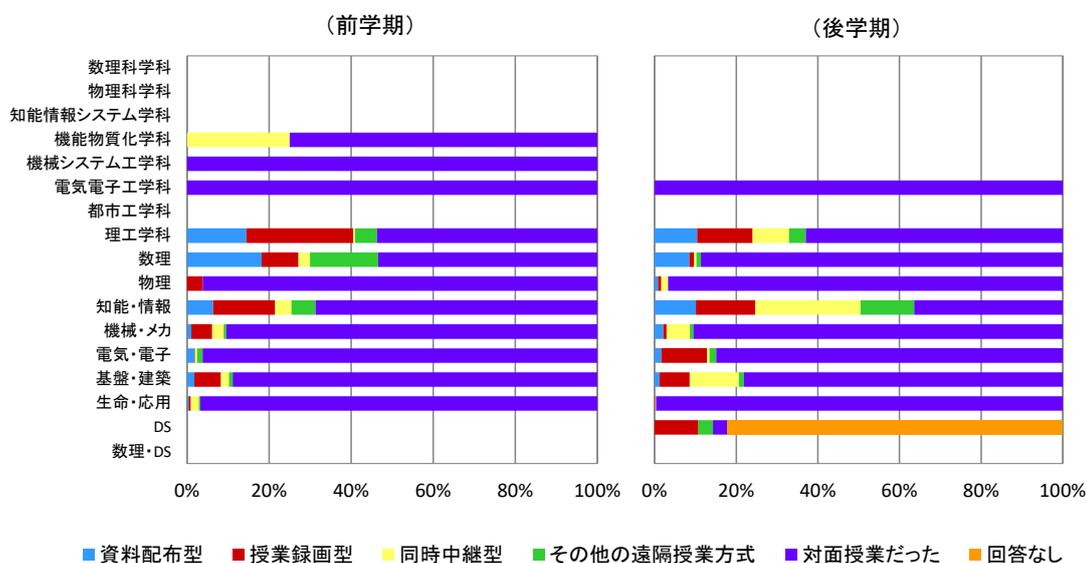
B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



相談、質問をしない学生も見受けられるが、半分以上の学生が教員の対応に満足していることがわかった。

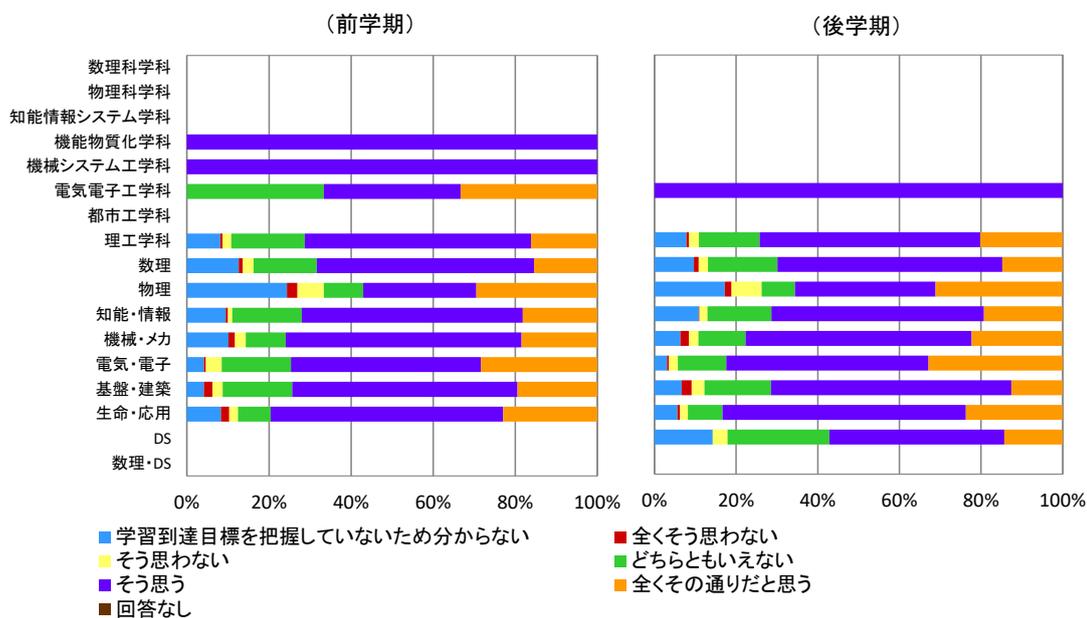
C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



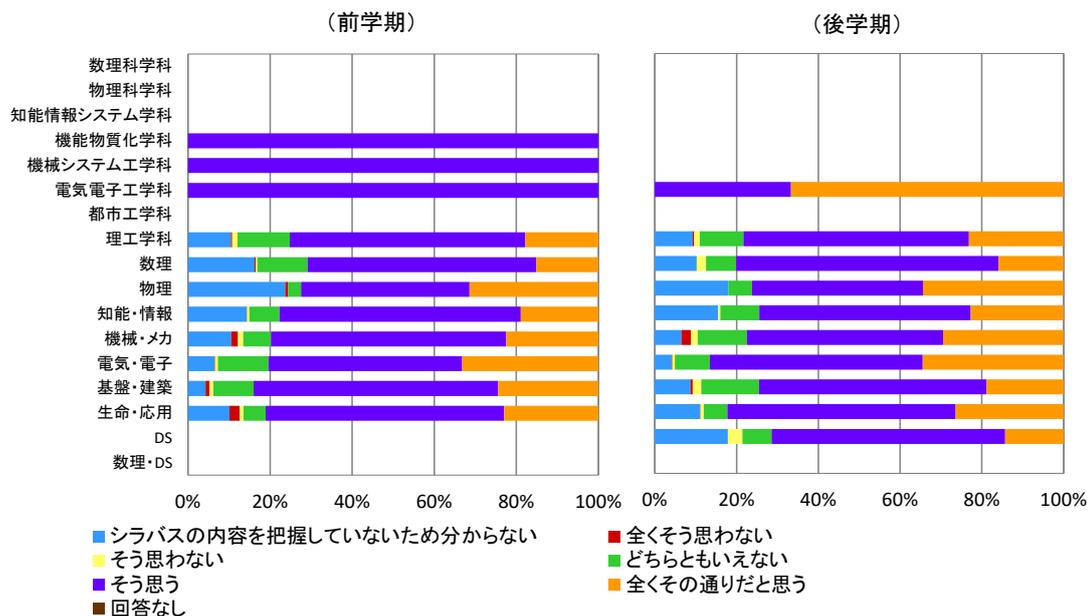
1年生の講義を除き、対面の講義がほぼ実施されていた。

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



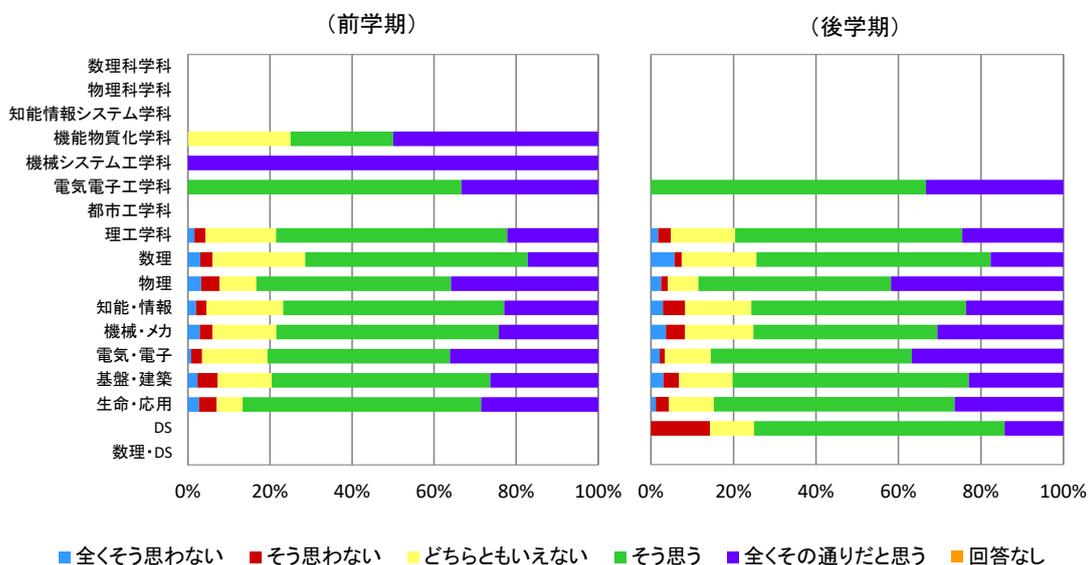
物理において低い値であったが、他のコースでは学習目標を達成した講義が多いことがわかった。

G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



ほとんどの講義でシラバスにも届いた講義が行われていた。

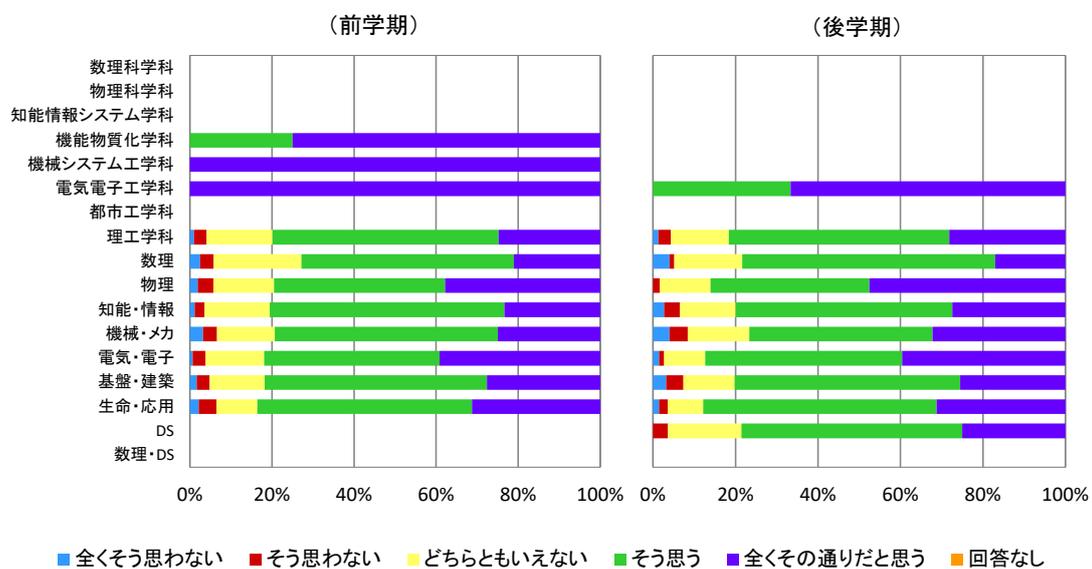
G-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



ほとんどの講義が、演習を加えるなど、講義の内容を工夫して教授していた。

D. 満足度

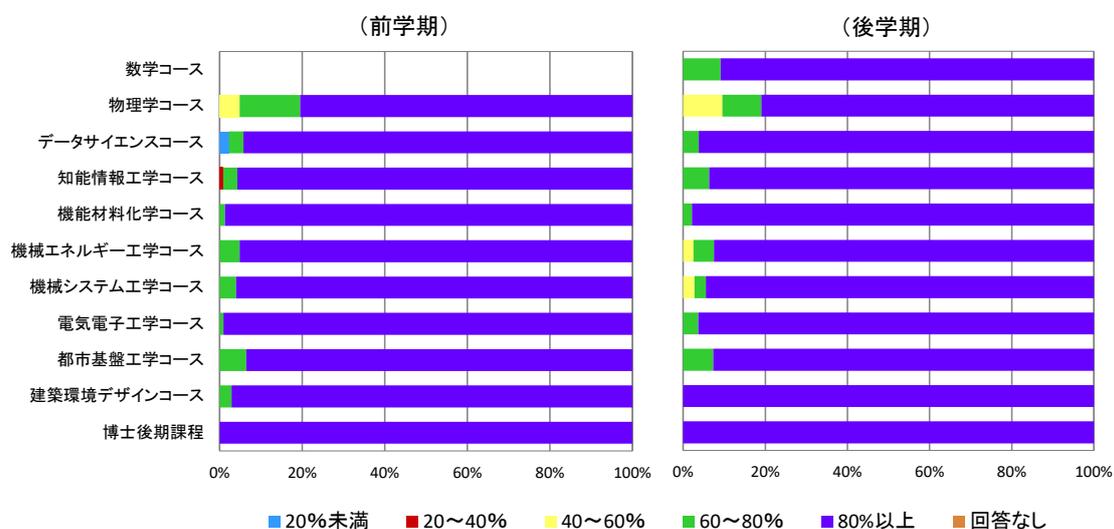
D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



80%が満足した講義であった。

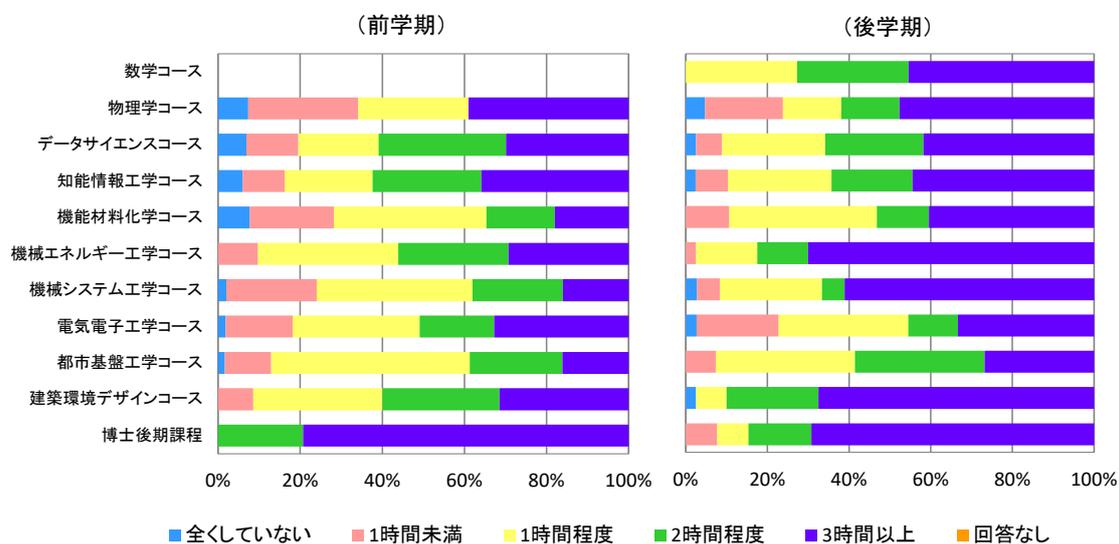
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



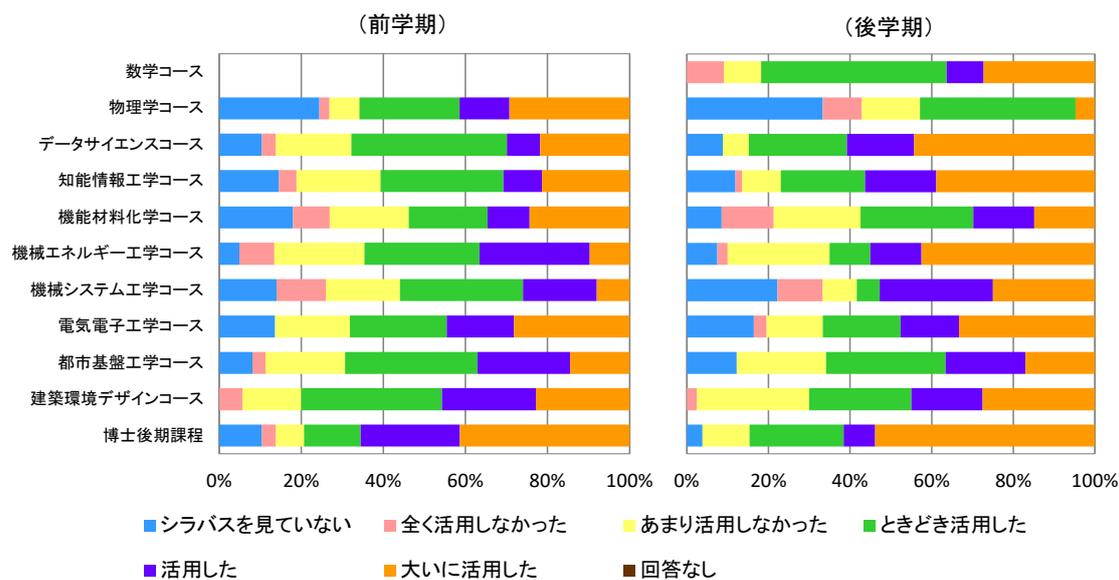
80%以上の出席率であり、良好である。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



演習を含めて、講義に対して1時間程度は準備や学習をしている。さらなる予習と演習が必要であると考えます。

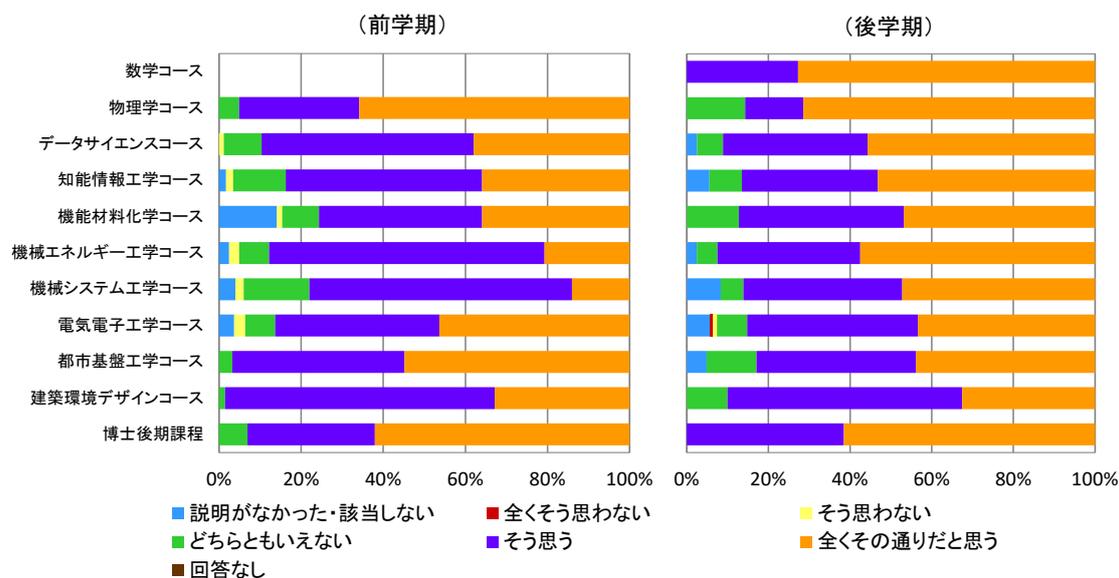
A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



シラバスの利用者は低い。講義の進捗と自分の理解度を照らし合わせて、予習や演習を行う必要がある。

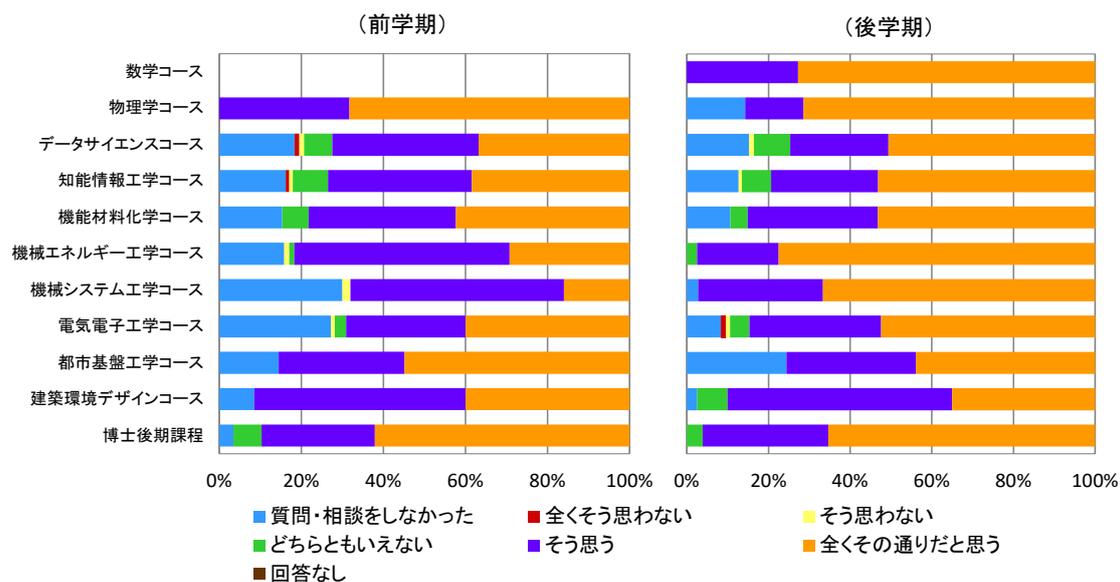
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



理念に基づいた講義をほぼ行なっている。

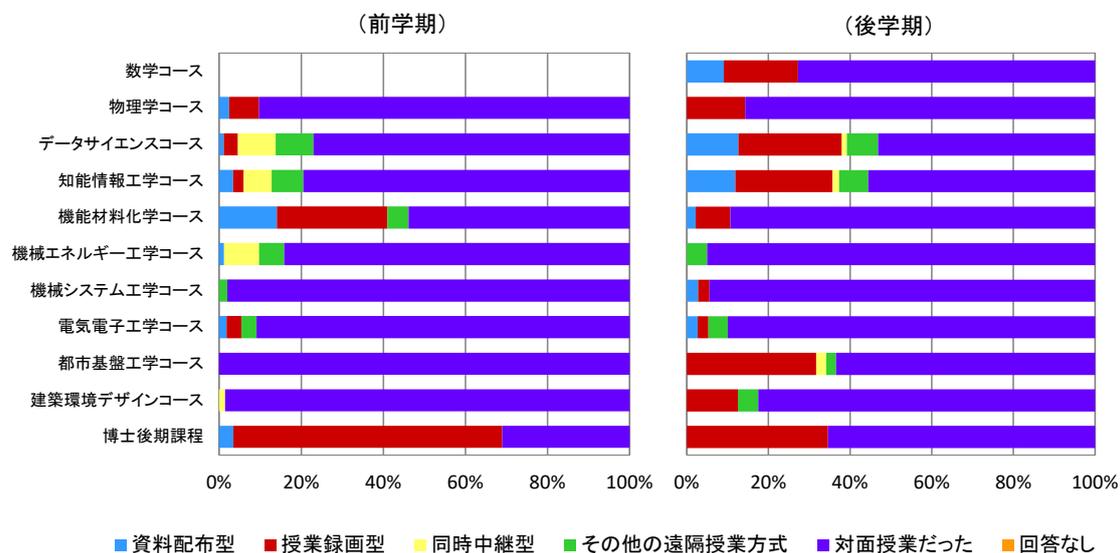
B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



教員は学生の質問におおよそ対応している。

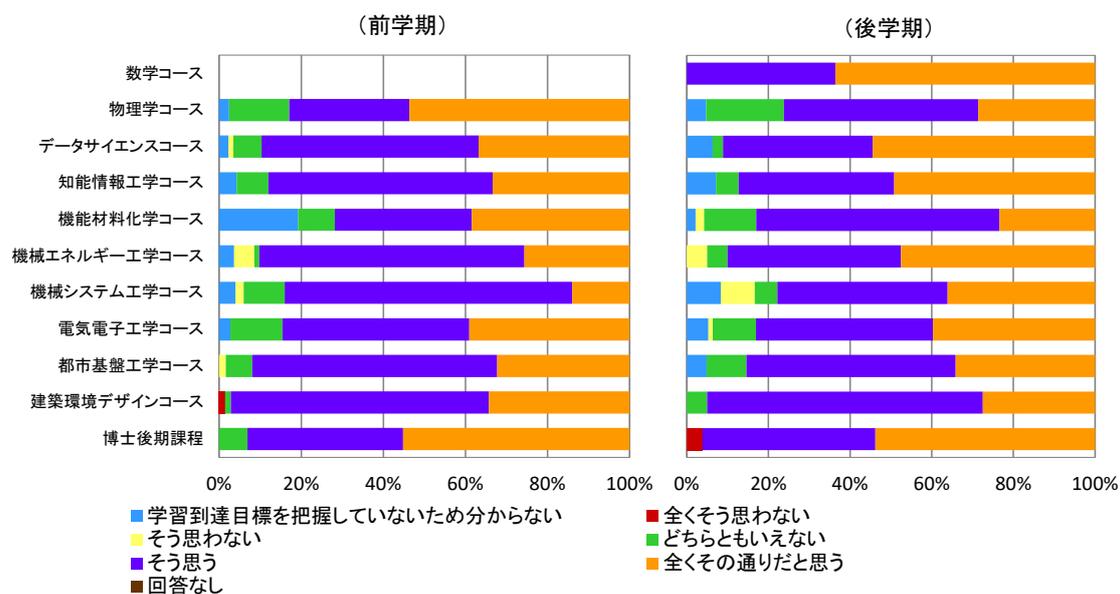
G. 授業内容および授業方法について

G-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



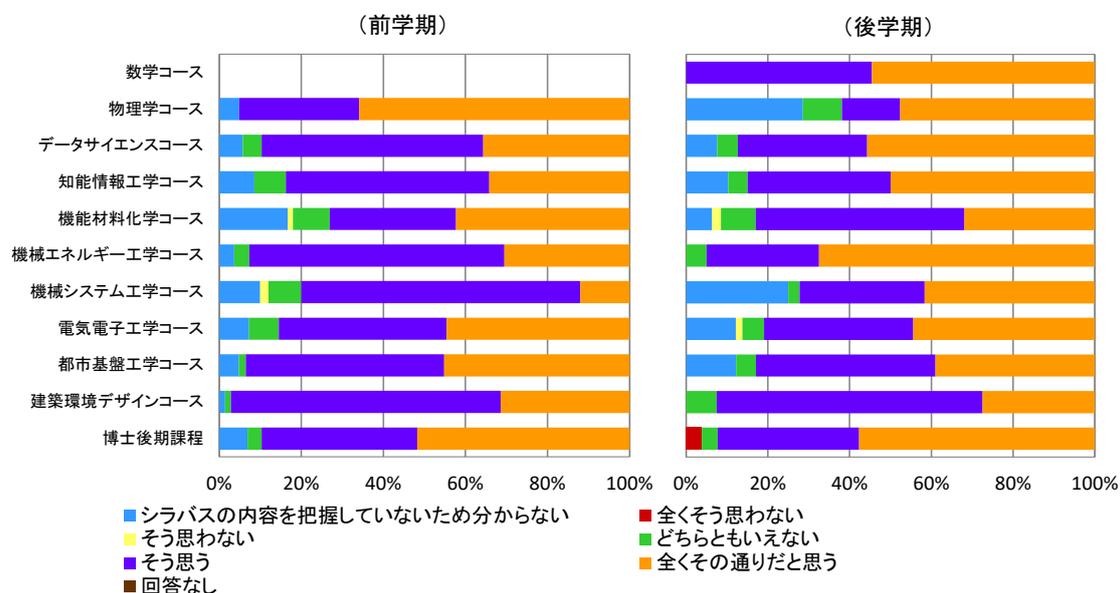
対面講義が増加している。対面講義が効果的であることを教員も感じていると考える。

G-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



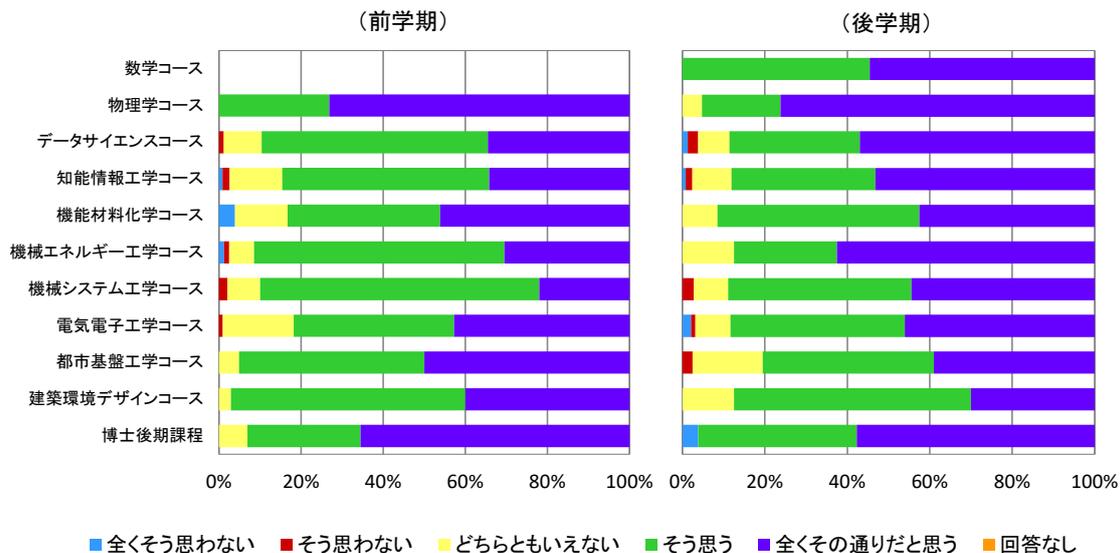
おおよそ学習目標を達成した講義が実施されている。

G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



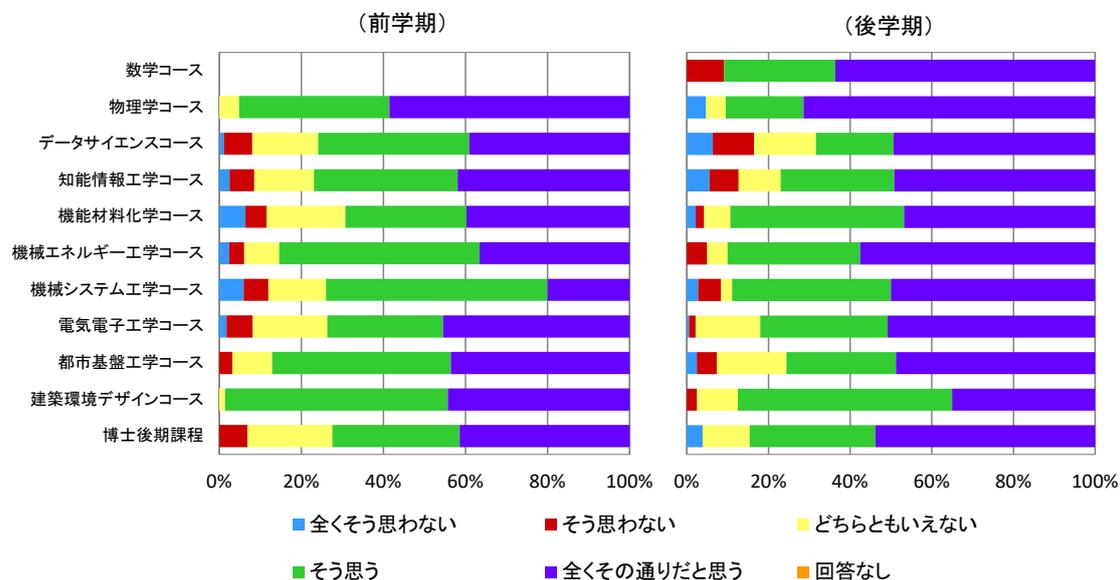
ほとんどの講義のシラバスを参照しながら講義が進行していると考える。

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



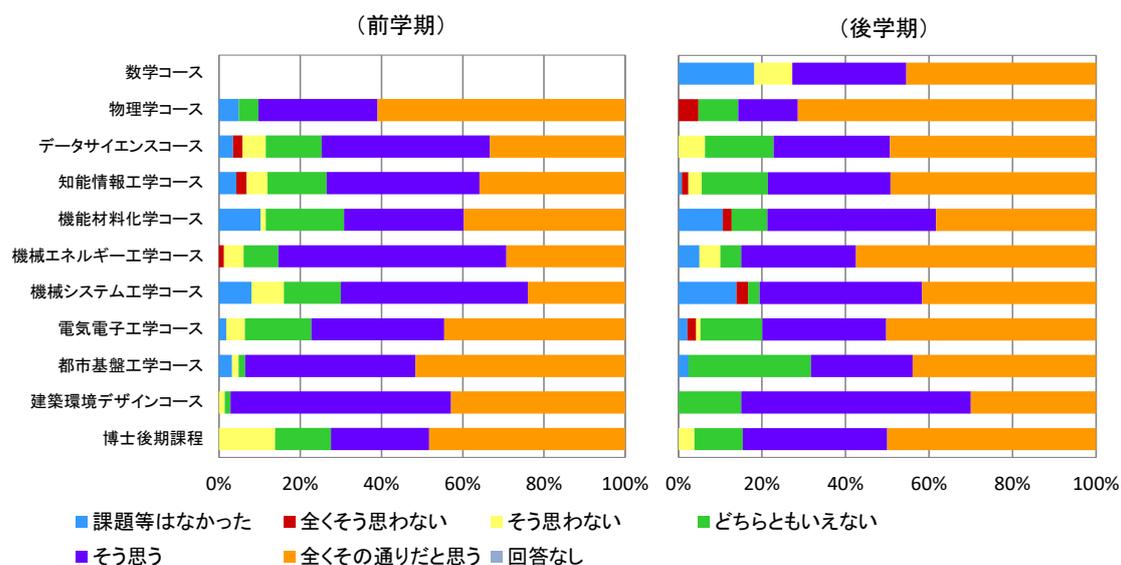
演習を行うなど、学生の理解を促した講義が実施されていると考える。

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



50%は演習を含む講義が行われており、学生の主体性を持った講義が行われつつある。

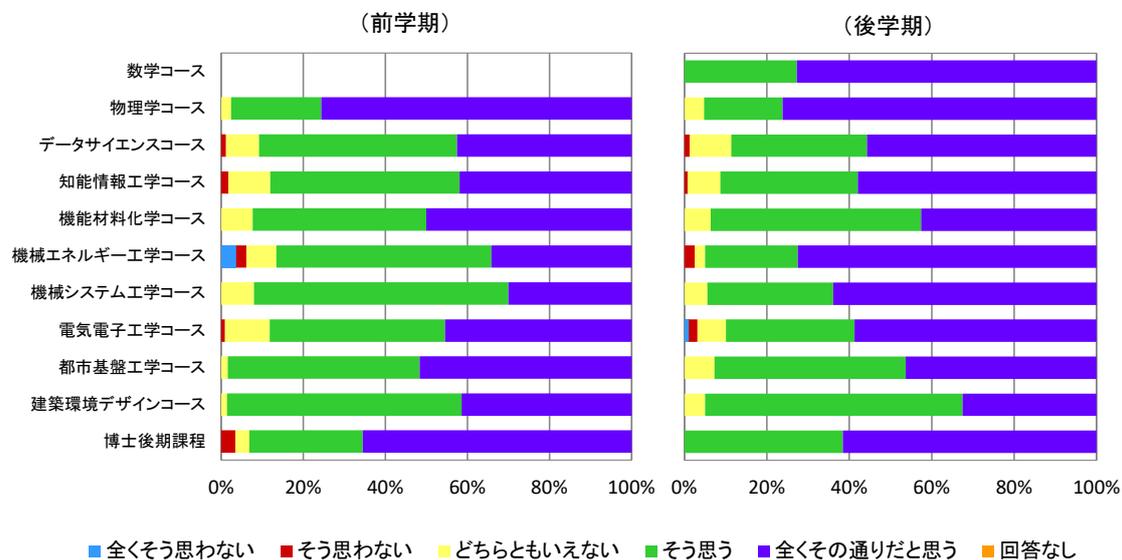
C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



解説や演習の解答の配布が行われている講義が多いことがわかった。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



80%以上が満足のいく講義を行っていた。

**令和 6 年度
組織別授業点検・評価報告書**

農学部

農学研究科

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

選考基準の1つとして、教員の対応に関する質問事項（B-1, B-2）、授業内容および授業方法に関する質問事項（C-4, C-5, C-6）、授業の満足度に関する質問事項（D-1）において高い評価を得ている科目が挙げられる。一方、各授業の性質（必須科目、選択科目、座学中心または実習・実験中心の違いなど）や受講生数の違いがあるため、授業評価アンケートの回答結果を用いて性質の異なる授業間での比較を行う際は、これらの点について考慮しつつ、総合的に判断する必要があると考えられる。

(2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

なし

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

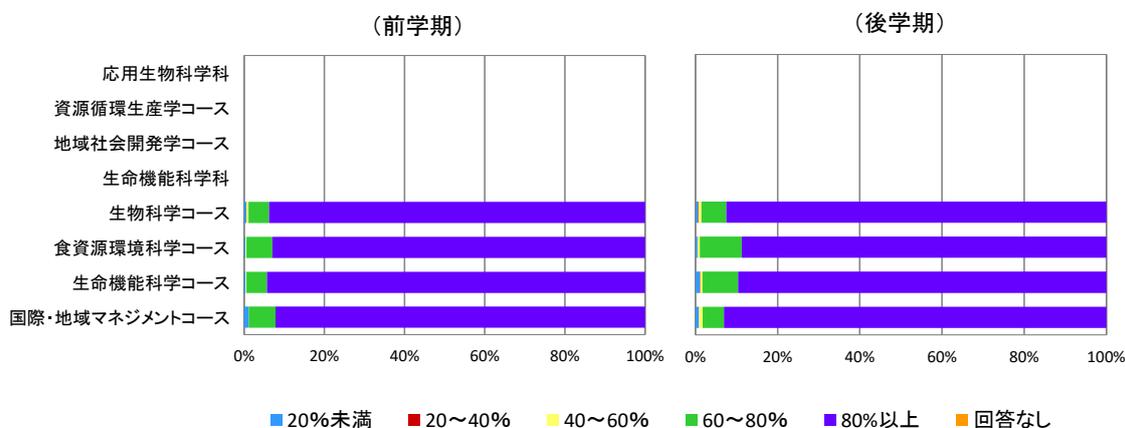
アンケートのほぼ全ての項目で前年度と同程度もしくはそれ以上の高いの評価を得ており、とりわけ、授業の内容はシラバスに基づくものか、教員の授業内容の工夫、及び学生の授業全体の満足度を回答するC-3、C-4及びD-1においても前後期を通じて8割程度の学生が「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答しており、学生にとってシラバスに基づいた質の高い授業を提供できており、その点は優れていると言える。一方、授業の選択・予習・復習などのシラバスの活用は4～5割程度にとどまっており、また、シラバスを見ていない学生は1～2割程度見られ、改善を要する点と言える。

(4) 次年度の授業改善目標

シラバスを見ていない学生が1～2割程度見られる。授業初回などでシラバスを提示するとともに、履修中も適宜活用する資料であることを学生に周知、説明し、シラバスの活用度を促進する取り組みを行う。

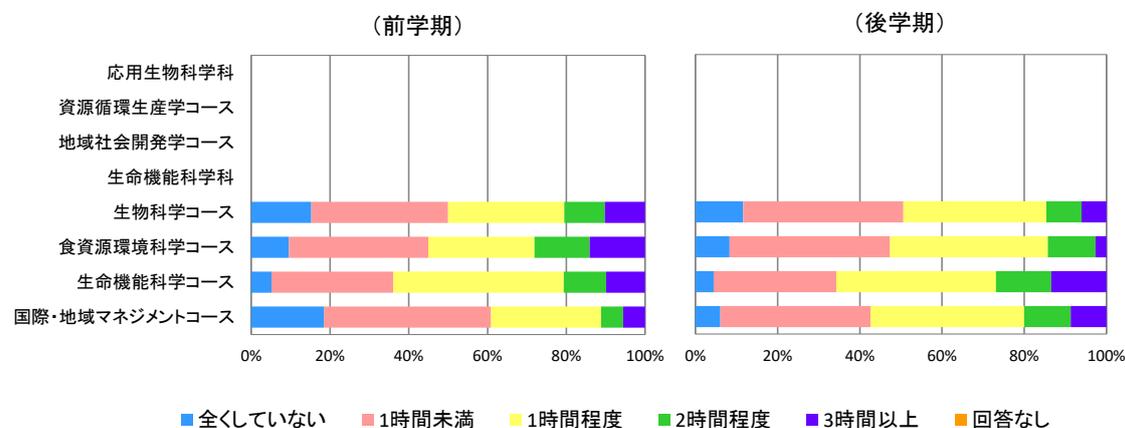
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



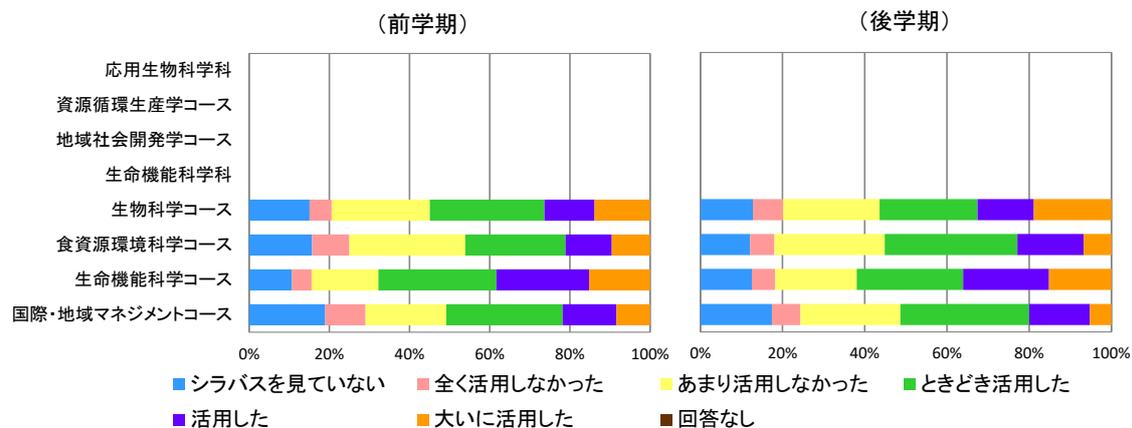
4 コースとも出席率が 80%以上の学生が 90%程度を占めており、ほとんどの学生が講義に出席していることが明らかである。一部 20%未満の学生が認められるが、学生支援室等との連携を密にすることで、長期的な欠席が認められる学生について、早期の対応を行いたい。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1 回の授業ごとにどの程度しましたか



授業時間外学習に 1 時間以上の時間を費やしている学生の割合は生物科学コースで 49.7%、食資源コースで 53.9%、生命機能科学コースで 64.8%、国際地域マネジメントコースで 48.2%であった。コース間でややばらつきが認められるが、課題の質や量について適正なレベルを目指す必要があるだろう。

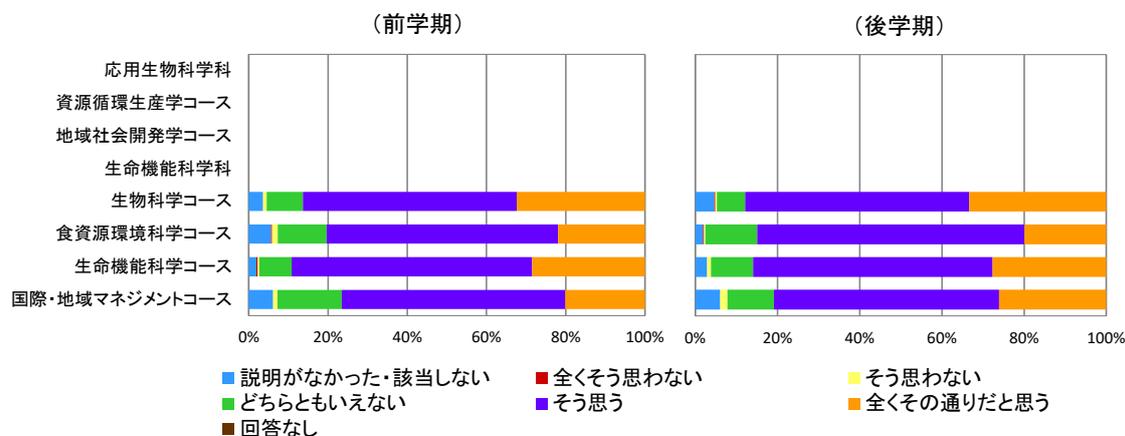
A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



シラバスの活用について、「ときどき活用した」「活用した」「大いに活用した」学生の割合は生物科学コースで 54.955.6%、食資源環境科学コースで 50.6%、生命機能科学コースで 64.8%、国際・地域マネジメントコースで 51.1%であった。一方、「シラバスを見ていない」「全く活用していない」が 20%弱の学生に認められた。シラバスは講義の目的や達成レベル、内容について詳細が記載されているために、学生のさらなる利用が望ましいと考えられた。

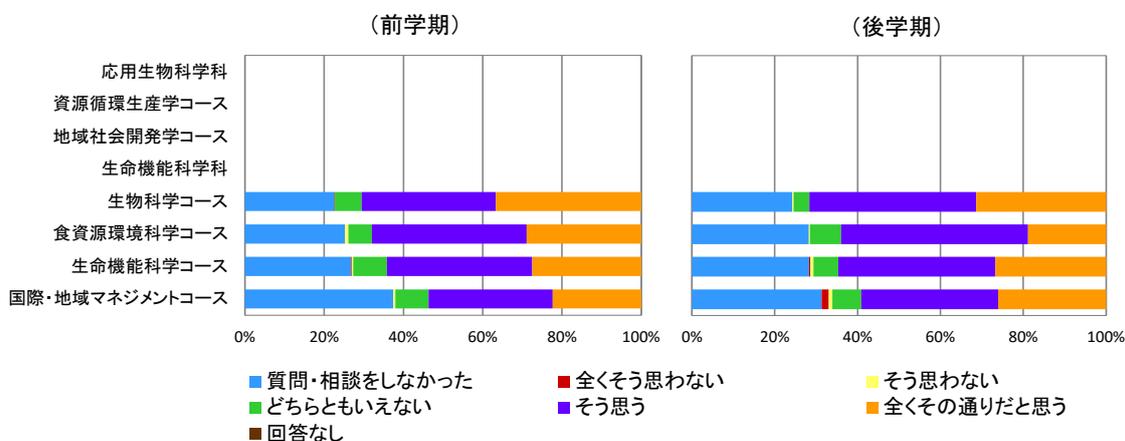
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



各講義の教育方法や成績評価の方法に対する説明について、「そう思う」「全くその通りだと思う」学生の割合は、生物科学コースで87.1%、食資源環境科学コースで82.6%、生命機能科学コースで87.6%、国際・地域マネジメントコースで78.7%であった。大部分の学生が講義の教育方法や成績評価について理解しており、学業に取り組んでいると考えられた。

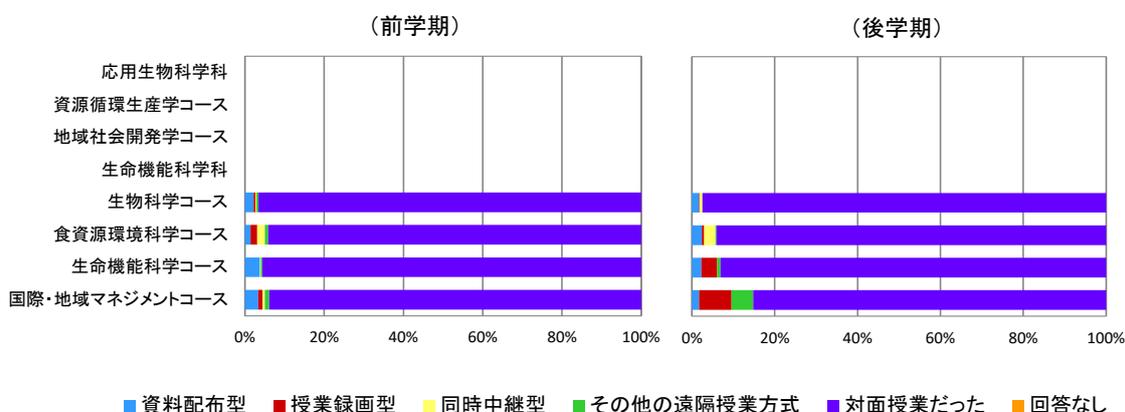
B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



学生の質問や相談に対し、「全くそうは思わない」「そう思わない」学生の割合は、生物科学コースで0.2%、食資源環境科学コースで0.6%、生命機能科学コースで0.8%、国際・地域マネジメントコースで1.6%であった。大部分の学生が教員への質問や相談に対し、適切に対応していると考えられた。

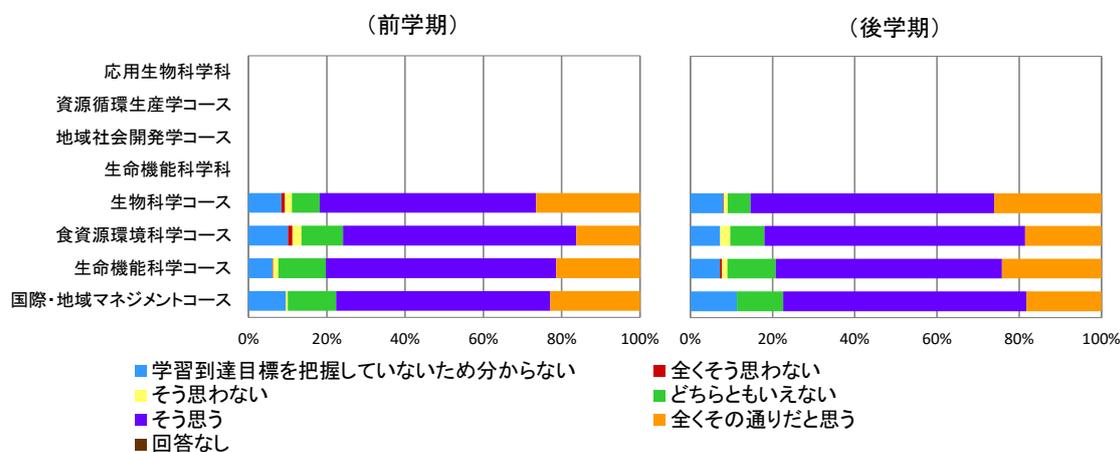
C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



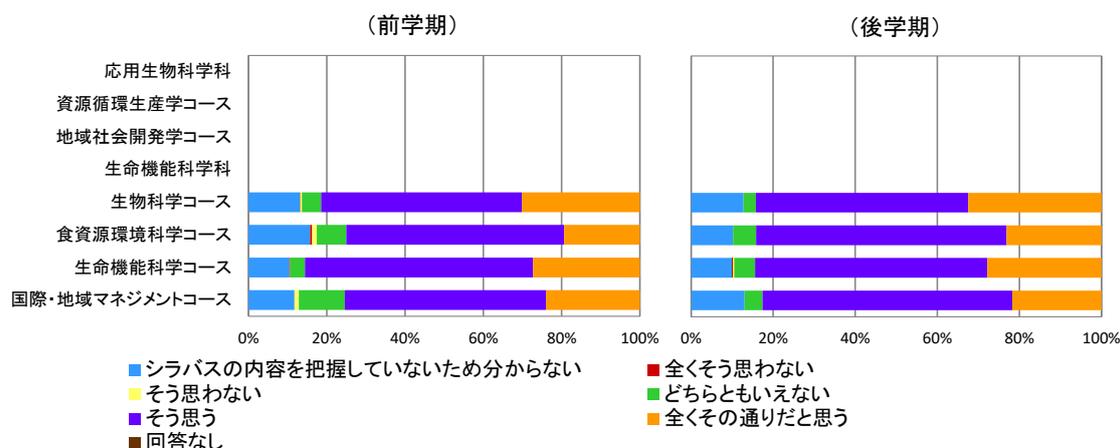
大部分の講義が対面講義のスタイルに戻ったが、オンラインを活用した講義も一部認められた。「資料配布型」および「授業録画型」の4コースの平均はそれぞれ前期が2.7%および0.8%、後期が2.0%および3.1%となった。

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



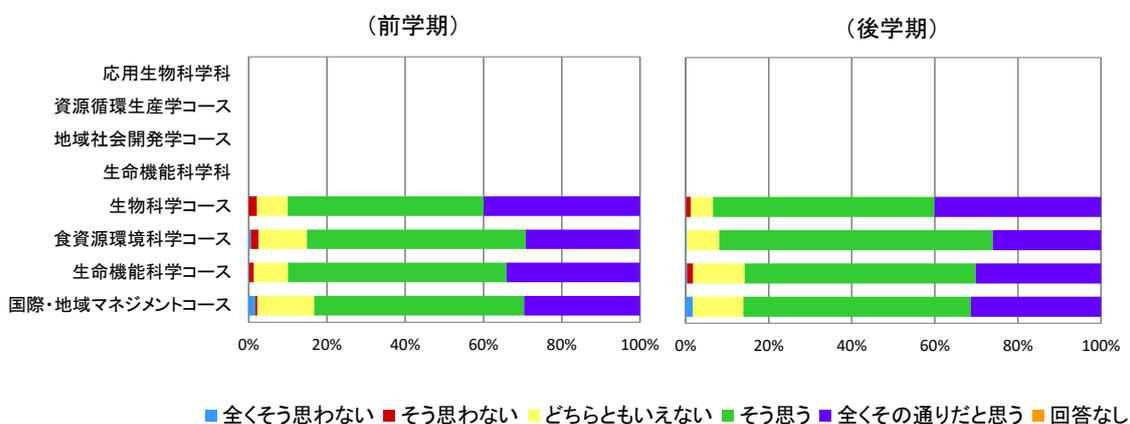
学習到達目標の達成について、学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」割合は、生物科学コースで83.6%、食資源環境科学コースで78.9%、生命機能科学コースで79.7%、国際・地域マネジメントコースで77.5%であった。大部分の学生が講義の学習到達目標について達成できたと実感していると考えられた。

G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



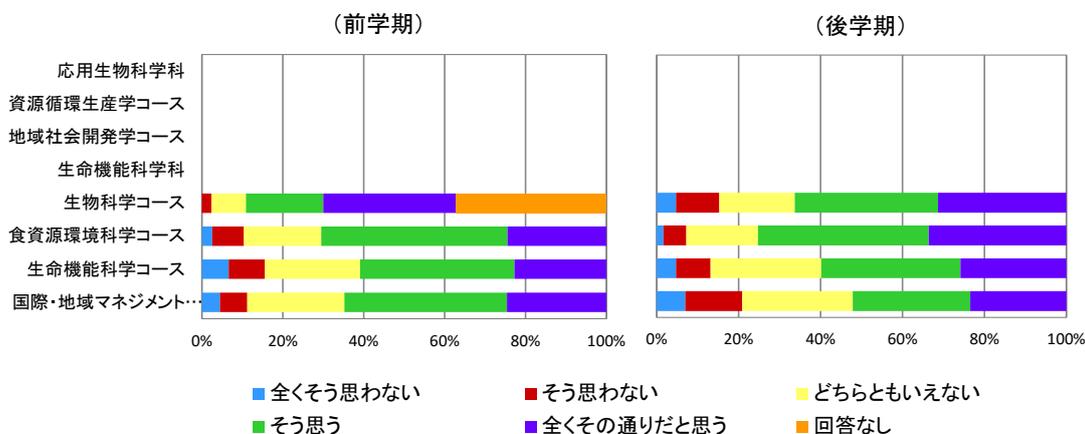
シラバスの内容と講義内容の両者の一致について、学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」割合は、生物科学コースで82.6%、食資源環境科学コースで79.6%、生命機能科学コースで85.0%、国際・地域マネジメントコースで79.0%であった。シラバスと講義内容の乖離はほとんど生じていないと考えられる。またシラバスの内容を把握していないため分からない学生が10%強認められた。

G-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



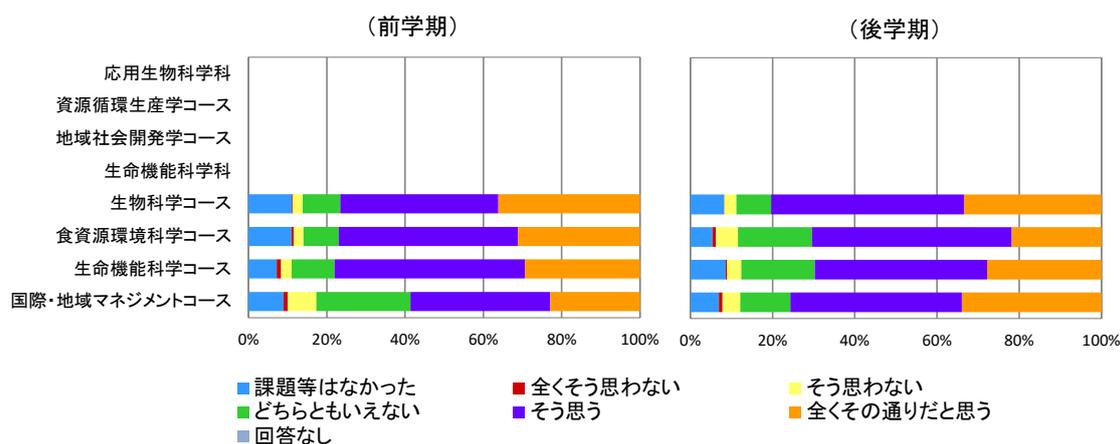
講義における教授方法や教材に関する工夫を、学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と認めた割合は、生物科学コースで91.7%、食資源環境科学コースで88.5%、生命機能科学コースで87.9%、国際・地域マネジメントコースで84.7%であったことから、講義の内容や教授方法について高い質を維持できていると考えられた。

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



学生が能動的に取り組むことを目指したアクティブラーニングに対して、学生が「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答した割合は、生物科学コースで 59.1%、食資源環境科学コースで 72.9%、生命機能科学コースで 60.3%、国際・地域マネジメントコースで 58.5%であった。生物科学コースがやや低いが、「回答なし」の学生が 37.1%となっている。令和 3-4 年度のコロナ対応下では、「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答した学生の割合は 5 割程度だったことから、アクティブラーニングがより主体的になったことが示唆された。

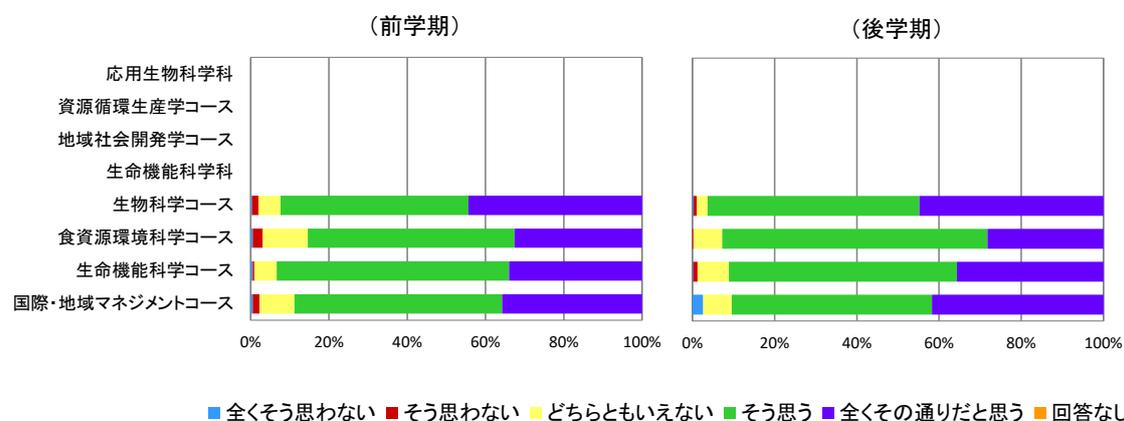
C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



課題に対するフィードバックが適切であったことに対し、「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答した学生の割合は、生物科学コースで 78.5%、食資源環境科学コースで 73.7%、生命機能科学コースで 73.9%、国際・地域マネジメントコースで 67.2%であった。課題等が無かった講義の割合が 10%ほど認められることから、フィードバックに対し、不満を感じる学生の割合は極めて低いと考えられた。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



授業の満足度について、「そう思う」「全くその通りだと思う」と回答した学生の割合は、生物科学コースで 94.3%、食資源環境科学コースで 89.1%、生命機能科学コースで 92.2%、国際・地域マネジメントコースで 89.6%であった。ほとんどの学生が講義内容について、十分に満足している結果を示していると考えられる。

※以上の分析に用いた数値は、特に説明がない限り前期と後期の平均値を示している。

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準 (とその活用方法)

選考基準の1つとして、教員の対応に関する質問事項 (B-1, B-2)、授業内容および授業方法に関する質問事項 (C-4, C-5, C-6)、授業の満足度に関する質問事項 (D-1) において高い評価を得ている科目が挙げられる。一方、各授業の性質 (必須科目、選択科目、座学中心または実習・実験 中心の違いなど) や受講生数の違いがあるため、授業評価アンケートの回答結果を用いて性質の異なる授業間での比較を行う際は、これらの点について考慮しつつ、総合的に判断する必要があると考えられる。

(2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

なし

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

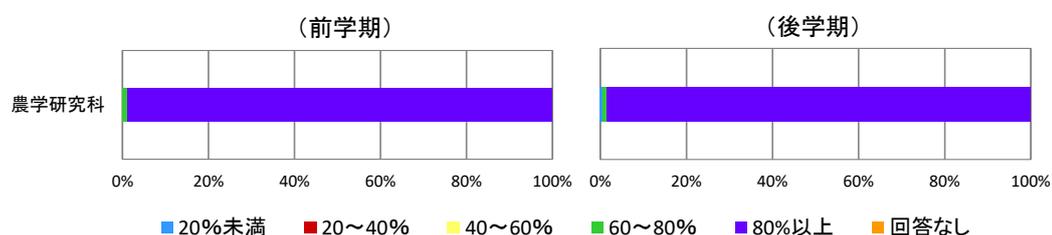
アンケートのほぼ全ての項目で前年度と同程度もしくはそれ以上の高い評価を得ており、とりわけ、授業の内容はシラバスに基づくものか、教員の授業内容の工夫、及び学生の授業全体の満足度を回答する C-3、C-4 及び D-1 においても前後期を通じて 8 割程度の学生が「全くその通りだと思う」、「そう思う」と回答しており、学生にとってシラバスに基づいた質の高い授業を提供できており、優れていると言える。一方、授業の選択・予習・復習などのシラバスの活用は 4~5 割程度にとどまっており、また、シラバスを見ていない学生は 1 から 2 割程度見られ、シラバスを見ることで、意義づける仕組みが必要と言える。

(4) 次年度の授業改善目標

シラバスを見ていない学生が 1~2 割程度見られる。授業初回などでシラバスを提示するとともに、履修中も適宜活用する資料であることを学生に周知、説明し、シラバスの活用度を促進する取り組みを行う。

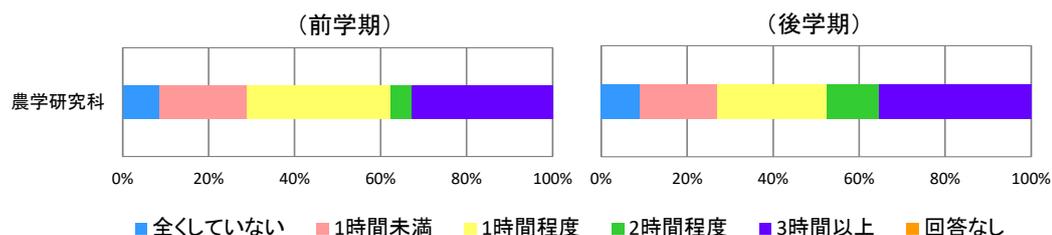
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



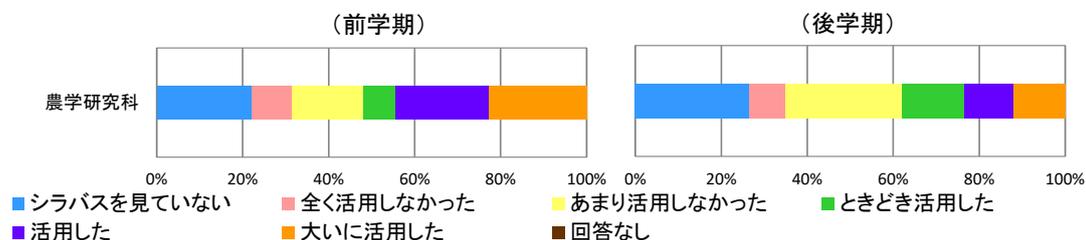
出席率が80%以上の学生が前後期を通じてほぼ100%であり、高い水準である。大学院授業は比較的小人数による授業が大半であることから高い出席率になったと考えられる。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



前後期通じて1時間以上の時間外学習の学生は約72.0%であり、例年と同程度の時間外学習であった。

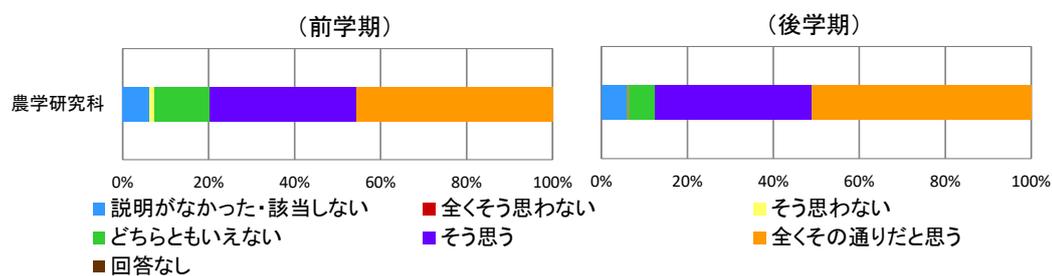
A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



シラバスを「大いに活用した」、「活用した」、「ときどき活用した」割合は前期44.9%と、令和5年度よりも減少した。一方、シラバスを見ていない学生の割合は、前後期を通して1-20%強であり、今後シラバスの意義と活用を学生に周知する必要があると考えられる。

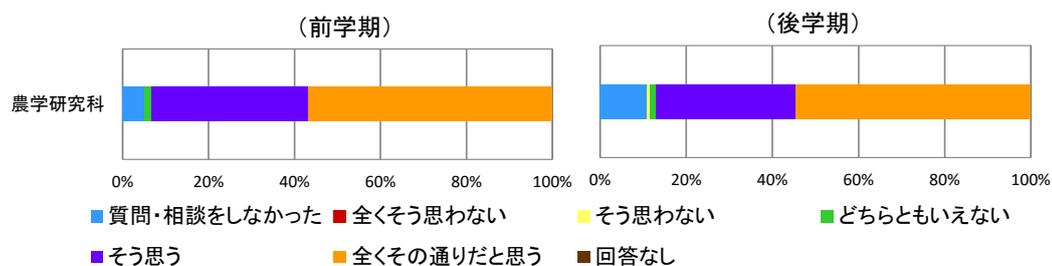
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



前後期の平均で 83.6%の学生が有益であったと回答した。授業内において教員が教育方法や成績評価方法等の説明を丁寧にした結果であると判断される。

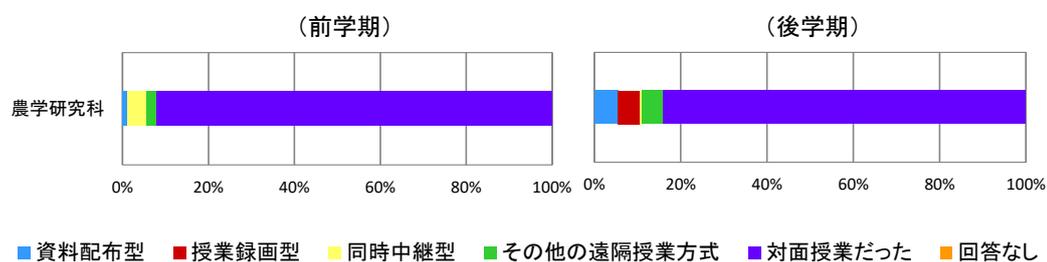
B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



「全くそう思わない」、「そう思わない」、「どちらともいえない」と回答した学生が前期では 1.9%、後期では 2.0%であったため、質問や相談に対して適切に対応がなされたと考えられる。大学院においては、比較的少人数での授業が多いため、教員が個々の質問に対して十分な時間を使って説明していると考えられる。

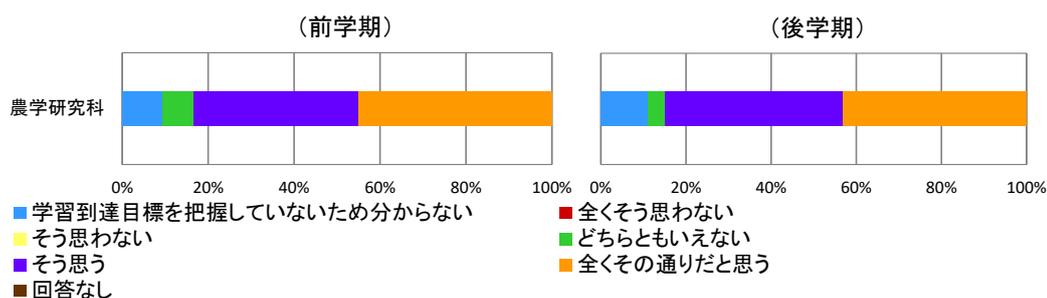
C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



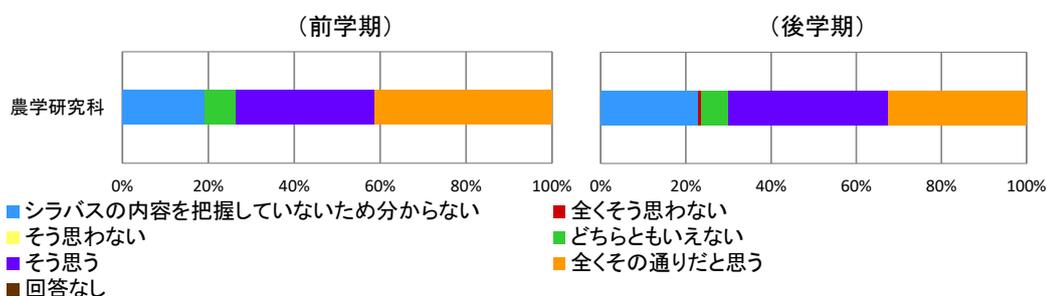
「対面授業」の割合が88.0%と大半を占めている。一方でオンラインの活用も認められる。そのため、教員は引き続き、対面・遠隔どちらでも教育の質を担保した授業が提供できるように準備に努めることが肝要である。

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



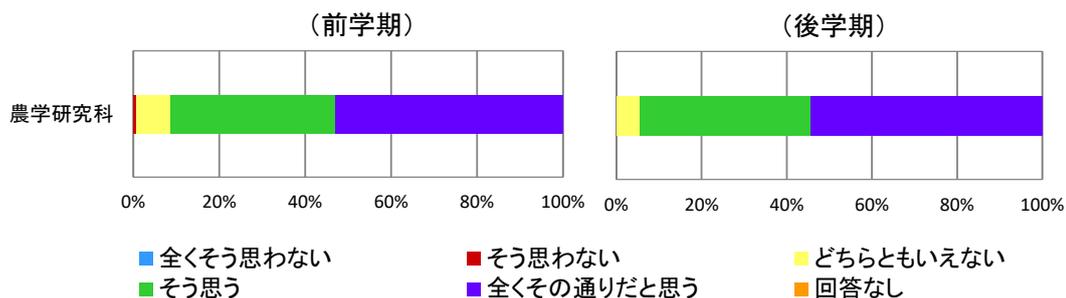
84.2%の学生が学習目標を達成できたと回答した。教員が学生の目標達成のために十分な時間かけて工夫を行ったことによって高い水準を維持することができたと考える。

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



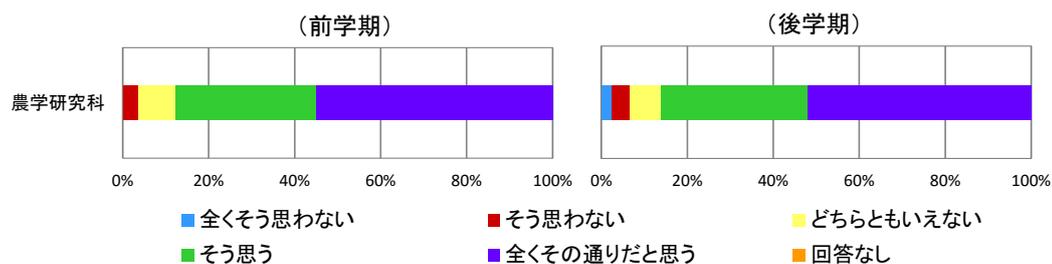
「そう思う」、「全くその通りだと思う」は、71.7%であり、授業の内容はシラバスに基づいて適切に実施されたと考えられる。

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



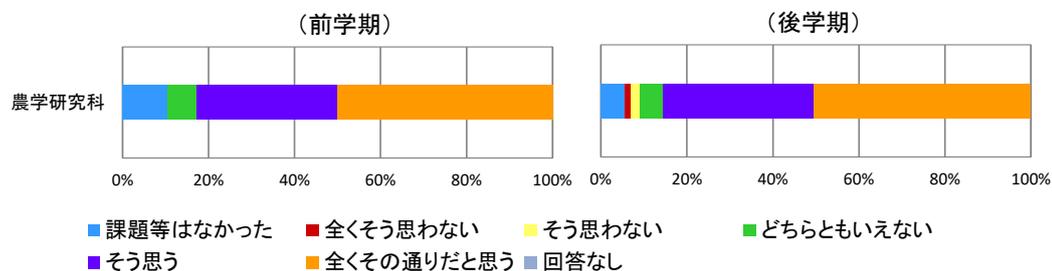
92.9%の学生が「そう思う」、「全くその通りだと思う」と回答した。大学院は、比較的少人数での授業が多いため、教員が個々のレベルに応じた教え方などの工夫が十分なされた結果と考えられる。

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



86.8%の学生が「そう思う」、「全くその通りだと思う」と回答した。大学院は、比較的少人数での授業が多く、グループワークやディスカッションなどのアクティブラーニングを促す授業が展開しやすい環境のためと考えられる。

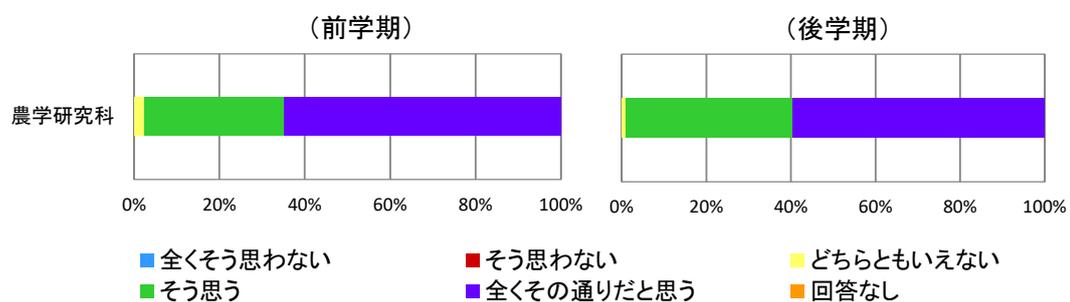
C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



前後期を通して84.1%の学生が「そう思う」、「全くその通りだと思う」と回答した。このことから、課題等の提出物に対して適切なフィードバック等が実施されたと考えられる。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



98.3%の学生が授業に満足できたという例年通り高い水準を維持できた。学生が満足できる授業を提供できたと考える。

※以上の分析に用いた数値は、特に説明がない限り前期と後期の平均値を示している。

**令和 6 年度
組織別授業点検・評価報告書**

地域デザイン研究科

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

地域デザイン研究科では「学生から高い評価を得ている授業科目」を選定しておらず、その選考基準も作成していない。

(2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

なし

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

授業改善の取り組み状況に関する優れた点は、第1に修士論文最終試験である。新型コロナウイルス感染症防止対策の終了にともない、公開・対面での最終試験を行った。審査対象学生による論文趣旨説明に続き、主査・副査の口頭試問と、参加した多くの教員による幅広い観点からの質疑応答を行い、学位授与の公正さを実現している。

第2に、修士1年第2学期（4月入学生は後期、10月入学生は前期）に行っている研究進捗状況報告会である。入学から短期間であるので研究成果は期待されていないが、早期から研究プレゼンテーションを行うことによる、締め切りに合わせた研究の取りまとめとプレゼンテーションへの習熟が指導される。また、授業評価アンケートでわかるように少数であるが受け身の学習態度の学生が存在する。こういった学生の学習態度の改善に研究進捗状況報告会が役立っている。

改善すべき点としては、講義の不満足への対応である。授業評価アンケートのB-1「教育方法や成績評価の説明」後期、B-2「質問や相談への対応」後期、C-3「授業はシラバスに基づいていたか」後期、C-4「教え方や教材の工夫」前期、にそれぞれ「全くそう思わない」との回答が1件ずつあった。これらの項目について学生の関心が高いことを改めて周知し、学生の期待に応える教育になるよう改善しなくてはならない。

第2に研究設備への不満足への対応である。令和3年度の修了予定者アンケートで図書等資料の不満足の回答があった。他大学や研究機関等の各種資料を学生自ら発見し、取り寄せたり閲覧したりする研究手法の指導不足を引き続き改善することが必要である。

(4) 次年度の授業改善目標

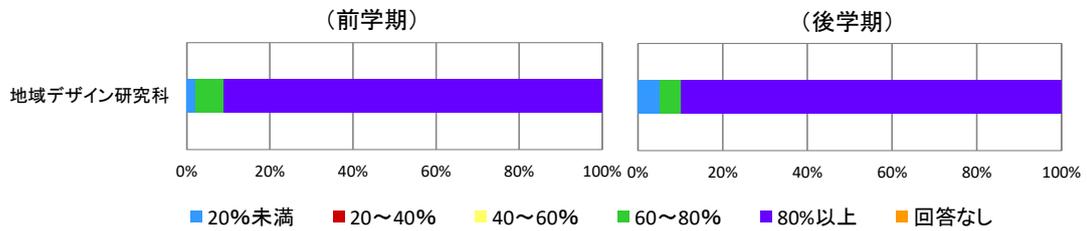
上記の「授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点」に示された改善点の改善を目標とする。

第1の講義の不満足への対応として、教え方の工夫や質問・相談への対応についての学生の関心の高さを周知し、期待に応える講義を行って改善する。

第2の研究設備への不満足への対応としては、研究科教員全員に対して基本的な研究手法指導の再確認によって改善する。

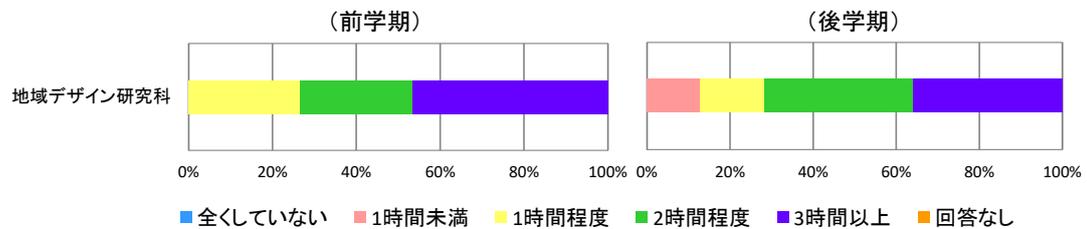
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



良好な出席率であり、研究科の教育が良好であることを示す。

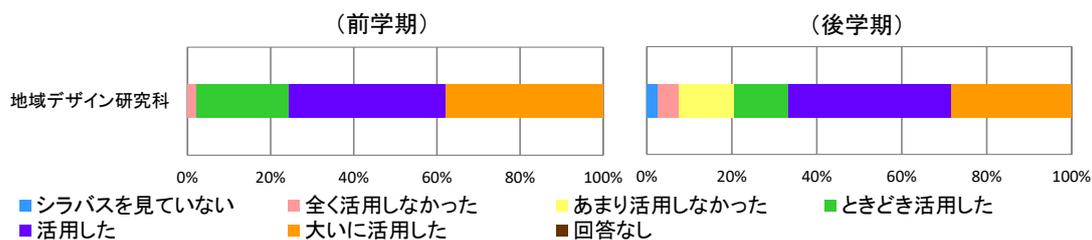
A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1 回の授業ごとにどの程度しましたか



50%~75% の学生が2時間程度以上の時間を授業時間外学習にあてていて、研究科の教育が良好なことを示す。

研究科の教育として少数であるが受け身の受講態度の学生が存在するのは改善を要する。また、本研究科は芸術デザインコースと地域マネジメントコースからなる。修士論文執筆とともに、芸術デザインコースの学生は卒業制作の作成、地域マネジメントコースの学生はフィールド調査・アンケート調査なども授業時間外学習の時間となる。大きく特徴の異なる研究方法の学生の混在が上記のような結果となったと考えられる。

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

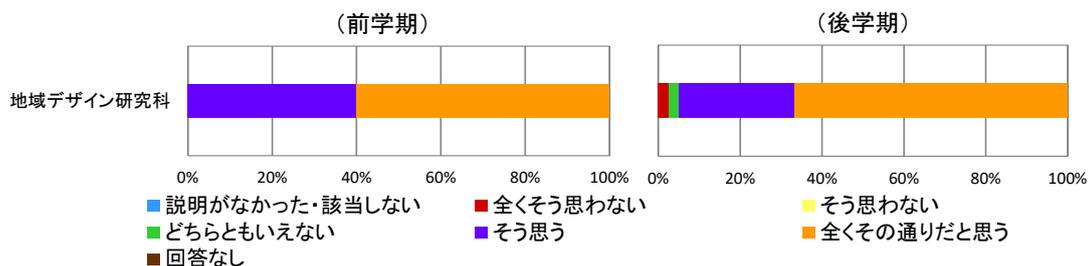


80%以上の学生がシラバスを活用したと回答しており、研究科の教育が良好なことを示す。

シラバスを見ていない、全く活用しなかったという回答が数パーセントある。シラバスは科目選択の重要な情報源であり、履修中の学習内容の位置づけの重要な情報源であるので、シラバスを活用しない学生が存在するのは改善を要する。

B. 教員の対応

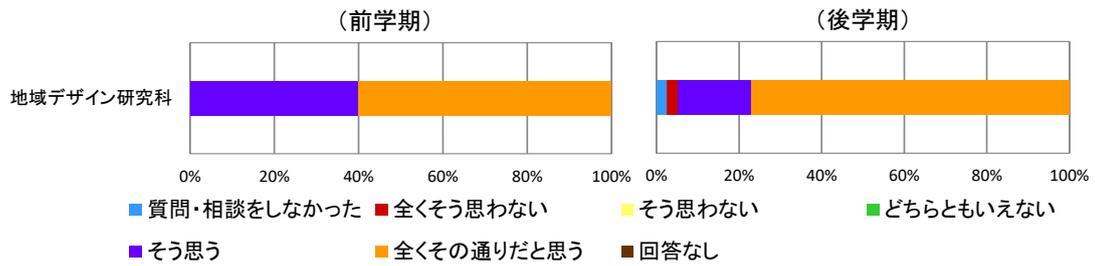
B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



ほとんどの学生が教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益であると回答しており、教育を通じた教員と学生とのコミュニケーションが良好なことを示す。

後学期に「全くそう思わない」との回答が1件ある。これは教員とのコミュニケーションが不調である可能性がある。2022年度後学期にも「そう思わない」との回答が1件あり、同学生・同科目の可能性が考えられるが特定できない。受講生に対する教育方法や成績評価の説明に関して学生の関心が高いことの注意喚起が必要である。

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

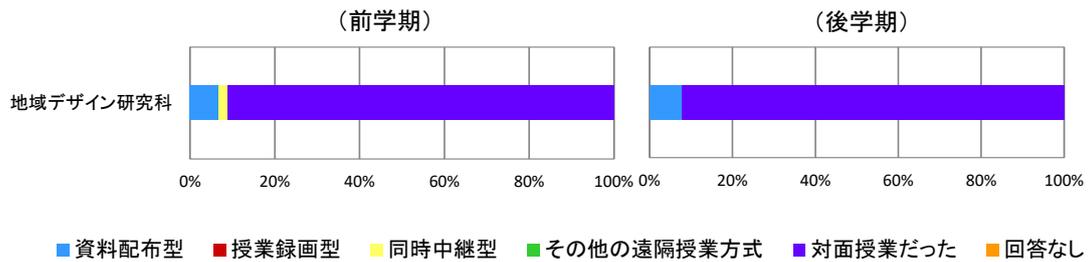


ほとんどの学生が質問や相談に適切に対応したと回答しており、研究科の教育が良好なことを示す。

後学期に、「全くそう思わない」という回答が1名ある。教員のコミュニケーション能力の改善を要する。

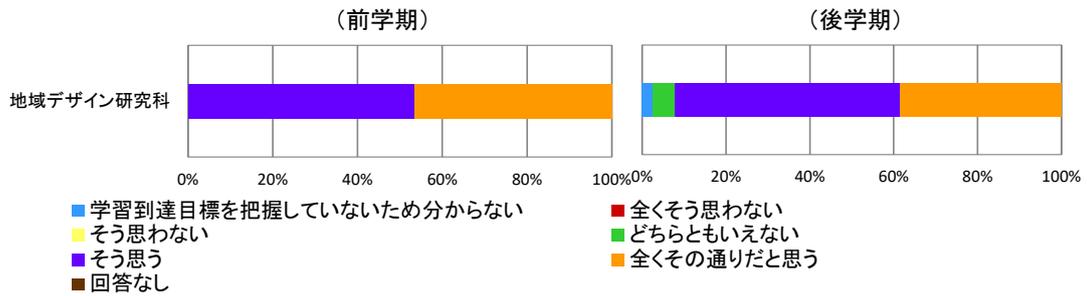
G. 授業内容および授業方法について

G-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



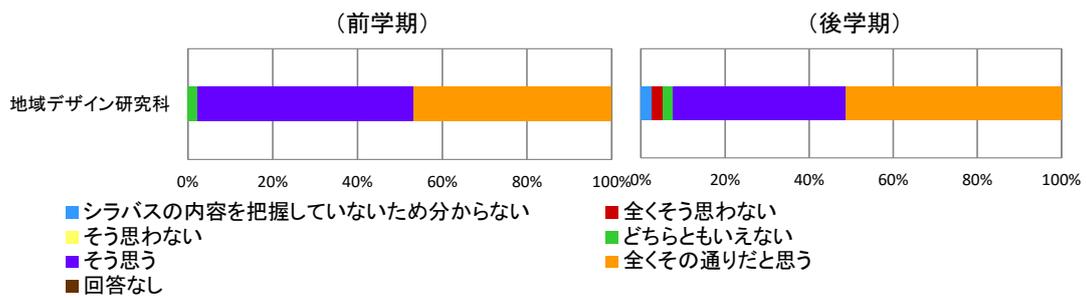
ほとんどの授業が対面授業で講義が行われた。

G-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



前学期で 92%、後学期で 100%の学生が学習到達目標を達成できたと回答しており、研究科の教育が良好なことを示す。

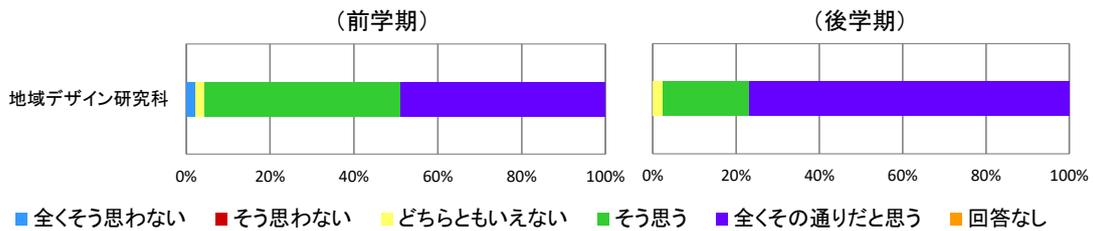
G-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



前学期で 95%、後学期で 97% の学生がシラバスに基づいた授業だったと回答しており、研究科の教育が良好なことを示す。

後学期に、「全くそう思わない」との回答が 1 件ある。特定の授業で同回答が複数回続くようであれば改善を要する。

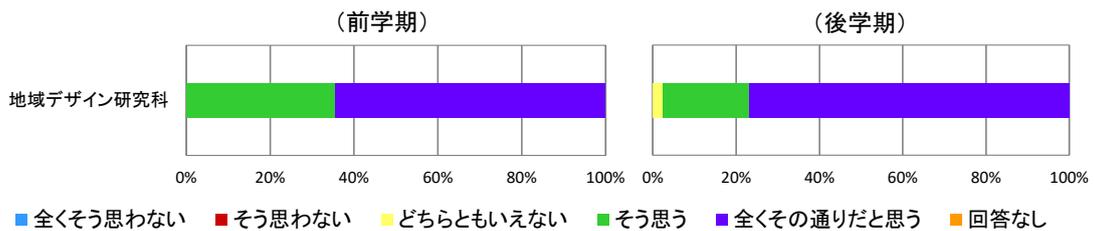
C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか



ほとんどの学生が、教え方や教材が工夫され授業の理解の役立つと回答しているの、研究科の教育が良好なことを示す。

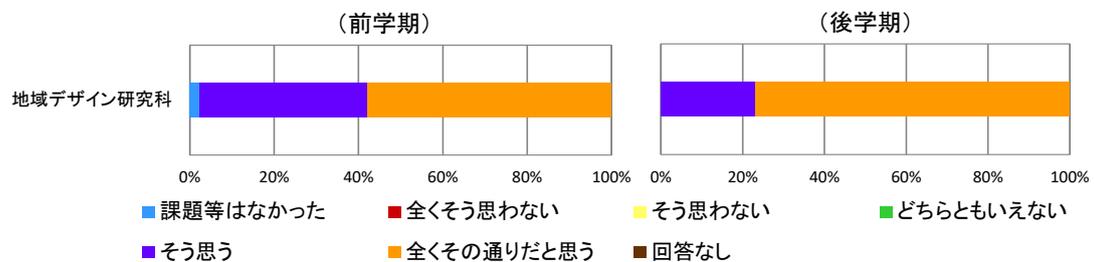
前学期に、「全くそう思わない」との回答が1件ある。特定の授業で同回答が複数回続くようであれば改善を要する。

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



ほとんどの学生が、主体的に学べるような活動があったと回答しており、研究科の教育が良好なことを示す。

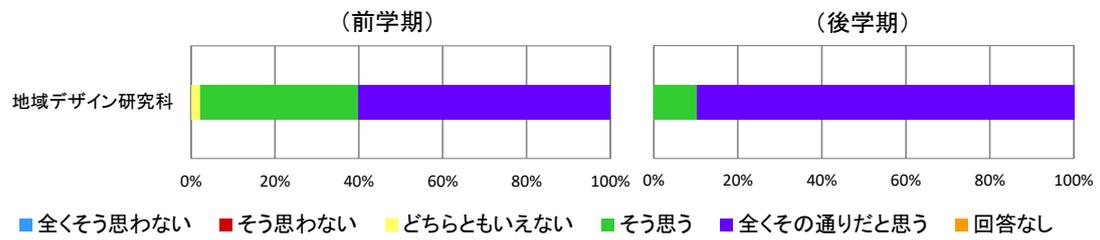
C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



ほとんどの学生が、適切なフィードバックや解説があったと回答しており、研究科の教育が良好なことを示す。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



ほとんどの学生が、全体として満足できると回答しており、研究科の教育が良好なことを示す。

**令和 6 年度
組織別授業点検・評価報告書**

先進健康科学研究科

はじめに

大学法人化後、佐賀大学は、高等教育機関としての機能を強化・充実することで社会的責任を果すことを求められてきた。その方策のひとつとして、教育活動の実態を適確に把握し、課題を整理し、問題を解決するために、全ての授業科目について全学共通の様式を用いた「学生による授業評価アンケート」とその集計結果をうけての「科目担当教員による授業点検評価報告」による授業改善システムを構築し、運用を行ってきた。

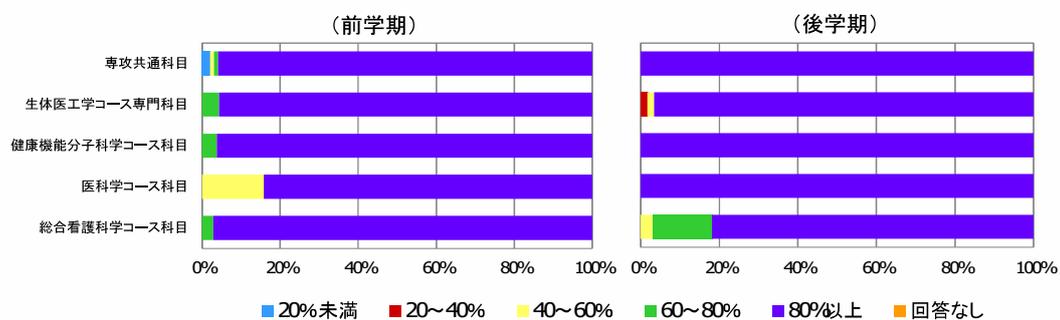
先進健康科学研究科では、カリキュラムの見直しや単位実質化に関する改善など、教育改革や内部質保証のためのさまざまな取り組みとともに、授業評価アンケートを実施し、アンケート結果の集計・公表と、授業改善への利活用を進めている。

本報告には、令和6年度先進健康科学研究科の開講科目に関する授業評価アンケートの結果取り纏めと、アンケート結果の分析に基づく授業改善を進めるための提言を記している。アンケートでは、学生側の課題として、出席率、授業時間外学習の時間、シラバスの活用度、学習到達目標の達成度について調査し、分析した。教員側の課題としては、授業形態、教育方法や成績評価方法の説明、質問や相談への対応、シラバスに準拠した授業の実施、教え方や教材の工夫、アクティブラーニングへの配慮、課題等の提出物に対するフィードバックや解説などについて調査し、分析した。最後に、学生の満足度について調査し、分析した。以上の様な取り組みを通して、活力のある教育システムを構築・実践し、先進健康科学研究科で掲げる教育目標の実質化及び質の向上を達成することによって、教育・研究活動に貢献することを目指している。

令和7年7月
大学院先進健康科学研究科

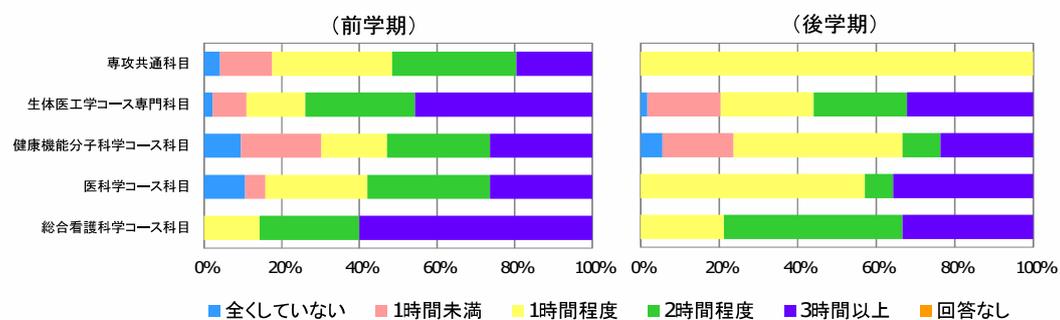
A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか



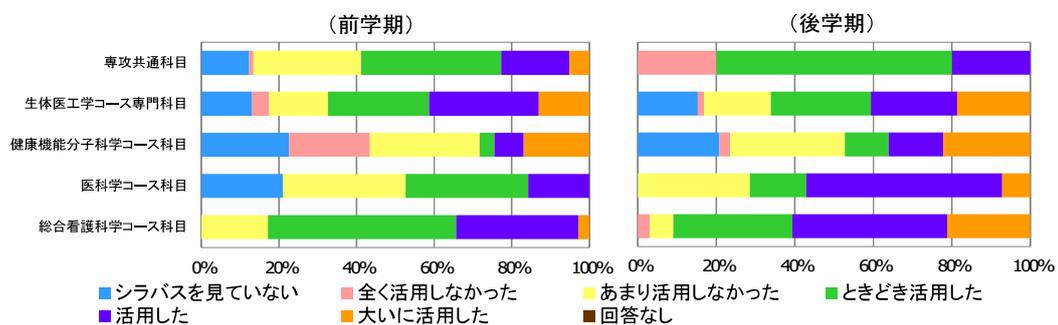
全体として概ね高い出席率であった。僅かではあるが、医科学コース及び総合看護科学コースで出席率の低い学生が見られる。これらは社会人学生が多いためであると考えられる。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか



全体として概ねしっかりした授業時間外学習の時間をとれていると考えられる。一部、授業時間外学習を「全くしていない」学生が見られる。

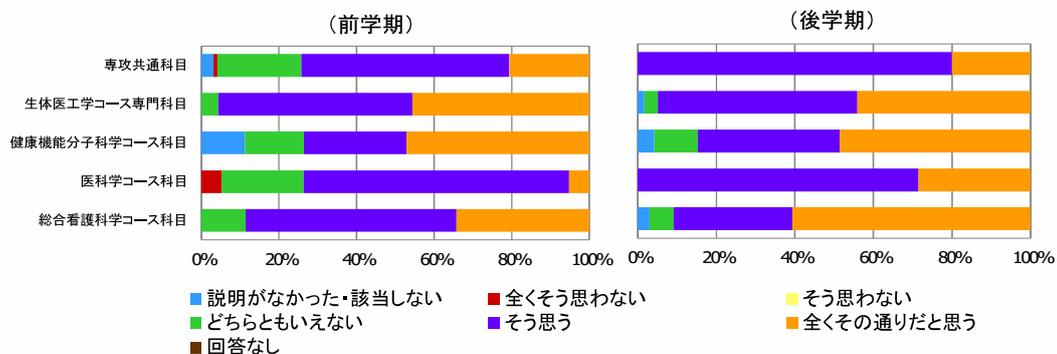
A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか



全体として概ねシラバスを活用していると考えられる。一部、「シラバスを見ていない」や「全く活用しなかった」学生も見られることから、シラバスの活用を促すことが必要と考えられる。

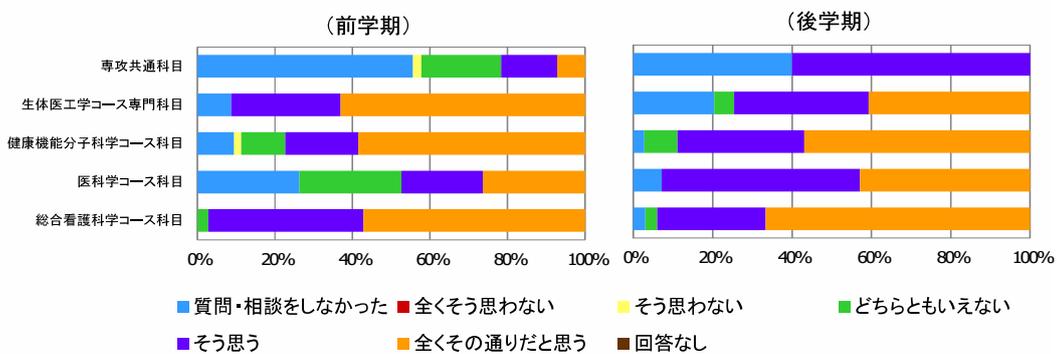
B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか



全体として概ね有益であるとの意見が得られている。

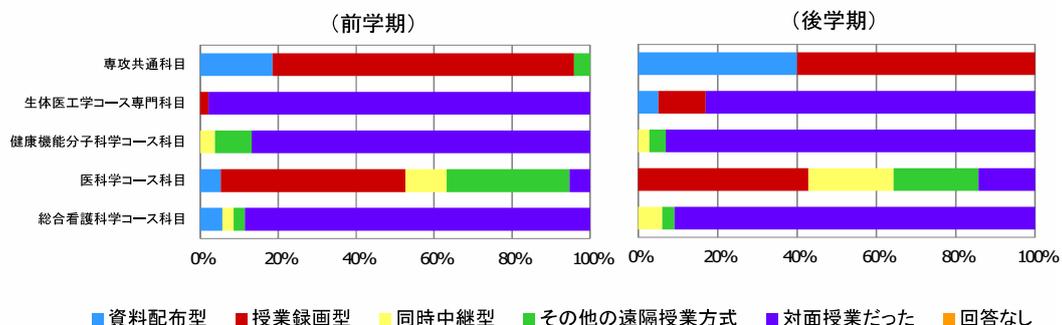
B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか



全体として概ね適切に対応してくれたという意見が得られている。専攻共通科目では、「質問・相談をしなかった」学生が多い。これらは、授業録画型が多いためであると考えられる。

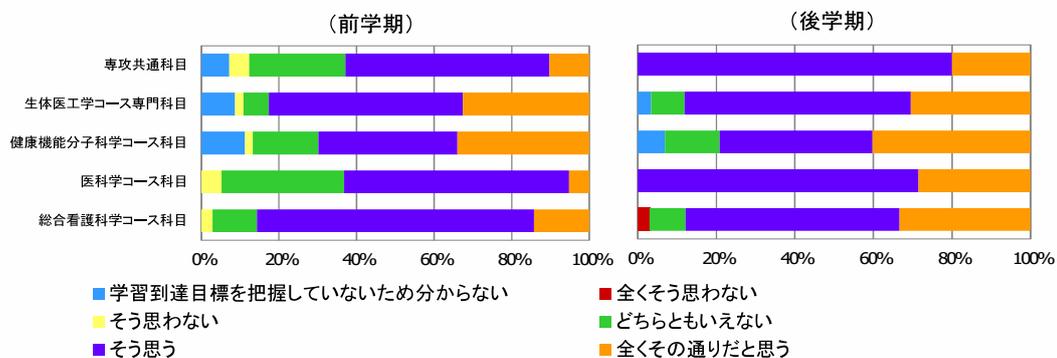
C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか



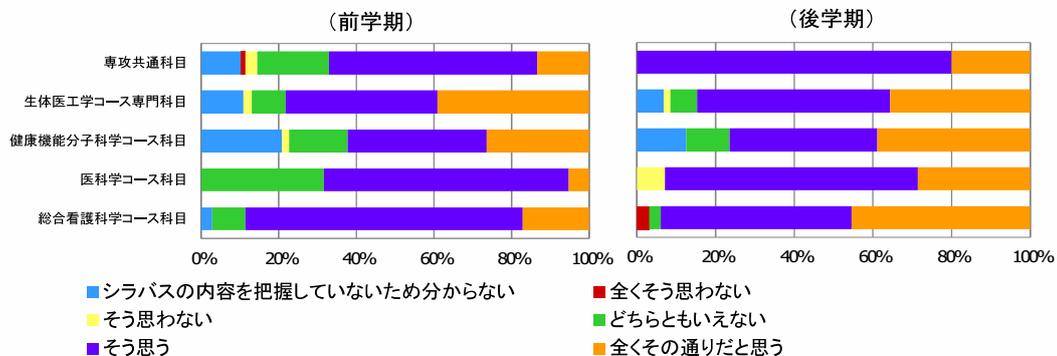
生体医工学コース科目・健康機能分子科学コース科目・総合看護科学コース科目は対面授業が殆どである。一方、専攻共通科目や医科学コース科目は授業録画型が多い。これらは、本庄キャンパスと鍋島キャンパスに分かれていることや社会人学生が多いためであると考えられる。

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか



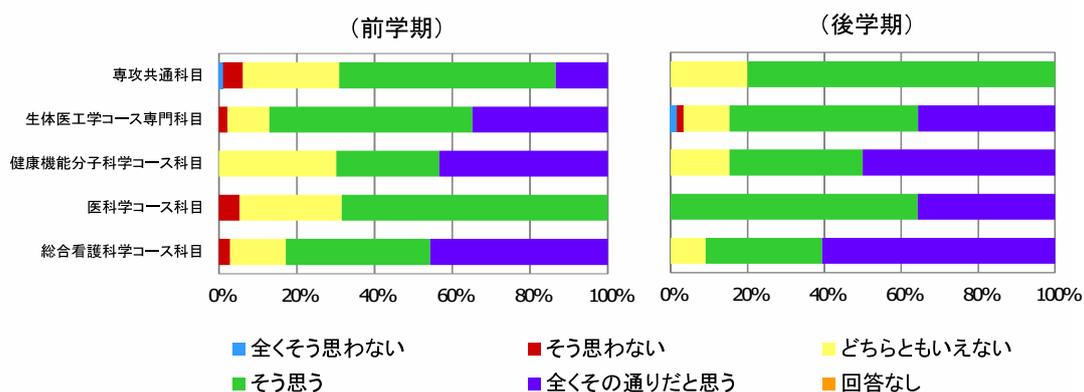
全体として概ね授業の学習到達目標を達成できたという意見が得られている。僅かであるが、「学習到達目標を把握していないため分からない」学生が見られる。これらはシラバスの活用ができていないためであると考えられる。

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか



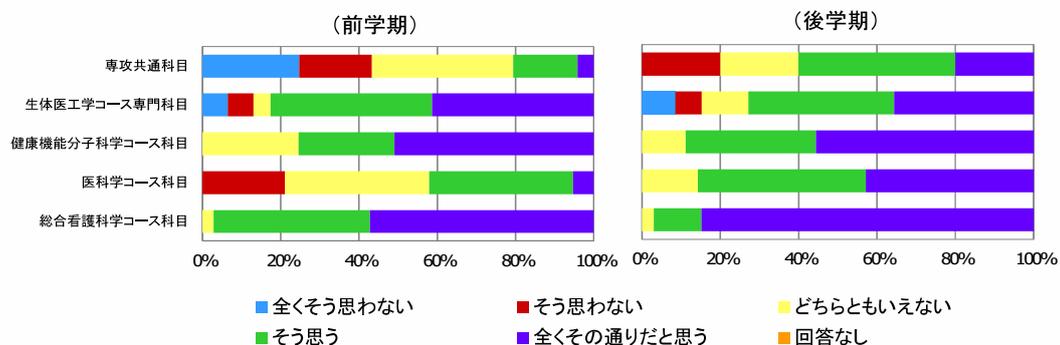
全体として概ねシラバスに基づいているとの意見が得られている。一部、「シラバスの内容を把握していないため分からない」学生も見られる。これらはシラバスの活用ができていないためであると考えられる。

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていたか



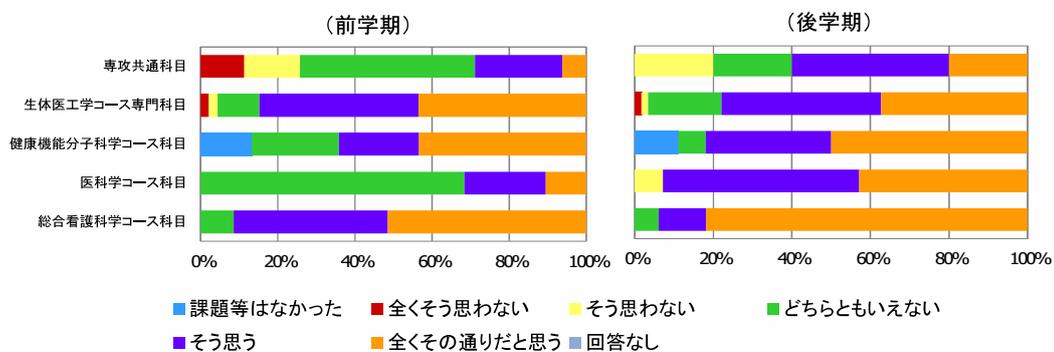
全体として概ね工夫がされていたという意見が得られている。僅かではあるが、「そう思わない」学生が見られる。

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか



全体として概ね主体的に学べる活動が行われていたという意見が得られている。一方、専攻共通科目や医科学コース科目で「そう思わない」学生が見られる。これらは、授業形態として「授業録画型」が多いためと考えられる。

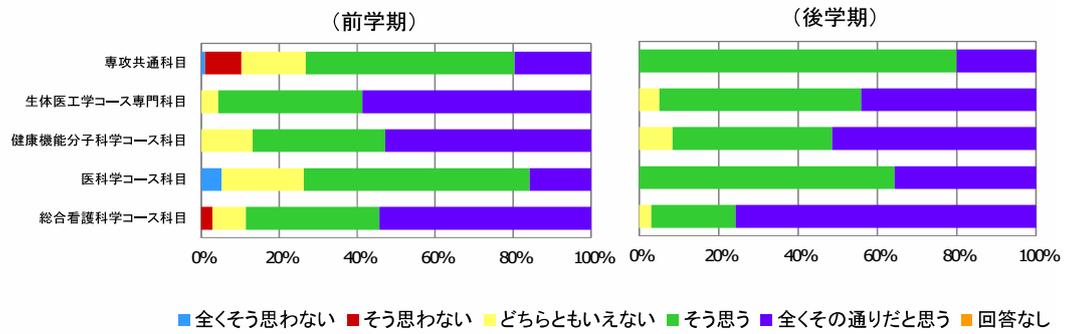
C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか



全体として概ね適切なフィードバックや解説があったという意見が得られている。一部、専攻共通科目では「全くそう思わない」「そう思わない」学生が見られる。

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか



全体として概ね満足できるという意見が得られている。

総括

- 「学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準」

先進健康科学研究科では、コースにより授業内容、授業方法が大幅に異なるため、統一的な比較は適切ではなく、「学生から高い評価を得ている授業科目」を授業評価アンケートの回答から選考することは困難と考える。

- 「授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点」

学生の出席率ならびに満足度は高く、概ね良好に授業が実施されていると考えられる。一方、シラバスを把握・活用していない学生が一定数いるため、学生への周知を徹底するなどの改善を要すると思われる。また、僅かではあるが授業外学習を全くしていない学生もいるため、学習課題を提示して予習や復習を促すなどの改善を要すると思われる。さらに授業録画型の授業が多い専攻共通科目では、担当教員に質問・相談をしなかった学生が多数いるため、学生から担当教員へ質問・相談しやすいような体制づくりが望まれる。

- 「次年度の授業改善目標」

上記に示した改善を要する点の改善を次年度の目標とする。まずは、シラバスの周知徹底を図る。また、授業外学習の必要性を学生が理解できるよう、オリエンテーションの充実を図る。さらに、授業録画型の授業科目においては、質問や感想を提出する機会を設けて、担当教員がフィールドバックするなど、学生が担当教員へ気軽にアクセスできるような体制を整える。

**令和 6 年度
組織別授業点検・評価報告書**

全学教育機構

全学教育機構の回答状況

全学教育機構が開講する授業科目の授業評価と分析は、学期毎に行われた学生の授業アンケートを各科目群ごとに集計し、2021年度から2024年度までのデータと比較し行われた。2024年度の履修者名中、授業アンケートに回答した人（回答者数）は13,787名であり、回答率は約55.8%であった。

科目区分	科目群	回答率	回答者数	履修者数
共通基礎科目	外国語科目	56.6%	3196	5651
	情報リテラシー科目	78.1%	1407	1801
基本教養科目	自然科学と技術の分野	60.0%	1957	3259
	文化の分野	48.5%	1303	2688
	現代社会の分野	60.2%	2740	4549
インターフェース科目	環境コース	36.8%	409	1111
	文化と共生コース	45.2%	403	892
	生活と科学コース	45.9%	572	1246
	人間と社会コース	48.0%	388	808
	医療・福祉と社会コース	86.4%	554	641
	地域・佐賀学コース	45.4%	424	933
	サブスペシャルティコース	21.1%	4	19
大学院	大学院教養教育P	38.1%	430	1128
全体		55.8%	13787	24726

全体傾向の分析

2021年度から2024年度の学生による授業アンケートの回答結果から全学教育機構が開講する授業全体について、以下のように分析する。

2021年度から2024年度の学生による授業アンケートでは「C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか」「D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか」の質問に対する「全くその通りだと思う」の回答数が増加傾向にある。この結果から全学教育機構が開講する授業科目は問題なく開講されていると判断した。さらに、「B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか」「B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか」「C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていきましたか」「C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか」「C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか」の質問に対する「全くその通りだと思う」の回答数も増加傾向にある。また、「A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか」の質問に対して「全くしていない」の増加傾向が改善された。これらの結果は授業を担当する教員や全学教育機構の授業改善プロセスが着実に実施されたことを示すものであると判断している。

一方で、「A-1 出席率はどのくらいですか」の質問に対して「80%以上」が減少する傾向にある。また、1単位45時間の学修内容をもって構成することを標準とする佐賀大学の授業において、2単位科目を多く開講されている現状では1回の授業あたりの時間外学習は2時間程度が中心となるべきところ、「A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか」の質問に対して「1時間未満」と「1時間程度」の回答が中心となっている。多くを占めている。短時間の学修時間で単位を取得している学生が多く在学している可能性がある。

(1) 学生から高い評価を得ている授業科目の選考基準（とその活用方法）

全学教育機構では、この項目に対する科目の選考は行っていない。

(2) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

該当なし

(3) 授業改善の取り組み状況に係る優れた点及び改善を要する点

・優れた点

「C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか」「D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか」の質問に対する「全くその通りだと思う」の回答数が増加傾向にある。また、「A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか」の質問に対して「全くしていない」の増加傾向が改善された。このことから全学教育機構が開講する授業科目における授業点検・改善が順調に行われている結果が反映されたものと判断している。

・改善を要する点

昨年度（令和 5 年度）の組織別授業評価報告書において次年度（令和 6 年度）の授業改善目標を「A-2 「授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1 回の授業ごとにどの程度しましたか」の回答の値を改善することを目標とする。」と設定した。「全くしなかった」と回答する学生は増加したものの、「1 時間程度」もしくは「1 時間未満」と答える学生が多くを占める状況に変わりはない。外国語科目については 1 単位科目が多くを占めるため、「1 時間程度」もしくは「1 時間未満」が多くを占める現状に問題はないが、その他の科目群においては改善をする必要がある。

（４） 次年度の授業改善目標

全学教育機構の授業評価の結果、外国語科目以外の時間外学習の時間の少なさを改善する必要があることが明らかとなった。令和 6 年度の授業でも引き続き、外国語科目以外の科目群における A-2 「授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1 回の授業ごとにどの程度しましたか」の回答の値を改善することを目標とする。

A. あなた自身について

A-1 出席率はどのくらいですか

「出席率はどれくらいでしたか」の質問に対する回答について 2021-2024 年度の経年変化を確認した。全学教育機構の科目全体では「80%以上」と回答した学生が減少傾向にある。

佐賀大学では学生が満たすべき出席数や出席率に関する規定等はなく、授業等における出席に関する条件（2/3 以上の出席がない場合には、成績評価の対象としない等）は授業担当者の判断に任せられている。そのため、この質問に対する回答の割合がどの程度のから問題となるかについては判断の基準等が明確ではないことから、即座に問題として対応する必要はないと考えられる。

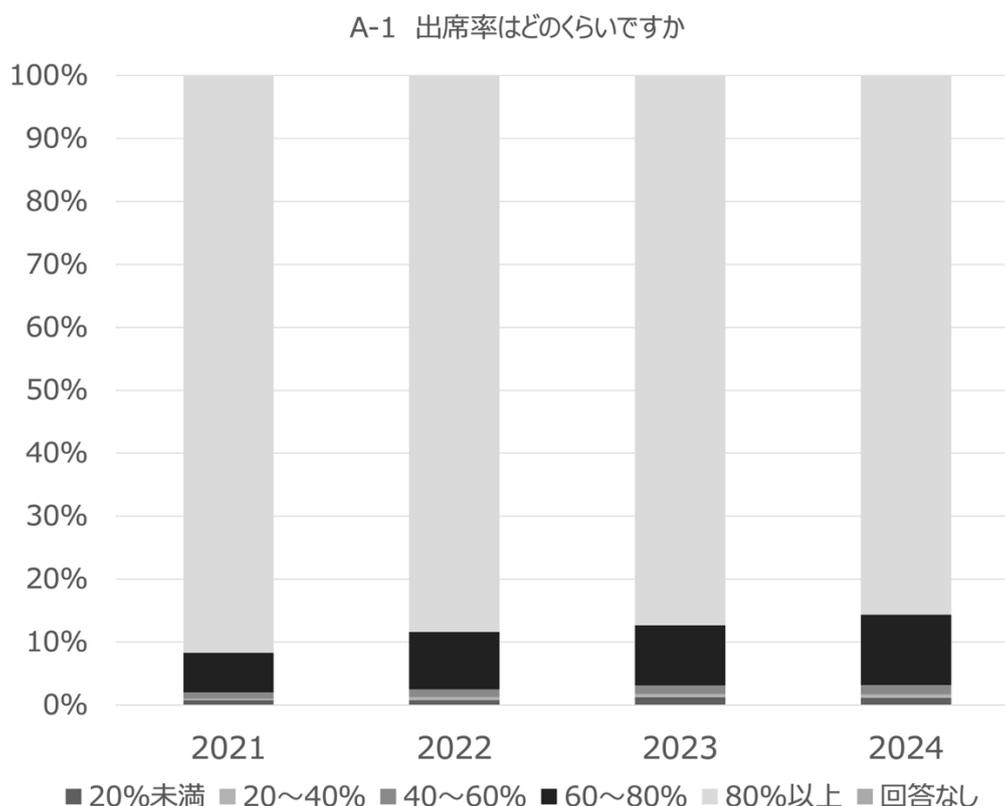


図 1-1 質問 A-1 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化（全体）

A-1 出席率はどのくらいですか

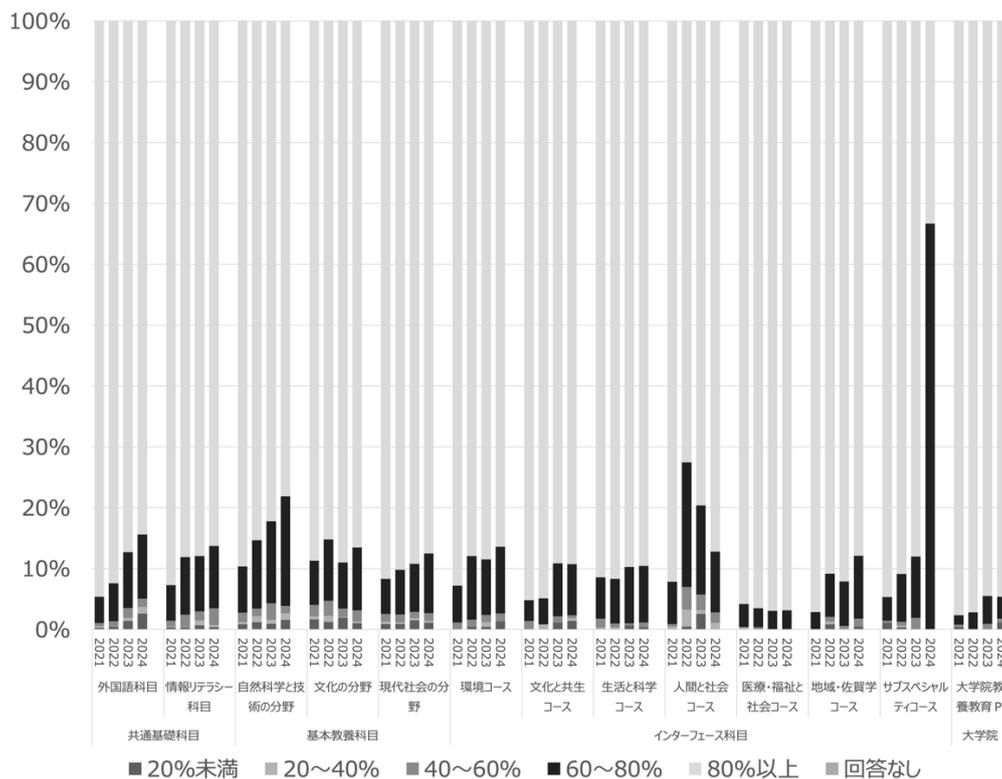


図 1-2 質問 A-1 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (前学期)

A-1 出席率はどのくらいですか

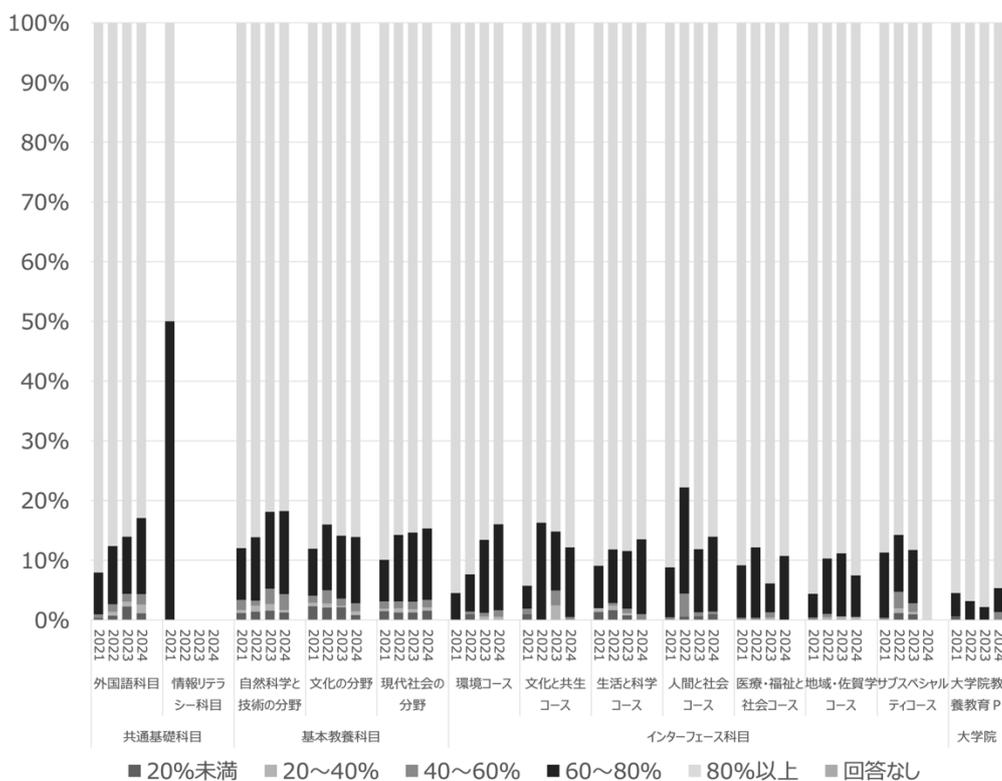


図 1-3 質問 A-1 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (後学期)

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

「授業時間外学習は1回の授業毎にどの程度しましたか？」との質問に対する回答について授業科目全体の変化を確認した。その結果、「1時間未満」と「全くしていない」の回答が、2021年度から2023年度にかけて徐々に増加し、2024年度は2023年度の回答と同程度の回答となった。原則として、半期2単位の授業科目（以下、2単位科目）の場合、90時間の学修内容をもって構成することが標準とされている。そのため、15回の授業時間の中で確保されている30時間以外に、時間外の学修時間として60時間が必要とされることを標準となるように授業計画はなされるべきである。また、半期1単位の授業科目（以下、1単位科目）の場合、45時間の学修内容をもって構成することが標準とされ、授業時間として確保されている30時間以外の時間外の学修時間は15時間が確保されることが標準となるように授業計画はなされるべきである。そのため、1単位科目で構成されている外国語科目では、「授業時間外学習は1回の授業毎にどの程度しましたか？」の回答としては「1時間程度」が中心となる必要があり、主に2単位科目で構成される外国語科目以外の科目群では「3時間以上」が中心となる必要がある。これらを基準に判断すると外国語科目以外の科目群に分類される授業科目には、時間外学習を促すための授業内容の改善が求められる。

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

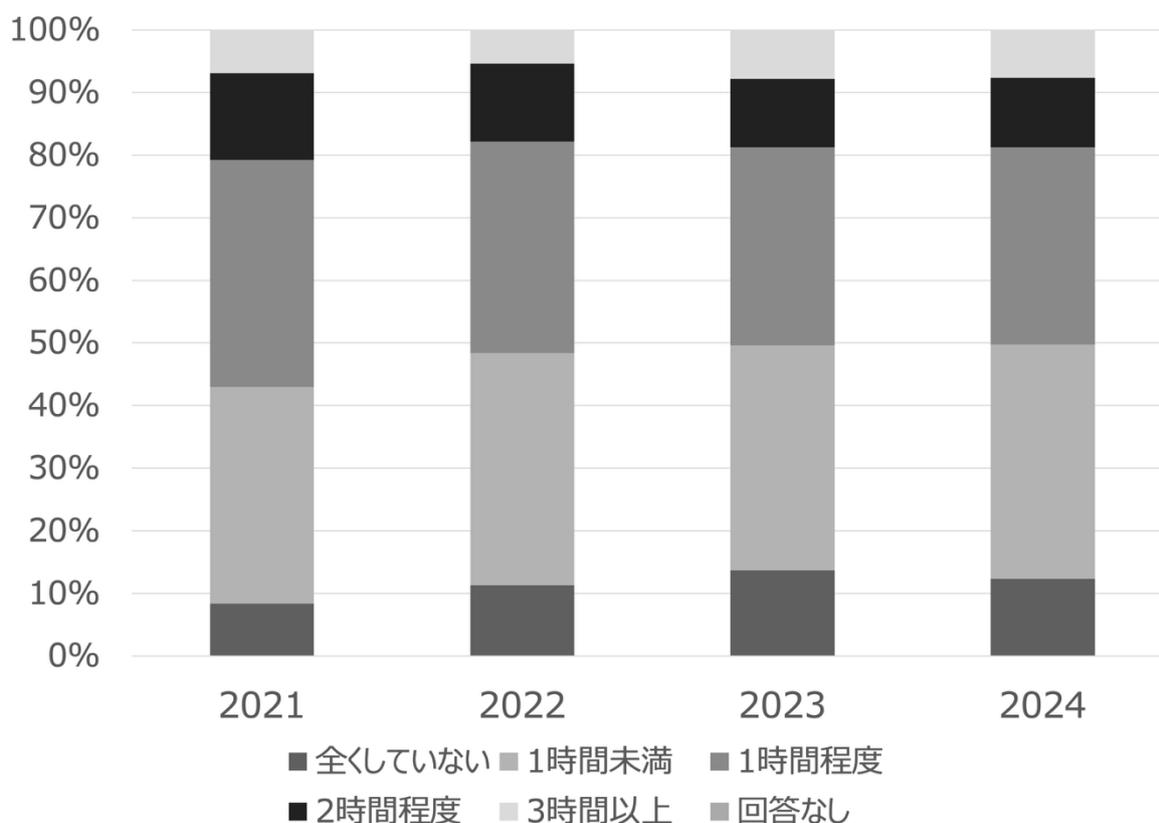


図 2-1 質問 A-2 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化（全体）

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとどの程度しましたか

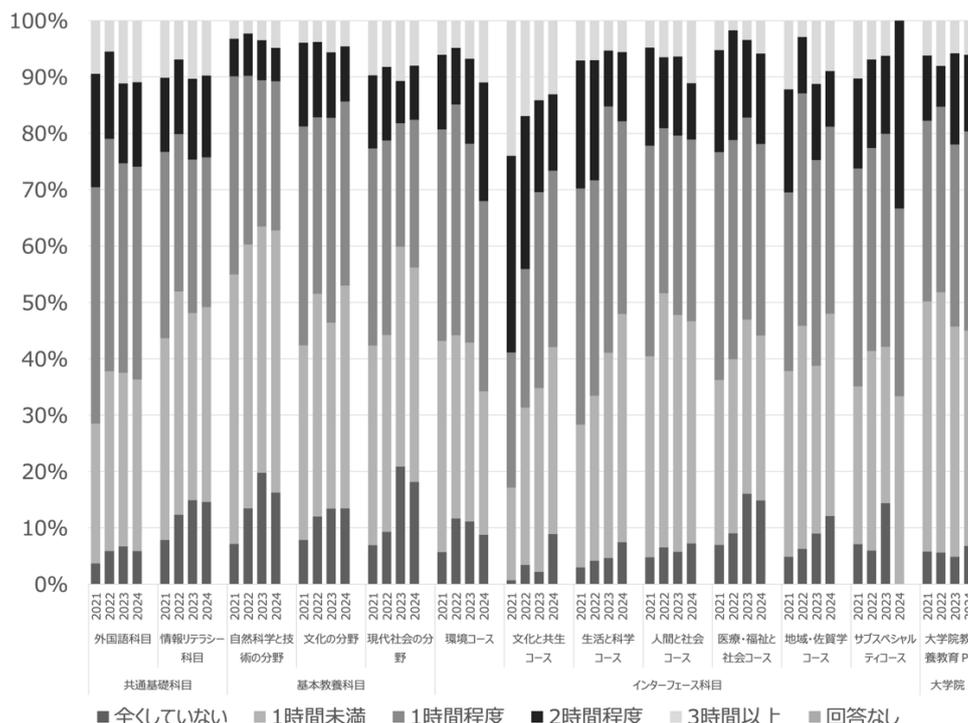


図 2-2 質問 A-2 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化（前学期）

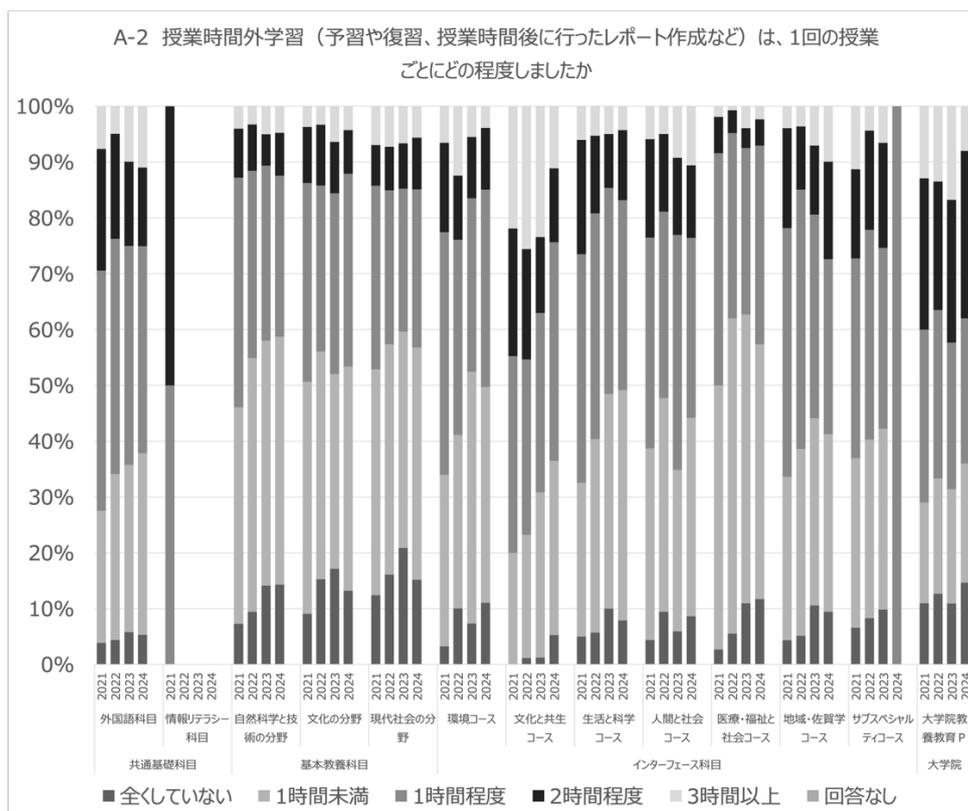


図 2-3 質問 A-2 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化（後学期）

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

「この授業の選択・予習・復習などのために、シラバスを活用しましたか？」という質問に対する回答では、「大いに活用した」「活用した」の合計の回答率が増加傾向にある。科目やコースの選択の自由がある基本教養科目やインターフェース科目でさえもシラバス以外の情報を基に選択している学生が一定数は存在することが考えられる。現時点においてシラバスの利用の有無が問題として挙げられることはないため、即座に問題と判断する変化ではない。

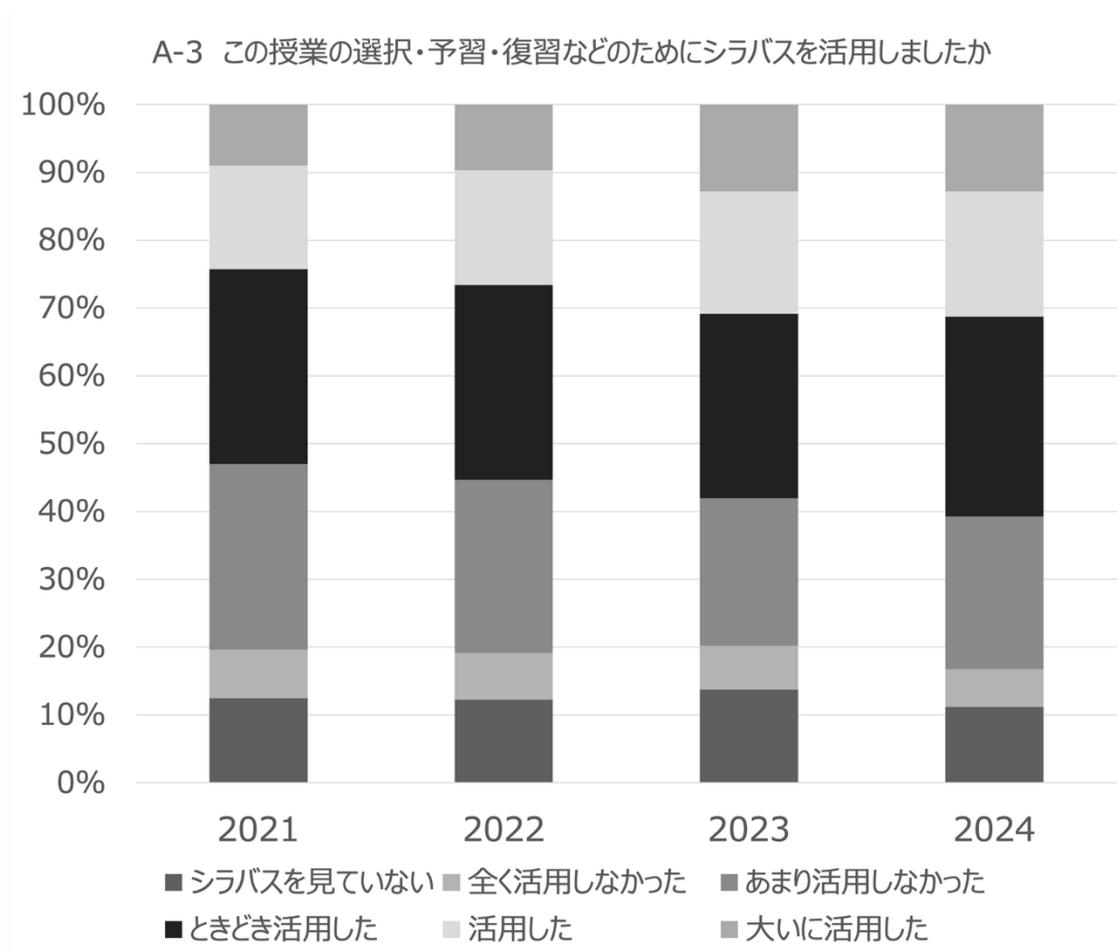


図 3-1 質問 A-3 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (全体)

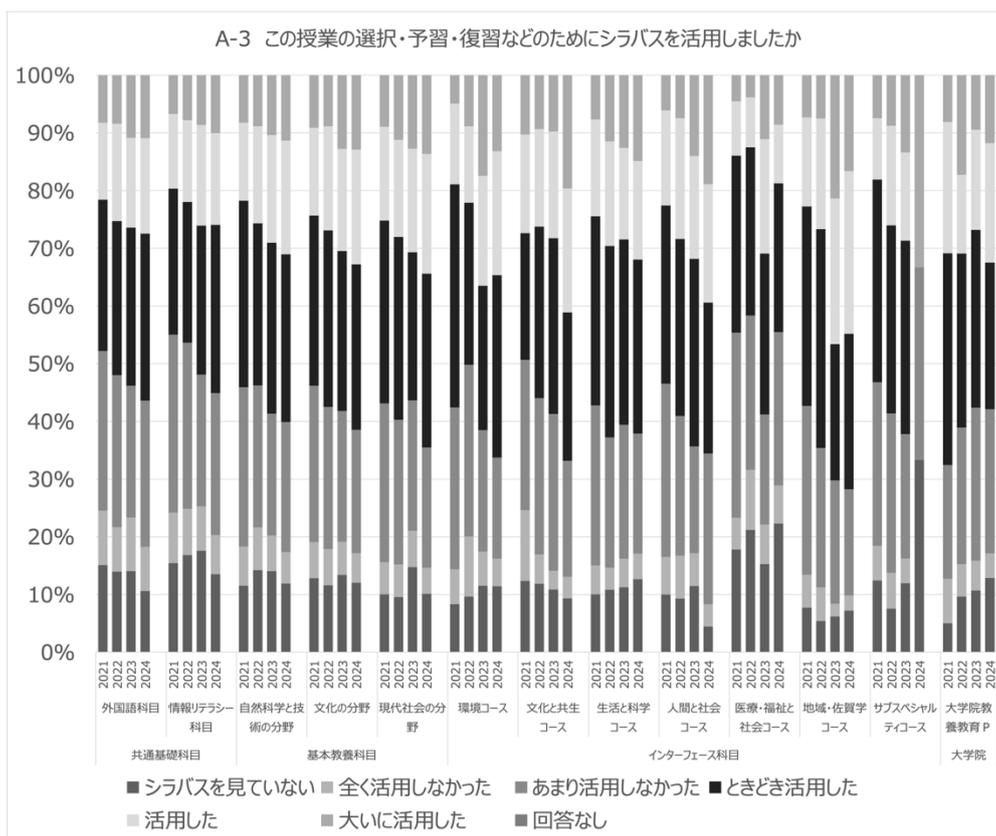


図 3-2 質問 A-3 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (前学期)

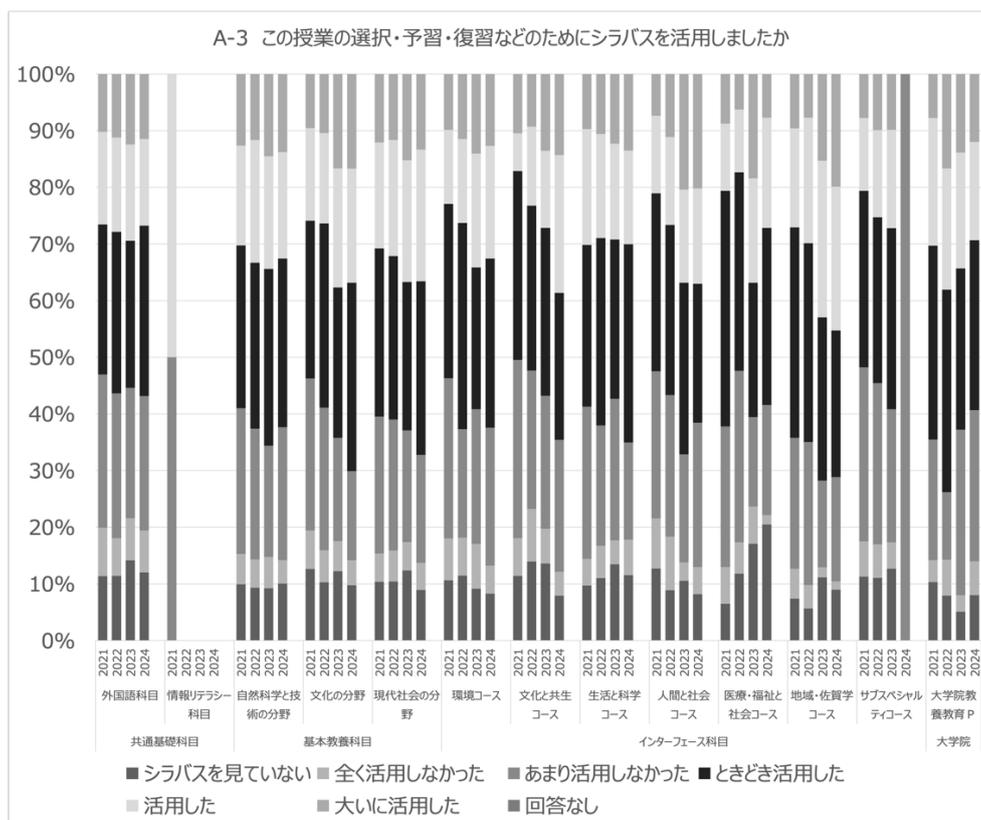


図 3-3 質問 A-3 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (後学期)

B. 教員の対応

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

「教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか」という質問に対する回答では、「全くその通りだと思う」と「そう思う」の合計の回答率が2021年度から増加傾向にある(図4-1)。現時点において教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明の有無やその有益性が問題として挙げられることはないため、これらの値に変化の傾向であっても授業の満足度の低下が確認されない限り即座に問題であるとは判断できない。

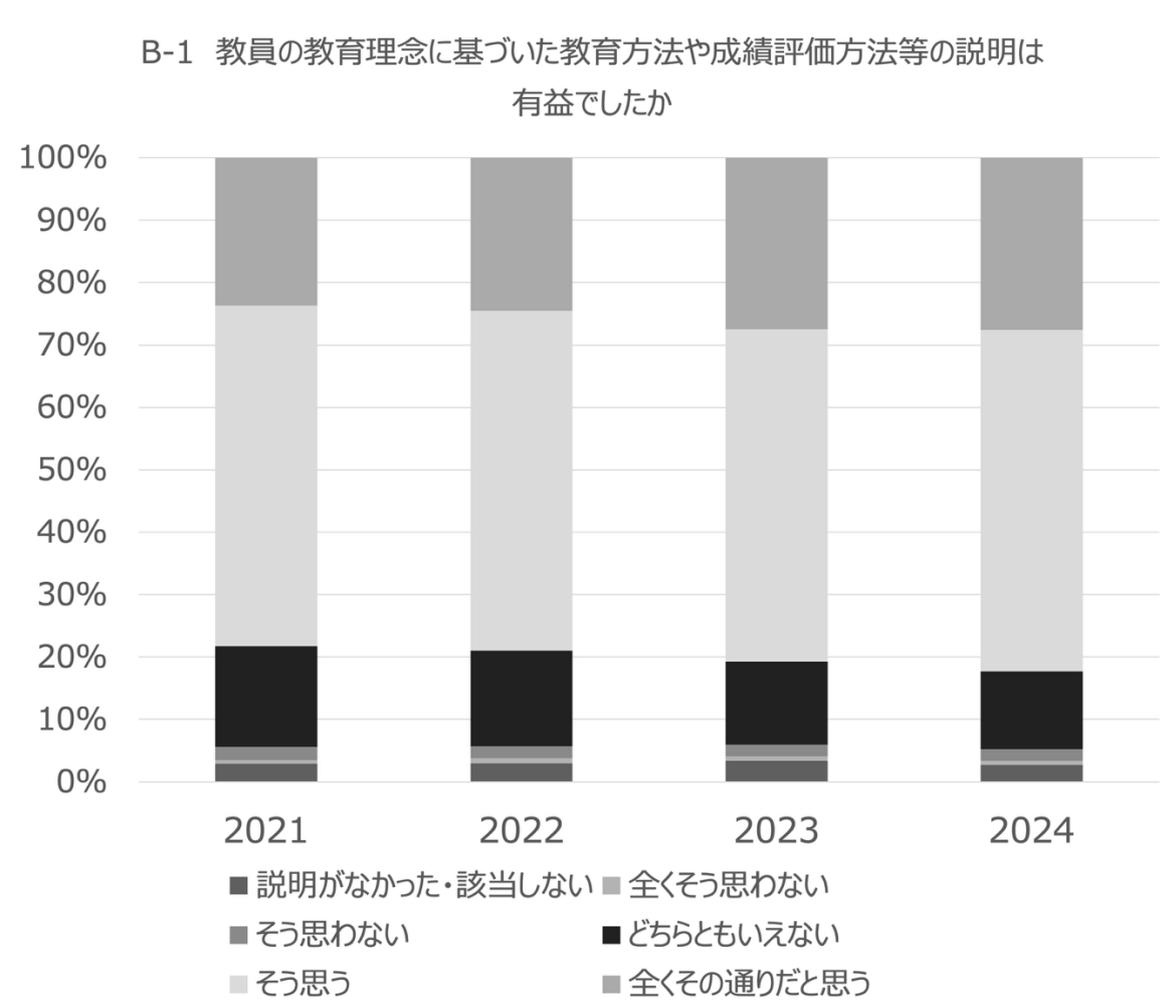


図 4-1 質問 B-1 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (全体)

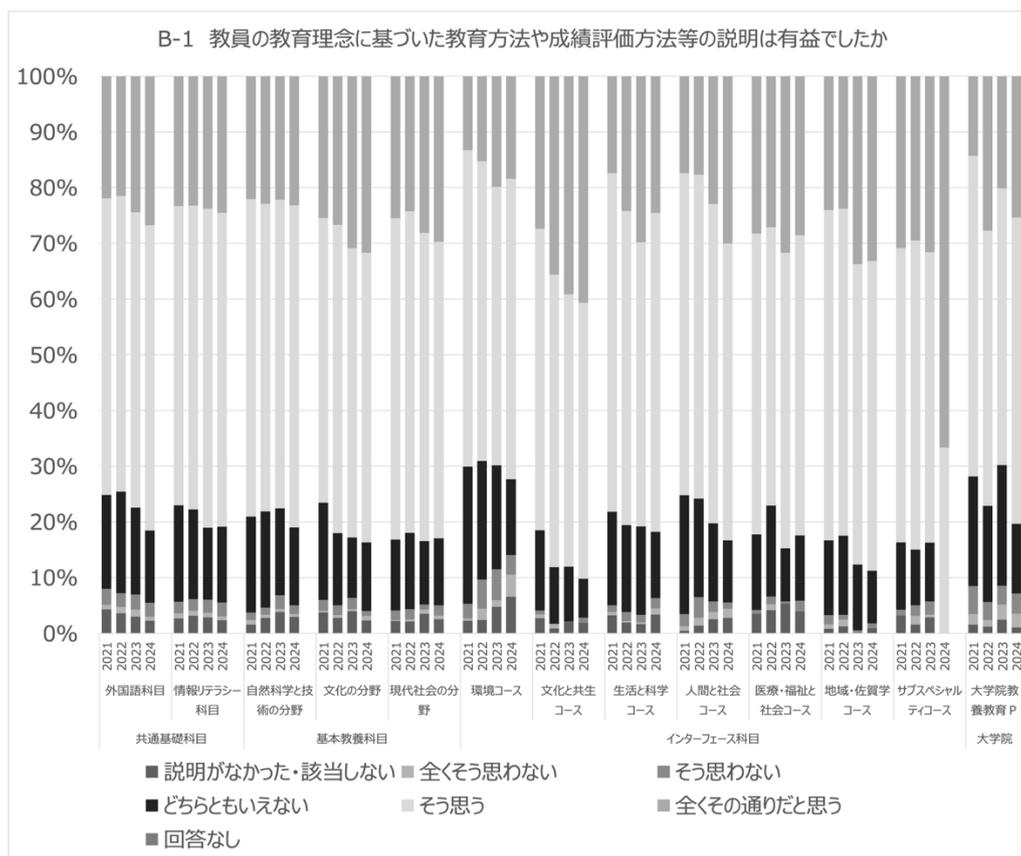


図 4-2 質問 B-1 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (前学期)

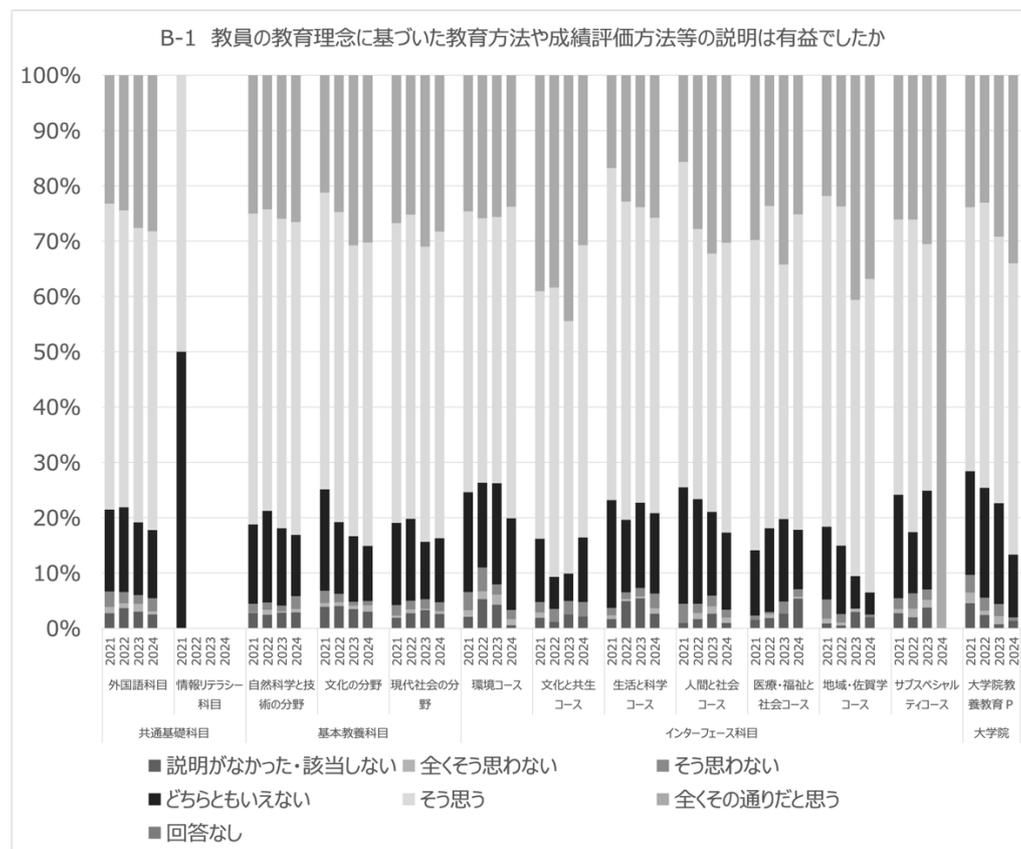


図 4-3 質問 B-1 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (後学期)

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

「担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか」との質問に対して、「全くそう思わない」「そう思わない」と回答した学生はかなり少数であり（図 5-1）、全体としては適切に対応していると判断できる。ただし、少数ではあるが適切に対応してくれなかったと回答した学生がいることは考慮すべきであり、この値が増加傾向になった場合には授業改善を行う必要がある。しかし、現時点では問題とは判断できない。

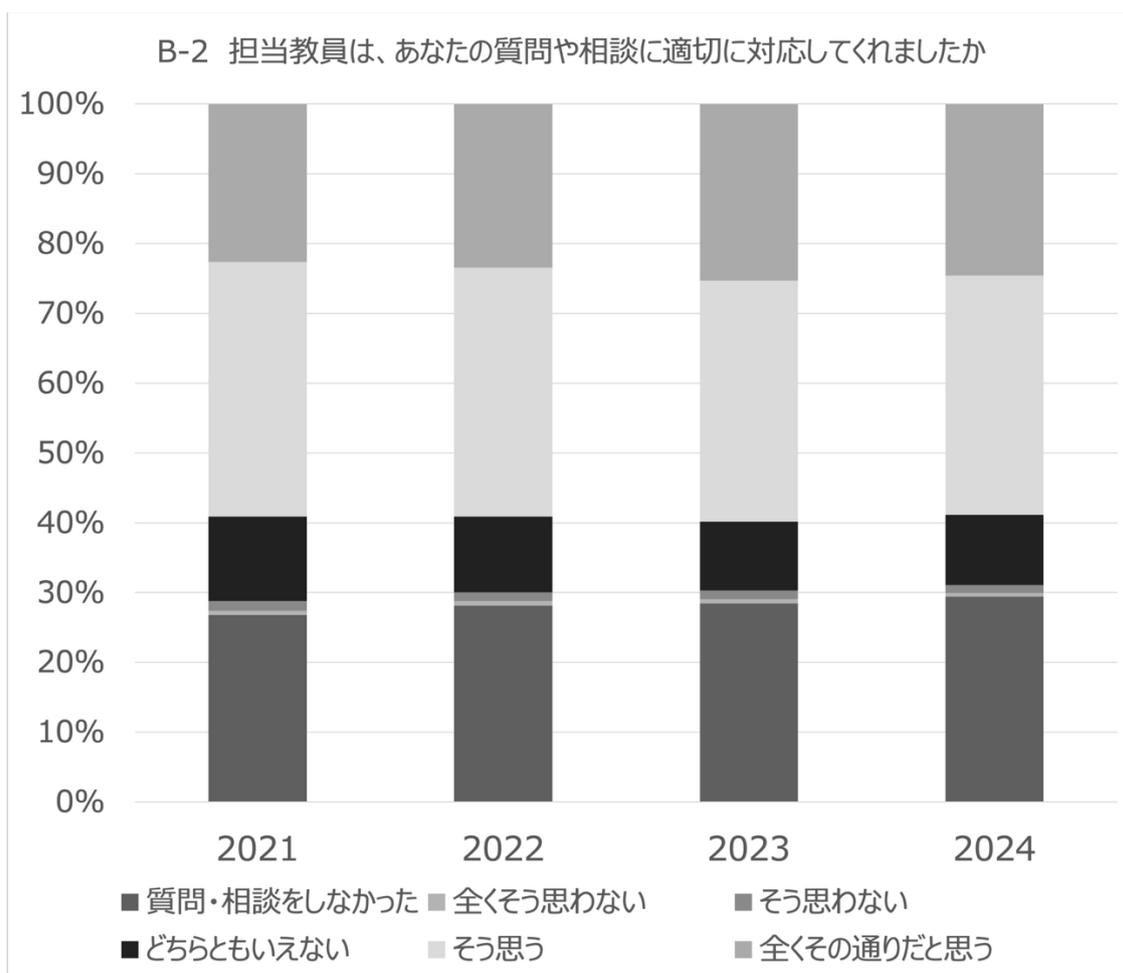


図 5-1 質問 B-2 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化（全体）

C. 授業内容および授業方法について

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

授業を主としてどの授業形態で受講しましたか」の質問に対して、全ての科目群において徐々に対面授業が大幅に増加している（図 6-1）。対面授業で授業を行うことが基本である佐賀大学においては、対面授業が主になるべきであるが、現時点で特段問題という状況ではないと判断する。

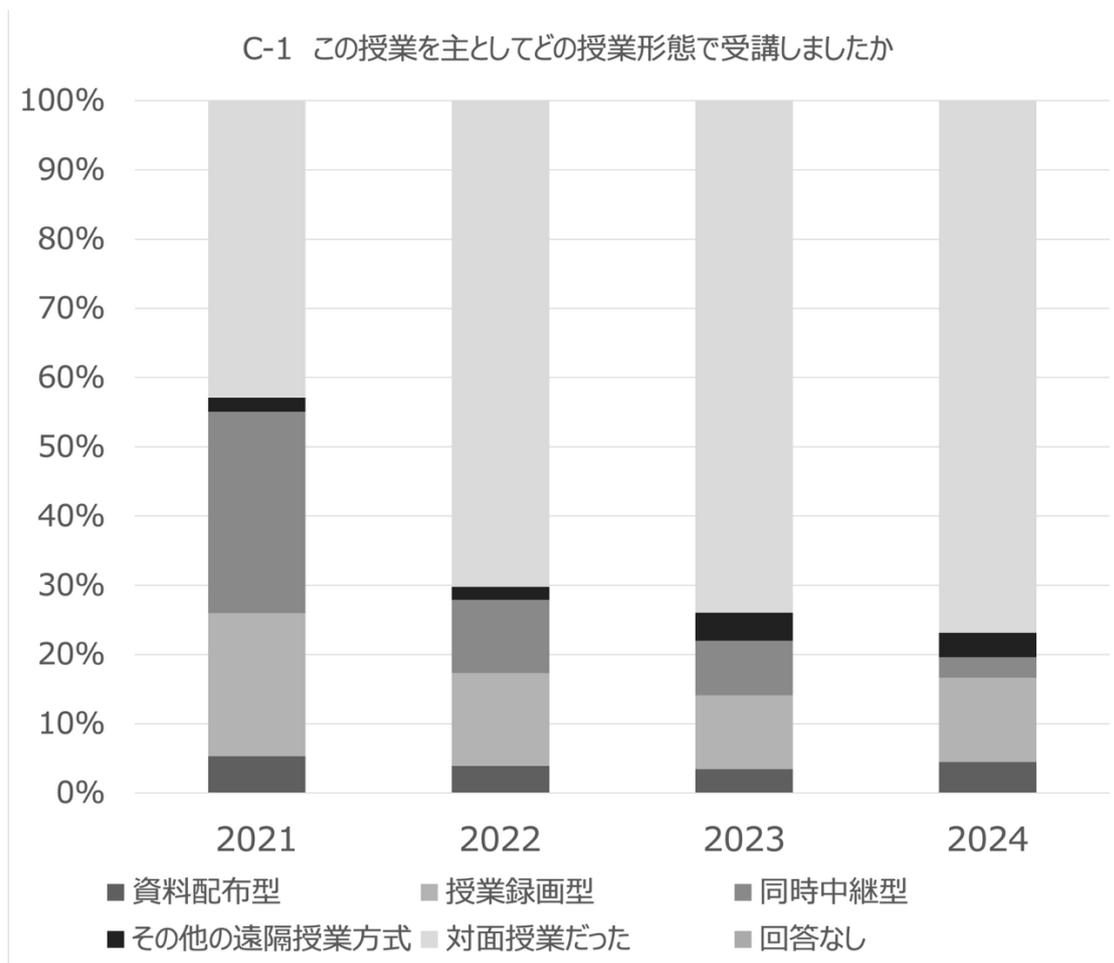


図 6-1 質問 C-1 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化（全体）

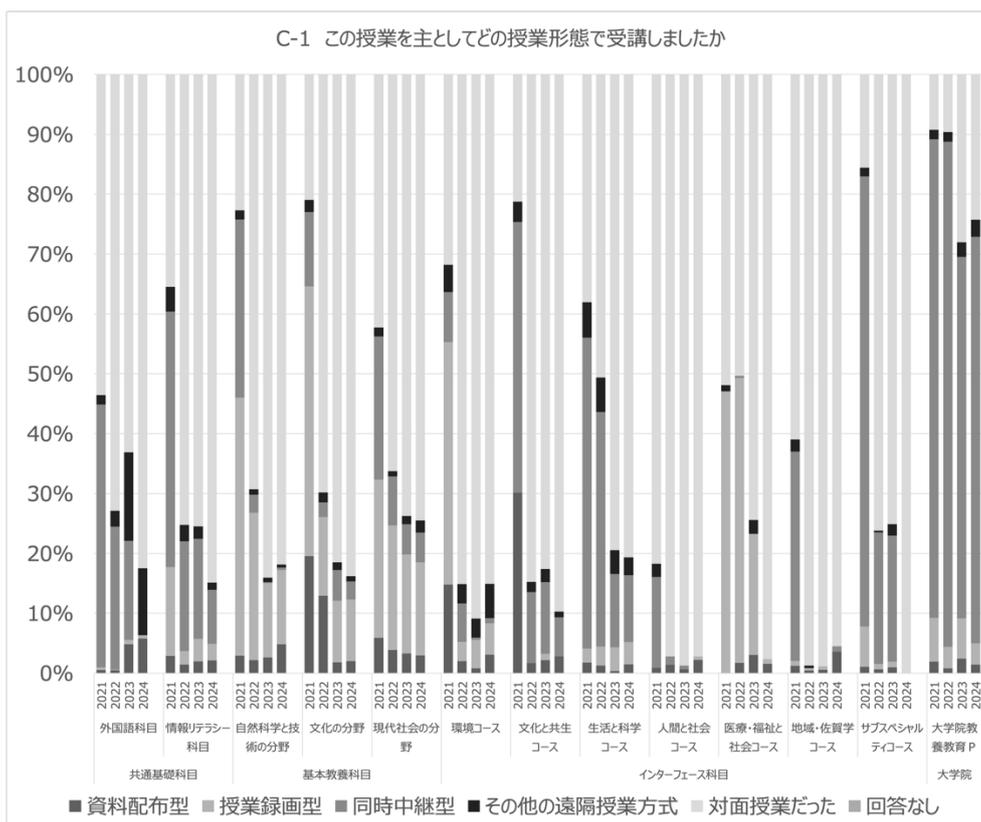


図 6-2 質問 C-1 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (前学期)

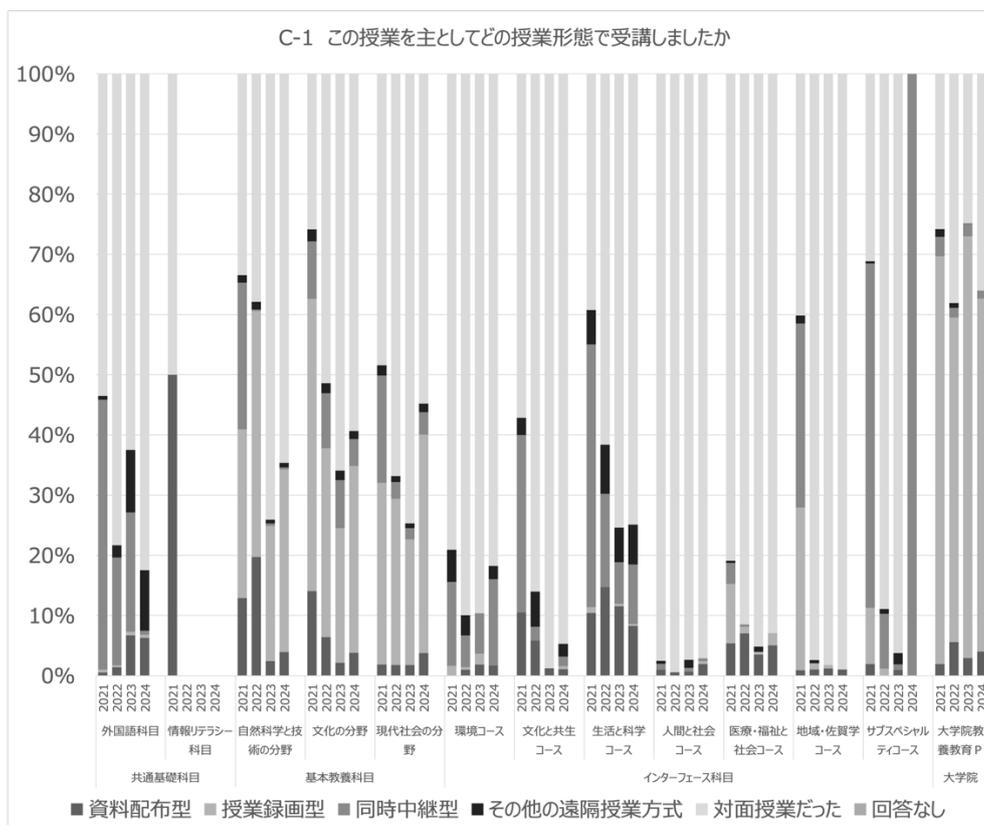


図 6-3 質問 C-1 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (後学期)

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

「この授業の学習到達目標を達成できましたか」の質問に対して、全体として「全くその通りだと思う」「そう思う」の回答が増加傾向にある。学習目標が達成できる授業内容であったと判断できる。また、学習目標を把握していないという回答も一定数ある。何が目標で授業を受けているのか理解しないまま授業を履修する学生も全ての科目群に存在することは考慮すべきである。

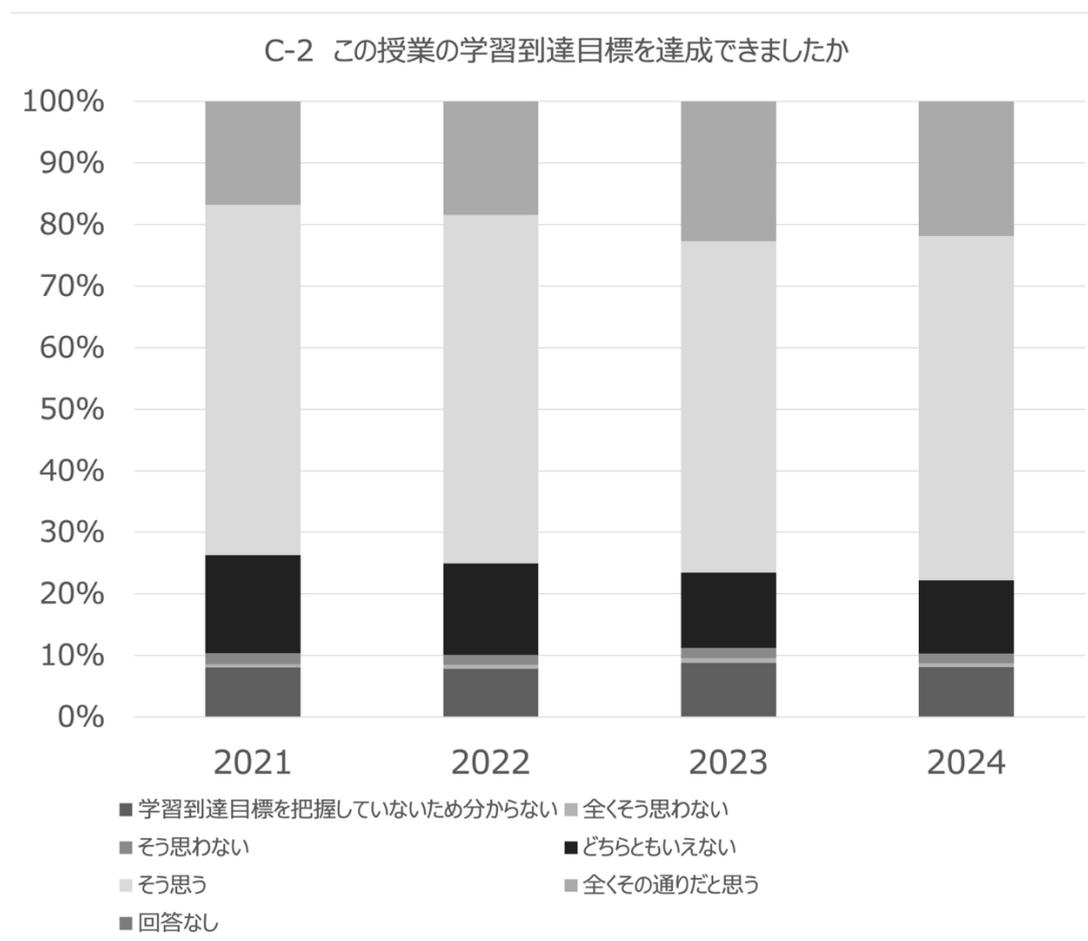


図 7-1 質問 C-2 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (全体)

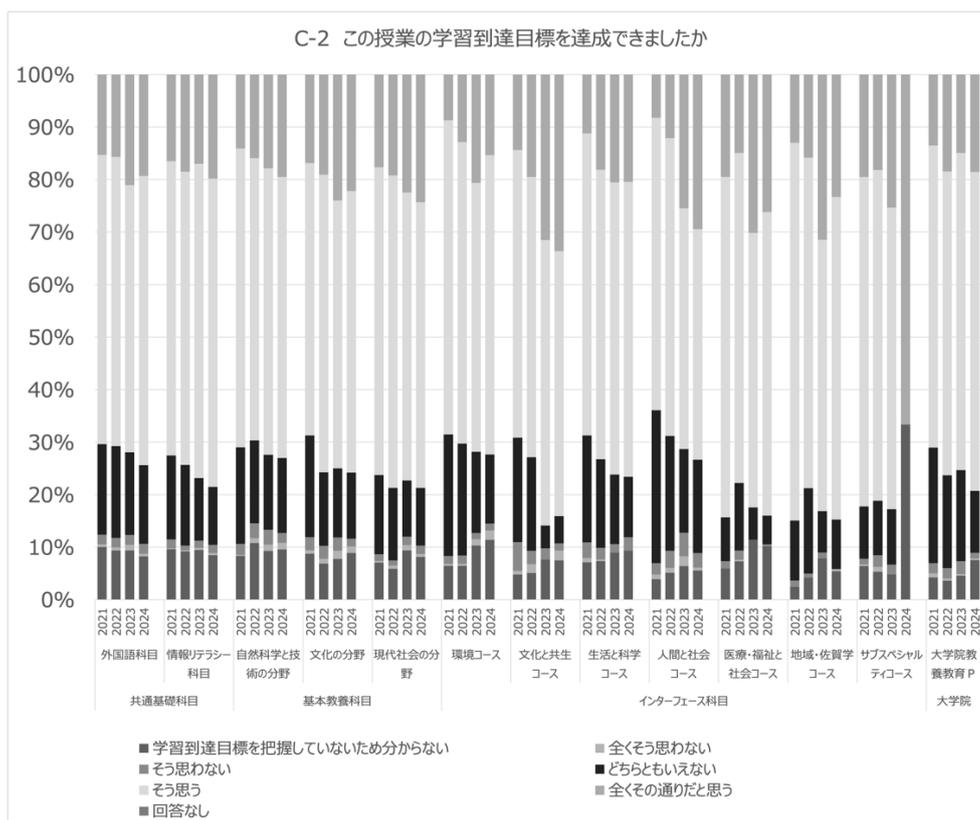


図 7-2 質問 C-2 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (前学期)

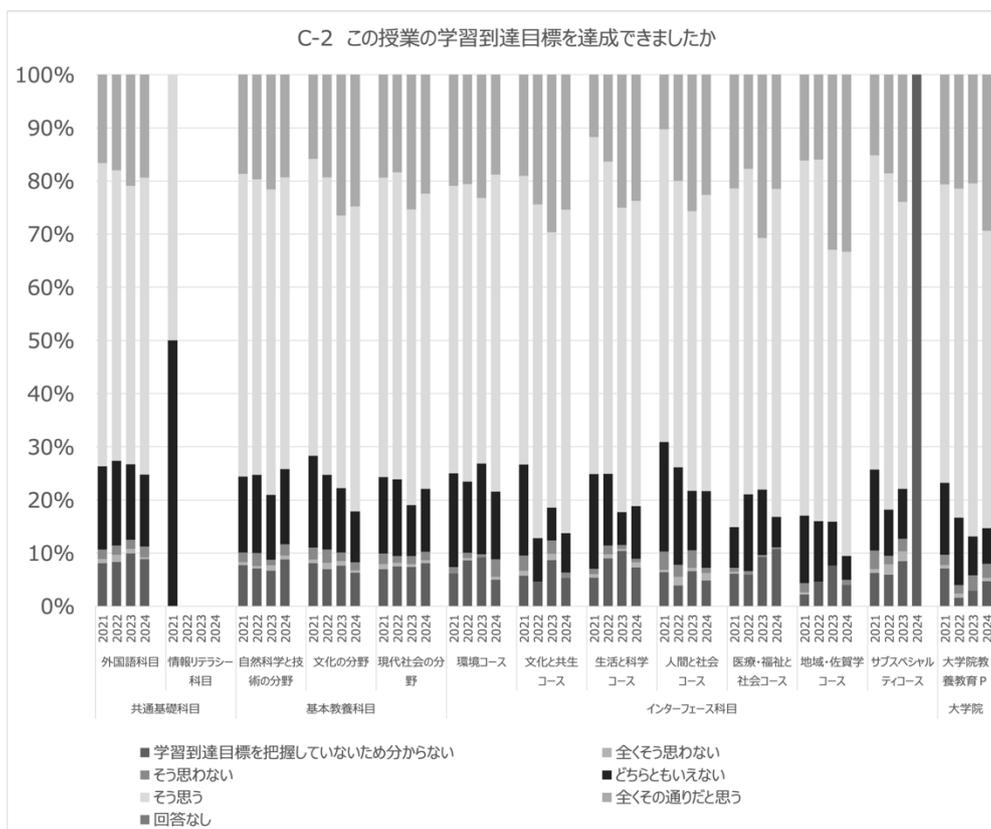


図 7-3 質問 C-2 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (後学期)

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

「授業の内容はシラバスに基づいていましたか」との質問に対して、全体として「全くその通りだと思う」「そう思う」の回答が増加傾向にある。全ての科目群において、「全くその通りだと思う」「そう思う」の回答が80%に近づく傾向にあり、多くの授業科目がシラバスに基づいた授業は行われていると判断している。

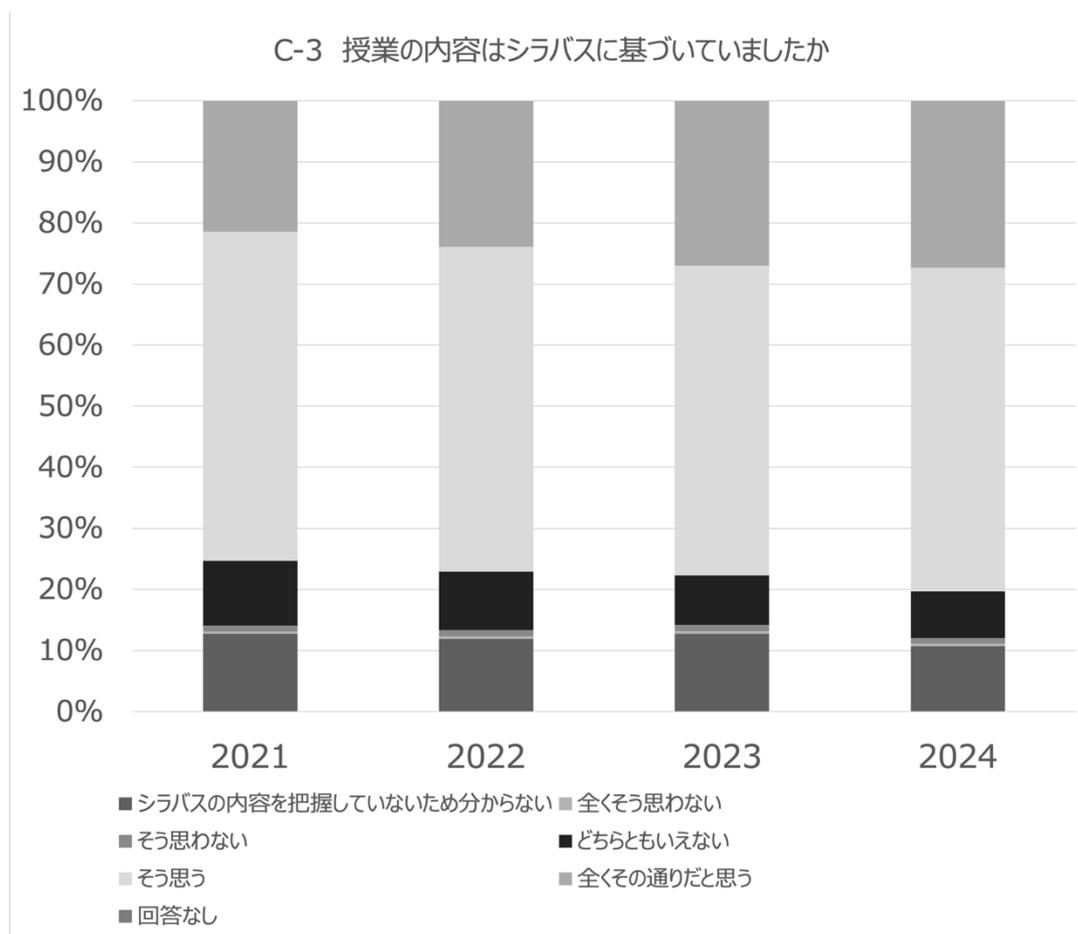


図 8-1 質問 C-3 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (全体)

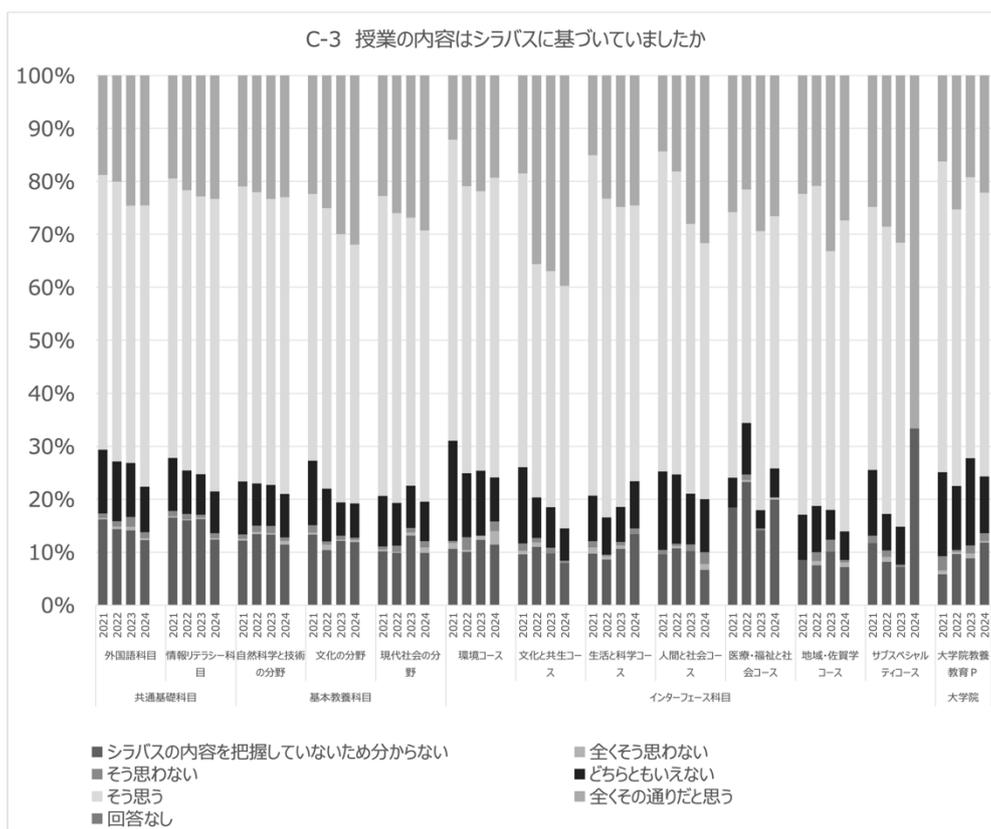


図 8-2 質問 C-3 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (前学期)

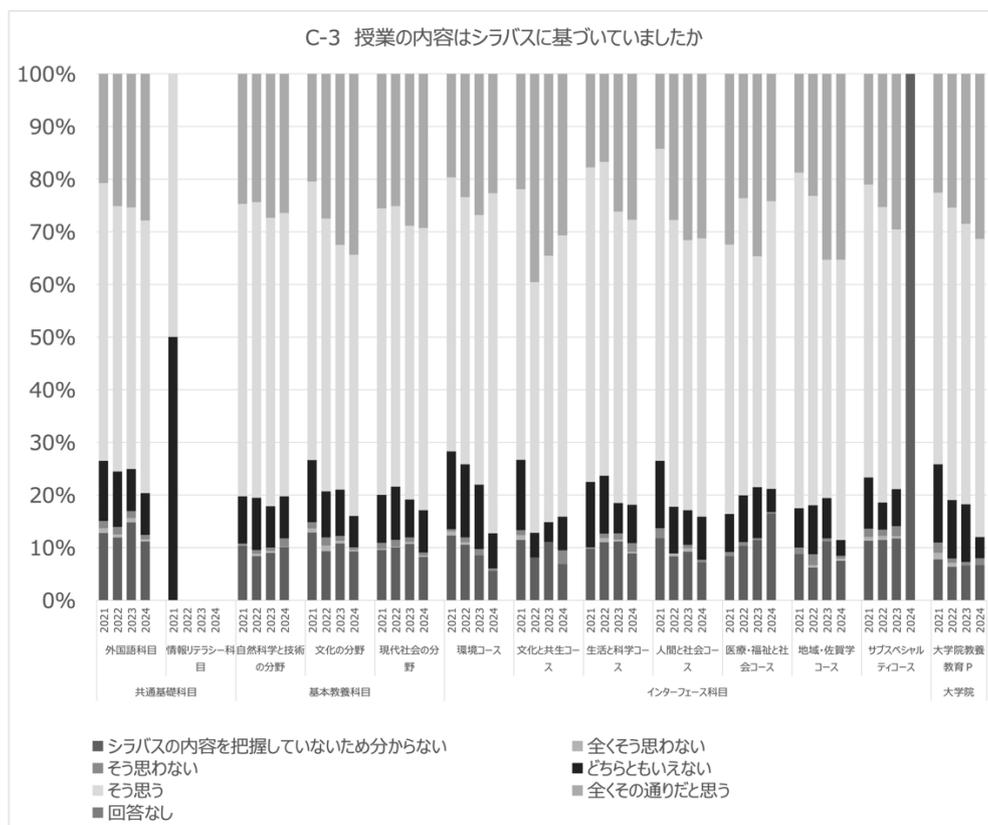


図 8-3 質問 C-3 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (後学期)

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか」の質問に対して、「全くその通りだと思う」「そう思う」の回答が増加傾向にある。また、全ての科目群において「全くその通りだと思う」との回答が増加傾向にあり、授業点検・改善が順調に行われている結果が反映されたものと判断している。

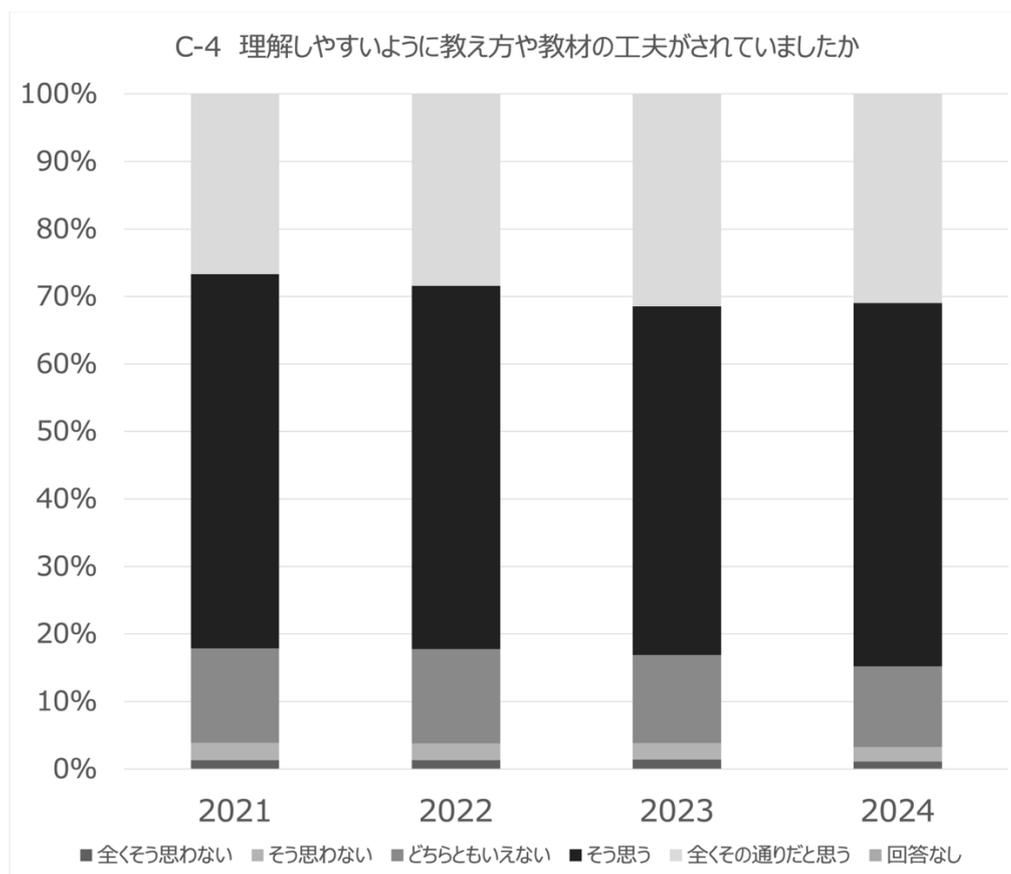


図 9-1 質問 C-4 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (全体)

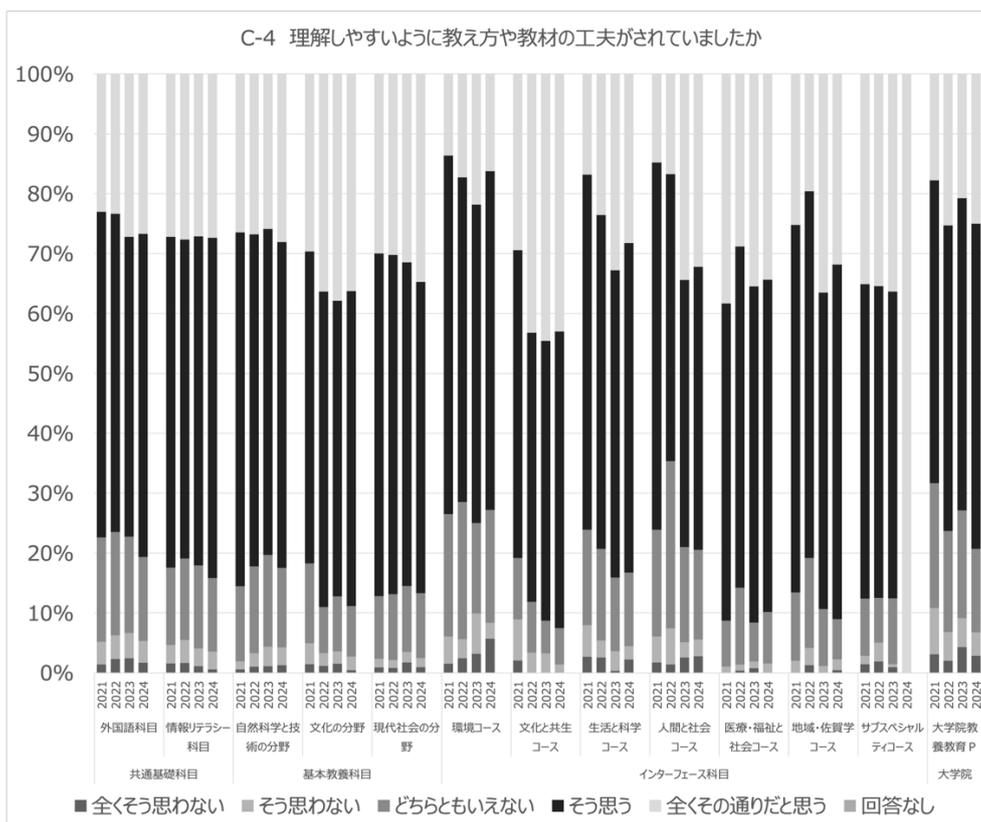


図 9-2 質問 C-4 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (前学期)

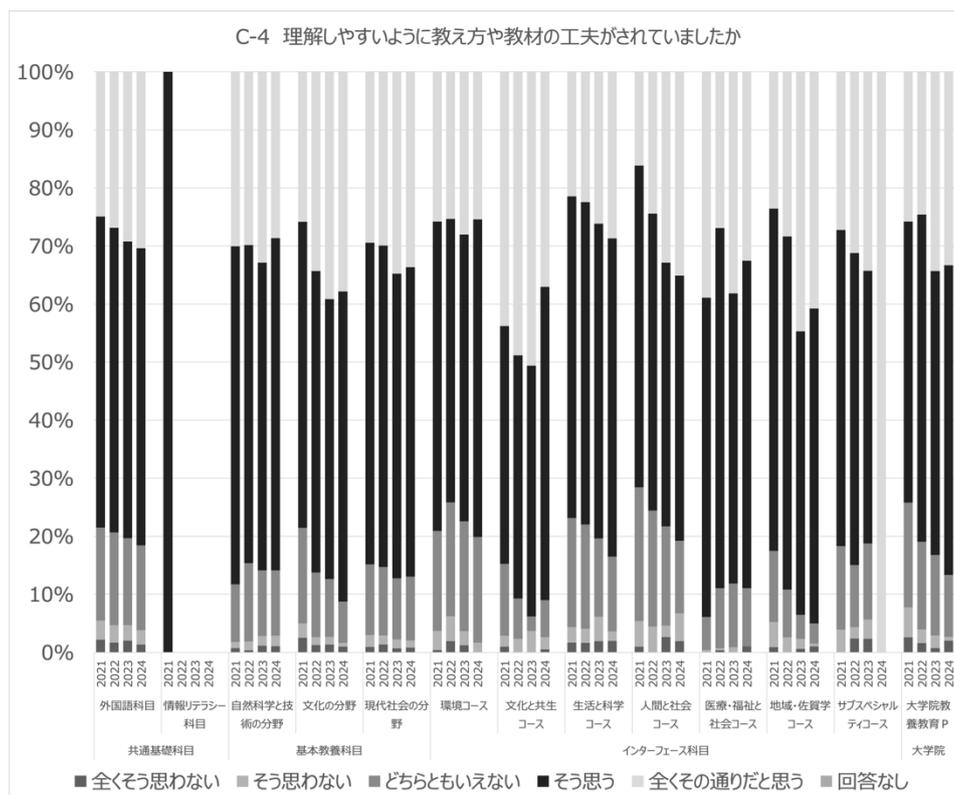


図 9-3 質問 C-4 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (後学期)

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

「この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか」との質問に対して、2021年度から全くその通りだと思う「そう思う」の回答が増加傾向にある。アクティブラーニングを全ての授業で導入を目指す佐賀大学において、「全くそう思わない」「そう思わない」の値は可能な限り低下させることを目標とすべきであるため、この値を減少させることは常に課題として挙げるべきである。

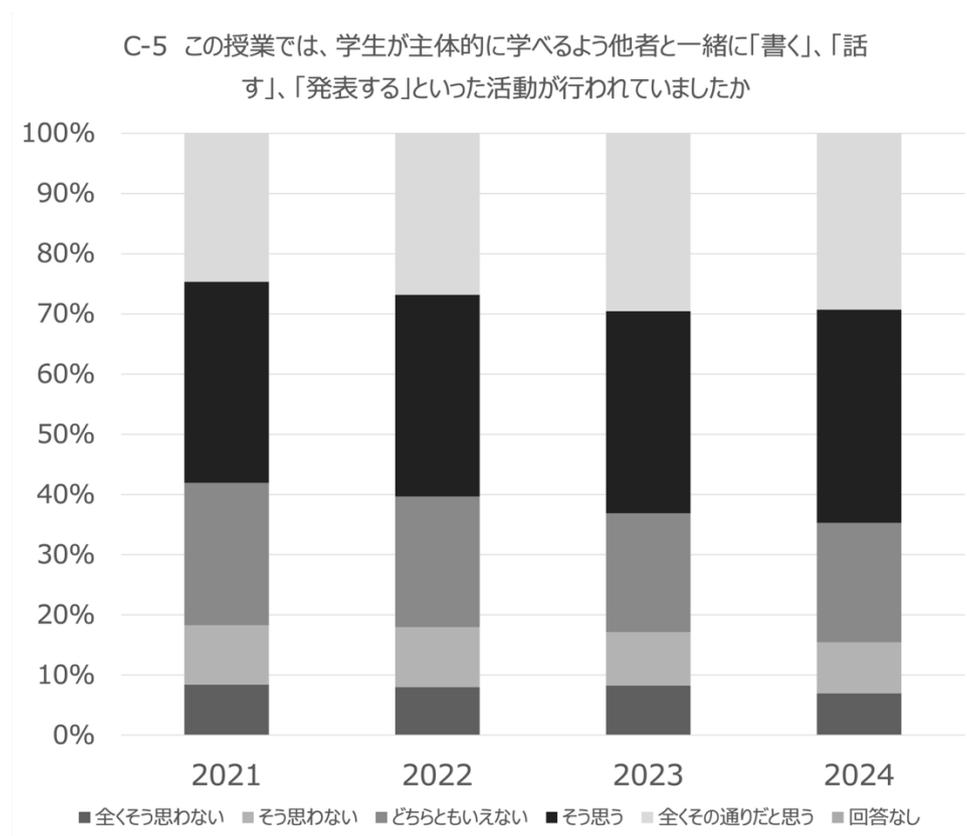


図 10-1 質問 C-5 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (全体)

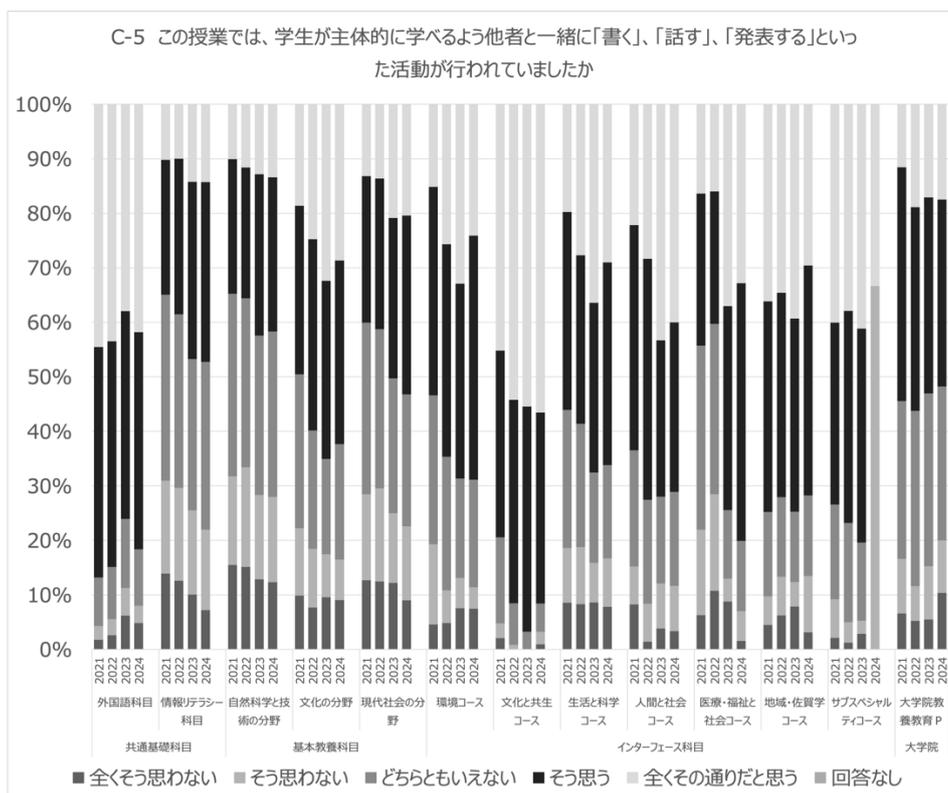


図 10-2 質問 C-5 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (前学期)

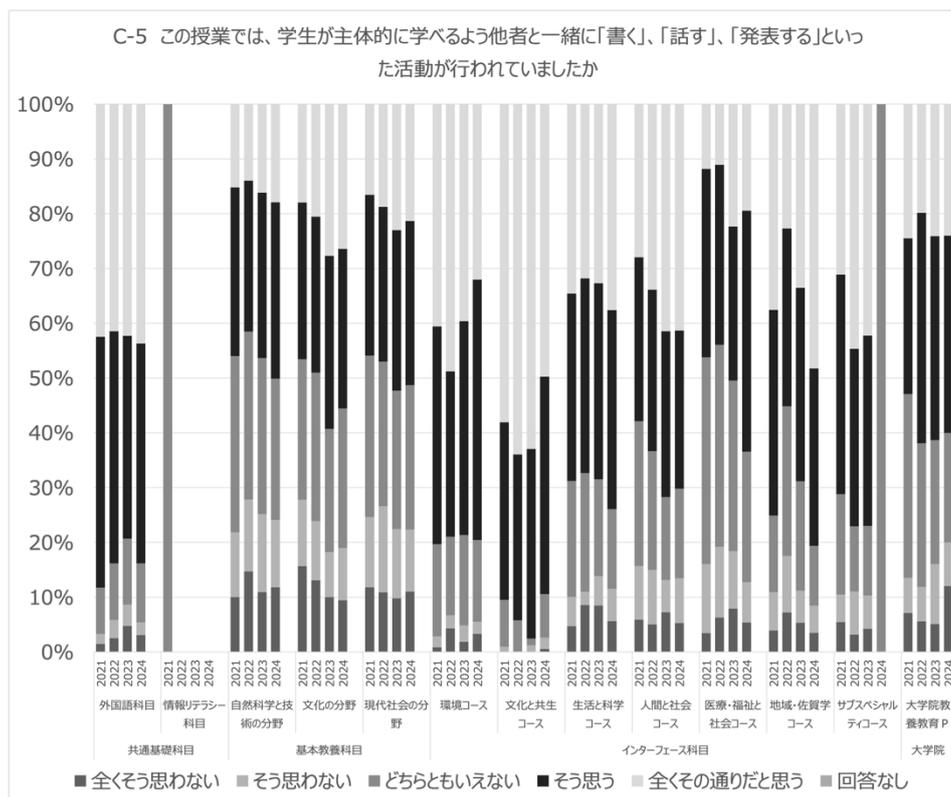


図 10-3 質問 C-5 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (後学期)

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

「課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか」との質問に対して、全体として「全くその通りだと思う」の回答が増加傾向にあること、一方で「課題等はなかった」と回答する学生も増加傾向にある。課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説の有無やその質について、現時点で問題とは判断できない。

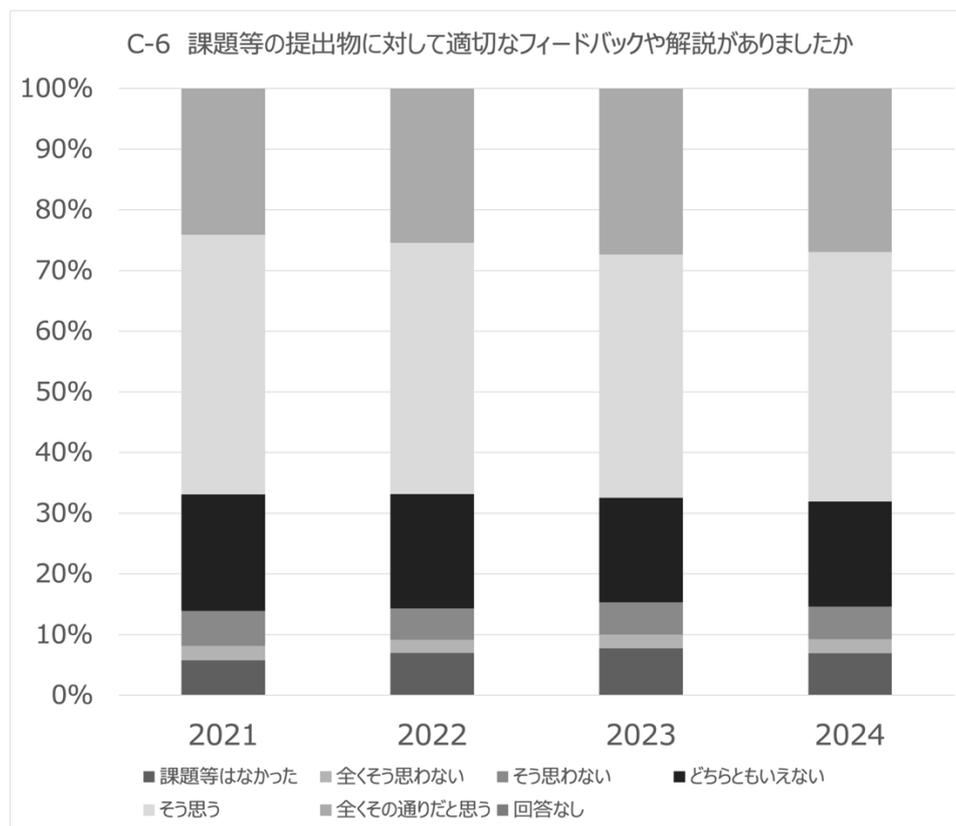


図 11-1 質問 C-6 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (全体)

D. 満足度

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

「この授業は全体として満足できるものでしたか」との質問に対して、「全くその通りだと思う」の回答が増加傾向にある。授業点検・改善が順調に行われている結果が反映されたものと判断している。現時点で、満足度に関して問題となる状況ではないと判断している。しかし、「全くそう思わない」や「そう思わない」と回答する学生が少なからずいることは常に考慮し、その変化を注視すべきだと考えている。

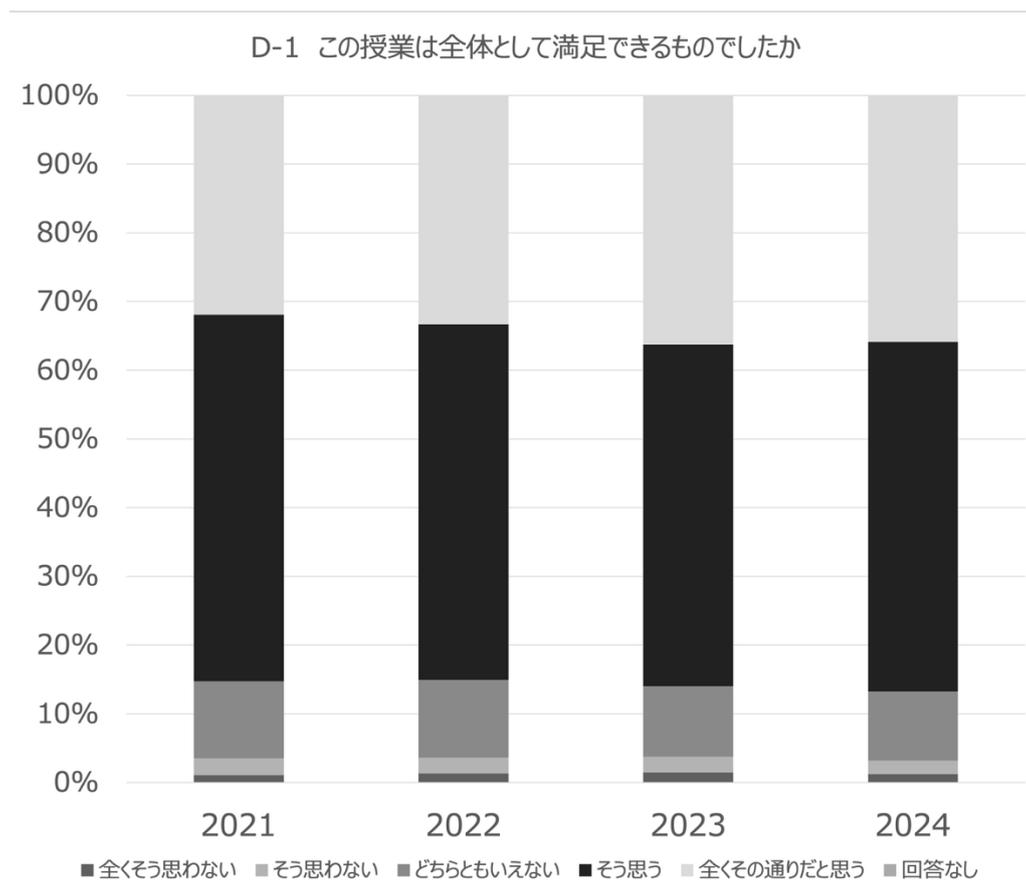


図 12-1 質問 C-6 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (全体)

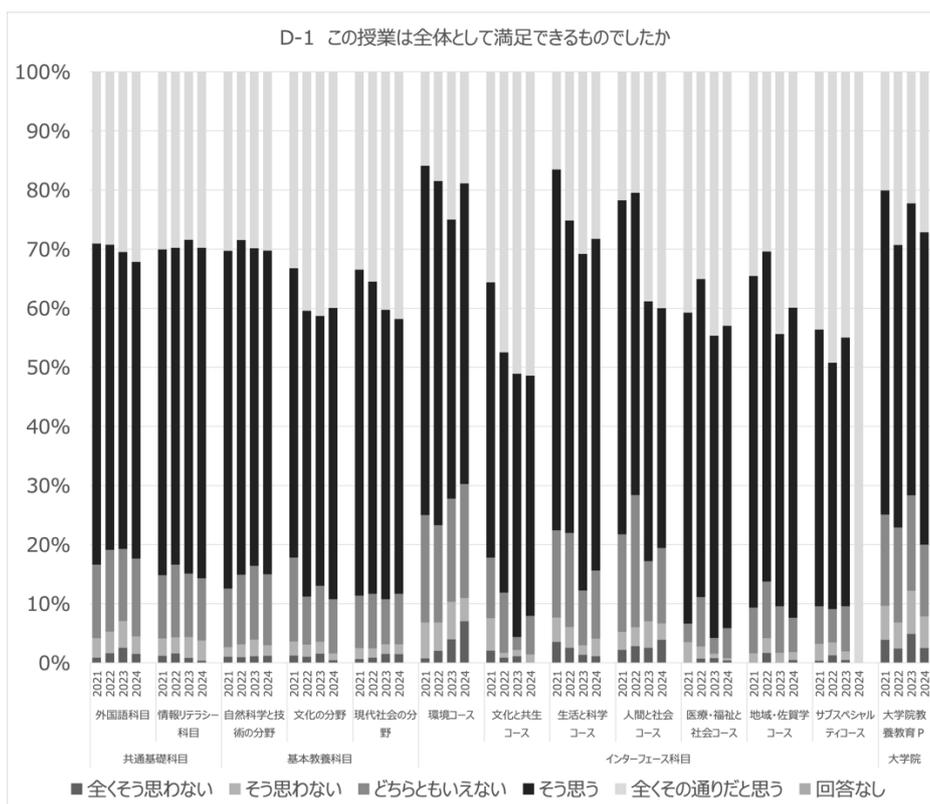


図 12-2 質問 C-6 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (前学期)

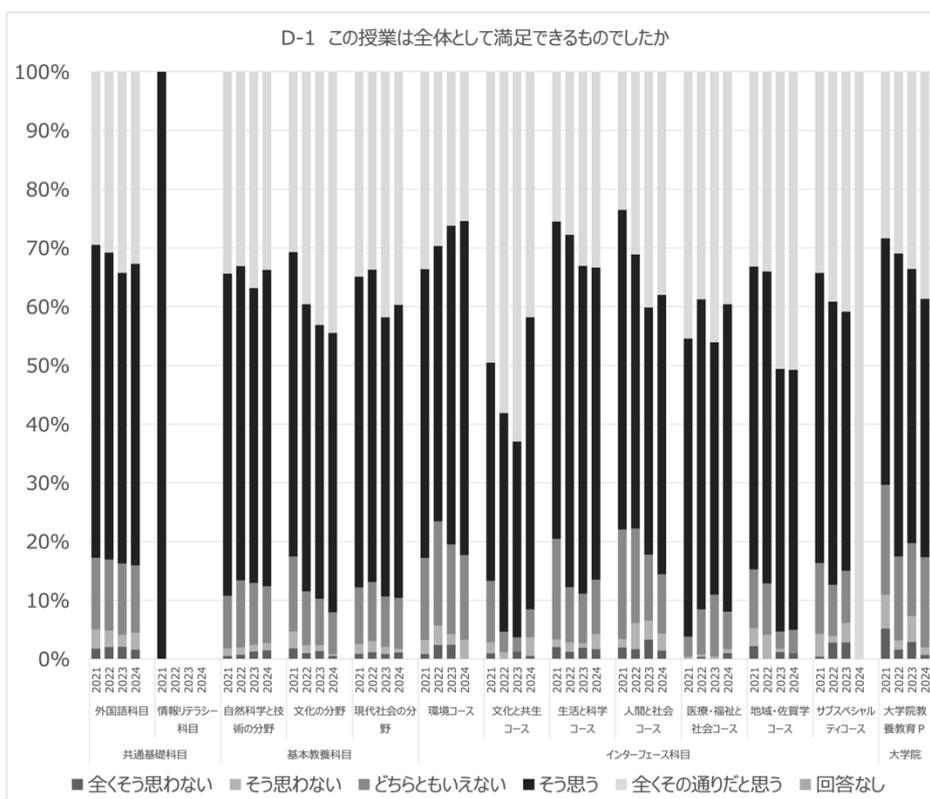


図 12-3 質問 C-6 に対する 2021-2024 年度までの回答の変化 (後学期)

おわりに

2020年度以降、コロナウイルスの世界的な感染拡大への防疫対策としての遠隔授業の全面的な実施、さらに、その影響を多分に受けた学生の学習観の変化や通信環境を活かした教育手段の多様化など、教員自身の環境変化への対応能力も必要とされてきた時代背景の中で、授業アンケートは学生の主観を表明したものであり授業の全容を完全に反映するものではないことは考慮すべき点ではあるものの、その結果の経年変化の結果から大学全体の授業は健全に開講され、授業改善も確実に実行されているものと判断している。ただし、「経年変化の分析」でも挙げたように、理想として「0%」と目指すべき項目があることや、現時点では問題としては考えられないものの授業に対する学生の姿勢の変化が伺える結果も示されており、今後も継続して授業アンケートの結果を確認し、その結果を元にした教育・授業改善は継続する必要がある。

さらに、2021年度からの傾向ではあるが、授業アンケートの回答率の低下は注視すべきである。授業点検・改善プロセスの中の「点検・評価 (C)」に当たる授業アンケートの結果の信頼性を担保するためにも授業アンケートの回答率の向上は今後対策すべき課題と言える。

佐賀大学学生による授業評価実施要項

(趣旨)

第1条 授業改善を目的とする学生による授業評価（以下「授業評価」という。）の実施に関する事項は、この要項に定めるところによる。

(評価の実施)

第2条 授業を担当する教員（非常勤講師を含む。）は、学期毎、授業科目毎に授業評価（以下「個別授業評価」という。）を実施する。

2 学部及び学科等の教育組織（以下「教育組織」という。）は、前項の個別授業評価等を分析し、教育組織毎に授業評価（以下「組織別授業評価」という。）を実施する。

(評価の支援)

第3条 大学は、授業評価の実施に必要な全学共通のアンケートシステム（以下「授業評価アンケートシステム」という。）を提供し、集計を行うなどの方法により、前条の授業評価の実施を支援する。

(個別評価結果の利用)

第4条 個別授業評価の結果は、授業担当者に提供し、授業担当者は、個別授業評価の結果を授業の改善等に利用するものとする。

2 前項の規定は、各授業担当者による評価結果の公表又は提供及び組織別授業評価のための集計を妨げはない。

3 個別授業評価の結果は、教員個人の評価には用いない。

4 個別授業評価の結果は、学生個人の成績評価に利用してはならない。

(組織別評価結果の利用)

第5条 教育改善のための調査研究を行う組織は、佐賀大学教育委員会の了承を得て、授業評価の結果を利用することができる。

(調査項目等)

第6条 授業評価アンケートシステムを利用した調査項目等は別紙のとおりとする。

2 前項に規定する調査項目等を変更する場合（次項の規定により調査項目等を追加する場合を除く。）は、佐賀大学教育委員会において審議する。

3 前項の規定は、教員又は教育組織が調査項目等を追加することを妨げない。

(調査対象)

第7条 個別授業評価の対象となる授業科目は、次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 学部が開設する授業科目

(2) 教養教育センターが開設する授業科目

(3) 研究科が開設する授業科目

2 授業科目を開設する学部等（教養教育センター及び研究科を含む。）の長が、授業科目の特性により、授業評価アンケートシステムを用いて調査することが適切でないと判断した場合は、他の方法により調査することができるものとする。この場合において、授業評価アンケートシステムを用いない授業担当者は、佐賀大学教育委員会が指定する日までに当該授業科目名を教育企画課に届け出るものとする。

(実施方法)

第8条 個別授業評価の実施、集計及び集計結果の公表の方法については、佐賀大学教育委員会の議を経て、委員長が別に定める。

2 前項の規定は、教員又は教育組織が、独自の調査を実施することを妨げない。

(雑則)

第9条 この要項に定めるもののほか、授業評価の実施に関して必要な事項は、佐賀大学教育委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この要項は、平成18年10月1日から実施する。
- 2 この要項は、当分の間、医学部・医学系研究科には適用しない。

附 則（平成22年11月22日改正）

この要項は、平成22年11月22日から実施する。

附 則（平成25年2月5日改正）

この要項は、平成25年4月1日から実施する。

附 則（平成26年2月18日改正）

この要項は、平成26年4月1日から実施する。

附 則（平成26年4月25日改正）

この要項は、平成26年4月25日から実施し、平成26年4月1日から適用する。

附 則（令和元年8月21日改正）

この要項は、令和元年8月21日から実施し、平成31年4月1日から適用する。

附 則（令和3年7月9日改正）

この要項は、令和3年7月9日から実施し、令和3年4月1日から適用する。

附 則（令和4年3月30日改正）

この要項は、令和4年4月1日から実施する。

附 則（令和7年3月27日改正）

この要項は、令和7年4月1日から実施する。

別紙（第6条関係）授業アンケート

別紙（第6条関係）授業アンケート（PDF）

佐賀大学学生による授業評価結果を用いた授業改善実施要項

(平成18年12月22日制定)

(趣旨)

第1条 佐賀大学学生による授業評価実施要項(平成18年6月27日制定。以下「授業評価実施要項」という。)第2条に定める個別授業評価及び組織別授業評価の結果は、授業評価実施要項に定めるもののほか、この要項の定めるところにより、授業の改善を通じて教育の質の向上に利用する。

(報告)

第2条 授業を担当する教員(非常勤講師を含む。)は、授業科目ごとに実施する授業評価の結果及び授業の改善目標について、学期ごとに、教学マネジメントシステムを利用して、授業全体について又は授業科目別に報告する。

2 前項の規定にかかわらず、非常勤講師については、同項中「教学マネジメントシステムを利用して」とあるのを「別紙様式に定める授業点検・評価報告書に準じて」と読み替えて適用する。

3 学部又は学科等(以下「教育組織」という。)は、個別授業評価及び組織別授業評価の結果に基づき、次に掲げる事項について組織別授業点検・評価報告書を作成する。

(1) 各種アンケートの学科等別及び授業科目別の集計結果

(2) 各種アンケートの結果から総合的に判断して、学生から高い評価を得ていると教育組織が認定する授業科目

(3) 個別授業評価に係る情報が一切ない授業科目

(4) 教育組織の授業改善の取組状況に係る優れた点及び改善を要する点

(5) 次年度の学部又は学科等の授業改善目標

(報告書等の利用)

第3条 教育組織の長は、前条第3項に定める組織別授業点検・評価報告書に基づき、必要に応じて教育課程の見直し等の具体的かつ継続的な方策を講じる。

2 前条第1項及び第2項の規定による個別授業点検・評価報告書及び同条第3項の組織別授業点検・評価報告書は、教育組織が実施する研修会等に利用し、オンラインで公表する。

3 前条第3項第2号に該当する授業科目における取組は、授業の改善に広く資するよう、教育組織が実施する研修会等又は公開授業により周知する。

附 則

1 この要項は、平成18年12月22日から実施する。

2 この要項は、当分の間、医学部及び医学系研究科において実施される授業評価には適用しない

附 則

この要項は、平成20年2月8日から実施する。

附 則(平成25年9月12日改正)

この要項は、平成25年9月12日から実施する。

附 則(令和元年8月21日改正)

この要項は、令和元年8月21日から実施し、平成31年4月1日から適用する。

付 則(令和5年8月17日改正)

この要項は、令和5年8月18日から実施する。

別紙（第6条関係）

設問Aあなた自身について

設問A-1

出席率はどのくらいですか。/ What is the percentage of your own class attendance during the whole class?

選択肢A-1

・20%未満 (under 20%) ・20～40%未満 (20～40%) ・40～60%未満 (40～60%) ・60～80%未満 (60～80%) ・80%以上 (more than 80%)

設問A-2

授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか。/How many hours did you spend doing your homework (the preparation and review of lessons, the writing of research papers, etc.) for each lesson?

選択肢A-2

・全くしていない (0 hours) ・1時間未満 (under 1 hour) ・1時間程度 (about 1 hour) ・2時間程度 (about 2 hours) ・3時間以上 (more than 3 hours)

設問A-3

この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか。/ Did you make use of a syllabus to choose this class or to prepare and review the lessons?

選択肢A-3

・シラバスを見ていない (no idea) ・全く活用しなかった (never) ・あまり活用しなかった (little) ・ときどき活用した (sometimes) ・活用した (to some extent) ・大いに活用した (much)

設問B教員の対応

設問B-1

教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか。/The teacher's explanation of his/her teaching methods and information about the assessment based on his/her teaching philosophy was useful.

選択肢B-1

説明がなかった・該当しない (no idea) ・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問B-2

担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか。/ The teacher's responsiveness to students' questions and concerns was appropriate.

選択肢B-2

・質問・相談をしなかった (no idea) ・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問C授業内容および授業方法について

設問C-1

この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか。/Which of the following was closest type for this lecture?

選択肢C-1

資料配布型・・・メールやファイルサービスなどを用いて、資料が配布される方法です（資料・教材の動画や音声などによる解説を含まないもの）/Material distribution type・・・Materials distributed using email, file service, or etc.

授業録画型・・・講義自動録画システムなどを用いて録画した講義を視聴する方法です(Streamによる動画の配信、音声付きPowerPointを含む)/Video on-demand type・・・Content provided through watching a recorded lecture.

同時中継型・・・Webexなどのライブ配信ツールを用いて生放送される講義を受講する方法です/Live lecture type・・・ Content received by joining in a lecture using a live distribution tool such as Webex.

その他の遠隔授業方式/Other online lecture type.

対面授業だった/It was a face-to-face lecture type.

設問C-2

この授業の学習到達目標を達成できましたか。/ I reached the class objectives.

選択肢C-2

・学習到達目標を把握していないため分からない (no idea) ・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問C-3

授業の内容はシラバスに基づいていましたか。/ The class was conducted based on the syllabus.

選択肢C-3

・シラバスの内容を把握していないため分からない (no idea) ・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問C-4

理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか。/Were the classes and materials designed to be easy to understand?

選択肢C-4

・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問C-5

この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか。/To support learning autonomy, the teacher prepared "writing", "speaking", and "presentation" activities with other students.

選択肢C-5

・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問C-6

課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか。/Did you receive effective feedback on your assignments?

選択肢C-6

・課題等はなかった(There were no assignments) ・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

設問D 満足度

設問D-1

・この授業は全体として満足できるものでしたか。/ Overall, the class was satisfactory.

選択肢D-1

・全くそう思わない (Strongly Disagree) ・そう思わない (Disagree) ・どちらともいえない (Neutral) ・そう思う (Agree) ・全くその通りだと思う (Strongly Agree)

自由記述欄

この授業科目について気づいたことがあれば、何でもお書き下さい。/ Please give your comments about this class freely.

学部全体（令和6年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
教育学部	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	90.0%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.5%	0.0%	1.4%	10.2%	87.9%	0.0%
経済学部	1.2%	1.3%	2.6%	15.2%	79.7%	0.0%
理工学部	1.3%	0.6%	1.2%	8.4%	88.6%	0.0%
農学部	0.5%	0.0%	0.3%	5.6%	93.6%	0.0%
全学教育機構	1.3%	0.6%	1.5%	10.7%	85.9%	0.0%
学部全体	1.2%	0.6%	1.4%	10.1%	86.7%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
教育学部	10.0%	21.3%	45.0%	16.3%	7.5%	0.0%
芸術地域デザイン学部	5.0%	21.7%	29.3%	19.8%	24.3%	0.0%
経済学部	13.8%	45.4%	28.0%	8.1%	4.6%	0.0%
理工学部	9.2%	28.6%	37.3%	14.1%	10.8%	0.0%
農学部	11.0%	34.5%	33.3%	10.8%	10.4%	0.0%
全学教育機構	12.2%	36.2%	31.1%	12.1%	8.4%	0.0%
学部全体	11.1%	34.1%	33.2%	12.4%	9.2%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
教育学部	7.5%	3.8%	17.5%	26.3%	25.0%	20.0%	0.0%
芸術地域デザイン学部	8.6%	3.6%	20.5%	31.7%	20.2%	15.5%	0.0%
経済学部	10.5%	4.1%	21.2%	28.1%	21.6%	14.5%	0.0%
理工学部	11.8%	6.5%	20.4%	26.9%	21.5%	12.9%	0.0%
農学部	14.2%	6.6%	22.5%	28.1%	15.9%	12.7%	0.0%
全学教育機構	11.6%	5.8%	23.1%	28.8%	18.5%	12.2%	0.0%
学部全体	11.6%	5.8%	21.7%	28.0%	19.9%	12.9%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	3.8%	0.0%	0.0%	7.5%	42.5%	46.3%	0.0%
芸術地域デザイン学部	1.2%	0.0%	0.5%	9.0%	58.1%	31.2%	0.0%
経済学部	2.1%	0.7%	1.8%	13.8%	56.0%	25.7%	0.0%
理工学部	4.0%	1.0%	2.2%	17.7%	54.4%	20.7%	0.0%
農学部	3.8%	0.2%	0.9%	10.3%	57.4%	27.4%	0.0%
全学教育機構	2.5%	0.8%	2.0%	12.6%	54.8%	27.2%	0.0%
学部全体	3.1%	0.8%	1.9%	14.5%	55.0%	24.7%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	20.0%	0.0%	0.0%	2.5%	33.8%	43.8%	0.0%
芸術地域デザイン学部	11.4%	0.0%	0.2%	6.0%	44.0%	38.3%	0.0%
経済学部	34.2%	0.5%	1.0%	11.6%	33.5%	19.3%	0.0%
理工学部	29.7%	0.8%	1.6%	12.4%	35.9%	19.6%	0.0%
農学部	26.2%	0.1%	0.4%	7.3%	35.6%	30.4%	0.0%
全学教育機構	28.8%	0.6%	1.1%	9.9%	35.4%	24.3%	0.0%
学部全体	29.3%	0.6%	1.2%	10.8%	35.5%	22.6%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
教育学部	1.3%	2.5%	0.0%	2.5%	93.8%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.7%	0.0%	11.0%	2.9%	85.5%	0.0%
経済学部	9.0%	0.3%	2.4%	0.1%	88.2%	0.0%
理工学部	9.5%	15.7%	1.4%	4.9%	68.6%	0.0%
農学部	2.7%	0.7%	0.6%	0.6%	95.4%	0.0%
全学教育機構	3.5%	6.2%	5.7%	3.7%	80.9%	0.0%
学部全体	6.4%	8.4%	3.3%	3.4%	78.5%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/不明	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	55.0%	35.0%	0.0%
芸術地域デザイン学部	4.3%	0.2%	0.7%	9.3%	62.9%	22.6%	0.0%
経済学部	8.7%	0.9%	2.6%	18.3%	48.8%	20.8%	0.0%
理工学部	8.5%	0.9%	2.4%	15.9%	53.9%	18.4%	0.0%
農学部	8.1%	0.6%	1.6%	10.1%	57.3%	22.2%	0.0%
全学教育機構	8.5%	0.7%	1.6%	12.3%	55.4%	21.4%	0.0%
学部全体	8.4%	0.8%	2.0%	14.2%	54.2%	20.3%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバス内容と一致していない/不明	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	8.8%	0.0%	0.0%	3.8%	50.0%	37.5%	0.0%
芸術地域デザイン学部	7.6%	0.0%	0.5%	6.9%	57.4%	27.6%	0.0%

経済学部	12.5%	0.6%	0.8%	8.4%	53.0%	24.8%	0.0%
理工学部	10.7%	0.6%	1.0%	10.6%	56.6%	20.4%	0.0%
農学部	12.7%	0.2%	0.5%	5.9%	54.5%	26.2%	0.0%
全学教育機構	11.6%	0.6%	1.0%	7.9%	52.9%	26.1%	0.0%
学部全体	11.4%	0.6%	0.9%	8.8%	54.5%	23.8%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	0.0%	0.0%	6.3%	53.8%	40.0%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.0%	0.7%	6.9%	52.9%	39.5%	0.0%
経済学部	1.7%	3.1%	13.0%	52.8%	29.3%	0.0%
理工学部	2.0%	3.1%	16.3%	54.5%	24.2%	0.0%
農学部	0.4%	1.6%	9.9%	53.6%	34.6%	0.0%
全学教育機構	1.3%	2.7%	12.1%	54.1%	29.9%	0.0%
学部全体	1.5%	2.8%	13.5%	54.0%	28.2%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	1.3%	0.0%	7.5%	40.0%	51.3%	0.0%
芸術地域デザイン学部	1.9%	4.0%	11.9%	40.0%	42.1%	0.0%
経済学部	6.6%	11.6%	27.6%	37.5%	16.6%	0.0%
理工学部	9.5%	10.9%	26.6%	35.6%	17.4%	0.0%
農学部	4.0%	8.3%	21.1%	38.3%	28.2%	0.0%
全学教育機構	7.4%	9.8%	21.1%	35.2%	26.5%	0.0%
学部全体	7.7%	10.2%	23.8%	36.0%	22.2%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	3.8%	0.0%	3.8%	1.3%	40.0%	51.3%	0.0%
芸術地域デザイン学部	3.8%	0.2%	1.2%	7.9%	42.9%	44.0%	0.0%
経済学部	9.5%	2.1%	5.1%	16.3%	41.8%	25.1%	0.0%
理工学部	4.7%	3.6%	6.5%	19.8%	44.4%	21.0%	0.0%
農学部	9.6%	0.7%	3.1%	11.5%	43.7%	31.4%	0.0%
全学教育機構	7.2%	2.2%	5.4%	16.4%	41.9%	26.9%	0.0%
学部全体	6.7%	2.6%	5.5%	17.1%	43.0%	25.2%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	0.0%	0.0%	1.3%	51.3%	47.5%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.0%	0.0%	3.1%	44.0%	52.9%	0.0%
経済学部	1.5%	2.1%	11.2%	53.7%	31.5%	0.0%
理工学部	1.5%	3.2%	15.5%	53.4%	26.4%	0.0%
農学部	0.5%	1.4%	7.3%	53.3%	37.4%	0.0%
全学教育機構	1.3%	2.4%	10.8%	51.0%	34.4%	0.0%
学部全体	1.3%	2.5%	12.2%	52.3%	31.6%	0.0%

学部全体（令和6年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
教育学部	0.0%	0.0%	0.0%	12.1%	87.9%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.2%	0.3%	1.1%	9.9%	88.6%	0.0%
経済学部	1.1%	0.7%	1.6%	16.7%	79.8%	0.0%
理工学部	1.0%	0.4%	1.2%	9.2%	88.3%	0.0%
農学部	0.8%	0.1%	0.6%	7.7%	90.8%	0.0%
全学教育機構	1.0%	0.7%	1.4%	12.0%	84.9%	0.0%
学部全体	0.9%	0.5%	1.3%	11.1%	86.2%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
教育学部	6.5%	29.0%	40.2%	14.0%	10.3%	0.0%
芸術地域デザイン学部	12.0%	22.3%	28.4%	17.3%	20.0%	0.0%
経済学部	12.7%	45.5%	30.1%	6.9%	4.9%	0.0%
理工学部	5.8%	25.0%	41.8%	15.1%	12.4%	0.0%
農学部	8.2%	35.7%	37.1%	11.0%	8.1%	0.0%
全学教育機構	11.1%	38.5%	32.5%	11.0%	6.9%	0.0%
学部全体	9.0%	33.5%	36.0%	12.2%	9.3%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
教育学部	8.4%	4.7%	15.9%	31.8%	23.4%	15.9%	0.0%
芸術地域デザイン学部	14.9%	5.5%	22.3%	27.0%	18.1%	12.3%	0.0%
経済学部	9.5%	5.1%	19.9%	33.1%	20.3%	12.1%	0.0%
理工学部	10.1%	3.9%	17.0%	27.5%	25.1%	16.4%	0.0%
農学部	12.8%	6.5%	22.9%	26.6%	16.7%	14.4%	0.0%
全学教育機構	10.6%	5.1%	21.2%	30.3%	19.4%	13.5%	0.0%
学部全体	10.6%	4.8%	19.7%	29.1%	21.3%	14.4%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	1.9%	0.0%	0.9%	5.6%	55.1%	36.4%	0.0%
芸術地域デザイン学部	1.2%	0.3%	0.5%	9.1%	58.6%	30.3%	0.0%
経済学部	2.1%	0.9%	2.5%	13.4%	56.0%	25.1%	0.0%
理工学部	3.4%	1.0%	2.3%	15.8%	53.9%	23.6%	0.0%
農学部	3.6%	0.2%	0.6%	9.4%	57.9%	28.3%	0.0%
全学教育機構	2.6%	0.6%	1.8%	11.6%	55.0%	28.4%	0.0%
学部全体	2.9%	0.7%	1.9%	13.0%	55.2%	26.3%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	27.1%	0.9%	0.9%	4.7%	32.7%	33.6%	0.0%
芸術地域デザイン学部	18.1%	0.3%	0.3%	4.4%	45.1%	31.9%	0.0%
経済学部	34.4%	0.7%	1.8%	13.9%	32.4%	16.8%	0.0%
理工学部	27.5%	0.8%	2.1%	10.7%	37.0%	21.9%	0.0%
農学部	26.8%	0.2%	0.5%	5.5%	40.0%	27.0%	0.0%
全学教育機構	30.1%	0.5%	1.2%	10.6%	33.3%	24.2%	0.0%
学部全体	28.9%	0.6%	1.5%	10.3%	35.8%	23.0%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
教育学部	0.0%	0.0%	2.8%	0.9%	96.3%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.2%	1.4%	4.1%	1.2%	93.2%	0.0%
経済学部	3.8%	0.3%	11.4%	1.2%	83.3%	0.0%
理工学部	7.0%	10.0%	8.5%	3.6%	70.8%	0.0%
農学部	2.1%	1.9%	0.8%	0.6%	94.6%	0.0%
全学教育機構	4.4%	18.6%	2.6%	3.4%	71.0%	0.0%
学部全体	4.8%	10.2%	5.9%	2.8%	76.2%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/わからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	7.5%	0.0%	1.9%	3.7%	58.9%	28.0%	0.0%
芸術地域デザイン学部	6.7%	0.5%	0.6%	8.3%	56.0%	27.9%	0.0%
経済学部	8.0%	1.0%	2.0%	15.8%	55.5%	17.8%	0.0%
理工学部	7.5%	0.9%	2.5%	13.9%	54.2%	20.9%	0.0%
農学部	7.8%	0.2%	1.3%	8.6%	58.6%	23.5%	0.0%
全学教育機構	7.8%	0.5%	1.7%	11.5%	56.5%	22.0%	0.0%
学部全体	7.7%	0.7%	1.9%	12.5%	55.7%	21.4%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバス内容に基づいていない/わからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	11.2%	0.0%	0.9%	3.7%	51.4%	32.7%	0.0%
芸術地域デザイン学部	13.2%	0.2%	0.8%	6.7%	53.7%	25.5%	0.0%

経済学部	10.7%	0.5%	1.2%	9.7%	54.7%	23.2%	0.0%
理工学部	9.6%	0.5%	1.3%	10.2%	54.2%	24.4%	0.0%
農学部	11.4%	0.1%	0.1%	4.3%	55.8%	28.4%	0.0%
全学教育機構	9.6%	0.3%	0.9%	7.2%	53.3%	28.8%	0.0%
学部全体	10.1%	0.3%	1.0%	8.3%	54.1%	26.2%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	0.9%	0.9%	12.1%	47.7%	38.3%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.3%	0.5%	5.2%	54.5%	39.6%	0.0%
経済学部	1.6%	2.7%	12.3%	55.6%	27.9%	0.0%
理工学部	2.2%	3.3%	14.6%	54.0%	26.0%	0.0%
農学部	0.3%	0.9%	8.7%	56.7%	33.4%	0.0%
全学教育機構	1.1%	1.6%	11.4%	53.5%	32.4%	0.0%
学部全体	1.5%	2.3%	12.2%	54.3%	29.8%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	5.6%	10.3%	10.3%	36.4%	37.4%	0.0%
芸術地域デザイン学部	2.3%	5.6%	15.2%	41.0%	36.0%	0.0%
経済学部	8.0%	12.1%	26.6%	36.9%	16.4%	0.0%
理工学部	8.9%	9.2%	24.9%	37.2%	19.8%	0.0%
農学部	4.3%	9.1%	21.7%	35.5%	29.4%	0.0%
全学教育機構	7.5%	7.7%	19.8%	34.7%	30.2%	0.0%
学部全体	7.5%	9.0%	22.6%	36.3%	24.6%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	2.8%	1.9%	5.6%	9.3%	40.2%	40.2%	0.0%
芸術地域デザイン学部	9.9%	0.3%	1.2%	8.6%	44.5%	35.5%	0.0%
経済学部	8.4%	1.8%	5.8%	18.3%	42.5%	23.2%	0.0%
理工学部	3.4%	3.1%	5.7%	15.6%	45.5%	26.7%	0.0%
農学部	7.7%	0.4%	3.7%	13.8%	45.2%	29.3%	0.0%
全学教育機構	6.6%	2.5%	5.4%	18.6%	40.3%	26.6%	0.0%
学部全体	5.9%	2.3%	5.2%	16.5%	43.2%	26.9%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
教育学部	0.0%	3.7%	2.8%	53.3%	40.2%	0.0%
芸術地域デザイン学部	0.5%	0.6%	3.0%	50.2%	45.7%	0.0%
経済学部	1.2%	2.2%	10.5%	53.8%	32.4%	0.0%
理工学部	1.8%	3.0%	13.1%	52.6%	29.4%	0.0%
農学部	0.3%	0.7%	5.5%	55.3%	38.2%	0.0%
全学教育機構	1.2%	1.6%	9.3%	50.7%	37.2%	0.0%
学部全体	1.3%	2.1%	10.2%	52.4%	34.1%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
課程・コース共通	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	90.0%	0.0%
幼小	0.1%	0.1%	0.1%	5.6%	94.2%	0.0%
小中	0.1%	0.2%	0.0%	5.4%	94.2%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
課程・コース共通	10.0%	21.3%	45.0%	16.3%	7.5%	0.0%
幼小	7.6%	32.4%	36.5%	13.6%	9.9%	0.0%
小中	7.1%	29.3%	36.5%	15.1%	11.9%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
課程・コース共通	7.5%	3.8%	17.5%	26.3%	25.0%	20.0%	0.0%
幼小	7.5%	2.8%	17.8%	28.6%	24.7%	18.6%	0.0%
小中	7.1%	3.2%	18.1%	27.7%	23.9%	20.0%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	3.8%	0.0%	0.0%	7.5%	42.5%	46.3%	0.0%
幼小	1.9%	0.4%	0.9%	6.7%	53.5%	36.7%	0.0%
小中	2.2%	0.5%	0.7%	6.4%	51.9%	38.2%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	20.0%	0.0%	0.0%	2.5%	33.8%	43.8%	0.0%
幼小	21.3%	0.4%	0.6%	5.3%	37.7%	34.7%	0.0%
小中	17.3%	0.4%	0.6%	5.3%	36.8%	39.5%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
課程・コース共通	1.3%	2.5%	0.0%	2.5%	93.8%	0.0%
幼小	2.1%	13.6%	0.1%	0.3%	84.0%	0.0%
小中	1.8%	10.9%	0.6%	0.3%	86.4%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/わからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	55.0%	35.0%	0.0%
幼小	4.3%	0.1%	0.5%	6.7%	58.3%	30.0%	0.0%
小中	4.5%	0.2%	0.6%	6.3%	57.4%	31.1%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/わからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	8.8%	0.0%	0.0%	3.8%	50.0%	37.5%	0.0%
幼小	6.6%	0.2%	0.7%	5.7%	54.6%	32.2%	0.0%
小中	6.5%	0.2%	0.7%	5.6%	53.5%	33.5%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	0.0%	0.0%	6.3%	53.8%	40.0%	0.0%
幼小	0.3%	1.0%	7.6%	52.7%	38.4%	0.0%
小中	0.6%	1.2%	7.1%	50.6%	40.5%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	1.3%	0.0%	7.5%	40.0%	51.3%	0.0%
幼小	2.2%	3.5%	11.9%	41.4%	41.0%	0.0%
小中	1.9%	2.8%	11.1%	40.1%	44.2%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	3.8%	0.0%	3.8%	1.3%	40.0%	51.3%	0.0%
幼小	5.1%	1.7%	2.8%	10.8%	42.4%	37.2%	0.0%
小中	4.4%	1.3%	2.4%	10.7%	41.0%	40.2%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	0.0%	0.0%	1.3%	51.3%	47.5%	0.0%
幼小	0.5%	1.1%	6.0%	49.3%	43.2%	0.0%
小中	0.7%	1.3%	5.4%	45.9%	46.8%	0.0%

教育学部（令和6年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
課程・コース共通	0.0%	0.0%	0.0%	12.1%	87.9%	0.0%
幼小	0.1%	0.1%	0.3%	6.4%	93.1%	0.0%
小中	0.1%	0.0%	0.1%	4.8%	95.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
課程・コース共通	6.5%	29.0%	40.2%	14.0%	10.3%	0.0%
幼小	4.9%	30.3%	41.2%	14.6%	9.1%	0.0%
小中	5.6%	28.7%	39.6%	13.9%	12.1%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
課程・コース共通	8.4%	4.7%	15.9%	31.8%	23.4%	15.9%	0.0%
幼小	6.4%	2.7%	19.4%	28.1%	27.1%	16.3%	0.0%
小中	7.6%	3.2%	18.7%	26.5%	25.6%	18.3%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	1.9%	0.0%	0.9%	5.6%	55.1%	36.4%	0.0%
幼小	1.6%	0.2%	0.9%	6.1%	55.2%	36.1%	0.0%
小中	1.1%	0.4%	0.8%	5.4%	52.4%	40.1%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	27.1%	0.9%	0.9%	4.7%	32.7%	33.6%	0.0%
幼小	17.3%	0.3%	1.1%	4.8%	39.4%	37.0%	0.0%
小中	11.6%	0.6%	0.8%	4.3%	38.5%	44.3%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
課程・コース共通	0.0%	0.0%	2.8%	0.9%	96.3%	0.0%
幼小	3.9%	10.8%	0.3%	0.5%	84.5%	0.0%
小中	1.5%	9.3%	0.4%	0.4%	88.5%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していないのだから	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	7.5%	0.0%	1.9%	3.7%	58.9%	28.0%	0.0%
幼小	3.5%	0.0%	0.5%	5.7%	60.0%	30.3%	0.0%
小中	3.9%	0.0%	0.9%	5.9%	54.1%	35.2%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していないのだから	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	11.2%	0.0%	0.9%	3.7%	51.4%	32.7%	0.0%
幼小	7.1%	0.2%	0.5%	3.6%	56.0%	32.7%	0.0%
小中	7.0%	0.1%	0.7%	3.8%	50.8%	37.7%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	0.9%	0.9%	12.1%	47.7%	38.3%	0.0%
幼小	0.2%	1.1%	6.0%	50.3%	42.4%	0.0%
小中	0.6%	1.3%	5.3%	45.6%	47.3%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	5.6%	10.3%	10.3%	36.4%	37.4%	0.0%
幼小	2.9%	4.7%	12.0%	42.3%	38.1%	0.0%
小中	2.7%	3.0%	9.9%	37.6%	46.7%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	2.8%	1.9%	5.6%	9.3%	40.2%	40.2%	0.0%
幼小	3.6%	1.3%	2.8%	9.5%	43.4%	39.5%	0.0%
小中	4.8%	0.9%	2.3%	7.1%	40.6%	44.3%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
課程・コース共通	0.0%	3.7%	2.8%	53.3%	40.2%	0.0%
幼小	0.4%	0.6%	3.8%	49.2%	45.9%	0.0%
小中	0.5%	0.6%	3.1%	43.1%	52.7%	0.0%

芸術地域デザイン学部（令和6年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.5%	0.0%	1.4%	10.2%	87.9%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
芸術地域デザイン学部	5.0%	21.7%	29.3%	19.8%	24.3%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
芸術地域デザイン学部	8.6%	3.6%	20.5%	31.7%	20.2%	15.5%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	1.2%	0.0%	0.5%	9.0%	58.1%	31.2%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	11.4%	0.0%	0.2%	6.0%	44.0%	38.3%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.7%	0.0%	11.0%	2.9%	85.5%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	4.3%	0.2%	0.7%	9.3%	62.9%	22.6%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	7.6%	0.0%	0.5%	6.9%	57.4%	27.6%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.0%	0.7%	6.9%	52.9%	39.5%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	1.9%	4.0%	11.9%	40.0%	42.1%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	3.8%	0.2%	1.2%	7.9%	42.9%	44.0%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.0%	0.0%	3.1%	44.0%	52.9%	0.0%

芸術地域デザイン学部（令和6年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.2%	0.3%	1.1%	9.9%	88.6%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
芸術地域デザイン学部	12.0%	22.3%	28.4%	17.3%	20.0%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
芸術地域デザイン学部	14.9%	5.5%	22.3%	27.0%	18.1%	12.3%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	1.2%	0.3%	0.5%	9.1%	58.6%	30.3%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	18.1%	0.3%	0.3%	4.4%	45.1%	31.9%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.2%	1.4%	4.1%	1.2%	93.2%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/わからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	6.7%	0.5%	0.6%	8.3%	56.0%	27.9%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/わからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	13.2%	0.2%	0.8%	6.7%	53.7%	25.5%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.3%	0.5%	5.2%	54.5%	39.6%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	2.3%	5.6%	15.2%	41.0%	36.0%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	9.9%	0.3%	1.2%	8.6%	44.5%	35.5%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
芸術地域デザイン学部	0.5%	0.6%	3.0%	50.2%	45.7%	0.0%

経済学部（令和6年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
1年次科目	1.1%	1.5%	3.2%	13.0%	81.2%	0.0%
経済学科	1.3%	1.3%	3.5%	19.5%	74.4%	0.0%
経営学科	1.9%	1.4%	1.9%	15.4%	79.4%	0.0%
経済法学科	0.2%	0.5%	1.0%	14.6%	83.7%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
1年次科目	10.9%	47.7%	26.4%	9.7%	5.3%	0.0%
経済学科	14.3%	38.7%	30.4%	10.3%	6.3%	0.0%
経営学科	19.3%	44.7%	26.9%	6.1%	3.0%	0.0%
経済法学科	12.1%	50.5%	30.6%	4.1%	2.7%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
1年次科目	10.2%	5.0%	23.6%	31.5%	17.1%	12.5%	0.0%
経済学科	9.3%	3.1%	17.8%	27.0%	26.4%	16.4%	0.0%
経営学科	12.7%	4.5%	19.9%	24.8%	22.2%	16.0%	0.0%
経済法学科	9.2%	2.2%	22.1%	26.2%	26.0%	14.3%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	1.5%	0.7%	1.7%	16.5%	58.0%	21.6%	0.0%
経済学科	1.6%	1.0%	2.3%	13.2%	56.6%	25.4%	0.0%
経営学科	3.3%	0.7%	1.7%	11.7%	53.6%	29.0%	0.0%
経済法学科	2.2%	0.2%	1.5%	10.9%	53.4%	31.8%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	31.8%	0.2%	1.6%	9.9%	37.9%	18.6%	0.0%
経済学科	37.0%	1.0%	0.8%	13.2%	31.2%	16.9%	0.0%
経営学科	34.6%	0.6%	0.6%	13.0%	30.0%	21.3%	0.0%
経済法学科	35.7%	0.2%	0.2%	11.9%	30.6%	21.4%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
1年次科目	15.8%	0.6%	1.0%	0.1%	82.5%	0.0%
経済学科	5.5%	0.0%	0.2%	0.0%	94.4%	0.0%
経営学科	4.2%	0.1%	0.0%	0.3%	95.4%	0.0%
経済法学科	3.6%	0.0%	13.6%	0.2%	82.5%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していないものが多い	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	8.3%	0.8%	3.2%	23.4%	45.1%	19.3%	0.0%
経済学科	9.0%	1.4%	2.3%	18.2%	51.4%	17.7%	0.0%
経営学科	8.8%	0.6%	1.7%	13.4%	49.7%	25.8%	0.0%
経済法学科	9.2%	0.7%	2.7%	12.4%	53.6%	21.4%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していないものが多い	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	13.3%	0.2%	0.6%	8.9%	56.4%	20.5%	0.0%
経済学科	11.4%	1.3%	0.6%	8.8%	52.3%	25.6%	0.0%
経営学科	13.0%	0.6%	0.7%	6.8%	49.9%	29.1%	0.0%
経済法学科	10.9%	1.0%	1.7%	8.7%	49.8%	27.9%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	1.3%	3.0%	14.8%	55.5%	25.4%	0.0%
経済学科	3.2%	3.2%	11.4%	53.7%	28.5%	0.0%
経営学科	1.2%	3.5%	12.8%	48.7%	33.9%	0.0%
経済法学科	1.7%	2.4%	10.9%	51.2%	33.7%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	5.4%	13.6%	28.5%	39.0%	13.4%	0.0%
経済学科	8.4%	9.3%	23.8%	40.2%	18.3%	0.0%
経営学科	6.3%	9.5%	26.4%	37.6%	20.2%	0.0%
経済法学科	8.0%	13.3%	32.8%	28.9%	17.0%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	9.3%	2.1%	4.5%	14.7%	45.7%	23.8%	0.0%
経済学科	5.8%	3.5%	7.4%	18.3%	42.1%	22.8%	0.0%

経営学科	12.8%	1.9%	5.2%	18.7%	36.5%	24.9%	0.0%
経済法学科	10.2%	0.5%	3.2%	13.8%	39.6%	32.8%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	1.2%	2.7%	13.2%	56.9%	26.0%	0.0%
経済学科	3.1%	1.9%	12.1%	54.5%	28.5%	0.0%
経営学科	1.0%	1.7%	9.5%	49.0%	38.8%	0.0%
経済法学科	0.7%	1.5%	7.3%	51.5%	39.1%	0.0%

経済学部（令和6年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
1年次科目	0.8%	1.2%	2.4%	10.2%	85.4%	0.0%
経済学科	2.5%	1.6%	3.4%	19.4%	73.1%	0.0%
経営学科	0.6%	0.1%	0.9%	16.3%	82.1%	0.0%
経済法学科	0.6%	0.4%	0.8%	17.1%	81.1%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
1年次科目	7.1%	44.5%	39.0%	5.5%	3.9%	0.0%
経済学科	10.2%	39.4%	31.4%	10.5%	8.5%	0.0%
経営学科	9.3%	49.6%	32.1%	5.4%	3.6%	0.0%
経済法学科	18.5%	46.9%	25.1%	5.9%	3.6%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
1年次科目	3.9%	6.7%	33.5%	40.6%	10.6%	4.7%	0.0%
経済学科	11.2%	4.9%	16.9%	30.9%	20.9%	15.3%	0.0%
経営学科	9.8%	3.9%	20.0%	34.3%	19.5%	12.5%	0.0%
経済法学科	9.8%	5.7%	17.9%	31.7%	23.4%	11.6%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	2.0%	0.4%	1.6%	15.7%	60.6%	19.7%	0.0%
経済学科	3.3%	1.6%	2.3%	14.8%	54.5%	23.5%	0.0%
経営学科	1.0%	0.3%	2.3%	10.9%	56.3%	29.2%	0.0%
経済法学科	2.2%	0.9%	3.0%	13.8%	55.4%	24.7%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	30.7%	0.4%	2.8%	15.0%	35.4%	15.7%	0.0%
経済学科	33.3%	1.1%	2.1%	13.5%	32.3%	17.6%	0.0%
経営学科	33.5%	0.6%	1.2%	12.5%	33.5%	18.7%	0.0%
経済法学科	36.7%	0.6%	1.7%	15.0%	30.8%	15.2%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
1年次科目	2.4%	2.0%	78.3%	9.8%	7.5%	0.0%
経済学科	4.8%	0.2%	0.3%	0.2%	94.6%	0.0%
経営学科	4.1%	0.1%	0.9%	0.1%	94.8%	0.0%
経済法学科	3.4%	0.1%	8.0%	0.2%	88.2%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/達成が不明	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	5.5%	0.0%	1.6%	18.1%	65.4%	9.4%	0.0%
経済学科	8.9%	1.1%	3.4%	15.1%	52.7%	18.7%	0.0%
経営学科	6.9%	1.2%	0.7%	15.6%	55.2%	20.4%	0.0%
経済法学科	8.9%	1.1%	2.0%	15.8%	54.7%	17.5%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/不明	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	8.3%	0.0%	1.6%	6.3%	64.2%	19.7%	0.0%
経済学科	12.0%	0.7%	1.8%	11.5%	52.1%	22.0%	0.0%
経営学科	9.6%	0.1%	0.7%	9.0%	55.2%	25.2%	0.0%
経済法学科	11.3%	0.8%	1.1%	9.9%	53.4%	23.5%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	0.4%	1.2%	11.4%	66.1%	20.9%	0.0%
経済学科	3.0%	3.3%	13.6%	53.2%	26.9%	0.0%
経営学科	0.3%	2.2%	12.0%	54.2%	31.3%	0.0%
経済法学科	2.1%	3.0%	11.9%	55.2%	27.8%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	2.4%	9.1%	19.7%	52.8%	16.1%	0.0%
経済学科	8.2%	12.3%	23.0%	39.4%	17.1%	0.0%
経営学科	6.9%	10.9%	27.1%	37.2%	17.9%	0.0%
経済法学科	10.2%	13.8%	30.7%	30.5%	14.8%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	0.0%	0.4%	3.1%	6.7%	50.4%	39.4%	0.0%
経済学科	9.2%	1.6%	5.1%	20.0%	42.0%	22.0%	0.0%

経営学科	7.3%	2.0%	7.9%	19.5%	42.6%	20.7%	0.0%
経済法学科	11.1%	2.2%	5.5%	19.5%	40.5%	21.2%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
1年次科目	0.0%	1.2%	11.0%	58.3%	29.5%	0.0%
経済学科	2.6%	2.1%	13.5%	52.7%	29.1%	0.0%
経営学科	0.4%	1.9%	8.9%	54.1%	34.7%	0.0%
経済法学科	1.1%	2.7%	9.5%	52.9%	33.8%	0.0%

経済学部（令和6年度前学期） 科目分類ごと

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
基本科目	1.1%	1.5%	3.2%	13.0%	81.2%	0.0%
基幹科目	1.6%	1.8%	3.2%	16.8%	76.6%	0.0%
展開科目	0.8%	0.2%	0.6%	17.1%	81.4%	0.0%
融合科目	1.4%	1.2%	2.6%	15.8%	79.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
基本科目	10.9%	47.7%	26.4%	9.7%	5.3%	0.0%
基幹科目	16.8%	44.7%	25.6%	8.2%	4.7%	0.0%
展開科目	14.5%	47.9%	29.5%	6.0%	2.1%	0.0%
融合科目	15.6%	37.5%	34.7%	6.6%	5.7%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
基本科目	10.2%	5.0%	23.6%	31.5%	17.1%	12.5%	0.0%
基幹科目	11.3%	4.3%	18.3%	24.5%	25.1%	16.6%	0.0%
展開科目	9.4%	2.4%	20.7%	27.3%	23.9%	16.4%	0.0%
融合科目	11.1%	3.1%	21.0%	26.9%	24.5%	13.4%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	1.5%	0.7%	1.7%	16.5%	58.0%	21.6%	0.0%
基幹科目	2.3%	0.8%	1.6%	13.3%	56.2%	25.8%	0.0%
展開科目	2.3%	0.2%	2.1%	10.2%	54.1%	31.2%	0.0%
融合科目	2.8%	1.2%	2.1%	12.0%	52.4%	29.5%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	31.8%	0.2%	1.6%	9.9%	37.9%	18.6%	0.0%
基幹科目	34.8%	0.5%	0.5%	11.9%	30.8%	21.4%	0.0%
展開科目	36.1%	0.8%	0.4%	11.1%	32.5%	19.2%	0.0%
融合科目	36.8%	0.7%	0.9%	16.5%	27.6%	17.5%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
基本科目	15.8%	0.6%	1.0%	0.1%	82.5%	0.0%
基幹科目	4.5%	0.1%	0.1%	0.1%	95.1%	0.0%
展開科目	3.9%	0.0%	10.5%	0.4%	85.2%	0.0%
融合科目	5.2%	0.0%	0.0%	0.0%	94.8%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	8.3%	0.8%	3.2%	23.4%	45.1%	19.3%	0.0%
基幹科目	9.7%	1.0%	2.3%	13.7%	52.6%	20.6%	0.0%
展開科目	9.8%	0.4%	1.3%	13.0%	51.1%	24.4%	0.0%
融合科目	6.6%	1.4%	2.8%	19.3%	49.1%	20.8%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	13.3%	0.2%	0.6%	8.9%	56.4%	20.5%	0.0%
基幹科目	13.6%	1.4%	0.9%	6.2%	51.3%	26.6%	0.0%
展開科目	10.9%	0.2%	0.9%	6.2%	52.1%	29.7%	0.0%
融合科目	10.1%	0.9%	0.9%	13.4%	47.9%	26.7%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	1.3%	3.0%	14.8%	55.5%	25.4%	0.0%
基幹科目	2.1%	3.8%	11.5%	53.9%	28.8%	0.0%
展開科目	1.5%	1.7%	11.8%	51.1%	33.8%	0.0%
融合科目	2.6%	3.8%	12.5%	46.0%	35.1%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	5.4%	13.6%	28.5%	39.0%	13.4%	0.0%
基幹科目	6.0%	12.2%	26.2%	37.7%	18.0%	0.0%
展開科目	9.4%	9.4%	28.6%	33.8%	18.8%	0.0%
融合科目	7.8%	8.3%	26.4%	37.5%	20.0%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	9.3%	2.1%	4.5%	14.7%	45.7%	23.8%	0.0%
基幹科目	10.6%	2.1%	5.1%	16.2%	40.3%	25.8%	0.0%

展開科目	7.9%	1.7%	6.0%	17.1%	41.9%	25.4%	0.0%
融合科目	10.1%	2.8%	5.7%	20.0%	34.0%	27.4%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	1.2%	2.7%	13.2%	56.9%	26.0%	0.0%
基幹科目	1.6%	1.6%	10.9%	53.8%	32.3%	0.0%
展開科目	1.1%	1.5%	8.3%	50.6%	38.5%	0.0%
融合科目	2.6%	2.4%	10.1%	48.8%	36.1%	0.0%

経済学部（令和6年度後学期） 科目分類ごと

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
基本科目	4.5%	4.5%	4.5%	22.7%	63.6%	0.0%
基幹科目	1.8%	1.2%	1.8%	15.9%	79.2%	0.0%
展開科目	0.0%	0.0%	1.5%	18.9%	79.6%	0.0%
融合科目	0.1%	0.1%	1.3%	17.3%	81.1%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
基本科目	9.1%	59.1%	18.2%	0.0%	13.6%	0.0%
基幹科目	14.6%	45.3%	30.5%	5.9%	3.7%	0.0%
展開科目	17.4%	48.3%	26.4%	2.5%	5.5%	0.0%
融合科目	8.9%	45.0%	30.5%	9.4%	6.2%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
基本科目	0.0%	4.5%	27.3%	40.9%	18.2%	9.1%	0.0%
基幹科目	8.9%	5.5%	21.8%	35.5%	18.3%	10.0%	0.0%
展開科目	9.5%	5.0%	18.9%	25.9%	24.4%	16.4%	0.0%
融合科目	10.7%	4.5%	17.1%	31.1%	22.5%	14.1%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%	63.6%	22.7%	0.0%
基幹科目	2.0%	0.7%	2.4%	14.0%	57.3%	23.6%	0.0%
展開科目	4.0%	0.0%	1.5%	10.4%	55.7%	28.4%	0.0%
融合科目	2.0%	1.3%	2.9%	13.2%	53.9%	26.7%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	45.5%	36.4%	0.0%
基幹科目	37.4%	0.2%	2.0%	14.9%	31.3%	14.2%	0.0%
展開科目	33.8%	0.0%	1.0%	10.4%	34.8%	19.9%	0.0%
融合科目	30.4%	1.5%	1.7%	13.6%	33.3%	19.5%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
基本科目	18.2%	4.5%	0.0%	0.0%	77.3%	0.0%
基幹科目	4.7%	0.5%	15.7%	2.0%	77.1%	0.0%
展開科目	3.5%	0.0%	0.5%	0.0%	96.0%	0.0%
融合科目	2.3%	0.1%	7.8%	0.2%	89.5%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	0.0%	36.4%	54.5%	9.1%	0.0%
基幹科目	8.1%	1.0%	1.5%	16.9%	56.8%	15.6%	0.0%
展開科目	8.5%	0.0%	2.5%	10.4%	53.7%	24.9%	0.0%
融合科目	7.8%	1.3%	2.5%	14.9%	53.9%	19.5%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%	63.6%	27.3%	0.0%
基幹科目	9.7%	0.5%	1.1%	9.2%	57.7%	21.9%	0.0%
展開科目	10.4%	0.0%	1.0%	8.5%	47.3%	32.8%	0.0%
融合科目	12.5%	0.7%	1.3%	10.8%	51.8%	22.9%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	18.2%	50.0%	31.8%	0.0%
基幹科目	0.6%	2.2%	12.4%	57.9%	26.9%	0.0%
展開科目	1.0%	2.0%	13.9%	51.7%	31.3%	0.0%
融合科目	3.3%	3.5%	11.7%	53.1%	28.3%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	4.5%	9.1%	45.5%	31.8%	9.1%	0.0%
基幹科目	7.1%	12.6%	28.6%	38.2%	13.5%	0.0%
展開科目	6.5%	10.9%	23.4%	38.3%	20.9%	0.0%
融合科目	9.7%	11.8%	24.0%	34.7%	19.7%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	0.0%	4.5%	9.1%	13.6%	54.5%	18.2%	0.0%
基幹科目	9.8%	1.8%	6.4%	17.5%	42.3%	22.2%	0.0%

展開科目	12.4%	1.0%	6.0%	21.4%	38.3%	20.9%	0.0%
融合科目	5.7%	2.0%	4.9%	18.9%	43.4%	25.1%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
基本科目	0.0%	0.0%	4.5%	59.1%	36.4%	0.0%
基幹科目	0.4%	1.7%	10.7%	55.7%	31.5%	0.0%
展開科目	0.5%	0.5%	10.4%	51.7%	36.8%	0.0%
融合科目	2.5%	3.2%	10.3%	51.3%	32.7%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20~40%	40~60%	60~80%	80%以上	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	1.1%	0.7%	1.5%	8.3%	88.4%	0.0%
数理	1.0%	0.3%	1.0%	9.3%	88.5%	0.0%
物理	0.0%	0.0%	2.6%	10.3%	87.2%	0.0%
知能・情報	3.3%	0.8%	2.0%	7.6%	86.3%	0.0%
機械・メカ	1.5%	0.0%	0.1%	6.6%	91.8%	0.0%
電気・電子	0.3%	0.5%	0.8%	14.1%	84.2%	0.0%
基盤・建築	1.9%	1.1%	0.6%	7.6%	88.8%	0.0%
生命・応用	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	93.7%	0.0%
DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	11.3%	32.6%	39.2%	11.9%	5.0%	0.0%
数理	17.8%	26.9%	30.7%	15.8%	8.9%	0.0%
物理	7.1%	13.5%	32.1%	20.5%	26.9%	0.0%
知能・情報	1.9%	22.5%	47.3%	17.6%	10.7%	0.0%
機械・メカ	10.3%	31.8%	31.1%	13.3%	13.5%	0.0%
電気・電子	4.6%	19.2%	39.0%	15.6%	21.6%	0.0%
基盤・建築	4.6%	26.6%	32.7%	16.0%	20.1%	0.0%
生命・応用	4.9%	25.8%	31.9%	16.8%	20.6%	0.0%
DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	10.5%	8.2%	22.2%	27.5%	20.2%	11.4%	0.0%
数理	18.9%	5.3%	22.2%	26.1%	17.8%	9.8%	0.0%
物理	13.5%	8.3%	21.2%	14.1%	16.7%	26.3%	0.0%
知能・情報	15.2%	6.8%	18.1%	29.5%	20.9%	9.5%	0.0%
機械・メカ	13.6%	5.0%	19.2%	22.6%	26.8%	12.8%	0.0%
電気・電子	9.5%	3.3%	16.1%	29.0%	21.6%	20.6%	0.0%
基盤・建築	6.6%	2.8%	19.9%	27.2%	26.5%	17.1%	0.0%
生命・応用	12.8%	5.8%	15.7%	26.5%	24.0%	15.2%	0.0%
DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	3.7%	0.9%	2.3%	20.5%	54.3%	18.3%	0.0%
数理	8.3%	0.4%	2.4%	20.0%	52.8%	16.1%	0.0%
物理	10.3%	0.6%	2.6%	12.2%	40.4%	34.0%	0.0%
知能・情報	2.7%	0.4%	1.3%	18.8%	57.1%	19.7%	0.0%
機械・メカ	4.5%	2.2%	2.2%	14.1%	58.5%	18.5%	0.0%

電気・電子	1.8%	0.5%	2.5%	15.6%	46.8%	32.8%	0.0%
基盤・建築	1.9%	1.0%	2.5%	13.9%	56.7%	24.0%	0.0%
生命・応用	4.0%	2.3%	1.8%	8.7%	57.2%	26.0%	0.0%
DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	34.8%	0.7%	1.6%	14.6%	33.0%	15.4%	0.0%
数理	30.5%	0.1%	1.2%	15.1%	36.1%	16.9%	0.0%
物理	33.3%	1.3%	2.6%	10.9%	22.4%	29.5%	0.0%
知能・情報	21.7%	0.5%	1.1%	12.0%	41.2%	23.5%	0.0%
機械・メカ	19.1%	1.9%	2.8%	8.1%	45.9%	22.3%	0.0%
電気・電子	13.9%	0.5%	1.7%	11.4%	37.5%	35.0%	0.0%
基盤・建築	29.9%	0.4%	1.5%	10.5%	37.0%	20.7%	0.0%
生命・応用	33.8%	2.3%	1.6%	4.0%	36.8%	21.5%	0.0%
DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	14.4%	26.1%	0.3%	5.4%	53.7%	0.0%
数理	18.2%	9.0%	2.8%	16.6%	53.4%	0.0%
物理	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	96.2%	0.0%
知能・情報	6.4%	15.1%	4.0%	5.9%	68.7%	0.0%
機械・メカ	1.0%	5.1%	2.8%	0.6%	90.5%	0.0%
電気・電子	1.8%	0.2%	0.5%	1.3%	96.2%	0.0%
基盤・建築	1.8%	6.5%	1.9%	1.0%	88.8%	0.0%
生命・応用	0.4%	0.5%	2.0%	0.4%	96.8%	0.0%
DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していないかららない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	8.1%	0.5%	2.2%	17.9%	55.1%	16.1%	0.0%
数理	12.6%	1.0%	2.6%	15.4%	53.0%	15.4%	0.0%
物理	24.4%	2.6%	6.4%	9.6%	27.6%	29.5%	0.0%
知能・情報	9.5%	0.5%	1.1%	16.9%	53.9%	18.1%	0.0%
機械・メカ	10.1%	1.6%	2.6%	9.7%	57.5%	18.5%	0.0%
電気・電子	4.1%	0.5%	3.8%	16.9%	46.3%	28.4%	0.0%
基盤・建築	4.1%	2.1%	2.5%	17.0%	54.9%	19.4%	0.0%
生命・応用	8.3%	2.0%	2.2%	7.9%	56.7%	22.9%	0.0%
DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していないから知らない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	10.5%	0.3%	1.3%	12.7%	57.4%	17.8%	0.0%	
数理	16.2%	0.3%	0.4%	12.2%	55.8%	15.1%	0.0%	
物理	23.7%	0.6%	0.0%	3.2%	41.0%	31.4%	0.0%	
知能・情報	14.3%	0.1%	0.5%	7.3%	58.8%	18.9%	0.0%	
機械・メカ	10.6%	1.6%	1.3%	6.7%	57.3%	22.4%	0.0%	
電気・電子	6.5%	0.2%	0.7%	12.3%	47.3%	33.2%	0.0%	
基盤・建築	4.3%	1.0%	1.0%	9.8%	59.6%	24.4%	0.0%	
生命・応用	10.1%	2.5%	0.9%	5.4%	58.1%	22.9%	0.0%	
DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	1.6%	2.7%	17.2%	56.3%	22.2%	0.0%
数理	3.1%	2.9%	22.6%	54.2%	17.2%	0.0%
物理	3.2%	4.5%	9.0%	47.4%	35.9%	0.0%
知能・情報	2.0%	2.5%	18.7%	53.9%	22.9%	0.0%
機械・メカ	2.9%	3.1%	15.5%	54.3%	24.2%	0.0%
電気・電子	0.8%	2.7%	15.9%	44.4%	36.2%	0.0%
基盤・建築	2.3%	5.0%	13.1%	53.2%	26.3%	0.0%
生命・応用	2.7%	4.3%	6.3%	58.1%	28.5%	0.0%
DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	11.7%	13.8%	30.3%	32.2%	12.0%	0.0%
数理	10.0%	8.6%	28.8%	37.0%	15.5%	0.0%
物理	10.3%	10.9%	17.9%	28.8%	32.1%	0.0%
知能・情報	9.3%	9.9%	27.5%	35.1%	18.3%	0.0%
機械・メカ	4.5%	6.7%	19.4%	46.3%	23.0%	0.0%
電気・電子	2.0%	7.1%	22.1%	36.5%	32.3%	0.0%
基盤・建築	9.1%	8.1%	23.2%	37.5%	22.1%	0.0%
生命・応用	8.7%	8.5%	18.1%	43.3%	21.5%	0.0%
DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	3.7%	4.6%	8.3%	23.8%	43.4%	16.3%	0.0%
数理	9.4%	1.9%	5.7%	22.3%	43.1%	17.5%	0.0%
物理	12.2%	0.6%	6.4%	12.2%	32.7%	35.9%	0.0%
知能・情報	2.0%	2.3%	4.7%	18.0%	50.8%	22.3%	0.0%
機械・メカ	5.4%	3.8%	5.0%	14.8%	47.4%	23.6%	0.0%
電気・電子	1.2%	0.8%	3.8%	14.9%	42.6%	36.7%	0.0%
基盤・建築	6.8%	2.6%	5.1%	16.1%	45.9%	23.4%	0.0%
生命・応用	7.4%	5.2%	5.2%	11.0%	44.2%	26.9%	0.0%
DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
--	----------	--------	-----------	------	------------	------

数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	1.0%	3.0%	16.1%	55.1%	24.8%	0.0%
数理	2.5%	3.3%	21.4%	51.7%	21.1%	0.0%
物理	1.9%	3.8%	14.7%	41.7%	37.8%	0.0%
知能・情報	1.2%	2.4%	15.9%	57.2%	23.3%	0.0%
機械・メカ	3.2%	3.4%	14.1%	54.4%	24.9%	0.0%
電気・電子	0.7%	3.2%	14.3%	42.8%	39.1%	0.0%
基盤・建築	1.7%	3.2%	13.4%	54.2%	27.6%	0.0%
生命・応用	2.2%	4.3%	9.9%	52.3%	31.2%	0.0%
DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

理工学部（令和6年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	0.4%	0.3%	1.2%	9.0%	89.1%	0.0%
数理	1.1%	1.1%	6.3%	15.3%	76.1%	0.0%
物理	0.8%	1.6%	2.5%	4.1%	91.0%	0.0%
知能・情報	6.1%	1.4%	0.5%	5.6%	86.3%	0.0%
機械・メカ	0.8%	0.6%	0.4%	6.7%	91.4%	0.0%
電気・電子	0.6%	0.0%	0.4%	20.0%	79.0%	0.0%
基盤・建築	0.2%	0.0%	1.0%	11.2%	87.6%	0.0%
生命・応用	0.0%	0.0%	1.1%	3.7%	95.2%	0.0%
DS	3.6%	3.6%	14.3%	14.3%	64.3%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	6.6%	26.5%	45.0%	14.6%	7.4%	0.0%
数理	7.4%	7.4%	43.8%	27.3%	14.2%	0.0%
物理	5.7%	13.1%	27.9%	19.7%	33.6%	0.0%
知能・情報	3.8%	17.5%	43.1%	18.0%	17.7%	0.0%
機械・メカ	4.8%	21.9%	43.6%	11.6%	18.1%	0.0%
電気・電子	6.1%	23.3%	37.6%	17.1%	15.9%	0.0%
基盤・建築	5.6%	33.6%	31.8%	13.1%	15.9%	0.0%
生命・応用	3.2%	26.6%	37.1%	14.1%	19.0%	0.0%
DS	7.1%	17.9%	32.1%	14.3%	28.6%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	9.2%	3.9%	16.1%	28.5%	26.9%	15.5%	0.0%
数理	11.9%	2.3%	26.7%	22.7%	24.4%	11.9%	0.0%
物理	18.0%	10.7%	11.5%	13.9%	18.9%	27.0%	0.0%
知能・情報	14.4%	6.3%	19.8%	22.3%	22.7%	14.4%	0.0%
機械・メカ	8.0%	4.4%	12.0%	28.0%	25.1%	22.5%	0.0%
電気・電子	4.5%	1.0%	15.5%	27.1%	28.0%	23.9%	0.0%
基盤・建築	9.8%	3.3%	19.6%	31.8%	22.7%	12.8%	0.0%
生命・応用	14.9%	3.0%	20.8%	26.7%	18.7%	15.8%	0.0%
DS	14.3%	10.7%	14.3%	28.6%	32.1%	0.0%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	3.9%	0.9%	2.3%	16.9%	53.8%	22.3%	0.0%
数理	4.0%	1.1%	4.0%	9.1%	65.3%	16.5%	0.0%
物理	5.7%	0.0%	0.8%	13.9%	42.6%	36.9%	0.0%
知能・情報	4.7%	0.9%	1.8%	14.8%	53.7%	24.1%	0.0%
機械・メカ	2.9%	2.9%	2.5%	14.7%	50.1%	26.7%	0.0%

電気・電子	1.4%	1.0%	2.2%	11.4%	49.8%	34.1%	0.0%
基盤・建築	1.7%	0.7%	3.5%	20.5%	55.2%	18.4%	0.0%
生命・応用	2.2%	0.6%	1.4%	13.0%	58.7%	24.0%	0.0%
DS	10.7%	0.0%	3.6%	10.7%	60.7%	14.3%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	29.9%	0.7%	2.1%	12.4%	35.8%	19.0%	0.0%
数理	30.7%	0.0%	2.3%	2.8%	46.0%	18.2%	0.0%
物理	38.5%	0.0%	0.0%	4.9%	18.0%	38.5%	0.0%
知能・情報	30.6%	0.7%	1.1%	7.9%	35.5%	24.1%	0.0%
機械・メカ	15.6%	2.5%	3.6%	11.6%	37.5%	29.3%	0.0%
電気・電子	16.7%	0.8%	2.0%	9.2%	38.0%	33.3%	0.0%
基盤・建築	30.8%	1.0%	2.8%	10.7%	36.4%	18.4%	0.0%
生命・応用	24.5%	0.2%	1.1%	8.5%	45.1%	20.6%	0.0%
DS	10.7%	0.0%	0.0%	0.0%	53.6%	35.7%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	10.4%	13.6%	8.9%	4.1%	62.9%	0.0%
数理	8.5%	1.1%	0.6%	1.1%	88.6%	0.0%
物理	0.8%	0.8%	1.6%	0.0%	96.7%	0.0%
知能・情報	10.1%	14.6%	25.8%	13.2%	36.4%	0.0%
機械・メカ	2.1%	0.8%	5.7%	0.8%	90.5%	0.0%
電気・電子	1.6%	11.2%	0.6%	1.6%	84.9%	0.0%
基盤・建築	1.2%	7.3%	12.1%	1.2%	78.1%	0.0%
生命・応用	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	99.7%	0.0%
DS	0.0%	10.7%	0.0%	3.6%	3.6%	82.1%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していないかららない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	7.8%	0.6%	2.5%	14.9%	54.0%	20.2%	0.0%
数理	9.7%	1.1%	2.3%	17.0%	55.1%	14.8%	0.0%
物理	17.2%	1.6%	7.4%	8.2%	34.4%	31.1%	0.0%
知能・情報	10.8%	0.2%	2.0%	15.7%	52.1%	19.3%	0.0%
機械・メカ	6.3%	2.1%	2.3%	11.6%	55.4%	22.3%	0.0%
電気・電子	3.1%	0.4%	2.2%	11.8%	49.6%	32.9%	0.0%
基盤・建築	6.6%	2.4%	3.1%	16.3%	58.9%	12.6%	0.0%
生命・応用	5.6%	0.6%	1.9%	8.5%	59.7%	23.7%	0.0%
DS	14.3%	0.0%	3.6%	25.0%	42.9%	14.3%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していないから知らない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%

都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	9.3%	0.4%	1.3%	10.7%	55.2%	23.2%	0.0%
数理	10.2%	0.0%	2.3%	7.4%	64.2%	15.9%	0.0%
物理	18.0%	0.0%	0.0%	5.7%	41.8%	34.4%	0.0%
知能・情報	15.5%	0.0%	0.5%	9.5%	51.7%	22.7%	0.0%
機械・メカ	6.5%	2.3%	1.7%	12.0%	48.0%	29.5%	0.0%
電気・電子	4.1%	0.2%	0.6%	8.6%	52.0%	34.5%	0.0%
基盤・建築	8.7%	0.5%	2.1%	14.2%	55.6%	18.9%	0.0%
生命・応用	11.0%	0.2%	0.8%	5.8%	55.8%	26.4%	0.0%
DS	17.9%	0.0%	3.6%	7.1%	57.1%	14.3%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	1.7%	3.1%	15.6%	55.1%	24.5%	0.0%
数理	5.7%	1.7%	18.2%	56.8%	17.6%	0.0%
物理	2.5%	1.6%	7.4%	46.7%	41.8%	0.0%
知能・情報	2.9%	5.4%	16.0%	52.1%	23.6%	0.0%
機械・メカ	3.6%	4.6%	16.6%	44.6%	30.5%	0.0%
電気・電子	2.0%	1.2%	11.2%	48.8%	36.7%	0.0%
基盤・建築	3.0%	3.8%	12.9%	57.3%	22.9%	0.0%
生命・応用	1.1%	3.2%	10.9%	58.4%	26.4%	0.0%
DS	0.0%	14.3%	10.7%	60.7%	14.3%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	9.9%	9.9%	26.0%	37.6%	16.6%	0.0%
数理	14.8%	16.5%	16.5%	35.8%	16.5%	0.0%
物理	11.5%	6.6%	23.8%	18.0%	40.2%	0.0%
知能・情報	14.1%	12.6%	28.8%	28.3%	16.2%	0.0%
機械・メカ	3.2%	4.8%	19.8%	42.7%	29.5%	0.0%
電気・電子	5.5%	5.3%	22.2%	36.5%	30.4%	0.0%
基盤・建築	8.2%	8.0%	23.6%	39.3%	20.8%	0.0%
生命・応用	4.0%	8.5%	24.8%	42.2%	20.5%	0.0%
DS	7.1%	10.7%	35.7%	32.1%	14.3%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	1.5%	3.2%	6.7%	17.7%	45.3%	25.7%	0.0%
数理	26.1%	0.6%	2.8%	10.2%	43.8%	16.5%	0.0%
物理	18.9%	0.8%	2.5%	10.7%	27.0%	40.2%	0.0%
知能・情報	2.2%	4.0%	5.2%	15.7%	46.8%	26.1%	0.0%
機械・メカ	1.9%	5.1%	6.1%	16.2%	39.8%	30.9%	0.0%
電気・電子	4.7%	3.1%	2.4%	12.2%	41.8%	35.7%	0.0%
基盤・建築	4.9%	2.3%	6.6%	13.3%	50.7%	22.2%	0.0%
生命・応用	3.5%	1.8%	3.0%	11.8%	53.1%	26.7%	0.0%
DS	17.9%	17.9%	14.3%	10.7%	25.0%	14.3%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
--	----------	--------	-----------	------	------------	------

数理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
知能情報システム学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機能物質化学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
機械システム工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電気電子工学科	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
都市工学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
理工学科	1.3%	3.1%	14.0%	53.5%	28.2%	0.0%
数理	4.0%	1.1%	16.5%	61.4%	17.0%	0.0%
物理	0.0%	1.6%	12.3%	38.5%	47.5%	0.0%
知能・情報	2.7%	3.8%	13.5%	52.6%	27.4%	0.0%
機械・メカ	4.0%	4.4%	14.9%	44.4%	32.2%	0.0%
電気・電子	1.4%	1.2%	10.0%	47.8%	39.6%	0.0%
基盤・建築	3.1%	4.2%	12.4%	54.7%	25.5%	0.0%
生命・応用	1.4%	2.1%	8.6%	56.6%	31.2%	0.0%
DS	0.0%	3.6%	17.9%	53.6%	25.0%	0.0%
数理・DS	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	0.5%	0.0%	0.5%	5.1%	93.8%	0.0%
食資源環境科学コース	0.3%	0.0%	0.3%	6.5%	93.0%	0.0%
生命機能科学コース	0.4%	0.0%	0.2%	5.1%	94.3%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	1.1%	0.0%	0.0%	6.7%	92.2%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	15.3%	34.7%	29.5%	10.4%	10.2%	0.0%
食資源環境科学コース	9.6%	35.4%	27.0%	14.0%	14.0%	0.0%
生命機能科学コース	5.1%	30.9%	43.3%	10.8%	9.9%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	18.4%	42.5%	27.9%	5.6%	5.6%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	15.1%	5.5%	24.5%	28.5%	12.5%	13.8%	0.0%
食資源環境科学コース	15.7%	9.3%	28.9%	25.0%	11.5%	9.6%	0.0%
生命機能科学コース	10.6%	4.9%	16.7%	29.4%	23.1%	15.2%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	19.0%	10.1%	20.1%	29.1%	13.4%	8.4%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	3.6%	0.0%	0.9%	9.1%	54.0%	32.4%	0.0%
食資源環境科学コース	5.6%	0.3%	1.4%	12.4%	58.4%	21.9%	0.0%
生命機能科学コース	1.9%	0.4%	0.4%	8.2%	60.7%	28.5%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	6.1%	0.0%	1.1%	16.2%	56.4%	20.1%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	22.5%	0.2%	0.0%	6.7%	33.8%	36.7%	0.0%
食資源環境科学コース	25.3%	0.0%	0.8%	5.9%	39.0%	28.9%	0.0%
生命機能科学コース	26.8%	0.2%	0.4%	8.5%	36.6%	27.5%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	37.4%	0.0%	0.6%	8.4%	31.3%	22.3%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	2.2%	0.5%	0.2%	0.5%	96.5%	0.0%
食資源環境科学コース	1.4%	1.7%	2.0%	0.8%	94.1%	0.0%
生命機能科学コース	3.8%	0.0%	0.2%	0.4%	95.6%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	3.4%	1.1%	0.6%	1.1%	93.9%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を説明していないためわからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	8.4%	0.9%	1.8%	7.1%	55.3%	26.5%	0.0%
食資源環境科学コース	10.1%	1.1%	2.2%	10.7%	59.6%	16.3%	0.0%

生命機能科学コース	6.1%	0.2%	1.3%	12.1%	58.8%	21.4%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	9.5%	0.0%	0.6%	12.3%	54.7%	22.9%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していないものがある	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	13.1%	0.2%	0.4%	4.9%	51.3%	30.2%	0.0%
食資源環境科学コース	15.7%	0.6%	1.1%	7.6%	55.6%	19.4%	0.0%
生命機能科学コース	10.4%	0.2%	0.0%	3.8%	58.3%	27.3%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	11.7%	0.0%	1.1%	11.7%	51.4%	24.0%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	0.0%	2.2%	7.8%	50.0%	40.0%	0.0%
食資源環境科学コース	0.6%	2.0%	12.4%	55.9%	29.2%	0.0%
生命機能科学コース	0.2%	1.1%	8.7%	55.8%	34.2%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	1.7%	0.6%	14.5%	53.6%	29.6%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	0.0%	2.4%	8.5%	19.1%	32.9%	37.1%
食資源環境科学コース	2.5%	7.9%	19.1%	46.1%	24.4%	0.0%
生命機能科学コース	6.6%	8.9%	23.5%	38.1%	22.8%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	4.5%	6.7%	24.0%	40.2%	24.6%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	11.1%	0.2%	2.5%	9.6%	40.4%	36.2%	0.0%
食資源環境科学コース	11.0%	0.6%	2.5%	9.0%	45.8%	31.2%	0.0%
生命機能科学コース	7.2%	1.1%	2.7%	11.0%	48.6%	29.4%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	8.9%	1.1%	7.3%	24.0%	35.8%	22.9%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	0.4%	1.6%	5.6%	48.0%	44.4%	0.0%
食資源環境科学コース	0.6%	2.5%	11.5%	52.8%	32.6%	0.0%
生命機能科学コース	0.6%	0.4%	5.7%	59.4%	34.0%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	0.6%	1.7%	8.9%	53.1%	35.8%	0.0%

農学部（令和6年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	0.7%	0.1%	0.7%	6.1%	92.5%	0.0%
食資源環境科学コース	0.5%	0.0%	0.5%	10.2%	88.7%	0.0%
生命機能科学コース	1.1%	0.2%	0.5%	8.7%	89.6%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	0.9%	0.0%	0.9%	5.2%	93.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	11.6%	39.0%	34.8%	8.6%	6.1%	0.0%
食資源環境科学コース	8.3%	39.0%	38.4%	11.6%	2.7%	0.0%
生命機能科学コース	4.4%	29.8%	38.8%	13.5%	13.5%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	6.1%	36.5%	37.4%	11.3%	8.7%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	12.8%	7.4%	23.5%	23.8%	13.7%	18.8%	0.0%
食資源環境科学コース	12.1%	5.9%	26.9%	32.3%	16.1%	6.7%	0.0%
生命機能科学コース	12.5%	5.7%	19.9%	25.8%	20.9%	15.1%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	17.4%	7.0%	24.3%	31.3%	14.8%	5.2%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	4.6%	0.3%	0.4%	6.9%	54.5%	33.3%	0.0%
食資源環境科学コース	1.9%	0.3%	0.3%	12.6%	65.1%	19.9%	0.0%
生命機能科学コース	2.9%	0.0%	0.9%	10.2%	58.3%	27.7%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	6.1%	0.0%	1.7%	11.3%	54.8%	26.1%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	24.2%	0.0%	0.3%	3.8%	40.3%	31.4%	0.0%
食資源環境科学コース	28.2%	0.0%	0.3%	7.5%	45.2%	18.8%	0.0%
生命機能科学コース	28.3%	0.3%	0.8%	6.0%	37.9%	26.8%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	31.3%	1.7%	0.9%	7.0%	33.0%	26.1%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	1.7%	0.1%	0.7%	0.0%	97.5%	0.0%
食資源環境科学コース	2.4%	0.5%	2.7%	0.3%	94.1%	0.0%
生命機能科学コース	2.3%	3.8%	0.0%	0.8%	93.1%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	1.7%	7.8%	0.0%	5.2%	85.2%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を説明していないためわからない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	8.0%	0.1%	0.9%	5.5%	59.3%	26.1%	0.0%
食資源環境科学コース	7.3%	0.0%	2.4%	8.3%	63.4%	18.5%	0.0%

生命機能科学コース	7.2%	0.5%	1.4%	11.8%	55.0%	24.2%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	11.3%	0.0%	0.0%	11.3%	59.1%	18.3%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していないものがある	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	12.8%	0.0%	0.0%	3.0%	51.8%	32.4%	0.0%
食資源環境科学コース	10.2%	0.0%	0.0%	5.6%	61.0%	23.1%	0.0%
生命機能科学コース	10.1%	0.2%	0.3%	5.0%	56.6%	27.8%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	13.0%	0.0%	0.0%	4.3%	60.9%	21.7%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	0.1%	1.1%	5.4%	53.4%	40.1%	0.0%
食資源環境科学コース	0.3%	0.0%	7.8%	65.9%	26.1%	0.0%
生命機能科学コース	0.3%	1.5%	12.4%	55.7%	30.1%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	1.7%	0.0%	12.2%	54.8%	31.3%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	4.7%	10.5%	18.4%	34.9%	31.4%	0.0%
食資源環境科学コース	1.6%	5.6%	17.5%	41.7%	33.6%	0.0%
生命機能科学コース	4.7%	8.4%	27.1%	33.9%	25.8%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	7.0%	13.9%	27.0%	28.7%	23.5%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	8.2%	0.1%	2.9%	8.4%	46.9%	33.5%	0.0%
食資源環境科学コース	5.4%	0.8%	5.4%	18.0%	48.7%	21.8%	0.0%
生命機能科学コース	8.6%	0.3%	3.5%	17.9%	41.9%	27.8%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	7.0%	0.9%	4.3%	12.2%	41.7%	33.9%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
応用生物科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資源循環生産学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域社会開発学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生命機能科学科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生物科学コース	0.3%	0.8%	2.6%	51.5%	44.8%	0.0%
食資源環境科学コース	0.0%	0.3%	7.0%	64.5%	28.2%	0.0%
生命機能科学コース	0.2%	1.1%	7.6%	55.5%	35.6%	0.0%
国際・地域マネジメントコース	2.6%	0.0%	7.0%	48.7%	41.7%	0.0%

学校教育学研究科（令和6年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
学校教育学研究科	2.5%	11.4%	43.0%	29.1%	13.9%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
学校教育学研究科	5.1%	0.0%	1.3%	25.3%	40.5%	27.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.6%	49.4%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.3%	55.7%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	70.9%	29.1%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.3%	55.7%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	40.5%	59.5%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	21.5%	78.5%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	5.1%	49.4%	45.6%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	29.1%	70.9%	0.0%

学校教育学研究科（令和6年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	5.6%	38.9%	41.7%	13.9%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	19.4%	22.2%	58.3%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.6%	69.4%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.8%	72.2%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%	44.4%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.6%	69.4%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	41.7%	58.3%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	30.6%	69.4%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.8%	72.2%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
学校教育学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%

地域デザイン研究科（令和6年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
地域デザイン研究科	2.2%	0.0%	0.0%	6.7%	91.1%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	26.7%	26.7%	46.7%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	2.2%	0.0%	22.2%	37.8%	37.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
地域デザイン研究科	6.7%	0.0%	2.2%	0.0%	91.1%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	53.3%	46.7%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	51.1%	46.7%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.2%	0.0%	2.2%	46.7%	48.9%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	35.6%	64.4%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	57.8%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	2.2%	37.8%	60.0%	0.0%

地域デザイン研究科（令和6年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
地域デザイン研究科	5.1%	0.0%	0.0%	5.1%	89.7%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	12.8%	15.4%	35.9%	35.9%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
地域デザイン研究科	2.6%	5.1%	12.8%	12.8%	38.5%	28.2%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	2.6%	0.0%	2.6%	28.2%	66.7%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%	17.9%	76.9%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
地域デザイン研究科	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	92.3%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.6%	0.0%	0.0%	5.1%	53.8%	38.5%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していないため分からない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	2.6%	2.6%	0.0%	2.6%	41.0%	51.3%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	2.6%	20.5%	76.9%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	2.6%	20.5%	76.9%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.1%	76.9%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
地域デザイン研究科	0.0%	0.0%	0.0%	10.3%	89.7%	0.0%

先進健康科学研究科（令和6年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
専攻共通科目	2.1%	0.0%	1.0%	1.0%	95.9%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	95.7%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	96.2%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	15.8%	0.0%	84.2%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	97.1%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
専攻共通科目	4.1%	13.4%	30.9%	32.0%	19.6%	0.0%
生体医工学コース専門科目	2.2%	8.7%	15.2%	28.3%	45.7%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	9.4%	20.8%	17.0%	26.4%	26.4%	0.0%
医科学コース科目	10.5%	5.3%	26.3%	31.6%	26.3%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	14.3%	25.7%	60.0%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見していない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
専攻共通科目	12.4%	1.0%	27.8%	36.1%	17.5%	5.2%	0.0%
生体医工学コース専門科目	13.0%	4.3%	15.2%	26.1%	28.3%	13.0%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	22.6%	20.8%	28.3%	3.8%	7.5%	17.0%	0.0%
医科学コース科目	21.1%	0.0%	31.6%	31.6%	15.8%	0.0%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	17.1%	48.6%	31.4%	2.9%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	3.1%	1.0%	0.0%	21.6%	53.6%	20.6%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	50.0%	45.7%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	11.3%	0.0%	0.0%	15.1%	26.4%	47.2%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	5.3%	0.0%	21.1%	68.4%	5.3%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	11.4%	54.3%	34.3%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	55.7%	0.0%	2.1%	20.6%	14.4%	7.2%	0.0%
生体医工学コース専門科目	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	28.3%	63.0%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	9.4%	0.0%	1.9%	11.3%	18.9%	58.5%	0.0%
医科学コース科目	26.3%	0.0%	0.0%	26.3%	21.1%	26.3%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	40.0%	57.1%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
専攻共通科目	18.6%	77.3%	0.0%	4.1%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	97.8%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	3.8%	9.4%	86.8%	0.0%
医科学コース科目	5.3%	47.4%	10.5%	31.6%	5.3%	0.0%
総合看護科学コース科目	5.7%	0.0%	2.9%	2.9%	88.6%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	7.2%	0.0%	5.2%	24.7%	52.6%	10.3%	0.0%
生体医工学コース専門科目	8.7%	0.0%	2.2%	6.5%	50.0%	32.6%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	11.3%	0.0%	1.9%	17.0%	35.8%	34.0%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	5.3%	31.6%	57.9%	5.3%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	2.9%	11.4%	71.4%	14.3%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバス以外の内容を授業で取り扱った	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	10.3%	1.0%	3.1%	18.6%	53.6%	13.4%	0.0%
生体医工学コース専門科目	10.9%	0.0%	2.2%	8.7%	39.1%	39.1%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	20.8%	0.0%	1.9%	15.1%	35.8%	26.4%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	31.6%	63.2%	5.3%	0.0%
総合看護科学コース科目	2.9%	0.0%	0.0%	8.6%	71.4%	17.1%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	1.0%	5.2%	24.7%	55.7%	13.4%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	2.2%	10.9%	52.2%	34.8%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	30.2%	26.4%	43.4%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	5.3%	26.3%	68.4%	0.0%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	2.9%	14.3%	37.1%	45.7%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし

専攻共通科目	24.7%	18.6%	36.1%	16.5%	4.1%	0.0%
生体医工学コース専門科目	6.5%	6.5%	4.3%	41.3%	41.3%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	24.5%	24.5%	50.9%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	21.1%	36.8%	36.8%	5.3%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	2.9%	40.0%	57.1%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	11.3%	14.4%	45.4%	22.7%	6.2%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	2.2%	2.2%	10.9%	41.3%	43.5%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	13.2%	0.0%	0.0%	22.6%	20.8%	43.4%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	68.4%	21.1%	10.5%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	8.6%	40.0%	51.4%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	1.0%	9.3%	16.5%	53.6%	19.6%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	0.0%	4.3%	37.0%	58.7%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	13.2%	34.0%	52.8%	0.0%
医科学コース科目	5.3%	0.0%	21.1%	57.9%	15.8%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	2.9%	8.6%	34.3%	54.3%	0.0%

先進健康科学研究科（令和6年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	1.7%	1.7%	0.0%	96.6%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	3.0%	15.2%	81.8%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	1.7%	18.6%	23.7%	23.7%	32.2%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	5.6%	18.1%	43.1%	9.7%	23.6%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	57.1%	7.1%	35.7%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	21.2%	45.5%	33.3%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見していない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
専攻共通科目	0.0%	20.0%	0.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	15.3%	1.7%	16.9%	25.4%	22.0%	18.6%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	20.8%	2.8%	29.2%	11.1%	13.9%	22.2%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	28.6%	14.3%	50.0%	7.1%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	3.0%	6.1%	30.3%	39.4%	21.2%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	1.7%	0.0%	0.0%	3.4%	50.8%	44.1%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	4.2%	0.0%	0.0%	11.1%	36.1%	48.6%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%
総合看護科学コース科目	3.0%	0.0%	0.0%	6.1%	30.3%	60.6%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	20.3%	0.0%	0.0%	5.1%	33.9%	40.7%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	2.8%	0.0%	0.0%	8.3%	31.9%	56.9%	0.0%
医科学コース科目	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	42.9%	0.0%
総合看護科学コース科目	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%	27.3%	66.7%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
専攻共通科目	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	5.1%	11.9%	0.0%	0.0%	83.1%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	2.8%	4.2%	93.1%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	42.9%	21.4%	21.4%	14.3%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	6.1%	3.0%	90.9%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成できなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	3.4%	0.0%	0.0%	8.5%	57.6%	30.5%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	6.9%	0.0%	0.0%	13.9%	38.9%	40.3%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	3.0%	0.0%	9.1%	54.5%	33.3%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバス以外の内容を授業で扱った	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	6.8%	0.0%	1.7%	6.8%	49.2%	35.6%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	12.5%	0.0%	0.0%	11.1%	37.5%	38.9%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	64.3%	28.6%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	48.5%	45.5%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	1.7%	1.7%	11.9%	49.2%	35.6%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	15.3%	34.7%	50.0%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	64.3%	35.7%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	9.1%	30.3%	60.6%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

専攻共通科目	0.0%	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	8.5%	6.8%	11.9%	37.3%	35.6%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	11.1%	33.3%	55.6%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	3.0%	12.1%	84.8%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	1.7%	1.7%	18.6%	40.7%	37.3%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	11.1%	0.0%	0.0%	6.9%	31.9%	50.0%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	50.0%	42.9%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	12.1%	81.8%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
専攻共通科目	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%
生体医工学コース専門科目	0.0%	0.0%	5.1%	50.8%	44.1%	0.0%
健康機能分子科学コース科目	0.0%	0.0%	8.3%	40.3%	51.4%	0.0%
医科学コース科目	0.0%	0.0%	0.0%	64.3%	35.7%	0.0%
総合看護科学コース科目	0.0%	0.0%	3.0%	21.2%	75.8%	0.0%

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	4.9%	14.6%	80.5%	0.0%
データサイエンスコース	2.3%	0.0%	0.0%	3.4%	94.3%	0.0%
知能情報工学コース	0.0%	0.9%	0.0%	3.4%	95.7%	0.0%
機能材料化学コース	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	98.7%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	95.1%	0.0%
機械システム工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	96.0%	0.0%
電気電子工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	99.1%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	93.5%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	97.1%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理学コース	7.3%	26.8%	26.8%	0.0%	39.0%	0.0%
データサイエンスコース	6.9%	12.6%	19.5%	31.0%	29.9%	0.0%
知能情報工学コース	6.0%	10.3%	21.4%	26.5%	35.9%	0.0%
機能材料化学コース	7.7%	20.5%	37.2%	16.7%	17.9%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	9.8%	34.1%	26.8%	29.3%	0.0%
機械システム工学コース	2.0%	22.0%	38.0%	22.0%	16.0%	0.0%
電気電子工学コース	1.8%	16.4%	30.9%	18.2%	32.7%	0.0%
都市基盤工学コース	1.6%	11.3%	48.4%	22.6%	16.1%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	8.6%	31.4%	28.6%	31.4%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	20.7%	79.3%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理学コース	24.4%	2.4%	7.3%	24.4%	12.2%	29.3%	0.0%
データサイエンスコース	10.3%	3.4%	18.4%	37.9%	8.0%	21.8%	0.0%
知能情報工学コース	14.5%	4.3%	20.5%	29.9%	9.4%	21.4%	0.0%
機能材料化学コース	17.9%	9.0%	19.2%	19.2%	10.3%	24.4%	0.0%
機械エネルギー工学コース	4.9%	8.5%	22.0%	28.0%	26.8%	9.8%	0.0%
機械システム工学コース	14.0%	12.0%	18.0%	30.0%	18.0%	8.0%	0.0%
電気電子工学コース	13.6%	0.0%	18.2%	23.6%	16.4%	28.2%	0.0%
都市基盤工学コース	8.1%	3.2%	19.4%	32.3%	22.6%	14.5%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	5.7%	14.3%	34.3%	22.9%	22.9%	0.0%
博士後期課程	10.3%	3.4%	6.9%	13.8%	24.1%	41.4%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	29.3%	65.9%	0.0%
データサイエンスコース	0.0%	0.0%	1.1%	9.2%	51.7%	37.9%	0.0%
知能情報工学コース	1.7%	0.0%	1.7%	12.8%	47.9%	35.9%	0.0%
機能材料化学コース	14.1%	0.0%	1.3%	9.0%	39.7%	35.9%	0.0%
機械エネルギー工学コース	2.4%	0.0%	2.4%	7.3%	67.1%	20.7%	0.0%
機械システム工学コース	4.0%	0.0%	2.0%	16.0%	64.0%	14.0%	0.0%
電気電子工学コース	3.6%	0.0%	2.7%	7.3%	40.0%	46.4%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	41.9%	54.8%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	65.7%	32.9%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	6.9%	31.0%	62.1%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	31.7%	68.3%	0.0%
データサイエンスコース	18.4%	1.1%	1.1%	6.9%	35.6%	36.8%	0.0%
知能情報工学コース	16.2%	0.9%	0.9%	8.5%	35.0%	38.5%	0.0%
機能材料化学コース	15.4%	0.0%	0.0%	6.4%	35.9%	42.3%	0.0%
機械エネルギー工学コース	15.9%	0.0%	1.2%	1.2%	52.4%	29.3%	0.0%
機械システム工学コース	30.0%	0.0%	2.0%	0.0%	52.0%	16.0%	0.0%
電気電子工学コース	27.3%	0.0%	0.9%	2.7%	29.1%	40.0%	0.0%
都市基盤工学コース	14.5%	0.0%	0.0%	0.0%	30.6%	54.8%	0.0%
建築環境デザインコース	8.6%	0.0%	0.0%	0.0%	51.4%	40.0%	0.0%
博士後期課程	3.4%	0.0%	0.0%	6.9%	27.6%	62.1%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理学コース	2.4%	7.3%	0.0%	0.0%	90.2%	0.0%

データサイエンスコース	1.1%	3.4%	9.2%	9.2%	77.0%	0.0%
知能情報工学コース	3.4%	2.6%	6.8%	7.7%	79.5%	0.0%
機能材料化学コース	14.1%	26.9%	0.0%	5.1%	53.8%	0.0%
機械エネルギー工学コース	1.2%	0.0%	8.5%	6.1%	84.1%	0.0%
機械システム工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	98.0%	0.0%
電気電子工学コース	1.8%	3.6%	0.0%	3.6%	90.9%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	98.6%	0.0%
博士後期課程	3.4%	65.5%	0.0%	0.0%	31.0%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理学コース	2.4%	0.0%	0.0%	14.6%	29.3%	53.7%	0.0%
データサイエンスコース	2.3%	0.0%	1.1%	6.9%	52.9%	36.8%	0.0%
知能情報工学コース	4.3%	0.0%	0.0%	7.7%	54.7%	33.3%	0.0%
機能材料化学コース	19.2%	0.0%	0.0%	9.0%	33.3%	38.5%	0.0%
機械エネルギー工学コース	3.7%	0.0%	4.9%	1.2%	64.6%	25.6%	0.0%
機械システム工学コース	4.0%	0.0%	2.0%	10.0%	70.0%	14.0%	0.0%
電気電子工学コース	2.7%	0.0%	0.0%	12.7%	45.5%	39.1%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	1.6%	6.5%	59.7%	32.3%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	1.4%	0.0%	1.4%	62.9%	34.3%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	6.9%	37.9%	55.2%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理学コース	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	29.3%	65.9%	0.0%
データサイエンスコース	5.7%	0.0%	0.0%	4.6%	54.0%	35.6%	0.0%
知能情報工学コース	8.5%	0.0%	0.0%	7.7%	49.6%	34.2%	0.0%
機能材料化学コース	16.7%	0.0%	1.3%	9.0%	30.8%	42.3%	0.0%
機械エネルギー工学コース	3.7%	0.0%	0.0%	3.7%	62.2%	30.5%	0.0%
機械システム工学コース	10.0%	0.0%	2.0%	8.0%	68.0%	12.0%	0.0%
電気電子工学コース	7.3%	0.0%	0.0%	7.3%	40.9%	44.5%	0.0%
都市基盤工学コース	4.8%	0.0%	0.0%	1.6%	48.4%	45.2%	0.0%
建築環境デザインコース	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	65.7%	31.4%	0.0%
博士後期課程	6.9%	0.0%	0.0%	3.4%	37.9%	51.7%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	0.0%	26.8%	73.2%	0.0%
データサイエンスコース	0.0%	1.1%	9.2%	55.2%	34.5%	0.0%
知能情報工学コース	0.9%	1.7%	12.8%	50.4%	34.2%	0.0%
機能材料化学コース	3.8%	0.0%	12.8%	37.2%	46.2%	0.0%
機械エネルギー工学コース	1.2%	1.2%	6.1%	61.0%	30.5%	0.0%
機械システム工学コース	0.0%	2.0%	8.0%	68.0%	22.0%	0.0%
電気電子工学コース	0.0%	0.9%	17.3%	39.1%	42.7%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	4.8%	45.2%	50.0%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	2.9%	57.1%	40.0%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	6.9%	27.6%	65.5%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	4.9%	36.6%	58.5%	0.0%
データサイエンスコース	1.1%	6.9%	16.1%	36.8%	39.1%	0.0%
知能情報工学コース	2.6%	6.0%	14.5%	35.0%	41.9%	0.0%
機能材料化学コース	6.4%	5.1%	19.2%	29.5%	39.7%	0.0%
機械エネルギー工学コース	2.4%	3.7%	8.5%	48.8%	36.6%	0.0%
機械システム工学コース	6.0%	6.0%	14.0%	54.0%	20.0%	0.0%
電気電子工学コース	1.8%	6.4%	18.2%	28.2%	45.5%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	3.2%	9.7%	43.5%	43.5%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	1.4%	54.3%	44.3%	0.0%
博士後期課程	0.0%	6.9%	20.7%	31.0%	41.4%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理学コース	4.9%	0.0%	0.0%	4.9%	29.3%	61.0%	0.0%
データサイエンスコース	3.4%	2.3%	5.7%	13.8%	41.4%	33.3%	0.0%
知能情報工学コース	4.3%	2.6%	5.1%	14.5%	37.6%	35.9%	0.0%
機能材料化学コース	10.3%	0.0%	1.3%	19.2%	29.5%	39.7%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	1.2%	4.9%	8.5%	56.1%	29.3%	0.0%

機械システム工学コース	8.0%	0.0%	8.0%	14.0%	46.0%	24.0%	0.0%
電気電子工学コース	1.8%	0.0%	4.5%	16.4%	32.7%	44.5%	0.0%
都市基盤工学コース	3.2%	0.0%	1.6%	1.6%	41.9%	51.6%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%	54.3%	42.9%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	13.8%	13.8%	24.1%	48.3%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	2.4%	22.0%	75.6%	0.0%
データサイエンスコース	0.0%	1.1%	8.0%	48.3%	42.5%	0.0%
知能情報工学コース	0.0%	1.7%	10.3%	46.2%	41.9%	0.0%
機能材料化学コース	0.0%	0.0%	7.7%	42.3%	50.0%	0.0%
機械エネルギー工学コース	3.7%	2.4%	7.3%	52.4%	34.1%	0.0%
機械システム工学コース	0.0%	0.0%	8.0%	62.0%	30.0%	0.0%
電気電子工学コース	0.0%	0.9%	10.9%	42.7%	45.5%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	1.6%	46.8%	51.6%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	1.4%	57.1%	41.4%	0.0%
博士後期課程	0.0%	3.4%	3.4%	27.6%	65.5%	0.0%

理工学研究科（令和6年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	90.9%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	9.5%	9.5%	81.0%	0.0%
データサイエンスコース	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	96.2%	0.0%
知能情報工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	93.7%	0.0%
機能材料化学コース	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	97.9%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	0.0%	2.5%	5.0%	92.5%	0.0%
機械システム工学コース	0.0%	0.0%	2.8%	2.8%	94.4%	0.0%
電気電子工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	96.3%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	7.3%	92.7%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	27.3%	27.3%	45.5%	0.0%
物理学コース	4.8%	19.0%	14.3%	14.3%	47.6%	0.0%
データサイエンスコース	2.5%	6.3%	25.3%	24.1%	41.8%	0.0%
知能情報工学コース	2.4%	7.9%	25.4%	19.8%	44.4%	0.0%
機能材料化学コース	0.0%	10.6%	36.2%	12.8%	40.4%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	2.5%	15.0%	12.5%	70.0%	0.0%
機械システム工学コース	2.8%	5.6%	25.0%	5.6%	61.1%	0.0%
電気電子工学コース	2.6%	20.1%	31.7%	12.2%	33.3%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	7.3%	34.1%	31.7%	26.8%	0.0%
建築環境デザインコース	2.5%	0.0%	7.5%	22.5%	67.5%	0.0%
博士後期課程	0.0%	7.7%	7.7%	15.4%	69.2%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
数学コース	0.0%	9.1%	9.1%	45.5%	9.1%	27.3%	0.0%
物理学コース	33.3%	9.5%	14.3%	38.1%	0.0%	4.8%	0.0%
データサイエンスコース	8.9%	0.0%	6.3%	24.1%	16.5%	44.3%	0.0%
知能情報工学コース	11.9%	1.6%	9.5%	20.6%	17.5%	38.9%	0.0%
機能材料化学コース	8.5%	12.8%	21.3%	27.7%	14.9%	14.9%	0.0%
機械エネルギー工学コース	7.5%	2.5%	25.0%	10.0%	12.5%	42.5%	0.0%
機械システム工学コース	22.2%	11.1%	8.3%	5.6%	27.8%	25.0%	0.0%
電気電子工学コース	16.4%	3.2%	13.8%	19.0%	14.3%	33.3%	0.0%
都市基盤工学コース	12.2%	0.0%	22.0%	29.3%	19.5%	17.1%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	2.5%	27.5%	25.0%	17.5%	27.5%	0.0%
博士後期課程	3.8%	0.0%	11.5%	23.1%	7.7%	53.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	72.7%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	71.4%	0.0%
データサイエンスコース	2.5%	0.0%	0.0%	6.3%	35.4%	55.7%	0.0%
知能情報工学コース	5.6%	0.0%	0.0%	7.9%	33.3%	53.2%	0.0%
機能材料化学コース	0.0%	0.0%	0.0%	12.8%	40.4%	46.8%	0.0%
機械エネルギー工学コース	2.5%	0.0%	0.0%	5.0%	35.0%	57.5%	0.0%
機械システム工学コース	8.3%	0.0%	0.0%	5.6%	38.9%	47.2%	0.0%
電気電子工学コース	5.8%	0.5%	1.1%	7.4%	41.8%	43.4%	0.0%
都市基盤工学コース	4.9%	0.0%	0.0%	12.2%	39.0%	43.9%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	57.5%	32.5%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	38.5%	61.5%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	72.7%	0.0%
物理学コース	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	71.4%	0.0%
データサイエンスコース	15.2%	0.0%	1.3%	8.9%	24.1%	50.6%	0.0%
知能情報工学コース	12.7%	0.0%	0.8%	7.1%	26.2%	53.2%	0.0%
機能材料化学コース	10.6%	0.0%	0.0%	4.3%	31.9%	53.2%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	20.0%	77.5%	0.0%
機械システム工学コース	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	30.6%	66.7%	0.0%
電気電子工学コース	8.5%	1.1%	1.1%	4.8%	32.3%	52.4%	0.0%
都市基盤工学コース	24.4%	0.0%	0.0%	0.0%	31.7%	43.9%	0.0%
建築環境デザインコース	2.5%	0.0%	0.0%	7.5%	55.0%	35.0%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	30.8%	65.4%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
数学コース	9.1%	18.2%	0.0%	0.0%	72.7%	0.0%
物理学コース	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	85.7%	0.0%

データサイエンスコース	12.7%	25.3%	1.3%	7.6%	53.2%	0.0%
知能情報工学コース	11.9%	23.8%	1.6%	7.1%	55.6%	0.0%
機能材料化学コース	2.1%	8.5%	0.0%	0.0%	89.4%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	95.0%	0.0%
機械システム工学コース	2.8%	2.8%	0.0%	0.0%	94.4%	0.0%
電気電子工学コース	2.6%	2.6%	0.0%	4.8%	89.9%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	31.7%	2.4%	2.4%	63.4%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	12.5%	0.0%	5.0%	82.5%	0.0%
博士後期課程	0.0%	34.6%	0.0%	0.0%	65.4%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	36.4%	63.6%	0.0%
物理学コース	4.8%	0.0%	0.0%	19.0%	47.6%	28.6%	0.0%
データサイエンスコース	6.3%	0.0%	0.0%	2.5%	36.7%	54.4%	0.0%
知能情報工学コース	7.1%	0.0%	0.0%	5.6%	38.1%	49.2%	0.0%
機能材料化学コース	2.1%	0.0%	2.1%	12.8%	59.6%	23.4%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	0.0%	5.0%	5.0%	42.5%	47.5%	0.0%
機械システム工学コース	8.3%	0.0%	8.3%	5.6%	41.7%	36.1%	0.0%
電気電子工学コース	5.3%	0.0%	1.1%	10.6%	43.4%	39.7%	0.0%
都市基盤工学コース	4.9%	0.0%	0.0%	9.8%	51.2%	34.1%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	67.5%	27.5%	0.0%
博士後期課程	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	42.3%	53.8%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	45.5%	54.5%	0.0%
物理学コース	28.6%	0.0%	0.0%	9.5%	14.3%	47.6%	0.0%
データサイエンスコース	7.6%	0.0%	0.0%	5.1%	31.6%	55.7%	0.0%
知能情報工学コース	10.3%	0.0%	0.0%	4.8%	34.9%	50.0%	0.0%
機能材料化学コース	6.4%	0.0%	2.1%	8.5%	51.1%	31.9%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	27.5%	67.5%	0.0%
機械システム工学コース	25.0%	0.0%	0.0%	2.8%	30.6%	41.7%	0.0%
電気電子工学コース	12.2%	0.0%	1.6%	5.3%	36.5%	44.4%	0.0%
都市基盤工学コース	12.2%	0.0%	0.0%	4.9%	43.9%	39.0%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	0.0%	7.5%	65.0%	27.5%	0.0%
博士後期課程	0.0%	3.8%	0.0%	3.8%	34.6%	57.7%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	45.5%	54.5%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	4.8%	19.0%	76.2%	0.0%
データサイエンスコース	1.3%	2.5%	7.6%	31.6%	57.0%	0.0%
知能情報工学コース	0.8%	1.6%	9.5%	34.9%	53.2%	0.0%
機能材料化学コース	0.0%	0.0%	8.5%	48.9%	42.6%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%	62.5%	0.0%
機械システム工学コース	0.0%	2.8%	8.3%	44.4%	44.4%	0.0%
電気電子工学コース	2.1%	1.1%	8.5%	42.3%	46.0%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	2.4%	17.1%	41.5%	39.0%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	12.5%	57.5%	30.0%	0.0%
博士後期課程	3.8%	0.0%	0.0%	38.5%	57.7%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	9.1%	0.0%	27.3%	63.6%	0.0%
物理学コース	4.8%	0.0%	4.8%	19.0%	71.4%	0.0%
データサイエンスコース	6.3%	10.1%	15.2%	19.0%	49.4%	0.0%
知能情報工学コース	5.6%	7.1%	10.3%	27.8%	49.2%	0.0%
機能材料化学コース	2.1%	2.1%	6.4%	42.6%	46.8%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	5.0%	5.0%	32.5%	57.5%	0.0%
機械システム工学コース	2.8%	5.6%	2.8%	38.9%	50.0%	0.0%
電気電子工学コース	0.5%	1.6%	15.9%	31.2%	50.8%	0.0%
都市基盤工学コース	2.4%	4.9%	17.1%	26.8%	48.8%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	2.5%	10.0%	52.5%	35.0%	0.0%
博士後期課程	3.8%	0.0%	11.5%	30.8%	53.8%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	18.2%	0.0%	9.1%	0.0%	27.3%	45.5%	0.0%
物理学コース	0.0%	4.8%	0.0%	9.5%	14.3%	71.4%	0.0%
データサイエンスコース	0.0%	0.0%	6.3%	16.5%	27.8%	49.4%	0.0%
知能情報工学コース	0.8%	1.6%	3.2%	15.9%	29.4%	49.2%	0.0%
機能材料化学コース	10.6%	2.1%	0.0%	8.5%	40.4%	38.3%	0.0%
機械エネルギー工学コース	5.0%	0.0%	5.0%	5.0%	27.5%	57.5%	0.0%

機械システム工学コース	13.9%	2.8%	0.0%	2.8%	38.9%	41.7%	0.0%
電気電子工学コース	2.1%	2.1%	1.1%	14.8%	29.6%	50.3%	0.0%
都市基盤工学コース	2.4%	0.0%	0.0%	29.3%	24.4%	43.9%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	55.0%	30.0%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	3.8%	11.5%	34.6%	50.0%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
数学コース	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	72.7%	0.0%
物理学コース	0.0%	0.0%	4.8%	19.0%	76.2%	0.0%
データサイエンスコース	0.0%	1.3%	10.1%	32.9%	55.7%	0.0%
知能情報工学コース	0.0%	0.8%	7.9%	33.3%	57.9%	0.0%
機能材料化学コース	0.0%	0.0%	6.4%	51.1%	42.6%	0.0%
機械エネルギー工学コース	0.0%	2.5%	2.5%	22.5%	72.5%	0.0%
機械システム工学コース	0.0%	0.0%	5.6%	30.6%	63.9%	0.0%
電気電子工学コース	1.1%	2.1%	6.9%	31.2%	58.7%	0.0%
都市基盤工学コース	0.0%	0.0%	7.3%	46.3%	46.3%	0.0%
建築環境デザインコース	0.0%	0.0%	5.0%	62.5%	32.5%	0.0%
博士後期課程	0.0%	0.0%	0.0%	38.5%	61.5%	0.0%

農学研究科（令和6年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
農学研究科	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	98.8%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
農学研究科	8.6%	20.4%	33.3%	4.9%	32.7%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
農学研究科	22.2%	9.3%	16.7%	7.4%	21.6%	22.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	6.2%	0.0%	1.2%	13.0%	34.0%	45.7%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	4.9%	0.0%	0.0%	1.9%	36.4%	56.8%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
農学研究科	1.2%	0.0%	4.3%	2.5%	92.0%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	9.3%	0.0%	0.0%	7.4%	38.3%	45.1%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	19.1%	0.0%	0.0%	7.4%	32.1%	41.4%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	0.6%	8.0%	38.3%	53.1%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	3.7%	8.6%	32.7%	54.9%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	10.5%	0.0%	0.0%	6.8%	32.7%	50.0%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	0.0%	2.5%	32.7%	64.8%	0.0%

農学研究科（令和6年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
農学研究科	0.5%	0.0%	0.0%	1.0%	98.5%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
農学研究科	9.0%	18.0%	25.5%	12.0%	35.5%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
農学研究科	26.5%	8.5%	27.0%	14.5%	11.5%	12.0%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	6.0%	0.0%	0.5%	6.0%	36.5%	51.0%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	11.0%	0.0%	0.5%	1.5%	32.5%	54.5%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
農学研究科	5.5%	5.0%	0.5%	5.0%	84.0%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	学習到達目標を達成していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	11.0%	0.0%	0.0%	4.0%	42.0%	43.0%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	シラバスの内容を参照していない/該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	23.0%	0.5%	0.0%	6.5%	37.5%	32.5%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされてきましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	0.0%	5.5%	40.0%	54.5%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	2.5%	4.0%	7.5%	34.0%	52.0%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	5.5%	1.5%	2.0%	5.5%	35.0%	50.5%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
農学研究科	0.0%	0.0%	1.0%	39.5%	59.5%	0.0%

全学教育機構（令和6年度前学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	2.6%	1.1%	1.3%	10.5%	84.4%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.4%	0.4%	2.8%	10.2%	86.3%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	1.6%	1.1%	1.2%	18.0%	78.1%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	1.0%	0.3%	1.9%	10.3%	86.5%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	1.1%	0.3%	1.3%	9.8%	87.5%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	1.3%	0.0%	1.3%	11.0%	86.4%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	1.4%	0.5%	0.5%	8.4%	89.3%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	0.4%	0.0%	0.7%	9.3%	89.6%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	0.0%	1.1%	1.7%	10.0%	87.2%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	96.9%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	0.4%	0.0%	1.3%	10.3%	87.9%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	1.1%	0.0%	0.7%	3.6%	94.6%	0.0%

A-2 授業時間外学習（予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など）は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	5.9%	30.5%	37.7%	15.0%	10.9%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	14.6%	34.6%	26.6%	14.5%	9.7%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	16.3%	46.5%	26.5%	5.9%	4.8%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	13.5%	39.5%	32.7%	9.7%	4.6%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	18.2%	38.1%	26.2%	9.6%	8.0%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	8.8%	25.4%	33.8%	21.1%	11.0%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	8.9%	33.2%	31.3%	13.6%	13.1%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	7.4%	40.5%	34.2%	12.3%	5.6%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	7.2%	39.4%	32.2%	10.0%	11.1%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	14.8%	29.3%	34.0%	16.0%	5.9%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	12.1%	35.9%	33.2%	9.9%	9.0%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	6.8%	38.2%	35.4%	13.6%	6.1%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	10.6%	7.7%	25.3%	28.9%	16.6%	10.9%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	13.5%	6.8%	24.6%	29.1%	15.9%	10.0%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	11.9%	5.4%	22.6%	29.1%	19.7%	11.3%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	12.0%	5.2%	21.3%	28.7%	19.9%	12.9%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	10.1%	4.6%	20.8%	30.1%	20.8%	13.7%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	11.4%	4.8%	17.5%	31.6%	21.5%	13.2%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	9.3%	3.7%	20.1%	25.7%	21.5%	19.6%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	12.6%	4.5%	20.8%	30.1%	17.1%	14.9%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	4.4%	3.9%	26.1%	26.1%	20.6%	18.9%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	22.3%	6.6%	26.6%	25.8%	10.2%	8.6%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	7.2%	2.7%	18.4%	26.9%	28.3%	16.6%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	12.9%	4.3%	25.0%	25.4%	20.7%	11.8%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	2.3%	0.8%	2.5%	13.0%	54.8%	26.7%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	2.3%	0.7%	2.5%	13.6%	56.4%	24.5%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	3.0%	0.5%	1.6%	14.0%	57.8%	23.2%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	2.3%	0.9%	0.9%	12.3%	52.0%	31.7%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	2.5%	0.7%	1.8%	12.1%	53.2%	29.7%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	6.6%	3.9%	3.5%	13.6%	53.9%	18.4%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	1.9%	0.0%	0.9%	7.0%	49.5%	40.7%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	3.3%	1.1%	1.9%	11.9%	57.2%	24.5%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	2.8%	1.7%	1.1%	11.1%	53.3%	30.0%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	3.9%	0.0%	2.0%	11.7%	53.9%	28.5%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	0.9%	0.0%	0.9%	9.4%	55.6%	33.2%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	1.1%	2.5%	3.6%	12.5%	55.0%	25.4%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	26.8%	0.5%	1.0%	10.9%	37.2%	23.8%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	24.1%	0.4%	2.2%	9.3%	37.4%	26.7%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	32.5%	0.5%	1.4%	11.5%	34.3%	19.8%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	30.1%	0.4%	0.3%	7.6%	34.7%	26.9%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	33.8%	0.2%	0.7%	9.9%	31.8%	23.6%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	29.8%	3.1%	1.8%	13.6%	36.4%	15.4%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	13.6%	0.0%	0.5%	4.7%	39.7%	41.6%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	31.2%	1.5%	0.0%	7.8%	37.5%	21.9%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	14.4%	3.3%	1.7%	8.9%	31.1%	40.6%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	37.9%	0.0%	1.2%	7.4%	32.0%	21.5%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	30.9%	0.0%	0.0%	10.3%	37.2%	21.5%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	31.8%	2.1%	1.4%	12.1%	34.6%	17.9%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	5.8%	0.5%	0.1%	11.2%	82.5%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	2.1%	2.8%	9.0%	1.2%	84.9%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	4.8%	12.4%	0.4%	0.5%	81.9%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	2.0%	10.3%	3.0%	0.9%	83.8%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	3.0%	15.5%	4.9%	2.0%	74.5%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	3.1%	5.3%	0.9%	5.7%	85.1%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	2.8%	0.0%	6.5%	0.9%	89.7%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	1.5%	3.7%	11.2%	3.0%	80.7%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	2.2%	0.6%	0.0%	0.0%	97.2%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	1.6%	0.8%	0.0%	0.0%	97.7%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	3.6%	0.0%	0.9%	0.0%	95.5%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	1.4%	3.6%	67.9%	2.9%	24.3%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	全くとそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし	
共通基礎科目-外国語科目	8.2%	0.5%	1.9%	14.9%	55.1%	19.3%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	8.5%	0.4%	1.6%	11.0%	58.7%	19.8%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	9.6%	1.3%	1.9%	14.3%	53.5%	19.5%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	8.9%	1.3%	1.4%	12.6%	53.6%	22.2%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	8.1%	0.6%	1.6%	11.0%	54.4%	24.3%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	11.4%	1.8%	1.3%	13.2%	57.0%	15.4%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	7.5%	1.9%	1.4%	5.1%	50.5%	33.6%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	9.3%	0.0%	2.6%	11.5%	56.1%	20.4%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	5.6%	0.6%	2.8%	17.8%	43.9%	29.4%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	10.2%	0.0%	0.4%	5.5%	57.8%	26.2%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	5.4%	0.4%	0.0%	9.4%	61.4%	23.3%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	7.5%	0.4%	1.1%	11.8%	60.7%	18.6%	0.0%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	全くとそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし	
共通基礎科目-外国語科目	12.3%	0.4%	1.1%	8.6%	53.1%	24.5%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	12.4%	0.3%	0.9%	7.9%	55.2%	23.3%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	11.4%	0.7%	0.7%	8.2%	56.1%	23.0%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	11.9%	0.4%	0.4%	6.4%	48.9%	31.9%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	9.9%	1.0%	1.2%	7.5%	51.2%	29.3%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	11.4%	2.6%	1.8%	8.3%	56.6%	19.3%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	7.9%	0.0%	0.5%	6.1%	45.8%	39.7%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	13.4%	0.0%	1.1%	8.9%	52.0%	24.5%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	6.7%	1.1%	2.2%	10.0%	48.3%	31.7%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	19.9%	0.4%	0.0%	5.5%	47.7%	26.6%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	7.2%	0.9%	0.4%	5.4%	58.7%	27.4%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	11.8%	0.4%	1.4%	10.7%	53.6%	22.1%	0.0%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くとそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	1.7%	3.7%	14.0%	53.9%	26.7%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.6%	3.0%	12.3%	56.8%	27.4%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	1.3%	3.0%	13.3%	54.4%	28.1%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	0.4%	2.3%	8.5%	52.6%	36.2%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	0.9%	1.5%	10.8%	52.0%	34.7%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	5.7%	2.6%	18.9%	56.6%	16.2%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	0.0%	1.4%	6.1%	49.5%	43.0%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	2.2%	2.2%	12.3%	55.0%	28.3%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	2.8%	2.8%	15.0%	47.2%	32.2%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	0.0%	1.6%	8.6%	55.5%	34.4%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	0.4%	1.8%	6.7%	59.2%	31.8%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	2.9%	3.9%	13.9%	54.3%	25.0%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒に「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くとそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	4.8%	3.2%	10.4%	39.8%	41.8%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	7.2%	14.8%	30.8%	33.0%	14.3%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	12.3%	15.7%	30.3%	28.3%	13.4%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	9.0%	7.4%	21.2%	33.7%	28.7%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	9.0%	13.6%	24.2%	32.8%	20.4%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	7.5%	3.9%	19.7%	44.7%	24.1%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	0.9%	2.3%	5.1%	35.0%	56.5%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	7.8%	8.9%	17.1%	37.2%	29.0%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	3.3%	8.3%	17.2%	31.1%	40.0%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	1.6%	5.5%	12.9%	47.3%	32.8%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	3.1%	10.3%	14.8%	42.2%	29.6%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	10.4%	9.6%	28.2%	34.3%	17.5%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	8.0%	2.0%	4.2%	15.6%	43.7%	26.5%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	4.6%	2.2%	6.6%	15.5%	45.0%	26.1%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	10.0%	2.3%	6.5%	16.1%	43.3%	22.0%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	13.6%	0.9%	2.4%	11.6%	38.4%	33.1%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	7.3%	2.5%	6.0%	19.0%	37.8%	27.6%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	2.2%	7.9%	7.9%	24.6%	43.0%	14.5%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	3.3%	0.5%	3.3%	12.6%	41.1%	39.3%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	4.1%	4.8%	9.7%	17.8%	40.1%	23.4%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	2.2%	2.2%	4.4%	10.6%	37.8%	42.8%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	7.8%	0.0%	5.1%	19.5%	42.2%	25.4%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	7.2%	0.9%	4.5%	14.3%	43.9%	29.1%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシヤルティコース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	1.1%	3.9%	4.6%	22.9%	42.1%	25.4%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	1.5%	3.0%	13.2%	50.2%	32.2%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.4%	3.4%	10.5%	55.9%	29.8%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	1.2%	1.8%	12.0%	54.8%	30.2%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	0.4%	1.1%	9.2%	49.3%	40.0%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	1.5%	1.7%	8.6%	46.5%	41.8%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	7.0%	3.9%	19.3%	50.9%	18.9%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	0.0%	1.4%	6.5%	40.7%	51.4%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	1.1%	3.0%	11.5%	56.1%	28.3%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	3.9%	2.8%	12.8%	40.6%	40.0%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	0.4%	0.4%	5.1%	51.2%	43.0%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	0.4%	1.3%	5.8%	52.5%	39.9%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシヤルティコース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	2.5%	5.4%	12.1%	52.9%	27.1%	0.0%

全学教育機構（令和6年度後学期）

A-1 出席率はどのくらいですか

	20%未満	20～40%	40～60%	60～80%	80%以上	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	1.1%	1.5%	1.7%	12.7%	82.9%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	1.3%	0.4%	2.7%	13.9%	81.7%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	0.8%	0.7%	1.3%	11.1%	86.1%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	1.5%	0.6%	1.2%	12.0%	84.7%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	0.0%	0.6%	1.1%	14.4%	84.0%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	0.0%	0.0%	0.5%	11.6%	87.8%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	0.0%	0.0%	1.0%	12.5%	86.5%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	1.0%	0.0%	0.5%	12.5%	86.1%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	0.0%	0.0%	0.0%	10.7%	89.3%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	0.0%	0.5%	0.0%	7.0%	92.5%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	0.0%	0.0%	1.3%	4.0%	94.7%	0.0%

A-2 授業時間外学習(予習や復習、授業時間後に行ったレポート作成など)は、1回の授業ごとにどの程度しましたか

	全くしていない	1時間未満	1時間程度	2時間程度	3時間以上	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	5.3%	32.6%	37.1%	14.1%	11.0%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	14.3%	44.4%	28.9%	7.6%	4.8%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	13.2%	40.2%	34.5%	7.8%	4.3%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	15.2%	41.6%	28.3%	9.2%	5.6%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	11.0%	38.7%	35.4%	11.0%	3.9%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	5.3%	31.2%	39.2%	13.2%	11.1%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	7.9%	41.3%	34.0%	12.5%	4.3%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	8.7%	35.6%	32.2%	13.0%	10.6%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	11.7%	45.6%	35.6%	4.7%	2.3%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	9.5%	31.8%	31.3%	17.4%	10.0%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	14.7%	21.3%	26.0%	30.0%	8.0%	0.0%

A-3 この授業の選択・予習・復習などのためにシラバスを活用しましたか

	シラバスを見ていない	全く活用しなかった	あまり活用しなかった	ときどき活用した	活用した	大いに活用した	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	12.1%	7.4%	23.7%	30.0%	15.3%	11.5%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	10.1%	4.1%	23.5%	29.7%	18.8%	13.8%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	9.8%	4.5%	15.7%	33.2%	20.2%	16.7%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	9.0%	4.8%	19.1%	30.6%	23.3%	13.4%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	8.3%	5.0%	24.3%	29.8%	19.9%	12.7%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	7.9%	4.2%	23.3%	25.9%	24.3%	14.3%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	11.6%	6.3%	17.2%	35.0%	16.5%	13.5%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	8.2%	4.8%	25.5%	24.5%	16.8%	20.2%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	20.5%	1.7%	19.5%	31.2%	19.5%	7.7%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	9.0%	1.5%	18.4%	25.9%	25.4%	19.9%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	8.0%	6.0%	26.7%	30.0%	17.3%	12.0%	0.0%

B-1 教員の教育理念に基づいた教育方法や成績評価方法等の説明は有益でしたか

	説明がなかった・該当しない	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	2.5%	0.6%	2.4%	12.3%	54.0%	28.2%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	2.9%	0.6%	2.3%	11.0%	56.6%	26.5%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	3.0%	1.2%	0.8%	9.9%	54.9%	30.2%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	2.6%	0.5%	1.6%	11.6%	55.5%	28.2%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	0.6%	1.1%	1.7%	16.6%	56.4%	23.8%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	2.1%	0.0%	2.6%	11.6%	52.9%	30.7%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	2.6%	1.0%	2.6%	14.5%	53.5%	25.7%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	1.0%	1.0%	1.4%	13.9%	52.4%	30.3%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	5.4%	0.3%	1.3%	10.7%	57.0%	25.2%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	2.0%	0.0%	0.5%	4.0%	56.7%	36.8%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	1.3%	0.0%	0.7%	11.3%	52.7%	34.0%	0.0%

B-2 担当教員は、あなたの質問や相談に適切に対応してくれましたか

	質問・相談をしなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	24.5%	0.2%	1.5%	11.2%	34.4%	28.1%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	36.1%	0.5%	1.4%	11.0%	31.4%	19.5%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	35.0%	0.8%	1.0%	8.9%	29.6%	24.6%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	35.4%	0.4%	1.5%	12.0%	29.6%	21.0%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	29.3%	1.1%	1.7%	11.0%	37.6%	19.3%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	13.8%	1.1%	0.0%	6.9%	43.9%	34.4%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	24.4%	0.7%	1.0%	11.9%	38.9%	23.1%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	11.1%	1.4%	0.5%	11.1%	42.8%	33.2%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	40.9%	0.0%	0.7%	8.4%	31.9%	18.1%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	19.9%	0.0%	0.5%	5.0%	40.3%	34.3%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	26.7%	0.0%	0.7%	10.7%	35.3%	26.7%	0.0%

C-1 この授業を主としてどの授業形態で受講しましたか

	資料配布型	授業録画型	同時中継型	その他の遠隔授業方式	対面授業だった	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	6.3%	0.5%	0.7%	10.0%	82.5%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	3.9%	30.4%	0.3%	0.7%	64.6%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	3.8%	31.1%	4.5%	1.3%	59.3%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	3.7%	36.3%	3.7%	1.4%	54.8%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	1.7%	0.0%	14.4%	2.2%	81.8%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	1.1%	0.5%	1.6%	2.1%	94.7%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	8.3%	0.3%	9.9%	6.6%	74.9%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	1.9%	0.5%	0.5%	0.0%	97.1%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	5.0%	2.0%	0.0%	0.0%	93.0%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	99.0%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	4.0%	58.7%	1.3%	0.0%	36.0%	0.0%

C-2 この授業の学習到達目標を達成できましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	8.8%	0.4%	2.0%	13.5%	55.8%	19.4%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	8.8%	0.7%	2.1%	14.1%	54.9%	19.3%
基本教養科目-文化の分野	6.3%	0.5%	1.5%	9.6%	57.4%	24.8%
基本教養科目-現代社会の分野	8.1%	0.6%	1.6%	11.8%	55.5%	22.4%
インターフェース科目-環境コース	5.0%	0.6%	3.3%	12.7%	59.7%	18.8%
インターフェース科目-文化と共生コース	5.3%	0.0%	1.1%	7.4%	60.8%	25.4%
インターフェース科目-生活と科学コース	7.3%	1.0%	0.7%	9.9%	57.4%	23.8%
インターフェース科目-人間と社会コース	4.8%	1.4%	1.0%	14.4%	55.8%	22.6%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	10.7%	0.0%	0.3%	5.7%	61.7%	21.5%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	4.0%	0.0%	1.0%	4.5%	57.2%	33.3%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	4.7%	0.7%	2.7%	6.7%	56.0%	29.3%

C-3 授業の内容はシラバスに基づいていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	11.2%	0.4%	0.8%	7.9%	51.8%	27.8%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	10.1%	0.1%	1.6%	8.0%	53.8%	26.4%
基本教養科目-文化の分野	9.3%	0.3%	0.5%	6.0%	49.6%	34.4%
基本教養科目-現代社会の分野	8.2%	0.3%	0.6%	8.0%	53.6%	29.3%
インターフェース科目-環境コース	5.5%	0.0%	0.6%	6.6%	64.6%	22.7%
インターフェース科目-文化と共生コース	6.9%	0.0%	2.6%	6.3%	53.4%	30.7%
インターフェース科目-生活と科学コース	8.9%	0.3%	1.7%	7.3%	54.1%	27.7%
インターフェース科目-人間と社会コース	7.2%	0.0%	0.5%	8.2%	52.9%	31.3%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	16.4%	0.0%	0.3%	4.4%	54.7%	24.2%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	7.5%	0.5%	0.5%	3.0%	53.2%	35.3%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	6.7%	0.0%	1.3%	4.0%	56.7%	31.3%

C-4 理解しやすいように教え方や教材の工夫がされていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	1.3%	2.5%	14.6%	51.2%	30.4%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	1.1%	1.8%	11.3%	57.2%	28.7%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	1.0%	0.7%	7.1%	53.4%	37.9%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	0.8%	1.2%	11.0%	53.3%	33.7%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	0.0%	1.7%	18.2%	54.7%	25.4%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	0.5%	2.1%	6.3%	54.0%	37.0%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	2.0%	1.7%	12.9%	54.8%	28.7%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	1.9%	4.8%	12.5%	45.7%	35.1%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	1.0%	0.0%	10.1%	56.4%	32.6%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	1.0%	0.5%	3.5%	54.2%	40.8%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	2.0%	0.7%	10.7%	53.3%	33.3%	0.0%

C-5 この授業では、学生が主体的に学べるよう他者と一緒「書く」、「話す」、「発表する」といった活動が行われていましたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	3.1%	2.3%	10.8%	40.1%	43.7%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	11.8%	12.3%	25.8%	32.2%	17.9%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	9.4%	9.6%	25.5%	29.1%	26.4%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	11.0%	11.4%	26.3%	29.9%	21.3%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	3.3%	2.2%	14.9%	47.5%	32.0%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	0.5%	2.1%	7.9%	39.7%	49.7%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	5.6%	5.9%	14.5%	36.3%	37.6%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	5.3%	8.2%	16.3%	28.8%	41.3%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	5.4%	7.4%	23.8%	44.0%	19.5%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	3.5%	5.0%	10.9%	32.3%	48.3%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシャルティコース	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	12.0%	8.0%	20.0%	36.0%	24.0%	0.0%

C-6 課題等の提出物に対して適切なフィードバックや解説がありましたか

	課題等はなかった	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	6.6%	1.9%	3.1%	15.4%	43.7%	29.3%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	8.7%	3.6%	7.0%	22.2%	38.4%	20.1%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	10.2%	2.6%	5.6%	15.5%	37.7%	28.3%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	6.0%	2.6%	5.8%	21.4%	39.3%	24.9%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	0.0%	2.2%	6.1%	25.4%	46.4%	19.9%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	0.5%	3.7%	5.3%	14.8%	41.3%	34.4%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	3.6%	1.3%	5.3%	19.5%	42.6%	27.7%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	1.0%	2.4%	4.3%	11.1%	38.0%	43.3%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	4.7%	2.7%	9.1%	21.5%	38.9%	23.2%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	11.9%	0.0%	2.5%	7.5%	40.3%	37.8%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシヤルティコース	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	12.0%	5.3%	8.0%	23.3%	34.0%	17.3%	0.0%

D-1 この授業は全体として満足できるものでしたか

	全くそう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	全くその通りだと思う	回答なし
共通基礎科目-外国語科目	1.6%	2.9%	11.5%	51.3%	32.7%	0.0%
共通基礎科目-情報リテラシー科目	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
基本教養科目-自然科学と技術の分野	1.5%	1.3%	9.7%	53.8%	33.8%	0.0%
基本教養科目-文化の分野	0.5%	0.3%	7.1%	47.6%	44.5%	0.0%
基本教養科目-現代社会の分野	1.1%	0.7%	8.7%	49.9%	39.7%	0.0%
インターフェース科目-環境コース	0.0%	3.3%	14.4%	56.9%	25.4%	0.0%
インターフェース科目-文化と共生コース	0.5%	3.2%	4.8%	49.7%	41.8%	0.0%
インターフェース科目-生活と科学コース	1.7%	2.6%	9.2%	53.1%	33.3%	0.0%
インターフェース科目-人間と社会コース	1.4%	2.9%	10.1%	47.6%	38.0%	0.0%
インターフェース科目-医療・福祉と社会コース	1.0%	0.7%	6.4%	52.3%	39.6%	0.0%
インターフェース科目-地域・佐賀学コース	1.0%	0.0%	4.0%	44.3%	50.7%	0.0%
インターフェース科目-サブスペシヤルティコース	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
大学院-大学院教養教育P	0.7%	1.3%	15.3%	44.0%	38.7%	0.0%